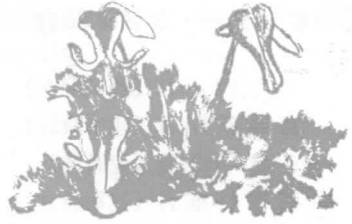




会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

こま く さ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 914 号

1977. 7. 5 (火) (晴)

No.1

本日のプログラム

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | |
| 2. 君が代斉唱 | |
| 3. ロータリーソング (奉仕の理想) | |
| 4. ビジター・ゲスト紹介 | |
| 5. 会員及び奥様誕生祝 | 親睦活動委員会 |
| 6. 年間皆出席表彰 | 出席委員会 |
| 7. 前会長、幹事へバッジ贈呈 | 上野三郎会長 |
| 8. 会長就任挨拶、会長報告 | 上野三郎会長 |
| 9. 幹事就任挨拶、幹事報告 | 佐藤順治幹事 |
| 10. ビジター・ゲスト挨拶 | |
| ○鶴岡西R.C会長挨拶 | 佐藤成生君 |
| ○温海R.C会長挨拶 | 菅原鉄之助君 |
| 11. 委員会報告 | |
| ○国際親睦活動委員会 | 委員長 嶺岸光吉君 |
| 12. 出席報告 | |

■ ビジター・ゲスト紹介

本間豊太郎君 (機械配布)	和泉祐作君 (橋梁建設)	} 温海R.C
斎藤新作君 (建築設計)	菅原鉄之助君 (土産品配布)	
菅原年雄君 (建設業)	佐藤成生君 (金物配布)	} 鶴岡西R.C
菅原松雄君 (建築設計)	羽根田正吉君 (土木建設)	

■ 会員及び奥様誕生祝

<会員誕生>

黒谷正夫君、嶺岸光吉君、森田清治君、中江亮君、佐藤順治君

<奥様誕生>

飯白安江様、小池英子様、諸橋靖子様、中野ふみ子様(清吾)、中村静子様
佐藤清子様(忠)、富樫貞様、藪田淳子様

■ 年間皆出席表彰

<年間皆出席>

13年間	五十嵐三郎君	
12年間	鈴木弥一郎君	
8年間	小野寺清君	
6年間	小松広穂君	
5年間	森田清治君	角田博君
1年間	黒谷正夫君	中野重次郎君

<6月125%出席> 10名

早坂(源)君、風間君、高橋(耕)君、小池君、三井(徹)君、三井(健)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、上野君、山口君

<6月100%出席> 51名

阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、張君、早坂(徳)君、半田君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、上林君、黒谷君、石倉君、小松君、嶺岸君、三井(賢)君、三浦君、皆川君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、斎藤(得)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、新穂君、横山君、内上君、菅君、鈴木

(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、丹下君、迎田君、谷口君、手塚君、富樫君
菅原君、中村君、吉野君、金沢君、佐藤(元)君

■ 会長就任挨拶

上野三郎君

本日こういう立場に立つことは、1年半前から判っていたことですが、いざ現実になってみると、70年余のロータリーの歴史と、18年のクラブの伝統の重みがあったため感じられて身の引き締まる思いがいたします。鈴木前会長から引き継いだものを、何とか損わずに、欲をいえば少しでも何かをプラスして来年度に引き渡したいと願って、ともかく一生懸命努めたいと思いますので会員みなさまの温かい友情とご指導を下さいますよう心からお願い申し上げます。

W・ジャック・デービス 新R.I会長は、そのメッセージで「全人類を結びつけるために奉仕せよ」と呼びかけられました。そして、どうすれば全人類を結びつけるために奉仕出来るか、の答は、全世界のロータリアンが言葉と行動によって、「超我の奉仕」の意義の深さを全世界の人々に示すことであるとして次のように提案されております。

ロータリー独特の能力を使って国際親善と理解を増進すること。

われわれの奉仕する力に生氣を与えること。

ロータリーのプログラムに身をもって参加すること。

より多くの適格者を会員に推せんすること。

財団のプログラムと基金に対して支援すること。

すべての人に接するとき、常にロータリーの原理と友好的精神を身をもって示すこと。

このメッセージを要約して加藤新ガバナーは「真のロータリアンになることで世界の平和につながってもらいたい」という意味であると教示されました。加藤ガバナーのお話しでは、このターゲットの日本語は非常に強く命令調に聞こえるが、ジャック・デービス会長は誠に柔かい温厚な人柄の方で、日本語としては、むしろ「奉仕して全人類を結びつけましょう」といった方が会長の真意に近いと云っておられました。

さて、クラブの仕事は年々忙しくなるように見えます。忙しくなると、とかく仕事を「こなしてゆく」という姿勢になり易い。松木兼二郎パスト・ガバナーはロータリーの原点は、つきつめてゆくと「心の温かさ」とあると云っておられます。われわれの活動が「心の温かさ」から自然に湧き出て具体化された行動であるかどうか、いつも心にとめてクラブ運営に当ってゆきたいと自戒しているところです。

又、クラブ単位や地区単位の活動も勿論大事ではありますが、「ロータリーは奉仕団体ではなく、奉仕する人々の団体である」と云われるように、会員個人々々の奉仕が基本であると思いますので、この個人の奉仕活動に大いに期待しながら、今年度活動の重点として次の5項目を設定いたしました。重ねてご協力をお願い申し上げます。

1. 親睦と友情を深める全員の参加の例会。
2. 炉辺会合やフォーラムによるロータリーの理解。
3. I.C、R.A.Cとの協同活動。
4. 交換学生の受入れと派遣。
5. 台中港区R.Cとの姉妹クラブ盟約の更新。

以上クラブ運営方針の一端を述べて会長就任のご挨拶といたします。

■ 会長報告

I 地区協議会の報告

6月26日 米沢市において地区協議会が開催され、R.I新会長のメッセージが伝えられ7つの分科会で午前、午後を通じて3時間の勉強会が持たれた。当クラブからの出席者次の通り。

会長部会	上野三郎会長
幹事、会計部会	佐藤順治幹事、高橋耕二会計
クラブ奉仕部会	三井 健副会長
社会奉仕部会	板垣広志社会奉仕委員長 石井敬三青少年奉仕委員長
職業奉仕部会	山口篤之助副幹事
国際奉仕部会	佐藤忠国際奉仕委員長
ロータリー財団部会	風間慶三ロータリー財団委員

(イ) 533地区からI.Cチーム一行12名が1月20日から8月9日まで当地区来訪。庄内地区滞在は7月27日から7月31日まで4泊5日、この受入れは分区代理が中心になり立案。分区にこの受入れのための特別委員会を設ける。当クラブから次の5名の方に委員を委嘱した。

佐藤 忠君	国際奉仕委員長
迎田 稔君	国際青少年交換委員長
石井 敬三君	青少年奉仕委員長
菅原 辰吉君	青少年委員長
中江 亮君	インターアクト委員長

(㉓) 当クラブの交換学生受入れ

明年1月オーストラリアから1名の受入れ決定。詳細10月頃。

(㉔) 今年度の地区大会は、いわき平 R.C のホストで11月7日～11月9日開催のこと。

(㉕) 1978～1979年度ガバナー・ノミネー候補として山形 R.C の岩淵増蔵君が地区指名委員会で指名されたこと。

地区協議会は昭53.6月、山形南 R.C のホストで開催されること。

II 7月1日第1回理事会での決定事項

(i) 今年度インターアクト委員長に予定されていた横山昇君が退会されたので、国際親睦活動委員の中江亮君に同委員のままインターアクト委員長を兼務願うことに決定。

(ii) 今年度名誉会員として白井重磨氏、金井勝助氏を選任。

(iii) 会長、副会長とも欠席の場合の会長代行者は理事のうち年長者の順にこれに当ること。

(iv) 会員お互いの呼び方を公式のときは「○○君」に統一する。

III 7月1日第1回クラブ協議会を開催し、今年度の活動計画について再検討を加えた。

■ 幹事就任挨拶

佐藤 順治 君

これから一年間幹事を務めさせて頂くに当り、一言ご挨拶を申し上げます。過去一年間名幹事の中江先輩のご指導を仰ぎ乍ら、そのお仕事を拝見するにつけ、幹事は仲々大変な役目であると思えました。然し乍ら一旦お引受けした以上今更後には引けないわけで私は全力をあげて努力致します。

今後は会員皆様方の心暖まるご友情と尚一層のご協力に支えられ乍ら、この一年間を何とか大過なく終らせて頂く様念願している次第でありますのでよろしくお願い申し上げます。

尚、その間行き届かない点も沢山あろうかと思われましますので、お気付きの節はその都度ご指摘、ご指導下さいます様重ねてお願い申し上げます。

■ 幹事報告

1. 例会日変更

村上R.C

7月7日(木)例会を9日(土)に変更

例会場は村上市寺町「吉源」

2. 事務所変更

小国R.C

7月1日より次の場所に変更

新事務所 山形県西置賜郡小国町緑町1の29

株式会社 肉の白萩屋

TEL 02386-2-2277

幹事宅 (長岡 久) 山形県西置賜郡小国町緑町1の29

3. 例会時間、場所変更

山形西R.C

7月1日より次の通り変更

とき 7月11日(月) P.M 5:30

ところ 「嘯 月」

4. 会報到着

台中港区扶輪社より会報到着

5. 事務委託料の増額要請について

従来の事務委託の30%増額 $374,000円 \times 1.3 = 486,200円$

6. 台中来訪晴の写真 次例会にも回覧します。

名前、番号を記入、申込むこと。1枚50円

7. 会費納入のお願い

年度初めて送金やらその他で経費が相当多くかかりますので、上半期分(53,000円)を今月中に納入して下さい。

8. 会員証発行の件

今年度は上野会長の了解を得て会員証を発行することに致しました。但し、この会員証は会費を納入した際お渡しすることになっておりますので、会費納入の時は忘れずにお受け取り下さい。

鶴岡西R.Cや温海R.Cならいざ知らず、遠方の知らない土地でのメイクの時には大変便利に活用できる筈でありますので、充分利用して頂いて出席率向上にご協力下さいます様出席委員に代りましてお願い申し上げます。

■ ビジター・ゲスト挨拶

① 鶴岡西R.C新会長 佐藤成生君挨拶

12年目の会長となりました私ですが、8月にはアメリカから交換学生が参りますが、当クラブでは国際奉仕を柱として、「楽しいロータリー」、「ロータリーを楽しく」を年度のスローガンとして近隣R.C、姉妹R.Cと仲良く交流致したいと思えます。これからも何とぞ宜敷く御願い申し上げます。

② 温海R.C新会長 菅原鉄之助君挨拶

8代目の会長となりましたが、今まで大変鶴岡R.Cより御世話になっております。これからも宜敷く御指導、御協力を御願い申し上げます。

■ 委員会報告

国際親睦活動委員長 嶺岸光吉君

交換学生ダイアンは、7月13日、いなほ1号で帰国されます。昨年8月21日に来日され、あれからもう一年になろうとしております。その間、学校当局はじめ、ロータリーの皆様には色々御指導、御支援いただき厚く御礼申し上げます。特にホストファミリーの方、石黒慶之助君、三井(徹)君、鶴岡西クラブ栗本直君、高橋良士君とその御家族の方々には、この一年本当に親身にもまさる御指導と御接待を戴き、委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

彼女も日本に来て学んだ一年間色々な知識を得られた事は彼女の生涯に深い印象として残るものと思えます。どうか帰国されても、健康には充分気をつけられ一層勉学につとめ立派な社会人となるよう念願致します。

クラブよりダイアンに対しお土産として振袖を上げることになっております。後程会長より寄贈されますが、この品物は、クラブ予算も少ない関係上、幸いといつてよいかどうか、これは会員の山口君からの寄贈によるものです。心から感謝申し上げます。

どうかロータリアンの皆様の中に年頃の娘さんのいる御家庭の方は、花嫁衣裳を格安で奉仕するそうですから是非御利用下さい。山口君本当に有難うございました。

この一年、ダイアンをお世話下さいましたロータリーの皆様には心から感謝致します。今日夜6時よりダイアンの送別会を開催致します。

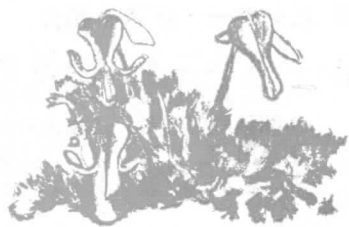
出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	早坂(徳)君、飯白君、五十嵐(三)君、板垣(俊)君、上林君、黒谷君、石倉君、森田君、齋藤(栄)君、笹原君、津田君、諸橋君
	出席数	58名		
	出席率	82.86%		

前回の出席	前回出席率	78.87%	メイクアップ	阿部(襄)君、石倉君 - 酒田R.C 玉城君、嶺岸君、森田君、佐藤(衛)君、横山君、富樫君、吉野君 - 鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	91.55%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

こま く さ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 915 号

1977. 7. 12 (火) (晴)

No.2

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それどこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 退 会 の 挨拶 横 山 昇 君
2年間公私に亘りお世話になり大変ありがとうございました。と、
御礼の言葉がありました。
7. お別れパーティーのお礼 嶺 岸 光 吉 君
8. 帰 国 の 挨拶 ダイ アン 嬢
9. パナーの紹介 { オクラハマシティー 三 井 徹 君
群馬藤岡R.C
10. 10周年花笠祭りについて 鈴 木 善 作 君
8月9日 前 夜 祭 (於 体育館)
8月10、11日 花笠パレード (日本生命→蓮台院)
11. 地区協議会報告 ク ラ ブ 奉 仕 分 科 会 三 井 健 君
12. 前年度決算報告 上 野 会 長 計
13. 今年度予算案審議 } 別紙詳細 高 橋 会 計
14. 出 席 報 告 石 川 寿 男 君

■ ビジター・ゲスト紹介

田宮長二君	(内科医)	} 温海R.C
菅原鉄三郎君	(雑貨小売)	
本間儀左工門君	(観光協会)	} 鶴岡西R.C
羽根田正吉君	シニア(建築)	
石寺龍象君	シニア(生命保険)	

■ 会長報告

上野三郎君

1. 533地区I.Cチーム受入れ特別委員会
7月5日P.M.3:00から分区代理主催の上記委員会が、三井徹地区I.C委員も同席して開かれ、当クラブから5名の委員と会長、幹事が出席した。
2. 交換学生ミス・ダイアンのお別れパーティ
7月5日P.M.6:00から当クラブとI.C、R.A.C共催の上記パーティが産業会館5Fホールで開催された。ホスト・ファミリーのみなさん、恩師はじめ、学友、I.C、R.A.C、ロータリアン、ご家族 大勢出席され、若々しい雰囲気の中にも別れを惜しむ気持ちのこもったパーティでした。
3. 地区番号の変更について
会報No.866(昭51.7.27)やロータリーの友昭51.11月号でも予告されましたように、今年7月1日から当地区の番号が従来の353から「253」に変更になります。日本国内の地区番号は一部の例外を除いて大体は従来の番号から100を差し引いた番号になります。
4. 昨年度の当クラブ一般会計の決算と、今年度の予算案について後程ご審議願ひ、ご承認を得たい。
5. 内川を美しくする会より、来る7月17日(日)A.M.7:00~10:00、内川清掃運動に参加の呼びかけ。具体的内容は、社会奉仕委員長より。

■ 幹事報告

1. 今後幹事報告中、例会の日時、場所変更等の事項は黒板に掲示することにして、限られた例会時間を有効なプログラムにしたいと思ひます。
2. 出席委員会の出席報告を除き、各委員会でスピーチされたい時は必ず前以て幹事にご連絡願ひます。
3. 新会員の推薦に関する氏名発表
大野忠雄氏 日本通運株鶴岡支店長(貨物自動車輸送)
4. 例会時間変更
山形R.C
7月27日(水)の例会はクラブフォーラムの為変更
とき 7月27日(水)P.M.3:30
ところ 丸久松坂屋8F 例会場
5. 会報到着
東京江戸川R.C、東京R.C、酒田R.C

これは R.C での私の最後の話です。明日 8 時 40 分に出ます。皆さんへの溢れる気持を 2、3 分で表わす事は出来ません。

日本に来てこの一年、私にとって一番充実した年でありました。初めて日本の寺やお宮を見、日本文化、習慣は私を虜にしました。日本に来た時言葉、習慣が全然わかりませんでした。私は一人ぼっちの気持でしたが皆さんが一生懸命元気づけてくれました。貴方達と多くの経験を共にしました。例えば酒田の火事、Xmas パーティ、花見。私の町には桜の木はありません。初めてみました。この様な事を通じて日本人について沢山学びました。楽しかったです。

私に非常にびっくりさせた事は日本人のする全ての事に心を打込んで最善を尽くすよう努力する事、生活に多くの規律を持っている事でした。

日本の文化の多くの物を学びました。学んだ一番大切な事は時代によって磨かれた物や、静寂を尊重する事でした。私の好きな物は歌舞伎、庭園、山です。

アメリカに帰ったら日本滞在を教えたいと思います。私はアメリカに帰ってから大学で医学の勉強します。医者になって世界中の色々な所を尋ねたいと思います。特に日本は私の第 2 の国である素晴らしい事を私に教えてくれました。皆さんは私にやさしく教えて下さいました。そして貴方達と楽しく過す事が出来ました。

皆さん、私がアメリカにいる貴方達の友達である事を忘れないで下さい。

鶴岡の R.C、I.C、R.A.C の皆様どうもありがとうございます。

さようなら

会長より鶴岡 R.C、鶴岡西 R.C のバナーがミス・ダイアンに渡されました。

■ 地区協議会クラブ奉仕部会報告

三井 健君

6 月 26 日 10 時 10 分～11 時 40 分、13 時 10 分～14 時 40 分に亘り リーダー 庄司晋作、副リーダー 浜田耕一両君の下に開かれた。

初めに庄司リーダーより「クラブ奉仕」はクラブ運営の基礎的なものであり、各クラブ委員会は夫々存在の必然性のあるものであり、又なくてはならないものである。従って各ロータリークラブでは会員数の多寡に依り 2 つ 3 つの委員会を兼ねる事はあっても省略する事は出来ない。そして各関連性のある委員会は時に応じて合同の委員会を開く等の措置が必要である。例えばロータリー情報、雑誌、広報、会報の各委員会、又は S.A.A、出席、親睦活動、プログラム、又は会員増強、会員選考、職業分類の各委員会同志の会合等である。

次に地区としての今年度の出席目標を 93% に置く（前年度は 91.88%）との説明があり、各出席者に対して、出席奨励の為の特別な方法がありや、との質問があり郡山西クラブ外 2、3 のクラブより応答があった。又リーダーよりは出席に興味を持たせる為にプログラムが大切である旨の話があった。

次に会員増強としては地区の目標を実質 5% 増に置きその為には退会その他の減を補う為に 7～8% の増員が望まれた。

(一口情報)

ロータリーの勉強に最も良い本は？

ロータリー情報委員会

- それはポール・ハリス著“This Rotarian Age”（ロータリーの理想と友愛）であります。新年度を迎えロータリーの原点にかえり新たにロータリーを検討する温古知新の良書であります。
- 元R.I理事 小松雅一氏の言葉
ロータリーの創設者ポール・ハリス氏の名著 This Rotarian Ageを日本のロータリー運動の創始者米山梅吉氏が約40年前、独特の麗筆をもって翻訳したものであって、ロータリー文献が多数ある中で、この運動の真髄を把握する上において本書に如くはないと信ずる。
- 32年間R.Iの幹事と事務総長であった チェスレー・ペリー氏の言。もしある人がロータリアンとなっていてまだロータリーにより充分な人間性を感受し得ざる不満足をいだとすれば、本書を一読して明快にその不満を一掃するであろう。あるいはロータリー運動をもって参加に値するほど重要ならず、偉大ならずと感じ、これに興味を失わんとするロータリアンありとすれば、その誤れる認識を本書によって直ちに是正されるであろう。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、半田君、小池君、石倉君、森田君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(正)君、諸橋君、藪田君
	出席数	60名		
	出席率	85.71%		

前回の出席	前回出席率	82.86%	メークアップ	飯白君一金沢R.C 森田君一酒田東R.C 五十嵐(三)君、板垣(俊)君、黒谷君、石倉君 斎藤(栄)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	92.86%		



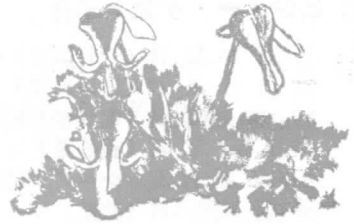
会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



こま く さ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 916 号 1977. 7. 19 (火) (くもり) No.3

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. ダイアン帰国について ~ 高橋良二君
7. ゲストスピーチ 水泳の人工呼吸について~井上孝礼氏
8. 出 席 報 告

■ ビジター・ゲスト紹介

齋藤吉雄君(管材販売)	}	鶴岡西R.C
原田行雄君(遠洋漁業)		
林権之助君(電気器具販売)		
矢尾板章君(養蜂業)		
羽根田正吉君 シニア(建築)		
齋藤五郎八君(旅館)		温海R.C
北川武雄君(電気工事)		酒田R.C

■ 会長報告

1. 交換学生ミス・ダイアンは、11ヶ月に及ぶ鶴岡での生活を終えて、去る7月13日、AM8:40、雨の中、ホスト・ファミリーやロータリアン多数の見送りをうけて、元気に鶴岡を発ちました。高橋良士君が羽田まで同行されました。高橋君やホストをお引受けいただいた石黒君、三井徹君、それに嶺岸君など関係委員の方々に改めて感謝申し上げます。
2. 7月17日(日)午前7時からの「内川を美しくする会」主催の内川清掃運動に、当クラブから鈴木善作君、飯白君ら数名の会員が参加された。暑いところ大変ご苦労様でした。
3. 7月18日、分区代理主催のD533、I.Cチーム受入れ打合せ会が開かれた。一行は7月27日PM4:56 着急行しらゆきで到着。当日PM6:30-8:00 いこの村庄内にて歓迎夕食会。
 - 7月28日 晴天のとき湯野浜海岸で海水浴、雨天のとき善宝寺で半日、午後柔・剣道大会見学、鶴岡高専校見学。
 - 7月30日 酒田R.C、酒田東R.C担当で鳥海ブルーライン観光。
 - 7月31日 酒田発 AM8:35(月山2号)山形へ
 - 7月27と7月28日 ホーム・ステイ 当クラブ 三井徹君、石黒君I.C(女子)1名の宿泊未定につき 提供希望の方は申し出をお願いします。

■ 幹事報告

1. ロータリー財団委員長 鷲田幸雄君のご依頼の件、毎月第3例会日をロータリー財団の日と定め、お一人500円以上のご寄附をお願いしたいとのことであります。これはひとり財団のパーセンテージ順位を上げるだけでなく、各教育補助金、研究グループ交換、特別補助金等巾広く而も有益に使われるものでありますのでよろしくご協力下さいませお願い申し上げます。
2. 余目R.C 前会長よりお礼
3. 余目R.C 会員 佐藤孝二郎君の著書「女ごころ」購読のおすすめ。
4. 例会日時、場所変更
 - (1) 山形北R.C 7月28日(木)の例会はクラブフォーラム開催の為時間変更。
 - とき 7月28日(木) PM5:30
 - ところ 産業会館
 - (2) 八幡R.C 7月23日の例会はゆかた例会の為、日時・場所変更。
 - とき 7月21日 PM7:00

ところ 市条 池田良吉氏宅庭園
登録料 3,000円

5. 会報到着

- (1) 鶴岡西 R.C (2) 酒田 R.C (3) 余目 R.C (写真特集)
(4) 東京 R.C ロータリーの森 (花水木について)

6. 年次大会の案内

(1) 第262地区大会

- (イ) ホスト 富士吉田 R.C
(ロ) と き 10月14日(金)～10月16日(日)
(ハ) ところ 湯沢市勤労青少年ホーム・湯沢高等学校体育館
(ニ) 登録料 10,000円
(ホ) 仮申込締切 8月15日

(2) 第250地区大会

- (イ) ホスト 北見東 R.C
(ロ) と き 9月25日(日)～9月26日(月)
(ハ) ところ 北見市民会館
(ニ) 登録料 9,000円
(ホ) 申込締切 8月10日

(3) 第270地区大会

- (イ) ホスト 武雄 R.C
(ロ) と き 11月12日(土)～11月13日(日)
(ハ) ところ 武雄市文化会館
(ニ) 登録料 12,000円
(ホ) 仮申込締切 8月10日

◆ お し ら せ

ロータリー情報委員会

ロータリー入門書について

本日パストガバナー前原勝樹氏よりロータリー入門書購読について通知がありましたの紹介いたします。

もともとこの小冊子は地区用として作ったものですが、読みやすい、判りやすいとの好評を賜わって目下全国的に利用されておりますので、新入会員は勿論のこと、在来会員に於いても全員講読いただきたく御案内申し上げます。

尚、希望者は事務局山下氏まで御申込下さい。

■ ミス・ダイアン帰国について

高橋良二君

一年間お世話になりました交換学生ダイアンの帰国に同行致しましたので御報告申し上げます。

13日いなほ1号で暴風雨の所、多数皆様の御見送り戴き鶴岡を立ち、その夜歌舞伎を見学、日本最後の夜を過ごしました。14日夜9時羽田フライトでしたが今春東京に就職した元インターアクトの鶴工のメンバーが見送ってくれ、多数の荷物を持って戴き大変助かりました。

一年間御世話になりました R.C の皆様に心から感謝をこめて羽田をあとに致しました。

■ ゲストスピーチ 水泳の人口呼吸について 水泳師範 井上孝礼氏

別紙配布され詳細に御説明、丹下君をモデルに実際に人工呼吸法を行いました。

(一) 文化と共に人類の事故がいよいよ多きを加えています。

電げき、溺水、その他不慮の事故により、或は呼吸停止した者に突然人工的に空気を肺臓に送り血液中に酸素を供給して中枢神経を刺激し、再び呼吸を回復させる為に行うのが人工呼吸である。但し心臓が停止した場合は殆んど効果がないと云われて居る。又、意識の有る者や呼吸して居る者には必要でない。

(二) 人工呼吸の歴史現在

1. 創世紀旧約聖書の編者モーゼ 「エホバ神 土の塵を以って人を造り、その鼻に生気を吹きたまへり、人即ち生霊となりぬ」とあり
2. 18世紀前迄は、肺に空気を送る法、小さなフイゴで鼻より空気を送る法。
3. 中世紀には溺死者をタルの上に腹ばいに乗せて之をころがした。
4. 溺死者の足を上に、頭を下につるして、そ生を計る。
5. 一時にしゃ血してそ生を計る。(捨血万能時代)
6. 1774年、医師ハァウズ人工呼吸を研究 保温・迷信啓蒙
7. 1856年、医マーショル・ホール 胸廓押圧考案
8. 1858年、医ジルベスター 考案
9. 1887年、柔道家式
10. 1903年、英エジンバラ大 セーフター博士考案 セーフター式
11. 1907年、米に紹介、ニルセン研究 ニルセン式完成(2人でする方法) 1930年、デンマーク人
12. 1952年、ニルセン式 全世界に

(三) 現在のニールセン式

1. 仲向よりうつ向にする。
2. アゴを両手の甲に上げて横向にし、口の見える様にする。
3. 術者は仮死者の頭の方向に位置し、仮死者の向いている方のヒザを立て、折りしけの形になる。

1 (ワン) 2 (トゥー) 3 (スリー) 1 (ワン) 2 (トゥー)

の号令で動作 大人—1分12回 子供—1分15回 医の来る迄続ける。

(四) そ生後の処置(施行前の諸規意施行中の諸注意)

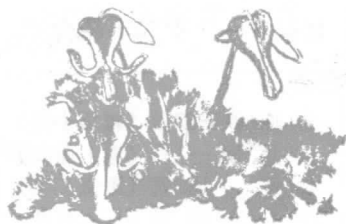
(五) 実施講習

■ 出席報告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	阿部(襄)君、玉城君、角田君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、鷺田君、笹原君、山口君、富樫君、諸橋君、藪田君
	出 席 数	55名		
	出 席 率	78.57%		
前出 回 の席	前回出席率	85.71%	メ ー ッ ク ブ	藪田君一仕台R.C 阿部(公)君、半田君、小池君、石倉君、森田君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

こま く さ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 917 号

1977. 7. 26 (火) (はれ)

No.4

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 地区協議会報告

(イ) 職業奉仕分科会	職業奉仕委員長	内 山 喜 一 君
(ロ) 社会奉仕分科会	社会奉仕委員長	板 垣 広 志 君
(ハ) 国際奉仕分科会	国際奉仕委員長	佐 藤 忠 君
(ニ) ロータリー財団分科会	ロータリー財団委員	風 間 慶 三 君
7. その他の委員会報告

(イ) ローターアクト会員増強のお願い	吉 野 勲 君
(ロ) I.C来訪スケジュール	分 区 代 理 小 池 繁 治 君
(ハ) 花笠祭りについて	鈴 木 善 作 君
8. 出席報告

出席委員会	石 川 寿 男 君
-------	-----------

■ ビジター・ゲスト紹介

ビジター

菅原 鉄三郎君 (雑貨小売)	温海R.C	
大川 俊一君 (海上保険)	}	
加藤 広君 (電気工事)		鶴岡西R.C
小松 忠康君 (日本料理)		
松田 善三郎君 (製 麵)		
五十嵐 卓三君 (仏 教)		
半田 勇三郎君 (生命保険)		

ゲ ス ト

張 広重君

■ 会長報告

前例会でゲストの井上孝礼氏の溺れた時の人工呼吸について熱の入ったお話がありましたが、その時丹下君がモデルとして勇気ある奉仕をされました、大変ありがとうございます。

■ 幹事報告

1. 例会日、時間、場所変更

- (イ) 温海R.C 8月1日の例会は納涼花火大会のため下記の通り変更
と き 8月2日 PM6:00
ところ 鼠ヶ関ビーチセンター
登録料 会員 4,000円 家族 3,000円
- (ロ) 新庄R.C 8月より毎月第1例会の時間を下記の通り変更
と き PM6:00~7:00
ところ 新庄ホテル(変わらず)
尚、8月5日より実施
- (ハ) 酒田R.C 8月10日(水)の例会はダム見学、ゆかた会開催のため
下記の通り変更
と き 8月10日 12:00~17:00 ダム見学
18:30~ ゆかた会
ところ ポ レ ロ
- (ニ) 山形R.C 8月3日の例会は納涼家族パーティー開催のため下記の通り
変更
と き 8月3日(水) PM5:00
ところ 蔵王温泉 ホテル 樹 林

- (㊦) 鶴岡西 R.C 8月5日(金)の例会は納涼家族例会のため下記の通り変更
と き 8月5日
ところ 湯野浜 乗 慶 院
登録料 2,000円
- (㊧) 村上 R.C 事務所変更
新事務所 村上市小町 村上信用金庫内
L E L (02545) 3—2181(代)

2. 会 報 到 着

- (イ) 八戸北 R.C
(ロ) 村上 R.C

3. 第253地区年次大会のご案内

- (イ) と き 11月7日(月)～9日(水)
(ロ) ところ いわき市 平市民会館 其の他
(ハ) 登録料 会員 8,000円 家族 6,000円

○ 仮登録メ切は8月10日になっておりますから8月2日(次週例会日)迄多数お申し込み下さい。

◆ 来週2日定例理事会開催

地区協議会報告

(イ) 職業奉仕分科会

職業委仕委員長 内山喜一君

去る6月26日、米沢西クラブをホストとして、第353地区協議会が開催されました。

職業奉仕分科会は、リーダー 早坂バスタガバナー、副リーダー 伊藤春夫氏(酒田東 R.C) 全 過足正一氏(郡山南 R.C) の3氏のご指導により進められました。

議題の主なものを揚げますと、次の3点に絞ることが出来ると思います。

- ① お手許に配布の“ロータリー道徳律について”を簡単にご紹介申し上げます。1951年7.19～23に亘り、サンフランシスコに於ける国際連合会第6回年次大会に於いて、この道徳律は、正式に採択されました。然し、その後1931～32 R. I 理事会に於いて R. I 手続要覧には掲載するが、特に頒布したり一般に宣伝はしない、と決定されました。

更に1951～52 R. I 理事会は、これが出版を中止すると決定し、所謂俗に言う処のお蔵入りとなりました。但し、R. I 事務総長に申し込めば裏面の事情に関する説明書も含めて支給すると云う条件の下に、入手出来ることを決定して、今日に及んだ次第です。

近年に至り、職業奉仕の理念に於ても、職業奉仕を考える場合でも、このロータリー哲学とも言える、この道徳律を知っておく必要があると痛感され

るに至りました。依って、先般サンフランシスコに於ける規定審議会に於いて、印刷、配布することが出来ると決議されたので、このプリントをお届けした次第です。特に第6項の主旨については、分科会の席上論議の焦点となりました。何ずれ折をみてこの件につき皆様のご意向を拝聴したいと考えて居ります。

尚、この道徳律再認識の一要因として、例のロッキード事件をあげることも出来ましょう。あの様な超大型背信商行為の出現するに及んで益々その必要を強く望まれるものと考えられます。

- ② 職業奉仕強調デーの実施数の件であります。これは各クラブの自主性に任すとの、ご意向の様でしたが、当委員会としては、昨年同様5～6回は是非実施したいと念願して居ります。
- ③ 地区協議会本年度の計画として、職業奉仕研究会を各県毎に開催が決議されました。本県に於ては山形市に於て、10月16日（日）と決定されました。福島県も既に決定の様です。研究会の詳細は何ずれ公文書にて案内される事と思いますが、職業奉仕委員は勿論のこと、会員各位にも是非多数のご参加をお願い致します。

終わりに、職業奉仕委員会は以上の各事項と強調した活動計画を立案しました。併しこの計画完遂には、皆様の格別のご協力とご理解が必要です。何卒ご支援賜わります様重ねてお願い申し上げまして、職業奉仕委員会からのご報告と致します。

(ロ) 社会奉仕分科会

社会奉仕委員長 板垣 広志 君

金子バスターガバナーをリーダーとし、佐原、今井、伊藤、各紙が副リーダーとして3時間行われた。

内容は青少年奉仕関係のインター、ローターアクトの運営の仕方、今年度福島北R.Cが主催する地区大会のインター、ローターアクト大会の運営の方法に終始し、リーダーがマニュアルを読んだ程度であった。6月26日現在、多数のR.Cが事業計画が出来ておらず、リーダーが質問受ける会であった。

社会奉仕運動をやっていくには時代、コミュニティーにマッチした運動、行動、実行をやれという事であり、今年度の当クラブは駅の改築に伴い、ハイヤー乗り場の問題点も意見を聞いて進めてゆきたいと思うし、市民の一番関心のある問題点をとらえて講演会を開いてみたいと思います。

(ハ) 国際奉仕分科会

国際奉仕委員長 佐藤 忠君

●国際親睦について — リーダー 穴沢 P.G

本年度ターゲット「全人類を結びつけるために奉仕せよ」の最終目標は世界平和である。お互い理解がないところに戦争があるので、基本的には人間対人間の相互理解が大切である。そこに国際交流の必要性があり、国際親睦

によって世界平和を生むのである。

—— 協議並び指導事項 ——

1. 海外からの来訪客は家族ぐるみで迎え「はだ」で接することが大切である。
2. 海外旅行をされる時は出来る限りマークアップし、交流を深め国際親睦に努めてほしい。
3. 7月下旬、アメリカ第533地区インターアクト一行12名が来訪します。鶴岡R.Cでは27日～30日担当、庄内分区協力のもとに親善交流を深められたい。
4. 9月15日の世界理解週間には実りあるプロを役立たせたい。
5. 来年5月の東京世界大会には約42,000人の参加が予定され、海外からも多く来日されますので、この機会に姉妹クラブ、マッチトクラブとの交流を企画されたい。
6. 来年はイタリアPMC合唱団来日、又、山形北高合唱団のアメリカ派遣予定。

●青少年交換（交換学生）について — 副リーダー 味戸地区委員長

本年は受入15人、派遣17人とかってない多くの交換が実現し、又、始めてフィリピンから2人の受入れを見ました。それから本年は特に未経験であったクラブが新しくホストをされたことです（約半数）

—— 協議並び指導事項 ——

1. 受入れの場合の問題点として学生に対し過保護にならないようにしてほしい。
2. 予算は50～60万位にし、数多くの受入れを可能にすることである。
3. ホストファミリーへの謝礼はなるべく最少限にし、出来れば0にして戴きたい。外国ではロータリアン以外の一般家庭も多くホストしますが、それでも全然あげていないそうです。
(事例～山形南、須賀川R.Cは謝礼無しにし 感謝状贈呈)
4. 帰国時のお土産はなるべく最少限に止め、ささやかなものにして戴きたい。高価なものは自分の小遣いで買わせてほしい。ホストファミリーの方々が出し合って8,000円～10,000円位のをあげてはどうか。外国では殆どお土産はないそうです。

●世界社会奉仕について — 副リーダー 佐瀬地区小委員長

W.C.S活動は「2カ国のクラブがある土地の社会奉仕事業のために協力してその生活水準の向上をはかり国際理解を進めようとするものである。

— 協議並び指導事項 —

クラブレベルのもの…… R. I に登録されている（世界社会奉仕資料室計画資料No.12）の中から選び、先ず小さいものから始め、2～3年継続することが望ましい。

海外の発展途上国のクラブが行うその地域社会奉仕活動に協力することによって交流を深め、相互理解を増進するのが目的であって援助そのものは手段であることを考えてほしい。

(二) ロータリー財団分科会

ロータリー財団委員 風間慶三君

71クラブが出席し 大原パストガバナーをリーダーとし R. C 財団の内容の説明があった。財団は教育的社会的に沿った仕事をして世界的に友好の輪をひろげていく目的をもっている。

R. C 財団は835万ドル、25億の予算でやっておりイギリス、アメリカ、カナダ、日本等大きな動きをしております。

当クラブは去年2400%で当地区では総額、%は1、2位でありこれは張君、斎藤栄作君、会員皆様の御協力の賜ものと思います。

地区内一人平均は16ドルで20ドルにならないともう一つのボーナス（現在は大学院、大学、専門課程、身体障害の先生課程）はもらえないという大原パストガバナーのお話であり、これは強制でなく希望であり前向き的好意により御寄贈をお願いしたいという事でありました。

当クラブは、2,400%を3,000%にするには一人当たり年間60ドル（18,000円位）であります。1ヶ月1回ボックスを廻す事は大変良い事と思います。

その様な面で 当 R. C が精神的にも物質的にも一生懸命やっているし、世界に大きな友好の輪を広げていく意味においても皆様の尚一層の御協力を戴きたいと存じます。

・ I.C来訪スケジュール

分区代理 小池 繁治 君

D.533 Interact Club Team 鶴岡訪問日程

月 日	時 刻	摘 要	備 考
7/27 水	10:41 AM 1:09 PM 2:31 PM 4:56 PM 6:30 PM 8:30 PM	会津若松発 (あがの1号) 新 潟 着 新 潟 発 (しらゆき) 鶴 岡 着 いこいの村へ (マイクロ) 歓 迎 夕 食 会 いこいの村に宿泊	
7/28 木	9:00 AM 12:30 PM 3:00 PM 5:00 PM	(晴天の場合) いこいの村から湯野浜海岸へ(徒歩) 途中鶴岡西R.C原田さん宅で着替え 水泳、西瓜割、食事 鶴岡へ(マイクロ) 柔道(第二体育館) 剣道(山大体) の試合見学 高 専 見 学 物産館前着 各ホストへ	
7/28 木	10:00 AM 12:00	(雨天の場合) いこいの村から善宝寺へ(マイクロ) 食 事 鶴岡へ(マイクロ) 以下晴天の場合と同じ	
7/29 金	8:00 PM	終日ホストのスケジュールに任せる 本部に状況報告	
7/30 土	10:00 AM 11:30 AM	物産館前集合(マイクロ) 酒田グリーンホテル着 食事鳥海ブルーライン観光 おわかれ夕食会、酒田産業会館 酒田グリーンホテル宿泊	
7/31 日	8:35 AM 10:49 AM	酒 田 発 (月山2号) 山 形 着	

鶴岡ロータリークラブ御来訪記念アルバム贈呈に当って

1976年度会長 鈴木 弥一郎君

台中港区R.Cの紀会長初め 会員の皆さん、奥様方並びに関係者の皆さん、はるばるようこそおいで下さいました。あの交歓の意義深い歓迎例会、歓迎パーティー並びに翌日の観光等、当地御滞在は25時間に満たない短い時間でありましたがお互いに百年の知己の如く渾然一体となって交歓出来ました事を深く喜びとするものであります。其の節は又数々の御厚志の程深く感銘致して居ります。

貴クラブとの姉妹クラブ盟約も2年になりますが、海を隔てたロータリアン同志の交友が時ならずして斯くも大きく且つ深く友愛同慶の輪となって拡まることは今更ながらロータリーの偉大さに感激を新たにすると共に、これを通じて故蔭総統閣下の大恩義に報いる一環にもなることと深く心に銘じまして、今後益々その親善友好の実を挙げるべく決意する所であります。

其の日の思い出のスナップアルバムが編集委員の努力に依り出来上がりました。何とぞ末長く友情の絆として御賞覧下されれば幸甚で御座居ます。

御来訪記念写真編集後記

1976年度 会報委員会

“麗わしの島台湾”より黒潮の海を越え、未だ春浅き“みちのく”山形県鶴岡市の当クラブに皆様が来訪されて以来、早いもので2ヶ月近くの日時がすぎ去りました。

当地も7月半ばをすぎ、夏らしい毎日が続いて居ります。今回の御来訪に際し、皆様と同行させて頂きました当クラブの、名カメラマン(?)の撮影に依る多数のスナップ写真が集まり、当委員会が御来訪記念アルバムに編集致しました。作品はプロ並みと自負している様ですが、編集は全くの素人ですので、余計な説明は加えて居りません。御説明は御来訪の皆様にご一任申し上げます。

今後とも当クラブに対して、相変らぬ御友情と、皆様の御多幸を御祈り申し上げます。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	早坂(源)君、石井君、黒谷君、石倉君、中野(重)君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、笹原君、津田君、菅原(辰)君、金沢君
	出席数	58名		
	出席率	82.86%		
前回の出席	前回出席率	78.57%	メア 1ツ クラブ	阿部(襄)君—山形北R.C 佐藤(忠)君—酒田東R.C 笹原君—仙台R.C 玉城君、角田君、佐藤(友)君、鷺田君、山口君、富樫君、諸橋君—鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	92.86%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



ほたる狩り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 918 号

1977. 8. 2 (火) (はれ)

No.5

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 君が代斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 会員及び奥様誕生祝
6. 年間皆出席表彰
7. 会長報告
8. 幹事報告
9. ゲストスピーチ 菅実秀と新徴組 ~ 小山松勝一郎氏
10. スマイル ~ 丹下誠四郎君
11. 出席報告 ~ 石川寿男君

■ ビジター・ゲスト紹介

佐藤孝二郎君(農業) 余目R.C
斎藤吉雄君(管材販売)
菅原年雄君(建設) } 鶴岡西R.C
佐藤成生君(金物配布)
足達一見君(能率業務)

■ 会員及び奥様誕生祝

<会員誕生>

安藤定助君 早坂源四郎君 三井徹君 三井賢二君

<奥様誕生>

風間慶子様 三井章(健)様 佐藤奈津子(伊和治)様 吉野英子様 手塚峰子様

■ 年間皆出席表彰

<<年間皆出席>>

2年間皆出席 皆川英二君

1年間皆出席 石井敬三君

<7月150%出席> 3名

阿部(公)君、佐藤(順)君、上野君

<7月125%出席> 6名

早坂(源)君、石黒君、石川君、市川君、三井(徹)君、新穂君

<7月100%出席> 43名

皆川君、阿部(襄)君、安藤君、張君、半田君、飯白君、石井君、五十嵐(三)君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、小松君、嶺岸君、三井(賢)君、三井(健)君、三浦君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、内山君、丹下君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高橋(良)君、迎田君、山口君、谷口君、手塚君、富樫君、菅原(辰)君、中村君、吉野君、金沢君、佐藤(元)君、小池君

■ 会長報告

1. 本日の理事会においての協議決定事項

(イ) 公式訪問について遺漏のないよう準備すること。

日 程

8月22日(月) PM 3:00 ~ 4:00 会長・幹事との懇談会 山王閣
PM 4:00 ~ 6:00 第2回クラブ協議会 住よし
PM 6:00 ~ 懇親会登録料 ¥2,500 住よし

8月23日(火) PM12:30 ~ 1:30 例会訪問

クラブ協議会に各委員長は義務出席

活動計画の実施状況と実施予定について予め勉強されたい。

委員長欠席のときは必ず代理出席のこと。

委員長以外の参加歓迎。

- (㊦) 会員増強に努めること。
知り合いの適格予定者をどしどしご推せんください。
 - (㊧) 台中港区東ライオンズクラブと鶴陵ライオンズクラブとが今回姉妹クラブ盟約締結するについて、台中港区東ライオンズクラブ会長宛に当クラブ会長名で祝賀メッセージを贈ること。
 - (㊨) 湯田川にある重度身体障害者授産施設鶴峰園に運動用具代として¥30,000寄贈すること。
 - (㊩) 9月17日開催される田川地区中学校、高等学校、英語弁論大会に例年の通りトロフィーと賞状を贈ること。
2. D533 I.C チーム12名 7月27日～31日 当地滞在中のところ無事次の訪問地山形へ向かわれた。ホームステイされたみなさんはじめ 中江 I.C 委員長など関係の皆様大変有難うございました。

■ 幹事報告

1. 例会時間変更

(1) 山形南 R.C

来る8月9日(火)の当クラブ例会は、納涼家族会開催のため下記の通り変更

と き 8月9日(火) PM6:00
ところ 山交ビル7F ビアガーデン

(2) 寒河江 R.C

来る8月4日の例会は社会奉仕委員会ホールラム及び交換学生(ギャーリー)の誕生パーティーのため下記の通り変更

と き 8月4日 PM5:30
ところ 伊勢屋旅館会議室

2. 会報到着

(1) 酒田 R.C (2) 酒田東 R.C (3) 八戸東 R.C

3. 第253地区年次大会仮申込の件 出席予定者氏名記入

4. 公式名簿購入申込の件(全部英語のもの)

必要な方は事務局迄申し込んで下さい。

■ ゲストスピーチ

<菅実秀と新徴組>

小山松勝一郎氏

私の苗字は珍しいですが、もともと庄内藩下級武士の家で、菩提寺は大山の禅竜寺であります。菅実秀は明治維新における西郷隆盛と関係をもった人となっております。清川八郎の尊王攘夷の策は、度々失敗したが、文久2年幕府の力を利用し、浪士を集め、浪士組を結成し浪士の勝手な振舞をとり押えた。八郎は、我々の意志は尊王攘夷にある事を発表した、この説に反対する近藤勇等13人は新選組を結成した。浪士組は、江戸警護のため、京都を立出し本所三笠町の浪人居敷に入ったが、八郎は幕府に刺客され幹部は、暗殺。幕府はこれを骨抜きにし、庄内藩に委任して新徴組と改名させ、これが新徴組の誕生である。

文久3年、庄内藩初め13藩は、幕府に江戸市警備を命ぜられたが、庄内藩は、この重要任務を長くする経済力がなかった。藩主は酒井忠篤公(12才)であ

ったが、隠居の忠発公を中心に、御前会議が開かれ、時に近習の菅実秀（当時32才）の強力な進言により、江戸取締りが始まった。新徴組は藩士に協力し、自然江戸取締りの第一線に立った。菅実秀は、新徴組を動かす実力者となり、庄内藩は強力な新徴組をもっている故、取締りは全部、庄内藩にまかされた。

慶応元年、大江戸幕末の治安は新徴組の手で保たれた。慶応4年、幕閣の任免があり、それ以来、庄内藩江戸市中取締りが止めさせられた。庄内藩は、これ以上江戸に留まることは危険であると判断し、これに新徴組も、庄内に引き上げる事となった。新徴組は総計447人であり、湯田川に分宿した。この時、庄内藩追討命があり、官軍と戦を交え大奮戦したが、結局庄内藩降伏で幕を閉じた。明治に入り、諸制度の改革が行われ、庄内藩は17万石が12万石に削られた。新徴組標準給与は26両4人扶持で、生活は苦しかった。そこで、湯田川の生活を打ち切り、東京へ出ようとする者があった。明治3年酒井忠篤公は、親書を西郷隆盛に送り交誼を求めた。実秀は、西郷隆盛の改革を読み、庄内藩の進むべき道は、西郷に従って立つ事であると決心し、西郷が、近く政府改革のりだす時のため、庄内藩は兵制をととのえ、土族隊、足軽組、新徴組、計1,350人を常備兵としてたくわえていた。

庄内入りした新徴組は、相当の学問すぐれた識見をもった人が居り、この人達が東京へ出たいのです。もう一つは、庄内藩にどこまでも忠誠を誓う組もあった。実秀は、西郷の決起を期待しているから、もっとも警戒したのは、新徴組が東京に出て、庄内藩が兵制を整えていると中央政府に密告されるのを恐れた。その様な事を阻止するため、県下不毛の土地を開拓させ、力耕の業につかせる策をとり、開墾事業を始める事を発表した。しかし新徴組の有志は、大脱走を心みたが、失敗に終わった。新徴組64人は、後田山開墾1万坪を与えられた。後田山160町の開墾成功、これにより新徴組を庄内藩の士分として取扱う旨を達したが、これに不満を持つ人達もあった。開墾事業がひとまず終わったが、新徴組は、庄内に来て6度目の冬を迎えたが、屋敷は空屋が日立った。この様な事で前途は不安であったので、26名は東京へ脱走を企て成功した。明治14年松ヶ岡社員名簿457人のうち、新徴組の留まる人数は11人となって居りました。

スマイル

丹下 誠四郎 君

富 樫 良 吉 君 余目公民館、立川公民館—工事契約

出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠	黒谷君、石倉君、小池君、三浦君、斎藤(得)君、板垣(広)君、鷲田君、菅君、藪田君、佐藤(元)君
	出 席 数	60名	席	
	出 席 率	85.71%	者	

前回の出席	前回出席率	82.86%	メア	早坂(源)君—酒田東R.C 笹原君—仙台R.C 石井君、黒谷君、中野(重)君、菅原(辰)君、金沢君—鶴岡西R.C
	修正出席数	65名	1ッ	
	確定出席率	92.86%	クラブ	



会報



ほたる狩り

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 919 号

1977. 8. 9 (火) (はれ)

No.6

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告 (当地区の地区大会 (11月7.8.9日) への出席奨励)
5. 幹事報告
6. ゲストスピーチ 「鶴峰園について」 園長 斎藤千與氏
7. 交換学生2人の挨拶 木村日出夫君
清野千栄子さん
8. 頼さんのお礼 阿部 襄君
9. D S 33 I. C チーム受入れの実施報告 分区代理 小池 繁治君
10. R. A. C 会員増強について R. A. C 渡会 幹事
11. ボーイスカウト 安藤定助君
12. スマイル 親睦活動委員長 丹下 誠四郎君
13. 出席報告 石川寿男君

■ ビジター・ゲスト紹介

齋藤 福太郎君 (農業・酪農) } 鶴西岡 R.C
齋藤 吉雄君 (管材販売) }
今野 義介君 (木材配布) 温海 R.C

■ 幹事報告

1. 例会日、時間、場所変更

(1) 酒田東 R.C 来る 8月18日(木) の当クラブの例会は家族会 (ゆかた会)
開催のため次のように変更

と き 8月18日 (木) PM6:00 ところ ボレロ

(2) 山形南 R.C 来る 8月16日 (火) の当クラブの例会は都合により次の
ように変更

と き 8月19日 (金) PM 12:30 ところ 山交ビル 7 F

(3) 山形西 R.C 来る 8月15日 (月) の当クラブの例会は、納涼パーティー
開催のため次のように変更

と き 8月15日 (月) PM6:00

ところ ホテルオーヌマスカイラウンジ

(4) 八幡 R.C 来る 8月13日 (土) の当クラブの例会は、お盆のお墓参りの
ため次の通り変更

と き 8月13日 (土) AM7:00 ところ 八幡中央公民館

2. 認証状伝達式予告の案内

郡山西北 R.C

と き 昭和52年 9月25日 (日)

ところ 郡山市喜久田町 南東北総合卸センター会館

登録料 会員 10,000円 ご家族 5,000円 仮登録申込み 8月20日迄

3. 第259地区年次大会の案内

と き 10月15日 (土) ~ 16日 ところ 藤沢市民会館

登録料 会員 8,000円 ご家族 5,000円 申入締切 9月10日

4. 会報到着

(1) 東京 R.C (2) 塩釜 R.C (3) 本荘 R.C (4) 米沢 R.C (5) 酒田 R.C

5. 其 の 他

(1) 7月17日「きれいな川で、住みよいふるさと」運動について山形県知事
より礼状、到着

(2) 酒田東 R.C より暑中見舞いの葉書到着

■ ゲストスピーチ

重度身体障害者授産施設鶴峰園のあらまし 園長 齋藤千与氏

1 設置目的

県内の重度身体障害者で、雇用されることの困難なもの等を收容し、必要な
訓練を行い、かつ、職業を与えて自活させることを目的とします。

2 経 営 者 社会福祉法人 山形県社会福祉事業団

3 施 設 名 鶴 峰 園 (かくほうえん)

- 4 所在地 鶴岡市大字湯田川字中田35の1
5 定員 収容定員50名（昭和52年4月から10名の通所施設を併設の予定）

6 入所条件

- (1) 身体障害者手帳所持者のうち、障害程度がおおむね1～4等級で、授産作業に従事できるものであること。
- (2) 日常生活において身辺自立が可能であること。
- (3) 疾病のある人は、現在症状が固定し、医療の必要がないこと。
- (4) 満15才以上であること。

7 建物等の概況

- (1) 作業室を含む全館暖房
 - (2) 収容者のほか、通所者に対しても食堂面積の確保、更衣室、談話室の設置等を配慮した。
 - (3) 車椅子利用、授産資材や製品の運搬に供するため、廊下を2.8 mと広くとった。（特別養老人ホーム並）
 - (4) 居室 4人部屋が8室、6人部屋が3室であるが、全室ベット形式とし個々にロッカー及び机を配し、プライバシーと集団生活両面から配慮した。
 - (5) 浴室 男女別に設け、浴槽はスロープの採用、脱衣、洗場に配慮した。将来温泉引湯の計画がある。
 - (6) 便所 施設の各所に配置し、洋式、和式、身障者用等各種の便器を設置した。
 - (7) 作業室 授産科目ごと別室とし、保安、粉じん、空調、ばい煙等のための各種設備を施した。また、作業室は可能な限り広くした。（4室234㎡）
 - (8) その他 重度身体障害者の特性に合致するよう各種の施設、設備を施した。
- 8 授産 授産科目については、比較的景気の影響を受けず授産経営の採算性、社会復帰後の活用性等を考慮に入れて、下記科目を選定し実施しています。
- (1) 印刷 自営方式により実施（孔版印刷、軽度のオフセット印刷）
 - (2) 木工 地場産業として脚光を浴びている焼杉細工を下請形式により実施（茶卓、銘銘皿等）
 - (3) 縫製 園児服等日常生活に欠かせない被服の製造を下請で実施。
- 9 工賃 入所者が授産に従事することにより得られる作業収入は、工賃として本人に支払われます。

10 入所の手続

入所希望者の住所を管轄する福祉事務所（庄内支庁）が担当します。

現在33名入所、足の不自由な方が主であり、8月1日より授産の仕事に入りました。園生の仕事に対する態度はまじめで行動面も非常に活発であり、県の運動大会には大変優秀な成績を収めました。これからも色々御世話になると思っています。どうぞ宜敷く御願い申し上げます。

当クラブより園生の運動用具購入資金が送られた。

■ 交換学生派遣2人の挨拶

- ・木村日出夫君 オハイオ州のギャリオン（Galion）のクラブに御世話になります。アメリカの生活、例えば子供のしつけとか自分なりに勉強してきます。少しでも国際親善になればと思います。

- ・清野千栄子さん オハイオ州のミラン (Milan) のクラブに御世話になります
が、アメリカの生活習慣を勉強してきます。親善交渉のために少しでも役立つ
様に一生懸命がんばってきます。

会長よりバナー、餞別が送られました。

■ 頼 俊雄君からのお礼

阿 部 襄 君

5年前、小池会長の時、山大農学部4年生であった頼俊雄君が、米山財団の
奨学生に推薦して頂いた。その後、東北大学農学部大学院で微生物の勉強をし、
この度博士コースを卒業しました。そして、吉田財団の奨学金で、アメリカに
留学することになりました。

これも、鶴岡 R.C から推薦して頂いたお蔭で、大変有難く心から御礼を申
上げます。例会に参上してお礼を申し上げるべきですが、今週土曜日に、台
湾に帰り、留学の準備をすることになっているので、失礼申し上げます。皆様
に宜しく、感謝の心をお伝え頂きたく思います。

■ DS33 I.Cチーム受入れの実施報告

分区代理 小池 繁 治 君

無事山形にひきつぎました。皆さんは海水浴を大変喜んでおりました。又ホ
ームステイヤーが大変良かった様に思いました。

■ R.A.C会員増強について

R.A.C 渡 会 幹 事

現在10名ですが何をすることも大変です。出来るだけ皆様方からも会員増強を
お願い致します。

■ ポーイスカウト

安 藤 定 助 君

8月4日～8月7日、蔵王の坊平高原に於て来年の日本ジャンボリーのため
の訓練として県の大会が開かれ、荘内からは130名当R.Cより送られた大旗を
立て天幕をもって大きな自信と成果を上げて帰って来ました。これは偏に平素
のロータリーの絶大な御支援の賜と地区を代表して厚く御礼申し上げます。

■ ス マ イ ル

親睦活動委員長 丹 下 誠 四 郎 君

三井 健 君 初孫誕生
市川 輝 男 君 従業員選準ミス花笠。

■ 出 席 報 告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	早坂(徳)君、半田君、飯白君、石倉君、高橋 (耕)君、三浦君、中野(重)君、斎藤(栄)君、 佐藤(衛)君、佐藤(友)君、笹原君、藪田君
	出 席 数	58名		
	出 席 率	82.86%		
前出 回 の席	前回出席率	85.71%	メ ー ッ ク ブ	小池君一八幡R.C 藪田君一仙台R.C 黒谷君、石倉君、鷲田君、菅君、佐藤(元)君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	95.71%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



ほたる狩り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 225775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 920 号

1977. 8. 16 (火) (はれ)

No.7

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 委員会報告
 - 「財団協力日」のお願い ロータリー財団委員長 鷺田幸雄君
 - 現在合計50,890円集まりました。
 - I.C地区大会参加報告 I.C委員長 中江亮君
 - D533 I.Cチーム来訪のお礼 I.C地区役員 三井徹君
7. 会員スピーチ 職業スピーチ 佐藤元伸君
8. 花笠まつりのお礼 鈴木善作君
 - 御蔭様で10周年記念として大成功を修めました。
 - ありがとうございました。
9. 出席報告 石川寿男君
10. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

齋藤 豊吉君(建築設計) 西那須野R.C
菅原 鉄三郎君(雑貨小売) 温海R.C
齋藤 吉雄君(管材販売) } 鶴岡西R.C
加藤 広君(電気工事) }

■ 会長報告

1. 鶴陵ライオンズと台中市東区ライオンズクラブが今回姉妹盟約されるについての当クラブからの祝賀メッセージは、安藤定助君に起案いただき、先般、渡台された難波助蔵氏に托しておくった。
2. 派遣交換学生 木村日出夫君、清野千栄子さんの各ホストクラブ会長宛の当クラブ会長からのメッセージを、高橋良士君に起草いただいております。
3. 去る8月10日から8月12日まで、あだたら高原少年自然の家で開催されたI.C地区大会には中江I.C委員長が参加された。後程ご報告を願います。
4. 酒田東R.C創立10周年記念式典への案内。
9月18日(日) 正午~PM3.30 於 酒田農協会館。
5. 次週の例会はガバナーの公式訪問です。
8月22日ガバナーを交えての第2回クラブ協議会 PM4:00~6:00
名委員長は必ずご出席下さい。

■ 幹事報告

1. 例会日、時間、場所変更
 - (1) 八幡R.C 来る20日(土)の当クラブの例会は八幡町交通安全町民大会のため次の通り変更
とき 8月20日(土) AM7:00 ところ 八幡町商工会館
 - (2) 鶴岡西R.C 8月26日(金)の例会をガバナー公式訪問のため次の通り変更
とき 8月24日(水) 12:30 ところ かに船
 - (3) 新庄R.C 8月19日(金)の例会を次の通り変更
とき 8月19日(金) PM4:00
ところ 吉沢 伊藤農場 尚、雨天の場合移動例会は中止です。
2. 会報到着
 - (1) 酒田R.C (2) 寒河江R.C (3) 能代南R.C

3. 認証状伝達式の案内

(1) 第270地区 生月R.C

と き 昭和52年10月9日(日) 13:00~16:30

ところ 長崎県北松浦郡生月町(生月島)

登録料 会員 10,000円 ご家族 8,000円 仮登録締切 8月19日

(2) 第253地区 相馬東R.C

と き 昭和52年10月9日(日) AM10:30

ところ 相馬市光陽会館

登録料 8,000円 申込締切 8月31日迄

4. 年次大会の案内

第254地区年次大会

と き 昭和52年10月15日~16日

ところ 湯沢高等学校体育館

登録料 12,000

5. 創立10周年記念式典の案内

酒田東R.C

と き 9月18日(日) 12:00~15:30

ところ 酒田農協会館

登録料 会員 8,000円 ご同伴 7,000円 申込期限 8月25日

6. 1978年国際ロータリー東京大会予備登録

と き 5月14日(日)~18日(木) ところ 細部不明

登録料 約12,000円の予定 予備登録締切 9月10日

■ 委員会報告

D533 I.Cチーム来訪の御礼

I.C地区役員 三井 徹 君

先に来訪したD533 I.Cグループは、9日羽田を立ち無事帰国致しました。関係者各位が熱心に受入れに御努力頂き、大変な成果を修めた事はロークリアンとしてお互いに喜びたいと思います。

前に私共の方から何とか海外研修をやらせたいという事で相手の地区にお願ひし受入れて頂いた関係もあり、その御礼の意味もありました。

今後もっと気軽に経費をかけないで夏休みを利用した短期間の交換が続けられれば良いと考えておりますが、この事は会員皆様の御協力、御理解を頂き御考え頂ければ幸と存じます。

■ 会員スピーチ

自分の職業について R.Cに於ては

佐藤元伸君

職業分類は空気調整工事であるが、建築業法による職業分類のしかたは管工事となります。管工事の中に衛生設備工事及空調換気設備が含まれます。衛生設備工事の中には給水工事、排水工事、給湯工事、消火設備、し尿浄化槽工事、衛生器具設備が含まれます。

空調換気設備工事とは室内の温度、湿度及気流を制御し、建築主の注文に応じられる様に調整する工事をいう。冷暖房工事と空調工事の違いは、温度及湿度、気流の三要素の中で、どれか1つでも欠けた場合で、空気を調整した場合をいう。

空調工事は諸先生方が研究されたデーターを基に設計し、建築基準法、消防法、水道法、労働法、その他の法律に適合する様に施工しなければならない。特に換気に対しては、建築基準法により、火を使用する場所での換気に対してきびしく規制されている。

暖房の設定温度は、昭和30年代に於ては18℃位であったが、最近では22℃と上り人間がだんだん贅沢になってきていると思います。冷房に関しても外気との温度差が5℃以内が最適の状態といわれておりますが、外気補償制御システムを取っている空調工事があまりなされていないので機械の能力分だけ冷房が働いて温度が下り過ぎて、冷房病等が発生しております。

営業の用に供する場合を除き出来るだけ自然のまままで過ごせるよう、人間の身をきたえていった方がよろしいと考えます。

■ 出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	皆川君、早坂(源)君、五十嵐(三)君、玉城君 風間君、黒谷君、三浦君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(衛)君、新穂君、丹下君、谷口君、中村君、諸橋君、藪田君
	出席数	54名		
	出席率	77.14%		

前回の出席	前回出席率	82.86%	メイクアップ	佐藤(友)君一酒田東R.C 笹原君、藪田君一仙台R.C 半田君、飯白君、石倉君、高橋(耕)君、中野(重)君、佐藤(衛)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	95.71%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



ほたる祭り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 225775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977-78 国際ロータリー会長

第 921 号

1977. 8. 26 (金) (くもり) No.8

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
 - ・酒田東R.C創立10周年記念についてお願い 酒田東R.C 伊藤春夫君
 - 於、9月18日酒田農協会館、乞う多数参加
 - テーマ 復興酒田について
 - ※I.C.について
 - 28日 10時 湯野浜海岸清掃、乞う参加 中江 亮君
 - ※ミス・ダイアンより手紙 新穂光一郎君
 - ※交換学生の出発について
 - 8月26日 木村日出夫君、清野千栄子さんアメリカに出発 迎田 稔君
6. ガバナースピーチ
7. 出席報告 石川寿男君

■ ゲスト・ビジター紹介

菅原 鉄之助君 (土産品配布)	} 温海 R.C
佐藤 重夫君 (タクシー)	
斎藤 五郎八君 (旅館)	
長谷川 末治君 (司法書士)	} 鶴岡西 R.C
長南 朋養君 (ガソリン販売)	
斎藤 吉雄君 (管材販売)	
佐藤 成生君 (金物配布)	
矢尾板 章君 (養蜂)	
半田 茂弥君 (石油販売)	
羽根田 正吉君 (建設)	
伊藤 春夫君 (コンクリート製造)	} 酒田東 R.C
青塚 紀元君 (繊維配布)	

■ 会長報告

1. 8月25日 PM2:30より約1時間小池分区代理も同席して加藤ガバナーと会長、幹事との懇談会があり、クラブ運営について有益な指導をうけた。
2. 8月25日 PM4:00から PM6:30すぎまで住よしにおいて加藤ガバナーを迎えて第2回クラブ協議会を開催。
各委員長より夫々これまでの活動状況報告と今後の活動予定についてのべられたあと、ガバナーから一つ一つの委員会について示唆に富んだご助言、ご指導を頂戴した。

■ 幹事報告

1. 東京国際大会の予備登録は9月6日(9日第1例会日)で締切らせて頂きます。成るべく多数ご参加願います。
2. 酒田東 R.C の創立10周年記念式典に参加される方は本日中事務局に申し込んで下さい。

ミス・ダイアンより新穂光一郎君への手紙

THANK YOU VERY MUCH FOR THE LETTER AND PICTURES.
IT WAS GOOD TO HEAR FROM YOU AGAIN.
PERHAPS YOU KNOW OF THE FLOOD THAT MY TOWN HAD.
THERE WAS MUCH DAMAGE AND LOSS OF LIFE.
WE ARE STILL CLEANING UP THE MESS AND WILL BE

REBUILDING THE TOWN FOR MANY YEARS TO COME.
I WILL START CALLEG IN SEPT.
IT SEEMS LIKE SUCH A LONG TIME SINCE I'VE LEFT
TSURUOKA BUT I DO MISS YOU ALL.
THANKS AGAIN FOR THE LETTER AND I STILL REMEMBER
THE DELICIOUS FRENCH MEAL THAT YOU MADE.
KEEP IN GOOD HEALTH AND SAY HELLO TO YOU FAMILY FAR
ME.

SINCERILY

DIANE SCHULTZ

■ ガバナー・スピーチ

加藤武久君

昨晚、多数の方に協議会に御出席頂き皆様の御協力厚く御礼申し上げます。又、私のために例会変更、会員ビジターの多数の方々への御出席大変ありがとうございます。

鶴岡R.Cのメーキャップは硬いという話でしたが、まるっきり反対で大変たのしいなごやかな会です。これからもたのしい例会をお願いします。同時に昨晚の協議会の非常に実のある御計画に基づいてますます御精励下さい。皆さんの本音が出て来たという事で今までにない有益な協議会でした。

私の感じた点を御話し致します。

山形の大会で知事の祝詞で外国旅行した時、日本人の折り目の正しさを誇りをもって答えて来たといわれましたが、しかし折り目正しさがゴツゴツした所がある、もう少しなごやかさがあっても良い、その中で日本人の礼儀作法は自然に出て来る、この礼儀作法は奉仕につながると思います。

例えば当クラブ会員の電話局長の話でTEL番号の問合せを104でできく方が多く、これに手をやいておる電話帳の利用により人員が少なくてすみ、局の方でも大変助かるという事でした。そこでR.Cの会員、従業員にお願いしますという事でした。

身近な所に少しでも他人への思いやり、助け合いがどこにもあると思いますし、自分の身近な所から自然と奉仕する事によりジャック・デービス会長のターゲットにも結びついて来ると思います。その他、私のゴルフ場の理事長である草野さんはゴルフのエチケットはプレー上の事だけでなく、自分のやったあと始末をしっかりとやって、あとから使用する人に不快な感じを与えないという事を云われ、この様に身近な所から他人への思いやり合いはどこにでもあり、この様なことは地域社会との融和ということに自然と出て来ると思います。

次はR.Cのターゲットから受ける感じを申し上げますと、硬い感じを受けますが、これは命令調でなく奉仕して地球の人々を結びつけ、平和をお願いしたいということでデービス会長は世界の平和を強調しております。

硬い意味でなく以上の内容と考えていただきたいと思います。

出席する事、参加する事によりR.C会員同志が触れあう事により有効な内容があるという事を話します。

私はガバナーとして20日間アメリカに夫婦同伴でいく事になったんですが、家内は引込み思案で行く事をしぶったのですが子供達から奨められ行きました。最初のうちはなれなかったのですが、お互同志握手したりプレゼント交換したり、いつの間にか身近に国際親善という事を感じた様でした。

R.C会員の妻として今までない経験をしR.C会員の妻として誇りに思いましたと云う事でした。

この様に楽しかった国際親善を身近に感じた事は出席しなければ味わえなかった事と思いますし、自然とその中から教えられなくても奉仕を感じたわけで、如何に出席は大事であるかを感じました。地区大会にはぜひ全員一つのグループ別に出る事は初めてですのでぜひ奥様同伴で参加して下さい。

最後の話はジンギスカンの事ですが、モンゴルの平原を行軍中、一つのオアシスに兵隊が殺倒したその時ジンギスカンは次に来る旅人のために泉を清く保とうという事をいった。どうもありがとうございました。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、飯白君、五十嵐(三)君、板垣(俊)君、黒谷君、石倉君、森田君、角田君、中野(重)君、中野(清)君、佐藤(昇)君、佐藤(正)君、鷺田君、笹原君、丹下君、高橋(良)君、藪田君
	出席数	53名		
	出席率	75.71%		

前回の出席	前回出席率	77.14%	メイクアップ	早坂(源)君一酒田R.C 藪田君一仙台R.C 皆川君、五十嵐(三)君、玉城君、風間君、黒谷君、佐藤(衛)君、新穂君、丹下君、谷口君、中村君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		

8月職業奉仕強調テーマ ”真実を生かそう。”



会報



ほたる狩り

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 922 号

1977. 8. 30 (火) (はれ)

No.9

JAPAN 本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 委員会報告

R.A.C. 会員増強について	R.A.C. 委員長 吉野 勲 君
パンフレット配布	
5周年記念行事について	R.A.C. 会長 斎藤 政成 君
第2回市民シンポジウム参加の呼びかけ	社会奉仕委員長 板垣 広志 君
7. ゲストスピーチ

国会あれこれ	衆議院議員 加藤 紘一 氏
--------	---------------
8. 出席報告

	出席委員長 石川 寿男 君
--	---------------

■ ビジター・ゲスト紹介

岡本悦衛君（喫煙具製造販売）	東京王子 R.C
佐藤五右工門君（建設）	温海 R.C
羽根田正吉君（建設）	
八幡慶二君（建築）	} 鶴岡西 R.C
原田行雄君（遠洋漁業）	
加藤広君（電気工事）	
五十嵐喜美雄君（商業報行）	

■ 会長報告

さきに鶴陵 L.C と台中市東区 L.C との盟約締結に当って、当クラブより祝賀メッセージをおくりましたが、先日、鶴陵 L.C の丸山秋彦会長が来訪され、これに対する丁寧なお礼の挨拶がありました。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(イ) 台中港区扶輪社
(ロ) 酒田 R.C
2. 9月6日の定例理事会は都合により
9月13日（火）に変更致します。

■ 委員会報告

第2回 市民シンポジウム

皆んなで語ろう我が郷土 社会奉仕委員長 板垣 広志君

日時 9月4日（日） P.M 12:30～16:00

場所 鶴岡市青年センター講堂

パネラー（回答者）鶴岡市長 議長 各部長

アドバイザー（助言者）加藤紘一 衆議院議員

内容

第2回目を迎え、今年はより身近な市民の要望を市へ直接的に反映出来ることを期待して、昨年の対話集会より得た若干の問題点をひろい上げ、我々青年会議所は皆様方への提言といたします。

- 1) Uターン人口の受入れ対策（優秀な人材の転出を防ぐ）
- 2) 商圏拡大に対処する当地の施策と大型店進出の功罪及び対応策
- 3) 商店街の駐車場、アーケード設置、緑化対策といった問題点解決のための行政、商業者、消費者という三者間の話し合いの場の早期設定。
- 4) 交通問題
(イ) 「第3いなほ」の実現見通し

- (ロ) 112号線早期完成の施策
- (ハ) 県都と鶴岡との交通連絡の不備（月山1号下り）
- 5) 都市計画総合プラン青写真の今後の動向
- 6) 単作農業見通しとその方法
- 7) 観光問題への総合的開発の進展のための具体的施策

■ ゲストスピーチ

国会あれこれ

衆議院議員 加藤 紘一 氏

現在政府の景気対策は大変苦しんでおる。輸出は強力な圧力がかかり、内は先行不安のため貯蓄性が高まり需要の伸びが少なく、これに対応する政府の考えはまとまっていない。

これからは失業の時代が（特に45才以上）来る。地方にUターン現象が再現されつつあり、これからは地方で働く場所を与える事、又企業内で地方にもエリート社員の分配定着化問題が出ておる。

日本の保・革労資はバランスがとれていると云う事はお互にきびしい世の中である事を認識しておる。ロンドン会議でカータ人気は最高で日本は4番目位である。何故カータが人気あるかと云うと、英国の分家であるという事、又国民に云ってならない事を率直に判りやすく国民に伝えている事で、日本では判っていても云えない。経済のエネルギー消費とGNP関係についてしっかりしたリーダーシップの考えがとれていない。日本は官僚が政策問題をやり、議会がその下請企業的な役割であり現在の官僚自らも将来のビジョン政策を立案出来ぬ状態である。将来政界がその構造の本質を見極めて政策決定能力をもつ様にこれから頑張っていくしたいと思います。

8月13日朝日新聞に「10年後の実力者たち」の加藤紘一氏の記事を掲載致しました。

野党に甘えがある

〈自民党の政治に、自信を持ちますか〉

世間で見ると自民党は、悩んで苦勞している。共産党は政治のあるべき姿を客観的に研究しているように見えるが、やはり政権の座にないために、甘えがある。むしろ他の野党も同じ。そのことが、彼らの質の向上ができないことにつながっている。

〈10年度の政界の姿をどう予測しますか〉

再編成されているでしょう。人間の面でいえば、いまの自民党を中心とした幅広い連立政権。民間労組の経営参加が法制化されて実現し、その勢力プラス自民党の連立体制、性格的には保守政権です。官公労組を背景とした社会党の左と共産党は、批判グループとしては存在するが、やはり政権参加はできないでしょう。

〈そこまでの過程で政治が直面する課題は、何だと思えますか〉

日本が、これまで一貫して追求してきた欧米諸国への「追いつき、追いこせ」主義から日本の伝統と近代合理性を調和させた生き方を見つけることだ、と思う。ジャパニーズ・ウエー・オブ・ライフをさぐっていくことです。具体的な課題としては、地方分権の確立、高齢化社会の家族制度のあり方、それにエネルギー問題の解決—の三つだと考えます。それらを勉強していきたい。いまは勉強、それと選挙に強くなることだけ…。

〈政界で影響力を持つには、政策の勉強だけでは足りない、といいますね〉

そうですが、この若さで政治という重要な仕事をしていることで満足しているすぐれた指導者と一緒にやっていくことが喜びです。だから河野洋平さんらが（自民党を）出ていったときは、とても腹が立った。

〈すぐれた指導者とは？〉

感化を受けたのは、大平（正芳）さんの、人間の限界を考えながら政治をやる哲学。渡辺美智雄（厚相）さんの近代的な緻密（ちみつ）さと八方破れのドロ臭さ。亡くなった湊徹郎さんの農政にかけた誠実な勉強ぶり。そういったものです。

国民の意識は高い

〈いま、政治にとって必要なのは何だと思いますか〉

参院選で国民は抜群の判断力を見せた。国民の政治意識の高さを過小評価しているのは、政党とマスコミでしょう。もっと国民を信頼していい。

〈もっと、いいにくいこともいう？〉

そう、人気取り的なことをいっても国民は見すかしてしまう。大胆率直に本音をいって、やりたいことをやってもいい。三木さんは「不人気なこともやる」といったけど、やったことは、全部その反対だった。福田さんも、あと一年ちょっとなんだから、やりたいことをバリバリやれば、いいのになあ。

出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠	阿部(公)君、三井徹君、中江君、斎藤(栄)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、笹原君、津田君、藪田君
	出 席 数	61名	席	
	出 席 率	87.14%	者	

前回の出席	前回出席率	75.71%	メ ア ッ ク ブ	飯白君一八幡R.C 笹原君、藪田君一仙台R.C 阿部(公)君、五十嵐(三)君、板垣(俊)君、黒谷君、森田君、角田君、中野(重)君、中野(清)君、鷲田君、丹下君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

き く

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 923 号

1977. 9. 6 (火) (はれ)

No.10

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 会員及び奥様誕生祝
6. 年間皆出席表彰 小池 繁 治 君
7. 会 長 報 告 副会長 三井 健 君
8. 幹 事 報 告
9. ロータリーソングのしおり紹介 S.A.A 佐藤 衛 君
10. ゲストスピーチ
庄内の民俗学 佐藤 光民氏
11. 出 席 報 告 出席委員 高橋 正太郎君
12. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

浅黄 慶一君 (綿製品製造)	山形北 R.C
斎藤 吉雄君 (管材販売)	
長谷川 末治君 (司法書士)	鶴岡西 R.C
半田 茂弥君 (石油販売)	
帯谷 義雄君 (仏教)	
八幡 慶二君 (建築)	
羽根田 正吉君 (建設)	
栗本 敏直君 (家具販売)	

■ 会員及び奥様誕生祝

会員誕生祝

小池繁治君、菅健君、高橋正太郎君、上野三郎君

奥様誕生祝

石倉郁子様、三井糸(徹)様、三井順子(賢二)様

■ 年間皆出席表彰

年間皆出席

12年間皆出席	三井 賢二君
2年間皆出席	玉城 俊一君
1年間皆出席	菅原 辰吉君

8月140%出席 2名

張君、小池君

8月120%出席 4名

風間君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、上野君

8月100%出席 50名

皆川君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、早坂(源)君、半田君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、上林君、黒谷君、高橋(耕)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、鷺田君、新穂君、内山君、丹下君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、迎田君、山口君、谷口君、手塚君、富樫君、菅原君、中村君、吉野君、金沢君、佐藤(元)君

■ 会長報告

台中港区との盟約が来年3月7日切れますが、再盟約のための第1回準備委員会を9月12日産業会館で行います。次の方は御出席お願いします。

国際奉仕委員長 佐藤 忠君

国際親睦委員長 嶺岸 光吉君

委員 中江 亮 君
委員 三浦 悌三 君
世界社会奉仕委員長 新穂 光一郎 君
張 紹淵 君
S.A.A委員長 佐藤 衛 君
幹事 佐藤 順治 君

■ 幹事報告

1. 例会場、例会時間変更

(イ) 鶴岡西R.C

9月9日(金)の当クラブ例会は、座禅例会のため次のように変更
と き 9月9日(金) PM12:30～ ところ 善宝寺

(ロ) 寒河江R.C

9月8日(木)の当クラブ例会は、クラブ協議会のため次のように変更
と き 9月8日(木) PM5:30～
尚、9月22日(木)の例会はガバナー公式訪問となります。

2. 国際ロータリー加盟認証状伝達式の案内

郡山西北R.C

と き 昭和52年9月25日(日)

ところ 郡山市喜久田町南東北総合卸センター内

登録料 会員 10,000円 ご家族 5,000円 申込締切日 昭和52年9月10日

3. 新発田R.Cより創立20周年記念史を頂戴致しました。

4. 会報到着

小国R.C、尾花沢R.C、酒田R.C、立川R.C、本荘R.C、石巻R.C

■ ロータリーソングのしおり紹介

S.A.A 佐藤 衛 君

本年度S.A.Aの活動計画の一つであります例会場の備品の整備という事に就き、委員会皆んなで相談しましたところ、ロータリーソングのしおりを新しく造ろうという事に決まりました。

それで前年度S.A.A委員長の内山喜一君よりラセン紙を御寄贈いただき、私共委員会の最長老であります早坂徳治君より達筆をふるっていただきこの様な立派なロータリーソングのしおりが出来上りましたので、皆様に御披露申し上げます。御二人の好意と友情に深く感謝の意を表したいと思っております。

■ ゲストスピーチ

庄内の民俗学

佐藤 光 民 氏

① 越沢の善兵衛の所の八郎がイワナを食べ大蛇になり、八郎瀧の主になった伝説をお話します。

太郎、八郎兄弟が春山に木を切りに行った。八郎は水をくみに清水に行ったが近くの池のイワナを食べた。それからのどがすごく渇き、いくらのもでも渇きがなおらない。しばらくたって池を眺めると大蛇が写った、それは八郎自らの体が写ったのでした。そこに兄が来たので事の一部始終を話し、自分は家に

帰れないからそこに住む様になったが、次第に体が大きくなり、せまくなったので天の神様にお祈りして雨風を降らせ、大洪水にして小国川、海を大木に若者の姿でまたがり八郎瀧に渡りそこの主になったのです。オジイさんがそこに会いに行くのですが大蛇の姿を見て悲しみ、木ジリを投げ、それがマスにあたり木ギリマスになったともいわれます。八郎は故郷を尋ねたいという事でみこになり、大洪水にさせ上ったり下ったりしたという事です。そこには大蛇は水の神様という考えがあります。

② 田沢湖の話をしませう。

小名部に2つの池があり、そこに大蛇が住んでいた。村に田鶴子という娘がおり、春ワラビを採りに行った。昔から女の人は池の水に顔を写してはいけないと云われておった、夕方になっても田鶴子が帰って来ない。池の近くにゾウリ、手カゴがあったのでそれで池に引きこまれて大蛇になった事がわかりました。一人娘の両親は悲しんだが、暮しが困るだろうと娘は毎朝木ジリを池に投げさせ、木ジリマスを採りに来させ生活の足しにしたのです。しかし池の水がなくなったので田沢湖に住む様になったという事です。

③ 越沢、関川の峠を夕方通ると後の方からバレロンといってオンブし、頭の毛をなめ坊主にするバケモノがおったが、越沢の寅次という若物はそれをうまく捕え、寺の前の大石にバケモノを投げつけたその時ジャガランという音がしたが朝、見に行ったら大金が沢山落ちておった。そこで寅次は大金持になったという事です。

ミス・ダイアンシュルツより 石黒君への返事

御返事遅れて申し訳ございません。私の町は洪水で被害はありましたが私の家は大丈夫です。約80人が洪水で死亡し、数千の人々が家を失いました。私は毎日家につもった泥を取り除くため町で手伝っております。先週オハイオへ行って大学を見てきました。大変すばらしい大学であり好きになりました。まだバーバラには会っておりませんが近いうち手紙を書くつもりです。

8月27日、湯之浜から五十嵐さんが家を訪ねてくる予定です。楽しみにしております。私の家族は元気です。私が日本から初めて家に帰った時、父が空港で私を見忘れたのか自分で父に紹介しなければならなかったのは大変おかしかった事でした。皆様お元気で過ごして下さい。お茶の練習が土曜日になるとなつかしく思え、自分一人で一生懸命練習しております。

又お便りします。お元気で。

出席報告

本日 の席	会員数	70名	欠 席 者	阿部(公)君、半田君、石川君、玉城君、風間君 石倉君、三浦君、中野(清)君、斎藤(得)君、 佐藤(正)君、高橋(良)君、上野君、中村君、 藪田君
	出席数	56名		
	出席率	80.00%		
前出 回の席	前回出席率	87.14%	メ ア ッ ク ブ	中江君一酒田R.C 阿部(公)君、三井(徹)君、佐藤(忠)君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

き く

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 924 号

1977. 9. 13 (火) (はれ)

No.11

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
創立5周年記念ダンスパーティー行事のお礼
R.A.C会長 斎藤政広 君
6. 世界理解週間について 世界社会奉仕委員長 新穂光一郎 君
木村日出夫君のお便り 国際青少年交換委員長 迎田稔 君
イ、第533地区I.C来訪団よりのお礼
ロ、台中港区R.C姉妹クラブ盟約
3周年記念式典参加について I.C委員長 中江亮 君
7. 出席報告 出席委員 石川寿男 君
8. 点 鐘

■ ゲスト・ビジター紹介

佐藤 五右工門君 (土木建築請負) 温海 R.C
井上 彬君 (建材販売)
林 権之助君 (電気器具配布)
加藤 広君 (電気工事) } 鶴岡西 R.C
羽根田 正吉君 (建設)
長谷川 末治君 (司法書士)
ゲスト 鶴岡 R.A.C 会長 齋藤 政 広 君

■ 会長報告 52.9.13 (火)

1. 会員 薮田誠樹君の奥様が昨年4月以来、入院加療中でしたが、手厚い看護の甲斐もなく、9月7日逝去されました。心からご冥福をお祈り申し上げます。
2. 加藤ガバナーから、公式訪問終了に当って会長、幹事宛次のようなお便りを頂戴しました。

鶴岡ロータリークラブ

会長 上野 三 郎 殿

幹事 佐藤 順 治 殿

謹啓 8月25日予定通り貴クラブを公式訪問致し、心あたたまる歓迎を頂き厚く御礼申し上げます。

会員各位には会長を中心とされましてロータリー活動に懸命な努力を続けられて居る様を拝見致し力強さを覚えました。

会長、幹事との懇談は寔る有効に語り合う事が出来まして楽しい一時間が短く感じられました。又、協議会では各委員長を初め23名の出席のもとに2時間35分にも及ぶ活動の報告、討議を致し、今後のクラブ活動に極めて有意義であったことと存じます。

例会等を通じ、今年度 R.I 会長 W・ジャック・デービス氏のターゲットを主にし私の経験、所感等を申し上げましたが私としては十分な当を得た所懐との自信はありませんが、今後の活動に何らか御参考になれば幸甚と存じます。

さて、貴クラブは独創的にして意欲に富んだ会長さんと極めて熱意あり真摯な幹事さんが堅い絆に結ばれ、クラブのレベルアップに一段と光彩を放ち積年の尊い経験による会員の積極的な協力は寔にロータリーの範たるものがあります。又、夫々の分野に熱心な多くのベテランの方々の方が居られ益々の発展が期待され同慶の極みに存じます。

今後一層クラブ運営に精進され貴クラブの益々の発展を期待致しますと共に各位の末永い御多幸と御交誼を冀し、よろしく御鳳声の程お願い申し上げます。

昭和52年 8月28日

敬 具

R.I 第253地区ガバナー

加 藤 武 久

早坂 P.G、石黒先生の温かな御接待を頂き感謝申し上げます。

よろしくお伝え下さい。

3. 本日開催の9月定例理事会での協議決定事項
 - ① ガバナーの呼びかけによる有珠山噴火被害地へ会員1人当たり¥1,000 づつの義捐金に協力すること。
 - ② 7月27日～7月31日来訪の D533 I.C チームの収支不足金10万円は、鶴岡

西R.Cと話し合いの上、両クラブで埋め合わせることに。

■ 幹事報告

1. 例会時間変更

(1) 八幡R.C 9月17日(土)の例会はソフトボール大会のため次のとおり変更

とき 9月17日(土) P.M 6:00 ところ 八幡中央公民館

2. 会報到着

(1) 猪苗代R.C (2) 塩釜R.C (3) 酒田R.C (4) 酒田東R.C

3. 其の他

(1) 東京国際大会だより No.2

(2) 国際ロータリー第253地区年次大会のごあんない。

(3) 雇用促進融資、財形融資の募集について。

(4) 交換学生木村日出夫君よりお便り。

■ 世界理解週間について

断片的アメリカ考

世界社会奉仕委員長 新穂光一郎君

① 初めに

戦後我々は好むと好まざるとに拘らず、あらゆる分野でアメリカの影響を受けて参りましたし、特にロータリークラブとしては、その創立の歴史から云ってもダイレクトにその思想・行動を受け入れていると思います。

よって我々はどうしてもアメリカに無関心であってはならぬし、より興味を持ちよく理解する事が望ましいのではないのでしょうか？

「国際理解週間」にちなんでアメリカを再考する事もまんざら無意味ではなく、特に我々のクラブは過去に多くのアメリカ人を受け入れ、アメリカにも送り交流を密にし、相互理解に努力して参った筈です。

② 日本は経済大国G.N.P第2位でもアメリカの政治・経済等軸である事は間違ありません。海外では共通語は米語で、又通貨も米ドルである。

③ アメリカを知る上で直接吸収する方が有意義であり、それには米語に対する興味と理解を持つ事が望ましい。

④ アメリカ寸描

① 州都が必ずしもその州の最大の町でない。

② 信号が赤でも車が来なければどどん横断している。

③ C.Mでもどぎつく明らかにライバル会社の批判をいう。

④ 都市名を3文字で全て表現し道路標識も手際よく表現している。ニューヨーク(NYC)、ワシントン(WAS)、大通り(BLVD)、通り(ST)。

⑤ 各州は正式名とニックネームをもっており、その特徴を単的に表している。

⑥ アメリカ人は人種的にも多く又、能力的にも巾広く違いがある。

⑦ アメリカ人は陽気でよくしゃべり、飲み、かつ食いフンイキを大変エンジョイする。

⑧ 各州のタバコの値段がマチマチである。ノースモーキングエリアがはっきりしておる。

⑤ 結びに

以上、いろいろ列べましたが、アメリカという国を理解するには正に九牛の一

毛にも充たないスケッチなのですが、この中からでも考えさせられることは少くないと思います。

私はアメリカを見て広大な国だとか豊かな国であるという認識より、個人が確立されている自主独立の精神を羨しく感じます。長い歴史を持ち、儒教の説く教えに無批判にどっぷりつかっていた我々に語りかけてくれるものは大変多いようです。

a、b、cの事例でも人によって解釈はいろいろあろうかと存じますが、生き生きと率直で建前を気にしない、他人を頼らない個人の生きざまは見事だと思いますし、どこかで共感も覚えます。そしてやはり後進国ほど個人より全体、官尊民卑の色彩が強いのではないかという事を逆にアメリカで教えられます。

d、e、に関しては彼等はやはり合理主義者であり、ドライで陽気であるという事でしょうか。私もドライでケチな事は人後に落ちない方ですが、恐らくアメリカでは中位にもランクされないのではないかと思います。彼等が個人主義者で可成り身勝手にドライだと云ってもやはり、ホスピタリティが底に流れている事を見逃す訳には参りません。本当の意味でのホスピタリティという言葉は判りませんが、私なりに解釈させて頂くと消極的には「他人に迷惑をかける事」少し進めて考えると「他人に対する思いやり」ではないかと思えます。

そしてそれが表に出た場合、我々ロータリアンが最も口にするサービスではないかと考えてます。先日ガバナーの講話にあった「後から旅する人の為に泉を濁さない」という例えが何やら一致する様な気がします。日本人の折り目正しさ、謙譲の美德、建前の重視も大事だとは思いますが、ただそれだけではなく、論語読みの論語知らずになりたくありませんし、もう少し生き方に余裕と自信、そして価値感を確立して参りたいものです。

台中港区R.C姉妹クラブ盟約3周年記念式典参加訪台旅行日程表

I.C委員長 中江亮君

日 程 2月15日(水) A.M9:00羽田発～2月19日羽田着(4泊5日)
台北2泊 台中2泊(高雄1泊の別行動も可能)

人 員 最低25名を予定(特にご婦人の参加をお願いします)
費用 約13万円

申込期限 9月末日迄に是非お願いします。(予約金2万円を添えて下さい)
手続については追ってスケジュールの詳細と共にお知らせします。

出席報告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	安藤君、半田君、風間君、黒谷君、石倉君、 小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(健)君、 斎藤(得)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、笹原 君、高橋(良)君、津田君、手塚君、藪田君、 鷺田君
	出 席 数	52名		
	出 席 率	74.29%		

前出 回 の席	前回出席率	80.00%	メ ア ッ ク ブ	玉城君、風間君一東京南R.C 阿部(公)君 半田君、石川君、中野(清)君、上野(三)君、 中村君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

き く

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 - 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 (2) 5775

会 長	上 野 三 郎
幹 事	佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 925 号

1977. 9. 20 (火) (はれ)

No.12

JAPAN 本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 委員会報告
 「財団協力の日」のお願い、 ロータリー財団委員長 鷺田幸男君
 青少年ボランティアグループ協議会の報告
 I.C委員会委員長 小松広穂君
 台中港区R.C統盟式参加について 国際奉仕委員長 佐藤忠君
 女ごころの本について 余目R.C 佐藤孝二郎君 (著者)
 中・高校英語弁論大会について 青少年委員長 菅原辰吉君
7. 道徳律について 職業奉仕委員会 パストガバナー 早坂源四郎君
8. 出席報告 出席委員長 石川寿男君

ビジター・ゲスト紹介

仁 平 源三郎 君 (通信機分布)	温海 R.C
佐 藤 孝二郎 君 (農 業)	余目 R.C
上 野 十九治 君 (空調設備)	} 鶴岡西 R.C
笹 本 森 雄 君 (ホ テ ル)	

会長報告

52. 9. 20 (火)

1. R.I 規定審議会での審議結果に対するクラブの賛否を検討するため、次の5名の方に規定研究委員を委嘱します。
鈴木 弥一郎 君、中 江 亮 君、三 井 健 君
佐 藤 順 治 君、上 野 三 郎 君、早 坂 源四郎 君
2. 去る9月18日(日)酒田東 R.C の創立10周年記念式典が、ガバナー代理平松パストガバナーはじめ約150名が参加して、酒田農協会館で挙行された。当クラブからも10数名の会員が出席してお祝い申し上げます。

幹事報告

1. 例会日、場所、時間変更
(1) 山形北 R.C
9月22日(木)の当クラブの例会はクラブフォーラムのため下記の通り変更
と き 9月24日(土) P.M 5:30
ところ 産業会館
2. 会報到着
(1) 新庄 R.C (2) 酒田 R.C
(3) 藤沢 R.C (4) 能代 R.C
3. その他 交換学生小池志保さんよりお便りが参って居ります。
4. 当地区年次大会本登録の申込期日が迫って参りました。現在迄の申込者は会員9名、ご家族2名、計11名となっております。
尚、出席ご希望の方は9月27日(次週例会日)迄事務局に申し込んで下さい。

委員会報告

青少年ボランティアグループ協議会の報告

I.C 委員長 小松 広 穂 君

去る9月15日9:30より16.00迄鶴岡工業高校インターアクトクラブのホストによる第9回鶴岡市学生ボランティアの集いが産業会館5階ホールにおいて6校約80名(鶴岡家専欠席)の出席を得て、非常に有意義な会合を持たれました。

オブザーバーとしてロータリアンは石井君、安藤君、小松君の3名、鶴岡ロータリークラブより3名、その他鶴岡社会福祉協議会より1名、ボランティアの先輩数名が出席されて居りました。

1. 最初に各学校のボランティア活動の現況についての発表があり。
2. アメリカにおける15才より90才迄の人達のボランティア活動の映画が上映されました。
3. その後5班の分科会に分かれ

議 題

- イ、学生ボランティアとしての責任
- ロ、学生ボランティアほどの程度迄受けとめられているか
(自分を犠牲にして迄やる必要があるか)
- ハ、活動していく上での時間と人数、資金不足をどうするか
- ニ、映画についての感想、意見
- ホ、奉仕と同情

以上につきフォーラムが行なわれ非常に活発な意見がかわされました。特に公園、校内、電話ボックスの清掃とかは問題はないが、思恩園とか、共同募金等の対人関係の伴うものは若干抵抗を感じる面もあるがそれを克服するのこそボランティア活動につながるものであるとの意見が多い様でした。

4. 昼食、レクリエーション全体会議があった様ですが、所要の為中座して帰りました。非常に真剣に活発な意見発表があった様に思われます。

中・高生英語弁論大会について

青少年委員長 菅原辰吉君

去る9月17日(土)青年センターで第29回田川地区中学校・高等学校英語弁論大会が開催されました。国際青少年交換委員長の迎田君のお世話で西校の交換学生ミス・ドーンさんも参加し、特別スピーチをしてくださいました。

中学生21人、高校生3人の弁士の中から

中学の部 鶴三中の富樫君(暗記)

鶴三中の小池君(自作)

高校の部 鶴工の福井さんに本会寄贈のトロフィーと賞状が送られました。

ロータリークラブに深く感謝申し上げて居る事を報告致します。

ロータリー道徳律に就いて

パストガバナー 早坂源四郎君

実は本年6月のサンフランシスコの規定審議会で国際ロータリー細則第16条に規定されて居る道徳律に関する規定を全部削除せよと云う提案が印度(インド)のボンベイ北R.Cから出されましたが、この提案は大多数の議員によって否決されてしまいました。その先頭に立って反対スピーチをしたのが元R.I会長のジェームス・コンウェイでありました。そして否決されたばかりでなく、6月4日の最終日に決議77-117で、現時点においては、全世界にわたり

道徳の高揚、復興をはからなければならないというのが本審議会の総意であるが故に、国際ロータリーは、第68回年次大会においてR. I 理事会は「ロータリー道徳律」の刊行と頒布の再開に努めるべき事を決議する」という事になったのであります。

少し説明を加えますと、この道徳律は1915年のサンフランシスコ大会で採託されたのでございますが、その後、R. I の理事会は(1928~29)この道徳律よりも、ロータリーの綱領に重点をおくことを決議いたしまして、更に亦1951~52の理事会は、印刷、配布する事をも中止し、現在ロータリアンの中でも、この道徳律の内容に就いて知らない方が多い。私は数年前より、この道徳律の重要な事に気付かしまして昨年と本年の2回にわたり地区協議会で皆様にお知らせしたのですが、それが愈々日の目を見る事になった次第です。

何故重要か、現在の綱領並びに四つのテストは、何れもその根源を道徳律より発していると申しても過言ではない。言葉を代えて申し上げると現在の綱領、四つのテスト、亦ロータリーの職業奉仕とは何ぞやと云う事を理解する上におきまして、非常に参考になります。

ロータリーは1905年ポールハリス等によってシカゴに誕生したのですが、当初は専ら親睦、と相互互惠主義、お互いに物質的にそして精神的に助け合う事が基調であったが、一部、地域社会に対する奉仕の考え方が芽生えて来て居った。1911年のポーランドの全米ロータリー連合会の折に、アーサー・シエルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と云うモットーと、更にミネアポリスの初代会長のフランク・コリンズのService Not Self (没我の奉仕) と云う2つの標語が発表され、ロータリーの理念が一步前進しました。この後者のService Not Selfは後に超我の奉仕と改められ共にロータリーの公式標語となって現在に至って居ります。

然しながらこの2つの標語だけでは、どうしても充分満足出来ない。ロータリーとしての基本的考え方、我々の日常の生活面、仕事の面でもっとがっちりとした目的を示す様な規範の様なものはないかと云う熱望が生れて来た。かくして1913年のパッファローの大会で会員の熱望により、特殊の倫理訓、道徳律の様なものを1年後のヒューストンの大会までに編さんする様に一つの委員会が任命され、その委員長にアイオワ州のSioux City R. C のロバート・ハント氏が任命されましたが、彼が転職したので、その仕事がJ. R. Perkins と云う牧師に委ねられたのです。然し時は徒らに過ぎて、ヒューストン大会まで、数週間となってしまいました。

パーキンスは、新しい友人数名と相談し作業に入ったのですが、各方面よりのロータリアンの意見を求めて取り纏めた草案は、約5,000語に及ぶものでした。この草案を持ってヒューストン行の汽車に乗りこんだのですが、汽車がカンサスシティに着きますと、シカゴからの大会行の特別車が接続されまして、それに背の高い肩巾の広いハーバート・アングスターと云うシカゴR. C のロータリアンが乗って来ました。

このアングスターが、彼等に協力を申し出て自分の特別室を提供してくれ、彼等はその好意を受け、テーブルを囲んで上衣を脱ぎネクタイをはずして汗を流しながら、この長い草案と取り組んだのです。彼等は使用済の封筒やら、紙の切れはし等を見付けて書き初めたのですが、その内誰かが鉄道用の7枚の紙を見付けて来たのです。最後の11章の言葉は独乙語で書かれたと云われていま

す。作者が独乙生れだったからです。

この草案を作ったグループは牧師のパーキンスを初め約6人のメンバーで、所謂委員会作業の完全な実例であります。今日のような、効率的なものでなく、その場その場で皆んなのちえを出し合って作ったもので、汽車がヒューストンの郊外に達する迄には、作業は全部完了しました。この草案を協力者のシカゴ R.C のアングスターに大声で朗読しますと、アングスターは“これは素晴らしい、恐らく大会の代議員もみんなOKするだろう、君等は素晴らしい仕事をやりとげた”と云って喜んでくれたのであります。

かくして1914年のヒューストン大会で、この5,000語に及ぶ言葉を500語に要約し凝結されたロータリーの道徳律が発表され、やがて1915年のサンフランシスコ大会でこの道徳律の一語一語が公式に承認され、次の40年間に亘ってロータリーの組織の光明として輝き各国語に翻訳され、世界中のロータリーアンの壁に掲げられたのであります。

然しながら時代と共に、ロータリーアンの考え方も変って来まして、今度は彼等は、もっと簡約した言葉で鋭く訴えるもの、日夜即座に彼等の思考を指示する、もっと覚え安い言葉を求めて来ました。道徳律の様に詳細に書かれた文章でなく、亦道徳律の補助の様なものでもない、より現実的な、より有効な、実践的な表現を求めて来たのであります。

この要請に、期せずして答えてくれたのがハーバートテラーの“四つのテスト”であります。彼は求められてこれを作ったのではなく、たまたま1630年の世界不況の中で、ある到産会社のクラブアルミニウム会社再建のために、経営理念として1931年に彼が案文したのがこの四つのテストであり、次第にロータリーアンの間に広まり、後年彼が R.I 会長の時にその版權を R.I に譲渡しロータリーの職業奉仕の公式用語とした事は皆様既にご承知の通りであります。この様な経過を経て、1951年の R.I 理事会は、道徳律の一般広報、印刷を中止する事を決定して今日に至ったのであります。奇しくも、本年のサンフランシスコ大会に於て、再度リバイバルの状況に立ち至ったのであります。

今日の世界の人々が期せずして、最近の商業道徳の低下を憂えて、今一度原点に帰って、この道徳律を勉強し直そうと云うのが、今回の規定審議会の決議になった。

私はこの道徳律を読み、それが出来るまでの経過を知って、今更ながら先輩ロータリーアンの真剣なロータリーへの熱情を知りました。この道徳律はすべての職業人に通ずるロータリーの倫理のおきてと銘打ってありますが、単にロータリーの職業奉仕の指針のみでなく、ロータリーの本質を述べているものと思つて居ります。

この倫理のおきてを如何に現代の経済生活に適用させるかが、我々に与えられた課題であり所謂リバイバルの所以であるかと思うのであります。来月の16日に山形で地区の職業奉仕研究会を開催いたします。福島県は郡山で開催いたします。既に山形は約84名、郡山は約116名の方が参加申し込みをして居られます。主たる研究テーマは“ロータリーの道徳律と現代経済生活との関聯”と云うのであります。色々なご職業の立場よりご意見の発表があるものと存じます。何卒皆様方も、更にこの道徳律をご検討頂き当日出席予定の会長、職業奉仕委員長の方々にご意見をご連絡願いたいと思います。

最後に申し上げたい事は、この道徳律の説く所は、既に先哲は勿論、渋沢先生をはじめ先輩実業人が思考せられ実践せられて居るところ、多々あります。この道徳律がロータリーとしての最大特色は、ロータリーアン個人個人が各々一業一会員の原則の下に、互いにこのおきての下に切磋琢磨する所にあると思考する次第です。ジャック・プライドの言を借りますれば、

The principle of Rotary should make me be a better man: A better example to others.

(ロータリーの本質は、我々を他の範となる様な善い人間に陶冶してくれる事だ)と云う事に他ならぬと思うのであります。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	早坂(徳)君、角田君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(衛)君、笹原君、津田君、中村君、藪田君
	出席数	61名		
	出席率	87.14%		

前回の出席	前回出席率	75.71%	メイクアップ	笹原君一仙台R.C 板垣(広)君、三井健君一酒田東R.C 嶺岸君一温海R.C 安藤君、半田君、風間君、黒谷君、小松君、三井(徹)君、斎藤(得)君、手塚君一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	92.86%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

き く

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 926 号

1977. 9. 27 (火) (はれ)

No.13

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 委 員 会 報 告

R. A. C地区大会の報告

交換学生ミス・ダイアンのお便り

ボランティアグループ協議会について 鶴工 I. Cより礼状

英語弁論大会後援の礼状

鶴岡 R. C.、鶴岡西 R. C 合同「秋の行楽家族会」について

台中訪問について

7. ゲストスピーチ 清河八郎点描

8. 出 席 報 告

阿 部 襄 君

高 橋 良 士 君

I. C 委員長 中 江 亮 君

青少年委員長 菅 原 辰 吉 君

親睦活動委員長 丹 下 誠 西 郎 君

国際親睦活動委員長 嶺 岸 光 吉 君

清河八郎記念館々長 成 沢 米 三 氏

出席委員長 石 川 寿 男 君

■ ビジター・ゲスト紹介

ビジター 旅河正美君 (弁護士) 藤沢R.C

ゲスト 成沢米三氏

■ 幹事報告

1. 例会時間、場所変更

(1) 酒田R.C

来る10月5日(水)の当クラブの例会は芋煮会開催のため次のように変更
と き 10月5日(水) P.M6:00 ところ 料亭小幡(日和山公園入口)

2. 会報到着

- (1) 山形R.C (2) 山形西R.C (3) 山形北R.C (4) 山形南R.C
(5) 酒田R.C

3. 年次大会のご案内

(1) 第268地区年次大会

と き 昭和53年3月19日～21日

ところ 神戸市三宮駅前神戸国際会館

登録料 会員 10,000円、家族 8,000円 仮登録メ切 10月25日

4. その他来信

- (1) 交換学生ミス・ダイアンよりお便り
(2) ボランティアグループ協議会について 鶴工I.Cより礼状
(3) 英語弁論大会後援の礼状

■ 委員会報告

R.A.C地区大会の報告

阿部 襄君

R.Iロータリー第253地区第4回ローターアクト・クラブ年次大会

テーマ「若さ、友情、奉仕」

第4回ローターアクトクラブ年次大会は、去る9月17日(土)～18日(日)福島市 市民福祉会館で行われた。ホストクラブ 福島北R.A.C、スポンサークラブ 福島北R.C。登録受付は 12:00～12:50、点鐘 13:00、大会委員長 菅野孝三君の開会宣言に始まり、地区ガバナー 加藤武久氏(代理)、福島県知事、福島市民の祝辞があった式終了。

14:00～16:00 分科会、5部門に別れて熱心な討議が行われた。

18:00～20:30 飯坂グランドホテルに於て懇親会。

第2日目

- 9:00~10:00 福島市、市民福祉会館で全体会議、各分科会の報告。
- 10:00~11:00 記念講演「青年の社会への参加」尚志学園長 茂木昌彦氏
講演は、長く青年運動を実践していた方の話で感銘を与えた。
- 11:00~12:00 閉会式
次期大会開催地は、米沢R・A・Cと決定。
パストガバナー 大原 尊一郎氏の講評。
地区R・A委員長 伊藤中二郎氏の感想。

大会は盛会裡に終了した。

■ ゲストスピーチ 清河八郎点描

清河八郎記念館々長 成沢米三氏

成沢館長を尋ね清河八郎についてのお話を伺いましたので簡略ですが掲載致します。

清河八郎(1830~63)は、徳川幕府の時代を尊皇討幕(政治の実権を幕府から天皇に返すため、幕府を倒そうとすること)のため、全国を遊説(自分の政治上の意見を人々に語ること。)そして、新選組の前身、浪士組をひきいて京にのぼるが失敗し、なおも江戸で尊皇討幕を試みようとするが、麻布で幕府の役人に刺され34才の生涯を閉じた。

○天保元年(1830年)10月10日

現在の山形県東田川郡立川町清川の地で父 雷山、母 亀代との間に斎藤家の長男として生まれ、幼名を斎藤元司といった。家は、酒造りをしていて金持ちであった。(生家は残っていないが、今の安藤製材所の場所にあった。)

○天保7年(1836年)7才

父より孝経(お経の一種)の読み方を習う。

○天保8年(1837年)8才

孝経を終え、論語(孔子の弟子が、孔手の言行などを書いた書物)を父に習う。

○天保10年(1839年)10才

鶴岡の伯父に預けられ、清水群治の手習所に通い、書道、商売往来、などを学びまた、伊達塾で大学、論語、詩経を学ぶ。

○天保13年(1842年)13才

清川に帰される。

○天保14年(1843年)14才

畑田安右衛門という役人に学問を学ぶ。

- 天保15年（1844年）15才

立志（志を立てる）

且起私乗（八郎少年、青春時代の日記）の訳

正月の日記 「はじめて自分の気持を述べる。自分は一生田舎の生活で終りたくない。いつか江戸に出て、偉い先生について学び天下第一の人物になりたい」

- 弘化4年（1847年）18才

書き置きを残して家出。江戸に上京。東条塾に入り学ぶ。

- 嘉永4年（1851年）22才

北辰一刀流千葉周作の門に入り、学問と武芸の両方にはげみ、東条塾の塾頭を命ぜられ、北辰一刀流目録を一年で受けるほどすさまじかった。

- 嘉永6年（1852年）23才

安積民齋塾に入る。

- 安政元年（1854年）25才

アメリカのペリーが軍艦7隻をひきいて江戸湾内に侵入。八郎はじっとしておれぬ気を感じる。昌平校に入学するが、8カ月で退学、自ら学問と武道の開塾を三河町で行なうが3カ月で火災にあう。このころから清河八郎と名乗りだす。

- 安政2年（1855年）26才

帰郷。母をつれて伊勢詣り。

- 安政3年（1856年）27才

上京。淡路坂に開塾するが火災にあう。お玉ヶ地塾をひらく。山岡鉄舟、高橋泥舟等の友人ができる。

- 安政6年（1859年）30才

八郎先頭に国家を救う実際の活動に入る。同志による尊王討幕の虎尾の会ができるが幕府の目がきびしく解散。

- 万延元年（1860年）31才

桜田門外の変。井伊直弼暗殺。幕府に対する非難高まる。

- 文久元年（1861年）32才

身をおくし、伊勢、九州で遊説を行なう。

- 文久2年（1862年）33才

寺田屋の変おこり、幕府の力弱まる。八郎は、幕府の力を利用し、浪士組を結成。倒幕にむけた。これに反対した浪士らが新選組を結成。八郎、幕府にねらわれる。

- 文久3年（1863年）34才

八郎、幕府の佐々木只三郎等6人に暗殺される。

○昭和37年

百年祭が行われ、郷土の人々の尽力により清河八郎会館が清川神社境内に建てられ遺物、遺品が展示されている。

○結びに

清河八郎は頭もよく、武芸にすぐれ、又努力家で親孝行で、学者としても偉大な人物であった。

お す す め

ロータリー情報委員会

当委員会今年度計画の最重点項目として会員各位の自己啓発の啓蒙的役割の推進に努めることにしております。

人、総てがそうですけれど、経営に携わる方でも如何なる職種の人でありまして私達は常に勉強の必要性を感じ、時には集合教育の場に、又は講演会に出席するとか社会的に開かれた一般的勉強をしておるわけです。勿論、開かれた一般的勉強も大切ではありますが、なんと云っても自からの独学に勝る勉強ほど強いものはありませんし、加うるに私達は又、毎例会の出席等ロータリーの総てに参加することにより得る多くの質的修得は、私達の血となり肉となり、自分のものとしての力となるものと思います。もう中秋、秋の夜長に10分でも20分でもよいのです、日常奉仕活動の中に読書を入れて下さい。

そんなことなど考え、当委員会の乏しい予算の中から私達ロータリアンとして必要な文献を整備いたしましたので会員各位の大いなる御活用を「おすすめ」いたしたく御案内申し上げます。

▶ 文献目録 ◀

- ・ロータリーとは ・あなたの地域社会を知れ ・あなたの若人を知れ
- ・出席規定 ・平和への七つの道 ・彼らの身になって
- ・みんなが貢献するロータリー財団
- ・ロータリー財団に関する講演の準備 ・ロータリー財団の友
- ・ポールハリス準フェロー ・特別補助金 ・教育補助金
- ・インターアクトの提唱 ・ロータリークイズ
- ・職業奉仕でわれわれは何をなしうるか ・委員会資料一揃
- ・目的をもった討議 ・奉仕こそわがつとめ ・ロータリー入門
- ・ロータリーの手ほどき ・ロータリー大要 ・職業による奉仕
- ・友情への旅券

以上何時でも事務局の山下さんに申し出て御利用下さい。

東半球部より手紙が参りました

1977年9月19日

鶴岡ロータリークラブ

会長 上野 三郎 様

貴クラブを公式訪問された加藤ガバナーのご報告を興味をもって拝読いたしました。ガバナーは貴クラブの暖い歓待を大いに楽しまれた様子です。ガバナーはまた、貴クラブの軌道に乗った運営、会員間の親睦、地域社会に対する数々の奉仕につき讃辞を述べられました。

「要約」を拝読し貴クラブは青少年奉仕に力を入れ、青少年を奉仕部門の一部に配置し、実績を挙げられていることは感銘深いものであります。

貴クラブのご成功とご繁栄をお祈り申し上げます。

東半球部
クラブへの奉仕
抽 冬 忠

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	張君、玉城君、風間君、高橋(耕)君、中野(清)君、佐藤(伊)君、笹原君、中村君、藪田君、佐藤(元)君
	出席数	60名		
	出席率	85.71%		

前回の出席	前回出席率	87.14%	メモクアッブ	笹原君一仙台R.C 佐藤(衛)君一酒田R.C 角田君、中野(清)君、中村君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



月 見

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 927 号 1977. 10. 4 (火) (はれ) No.14

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌 斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介 会長
5. 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会
6. 年間皆出席表彰 出席委員会
7. 会長報告
8. 幹事報告
6. ご挨拶 鶴岡西R.C 交換学生 Mid. Coulson嬢
10. 会員スピーチ これからの新しい電話サービス 角田博君
11. 出席報告 出席委員会
12. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介 会長

ビジター	佐藤五右工門君(請負業)	} 温海R.C
	佐々木暢美君(観光事業)	
	佐藤成生君(金物配布)	} 鶴岡西R.C
	桜井清君(歯科医)	
	半田勇三郎君(生命保険)	
	長南朋養君(ガソリン販売)	
	林権之助君(電気器具配布)	
	五十嵐卓三君(仏教)	

ゲスト 鶴岡西R.C 交換学生 ミス・ドーン・マールスン

■ 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会

会員誕生 石井敬三君、石川寿男君、五十嵐三郎君、佐藤正郎君、佐藤元伸君、高橋耕二君、富樫良吉君、山口篤之助君

奥様誕生 内山キミ様、玉城常磐様、鈴木須美子様(弥一郎)、佐藤康江様(元伸) 佐藤登久子様(昇)斎藤脩子様(得四郎)、三浦明子様、石井博子様

■ 年間皆出席表彰 出席委員会

年間皆出席

1年間皆出席 西海正一君

9月150%出席 3名

小池君、中江君、上野君

9月125%出席 15名

阿部(公)君、早坂(源)君、石黒君、板垣(俊)君、黒谷君、嶺岸君、三井(徹)君 西海君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、鷺田君、内山君、丹下君、菅君、山口君

9月100%出席 40名

皆川君、阿部(襄)君、張君、半田君、飯白君、石井君、五十嵐(三)君、石川君 市川君、海東君、玉城君、上林君、風間君、高橋(耕)君、小松君、三井(賢)君 三井(健)君、森田君、角田君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、斎藤(栄)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、新穂君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君 迎田君、谷口君、手塚君、富樫君、菅原(辰)君、中村君、諸橋君、吉野君、金沢君、佐藤(元)君、安藤君

■ 会長報告

1. 本日開催の定例理事会で話し合った事項

A. 今月の予定

10月11日（火）青少年活動週間に当るので、青少年委員会でそれにふさわしいプログラムを。

10月16日（日）地区職業奉仕研究会。

10月22日（土）～10月23日（日）

市内の小学生数10名を対象に金峰少年自然の家での宿泊訓練。

10月23日（日）鶴岡西R.Cと合同で「秋の行楽家族会」

B. 台中港区R.C訪問団の編成、次の通り決定

団長 上野三郎君

副団長 三井健君

幹事 嶺岸光吉君

会計 佐藤忠君

ツアー・コーディネーター 新穂光一郎君、中江亮君

2. 佐藤伊和治会員が、前鶴岡商工会議所会頭として、市の商工経済の発展にご尽力された功績により、市功労者として表彰されました。心からお慶び申し上げます。

■ 幹事報告

1. 例会日時変更

(イ) 山形R.C 10月19日（水）の例会は会場の都合のため下記の通り変更
とき 10月19日（水） 18:00 ところ 例会場

2. 会報到着

(イ) 能代南R.C (ロ) 石巻R.C (ハ) 村上R.C (ニ) 小国R.C

3. 第267地区年次大会の案内

とき 12月4日～5日 ところ 県民文化ホール（高知県）

登録料 1人 10,000円

■ ご挨拶

鶴岡西R.C 交換学生 Mid. Coulson嬢

皆さんこんにちは。私は、Meadrille のバナーを皆さんにあげます。私の町は、PENNSYLVANIAにあります。アメリカの私の Meadrille のスポンサーは皆さんに感謝しています。

■ 会員スピーチ 「これからの新しい電話サービス」 角田 博 君

現在、鶴岡市の世帯数は約27,400戸であります。電話の数はついに27,900台となり、今や電話のない家はほとんどなくなりました。そして、今や電話は完全に私達のビジネス・家庭生活にはなくてはならない、いわば、空気、水のような存在となっており、若し、今ここで鶴岡市内の電話がストップしたら（電話局が爆破されるとか、交換機が火災などで機能がストップしたら）少なくとも市内の政治、経済は大混乱となることと思います。

このように、生活に密着した電話について今までは電話をつけるのが商売であった電電公社は今後、この電話をつかって、より便利により生活に密着させるため、どのような新しいサービスを考えているかをお話したいと思います。先ず

1. 現在サービス中のもの（鶴岡では実施していないが、公社として実施しているもの）
 - ポケットベル
外出者に電話着信を知らせる。
 - 列車電話
現在新幹線でサービス中で進行中の列車内より外部と通話する。
 - 競馬投票システム
プッシュホーンを使い開催中の競馬の馬券購入。
 - 世界自動ダイヤル
プッシュホーンにより交換手を介さずに主要外国と自動通話をする。
 - 料金印知サービス
市外通話料金をその場でコンピューターを使い料金を知らせる。
 - あんしんサービス
一人暮らし老人等の緊急通話を組み込んだ電話（鶴岡は東北第1号を昭和50年に開通）
 - キャッチホーンサービス（通話中着信）
通話中に他からの着信を表示し、フッキングによりその話し中の回線を保留したまま、その呼に応答でき、また、もとの相手と話ができる（現在県内では山形、鶴岡のみ販売中）
2. 近い将来にサービス開始を予定しているもの
 - 自動車電話
 - 呼返しサービス
 - 留守番電話
 - 二重番号制
 - ホールデンクサービス

- 会議電話
- 市外通話料自動着信人払
- キャッシュレス公衆電話

一 口 情 報 (シリーズNo.1)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

ポールハリス氏の名著で日本のロータリー運動の創始者米山梅吉氏が40年前翻訳したロータリーの理想と友愛をそのままシリーズとして会報に転載いたします。

もとよりロータリー運動の真髄を把握するに最もすぐれた名著といたしますので会員の「心のかて」ともなれば幸いです。

<奉仕の理想の意味>

奉仕の理想とは何を意味するか。『ロータリーの意義』(Meaning of Rotary) の著者はこれに関する種々なる言説を引用している。それぞれ言葉は異なるが精神は一つである。

エジプト人曰く「己の欲する善を他人の為に求めよ」。ペルシャ人曰く「汝施されんと欲する所を施せ」。仏陀曰く「人は己の為に欲する福善を他人の為に求むべきものなり」。孔子曰く「汝の欲せざる所を他人に施すなかれ」。モハメッド曰く「何人も己の好まざる如く同胞を遇すべからず」。ギリシャ人曰く「汝隣人より受くる時悪となせることを隣人に受けしむるなかれ」。ローマ人曰く「自己を愛する如く社会の全員を愛すべしとは、万人の心底に銘せらるる法則たるべし」。ヘブライ人曰く「何事にもあれ汝隣人の施すことを好まざる所を隣人に施すなかれ」。最後にナザレのイエス曰く「汝他人より与えられんと欲するすべてを他人に与えよ」と。

奉仕の理想を奉ずる人々は、富は正しき用益を有せぬと信ずるものであろうか。答は言うまでもなく否定である。ロータリーの概念する奉仕の理想とは、著者の理解する所にては物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は、受くべき物質においてせずして先ず与うべき奉仕に着眼すべきである。物質を眼前に近く置けば見透しは困難となる。そしてその最も愚なる方法は金銭に集中することである。

多くの専門職業に従うものの奉仕がその注文に対して引合わないことがある時、他方においては、法律、医学及び神学の学生は、その従事する職業には必

ず遵守すべき義務の付随するものなることを教えられているのである。弁護士は正義の支配下にある法廷に仕うる公人であることを記憶せねばならぬ。医家は何よりも第一に人類の公僕であること、宗教家は神聖なる受託者であることを記憶せねばならぬ。

弁護士は法廷の要求に答えて無一物の囚人のためにも無償にて弁護の労を取らねばならぬ。医師は支払能力なき患者のために時間の若干を提供せねばならぬ。宗教の云統は富貴と貧賤との差別を禁じている。その他の職業ひとしくそれぞれの義務をおうものである。

最近3年間も継続した複雑なある事件に関係した一青年弁護士は著者に語って、「それは実に興来深い事件で、必要あらば余は無報酬で喜んで引受けたろう」と言ったことがある。そもそも法曹の伝統はここにあって、それが事件の判断を可能にするのである。この青年弁護士は実に彼の職務に愛着を持つのであった。もし万人がその職務に愛着を持つたらばその結果は如何に驚くべきものであろうか。奉仕の理想は速かに実践の舞台に登場するのである。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	早坂(源)君、石黒君、玉城君、風間君、黒谷君、石倉君、小池君、三井(賢)君、三浦君、中江君、中野(清)君、斎藤(栄)君、丹下君、山口君、富樫君、中村君、藪田君、佐藤(昇)君
	出席数	52名		
	出席率	74.29%		

前回の出席	前回出席率	85.71%	マークアップ	張君、玉城君、風間君、高橋(耕)君、中野(清)君、中村君、佐藤(元)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	95.71%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



月 見

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 928 号

1977. 10. 11 (火) (はれ) No.15

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告

青少年活動週間について	青少年奉仕委員長 石井敬三君
青少年非行問題について	鶴岡警察署長 池田昭殿
R. A. C	若生寿也君
I. C	阿部先生 伊藤クミさん
ユネスコ会費の事	阿部 襄君
委員会報告	親睦委員会 安藤定助君
	出席委員会
6. 出 席 報 告
7. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

- 福原幸吉君(建設) — 平塚北R.C
小林忠康君(日本料理) }
長南朋養君(ガソリン販売) } 鶴岡西R.C
加藤広君(電気工事) }
羽根田正吉君(建設) }
長谷川末治君(司法書士) }
佐藤拡君(内科・小児科) }
滝禅源君(仏教) — 立川R.C
北川武雄君(電気工事) — 酒田R.C

■ 会長報告

1. 本日は、青少年活動の週間に当る例会日ですから青少年奉仕委員会を中心にプログラムを進めてまいります。
2. 先日、山形R.Cから和英対訳、写真入りの立派な会員名簿が送られてきました。案内状によると、来年5月の東京大会での海外ロータリアンとの交歓や、組合わせクラブとの名簿交換、又会員相互の親睦増進のために、計画していたもので、8月31日加藤ガバナーの公式訪問を記念してその例会で全会員に配付したということです。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1) 寒河江R.C (2) 遊佐R.C (3) 酒田R.C
(4) 山形R.C (5) 山形西R.C (6) 山形南R.C
(7) 山形北R.C (8) 猪苗代R.C (9) 藤沢R.C
(10) 藤沢東R.C (11) 朝日R.C (12) 酒田東R.C
2. 年次大会のご案内
(1) 第258地区 ホストクラブ 那覇R.C
期日 昭和53年1月13日(金)～14日(土)
登録料 ￥10,000
3. 有珠山の義捐金7万円は送金ずみ、未納の方は成るべく早く納金して下さい。
(-11名) @ 1,000

◎ 警察運営について

「住民の平穏な生活を確保するために、社会の変化と住民の要望に即して、柔軟な運営をはかること。とくに、犯罪や事故の予防機能の強化につとめること。」

1. 日本の治安情勢は、比較的安定している。
2. 警察事象の特徴的傾向
 - (1) 増加傾向の刑法犯
 - (2) 暴力団の銃器使用事犯
 - (3) 女子・少年非行の増加
 - (4) 交通事故死者の減少
 - (5) 極左暴力集団のテロ、ゲリラ
3. 当面の課題
 - (1) 地域に密着した警察活動
 - (2) 総合的防犯対策の推進
 - (3) 暴力団取締りの強化
 - (4) 覚せい剤事犯対策の推進
 - (5) 少年のための健全な明るい環境づくり
 - (6) 交通事故防止対策の推進
 - (7) 大規模災害対策の確立

◎ 少年非行の概況 (鶴岡警察署管内 1月～9月)

1. 刑法犯少年
 - (1) 刑法犯少年全体では前年に比較し90名(68.2%)増加しているが、触法少年(14才未満)は1名(1.9%)の減少、犯罪少年(14才～20才未満)は91名(115.2%)の増加をみている。
とくに、小学生の64.4%減少、高校生の143.2%の増加が目だっているが、高校生の主な原因はグループによる万引となっている。
 - (2) 学職別では高校生が全体の40.5%を占め最も多く、次いで中学生の29.7%となっている。
 - (3) 罪種別では窃盗の全体の89.1%を占め、そのうち61.1%は万引である。
 - (4) 原因動機別では家庭的に問題があると思われるものについては「両親の無関心」が最も多く、次いで「共稼ぎによる放任」となっている。また社会的に問題のあると思われるものについては「友人に誘われて」が多く、少年自体に問題のあると思われるものについては「品物を見て急にほしくなって」

となっている。

2. ぐ犯、不良行為少年

- (1) ぐ犯、不良行為少年全体では前年に比較し2名(0.6%)の減少を示している。
- (2) 学職別では高校生が全体の39.4%を占め最も多く、次いで有職者が31.5%となっている。
- (3) 行為別では喫煙が全体の33.5%を占め最も多く、次いで深夜外出が28.6%、家出が7.7%となっている。とくに高校生と有職者の喫煙が目立っている。
- (4) 家出は高校生が44%を占め、そのうち72.9%が女子である。原因動機別では、女子の場合ほとんどが不純異性関係が原因となっている。

◎ 環境上の問題点

少年非行防止上問題となっている環境は管内に次のようなものがあります。これらの環境浄化については地域ぐるみで進めることが大切であり、また関係者の自粛がのぞまれます。

1. ポルノ雑誌などの販売所調べ (9月現在)

書籍店	13か所
自動販売機	4か所
スタンド販売店	41か所

2. たばこ自動販売機 239か所
3. 酒類自動販売機 68か所
4. ギャンブル遊技機 49台設置、うち25台を撤去した。
5. 飲酒、喫煙少年の酒類、たばこ入手先調べ

○酒類

飲食店で飲んだ	44
酒店から買った	6
自動販売機から買った	13

○たばこ

自動販売機から買った	119
たばこ店から買った	67
飲食店で買った	11

インターアクトクラブとは、奉仕と国際間の理解に貢献するためのクラブです。私達鶴岡工業インターアクトクラブも昭和50年に発会して以来、この目的に従って活動を続けて来ました。現在会員数は15名、私を除いて全員が男性です。

どのような活動をして来たか。ちなみに去年10月1日～今年9月30日までの活動内容を御報告したいと思います。

S51年11月 学校祭参加

〃 12月 1人暮らしの老人のための雪おろし

S52年1月 〃

〃 2月 3年生の送別会

〃 4月 新生生介入及び歓迎会

〃 5月 子供祭参加、市内校クラブ顔合わせ

〃 6月 I . C指導者講習会出席、自転車置場製作

〃 7月 米国 I . C受け入れのお手伝い

〃 8月 年次大会出席

〃 9月 ボランティアの集い出席

〃 10月 恵まれない子のためのつどい

このようにお聞きになってわかる様に今年の活動は、奉仕そのものよりも、コミュニケーションの場の方が多かったようです。

去年までは主に奉仕活動に力を入れて来たようですが、今年のように特に7月の米国 I . C との交歓では会員一同今までにないものを学べたのではないかと思います。このようなすばらしい機会をあたえて下さったことを、大変感謝しております。これからも皆さんの御期待に添うよう会員一同精一杯努力していきたいと思ひます。

ところで今月2日酒田の天真学園にインターアクトクラブができました。今まで鶴岡地区にしかなかった I . C が酒田にできたことは、交友の面でも大きなプラスになることと思ひます。

私達 I . C がこれからより活発な活動をしていくために皆様 R . C のお力をおかりすることもあると思ひます。その時にはよろしく御指導下さいますようお願いいたします。

一 口 情 報 (シリーズ No.2)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

動物愛護会は犬、猫、猿、モルモット、鼠等を実験材料に供することにひんしゆくを催すであろうが、医学から見ればそれは科学の進歩により十分に正当化せられる。かく考ふる医家の誠実は疑を容れない所であって、彼らは時に自身の上に実験を試み、為めに生命を危険にさらし、或いは犠牲に供することすらある。若し「奉仕第一、自己第二」の教義は実行すべく余りにユートピア的であると考ふる人ならば、医学界のかかるかぐわしき事実を想見すべきである。

医学の父ヒポクラテスが後継者のために遺訓した宣誓は、今日においてもなお斯道の最高観念として真実に響いている。法曹界におけるユスティニアンの標準またこれに劣らぬ理想主義の呼号であった。

「何人も敢えて怠惰たらんと欲せば限りなく怠惰たり得べし」と言ったエマソン心の絶叫は、容易にその芳醇を失わぬことであろう。

現在の職業訓練制度は、青年をして最も適せる職業を発見せしむることに着々効果を収めてきた。勤務に従う人々をしてその欲せざる事務より好む所に転換せしむることは、往々彼らの全人生観に良好なる変化をもたらすものである。方今の進歩的企業主はよくこの事実を認識し活用していると思う。

著者は次の如き事実を記憶する。或る男が戸外の役目を好むに拘らず内部の事務につき、漠然日に夜を継いで奔走するも甲斐がなく、よく己が将来を考えたのであったが、半歳の後彼のために自然なる環境裡に立って仕事に励むことが出来、成功は暫くして彼の物となった。

出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠席者	阿部(公)君、五十嵐(三)君、黒谷君、石倉君 中江君、佐藤(順)君、笹原君、鈴木(弥)君、 律田君、藪田君、金沢君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	84.29%		
前回の出席	前回出席率	74.29%	メア 1ッ クブ	早坂(源)君一甲府R.C 石黒君一新潟R.C 中江君一酒田東R.C 玉城君、風間君、黒谷君、小池君、三井(賢)君、 中野(清)君、丹下君、山口君、富樫君、 中村君一鶴岡R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	92.86%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

月 見

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 929 号 1977. 10. 18 (火) (はれ) No.16

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 情 報 について 情報委員会 石 黒 慶之助 君
7. 鹿児島市第五次親善訪問 安 藤 定 助 君
使節団交歓について 石 井 敬 三 君
8. 青少年活動について 職業奉仕委員長 内 山 喜 一 君
9. 職業奉仕研究会報告
10. 会 員 ス ピ ー チ 諸 橋 政 積 君
整形外科について 出 席 委 員 会
11. 出 席 報 告
12. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

佐藤長蔵君(家具配布)	—酒田東R.C
栗本敏直君(家具販売)	} 鶴岡西R.C
上野十九治君(空調設備)	
羽根田正吉君(建設)	
原田行雄君(シニア(遠洋漁業))	

52. 10. 18例会

■ 会長報告

1. 去る10月16日(日)山形市で地区主催の職業奉仕研究会が開かれ、当クラブから内山委員長、佐藤幹事、会長が出席した。
2. 10月16日(日)姉妹都市鹿児島市から24名の訪問親善使節団が早朝来鶴され、佐藤幹事が出迎えに加っていただいた。
同日夜、市長招待の歓迎会には会長代理として定藤定助君に出席していただいた。
3. かねて予定されていた交換学生の受入れが、今回オーストラリアから15才の男子生徒を明年1月からホストすることに決定した。準備に万全を期すため受入準備委員会をつくり次の15名の方々を委員に委嘱することを理事会で決定したので発表します。(敬称略)

(委員長)	迎田稔	三井徹
	佐藤忠	石黒慶之助
	諸橋政横	高橋良士
	新穂光一郎	小池繁治
	菅健	佐藤順治
	嶺岸光吉	上野三郎
	三浦悌三	鶴商学園高校担当教諭
	中江亮	

■ 幹事報告

1. 例会時間・場所変更
 - (1) 八幡R.C と き 10月29日(土) P.M 6:00
ところ 升田公民館
 - (2) 立川R.C
来る10月27日の当クラブ例会はとも煮会開催のため次の通り変更
と き 10月27日 P.M 6:00
ところ 草薙温泉 滝沢屋旅館 登録料 3,000円
2. 会報到着
 - (1) 東京R.C (2) 酒田R.C (3) 寒河江R.C (4) 塩釜R.C
 - (5) 朝日R.C
3. 飯坂R.C 創立20周年記念行事の案内

と き 昭和52年11月11日（金）
ところ 花水館（飯坂温泉）
登録料 会員 10,000円 家族 7,000円
その他登録申込は10月末日迄

■ 新潟R.Cへメーカーして

ロータリー情報委員会 石黒慶之助君

去る10月4日（火）イタリヤ軒で開催の新潟R.C例会へメーカーしました。新潟R.Cは昭和15年の創立で、会員数120名、財団寄付3700%の先輩クラブである。会長は31代目、偶然にも私の先輩多和田泰一君（日本医科大学附属病院長）であり、互に健在を喜ぶ。

受付（S.A.A）で生年月日を聞かれ、何んのためかと不審に思ったら、今日は誕生日別の席だから、6月生れの方は3番のテーブルへと指示を受ける。例会の席は毎月会員が別々になるよう配慮しているとのこと。

新潟R.Cでは今まで100番目毎にビジターにラッキーバーナーを贈っており、本日13,300人目のビジターがいるとの発表があり、その幸福が私に当たりました。立派なバーナーをいただき感謝して1,000円のスマイルを行ったのですが、帰ってから山下君に話したら“バーナーは1,500円位かかりますよ”といわれ、“これは悪かったなあ”と頭をかいた。丁度、月初めの例会だったのでクラブの種々な行事があった。先づスマイル箱への集金方法の上手なものには驚く。（親睦委員会）会員・奥様の誕生祝は勿論、結婚記念日、職場の創立記念日、会員の入会記念日など数々のお慶びが披露される。お目出度の日は随分沢山あるものと感心する。

次に米山奨学金学生や交換学生への10月分給付金の授与。（国際奉仕委員会）学生を毎月1回例会へ参加させ会長から直接金子を手渡すことにしている。これは学生がクラブと親しくなる上手な方法ではないでしょうか。以上報告。

情報委員会では他R.Cへメーカーされた場合、そのクラブの優れたところ面白かったことなどお知らせ下さるよう期待しております。

■ 鹿児島市第五次親善訪問使節団交歓について

佐藤友吉君
安藤定助君

去る16日（日）6:37着日本海で遙々鹿児島より日高鹿児島市助役を団長とする一行24名が来訪され16日～17日の両日にわたり市の案内により城跡鶴岡公園、致道博物館、致道館、松ヶ岡開墾地、羽黒山（登山）山居倉庫、同資料館、南洲神社等見学され南洲翁を中心とする両市の道椽の契りを身を以て体験され、庄内の人心や優れた自然美又南洲翁に対する庄内人の尊敬の念や、初めて見たわわに糝るリング等に深い感銘を受けられ種々の思い出を胸に秘めて名残りを惜しみつつ本朝、特急いなほ一号で帰られました。

今回の一行は前例になく青年代表男子5名、女子5名を中心として市議員、鹿児島庄内会代表等24名で、内女子1名は鹿児島西ローターアクトクラブの代表で当ローターアクトクラブ会員との交歓も出来、又外の青年達も先に鹿児島を訪

問した当市青年代表等とも交歓し大変有意義な親善交歓でした。団長の日高鹿児島市助役並びに副団長の野津鹿児島庄内会長、ローターアクトの中島ひとみ嬢より特に会員皆様によろしくとのことで御座いました。

■ 青少年活動について

恵まれない生徒の為の合宿訓練活動計画表

10月22日（土）

- 14:30 到 着
- 14:45 はじめの集い（挨拶・会長・子供代表・所長）
- 15:00 班編成 係決定 入室
- 15:30 キャンプファイヤー準備
- 16:00 係 会
- 16:30 班 会
- 17:00 タベの集い（各団体顔合わせ、子供代表挨拶）
- 17:15 タ 食
- 18:30 キャンプファイヤー（歌をうたうこと、雨天の場合キャンドルサービス）
- 20:00 天体観測（雨天の場合入浴）
- 21:30 就 寝

10月23日（日）

- 6:30 起床 清掃
- 7:00 朝のつどい（団体毎自由 健康観察）
- 7:30 朝 食
- 9:00 炊 飯 活 動
- 11:00 昼 食
- 11:45 あとしまつ
- 12:55 あとしまつ完了
- 13:00 追跡ハイキング（Cコース）
- 14:45 終りのつどい
- 15:00 出 発

■ 職業奉仕研究会経過報告

職業奉仕委員長 内山喜一君

去る16日第253地区職業奉仕研究会山形県の部が山形市ホテル大沼で開催されました。参加者80名集り、当クラブから早坂バストガバナー、上野会長、佐藤幹事、私と4名で参りました。

定刻11時、村上七五三夫氏（酒田東）の司会で開会、リーダー地区委員伊藤春夫氏（酒田東）の挨拶、次いでアドバイザー早坂地区委員長の挨拶と「ロータリー道徳律」の解説及び所感があり、更に研究会のテーマ「ロータリー道徳律と現代経済生活との関連について」の主旨説明があり、質疑応答に入りました。

予想通り第6項に質疑が殺到しました。その主なものを掲げますと

- ① 道徳律の字句は全般的に難解である。

- ② 第6項の主旨は判るが現実の問題としては、現代経済社会に矛盾する。
③ 第6項の主旨をそのまま素直に理解しても、どうも建前と本音の感を深くする。

等々、その他質問及び問題提起が陸続としてありました。なかでも、米沢クラブの大峽正氏の「道徳律」スピーチ要旨は、平易な文体と、文意の理解し易い文章の運び方は大変参考になるものと感銘を深く致しました。何れにしても、この「ロータリー道徳律」は既に過般の国際ロータリー年次大会規定審議会に於て採択されたものであり、字句の理解、理想と現実の相違点又、矛盾は将来の研究課題として一応これが採択決議に賛意を表するものであるとの結論を得ました。

次に大型スーパー進出に係る県下の進出大企業と地元中小企業者との角逐の問題、これも将来の課題となりましょう。

尚、酒田市復興促進の一助として発足した、鶴岡・酒田両市の電気工事業者の共同発案になる「庄内電設協同企業体」の創立は新しい時代にふさわしい事業体の一つの形態として活目に値するものと云えましょう。

次に近年の不況、構造不況とか云われておりますが、この不況を如何にして乗り切るか、ロータリアン相互のために「不況対策委員会」設置如何との提案がありました。これに対し、早坂アドバイザーから次のご指導がありました。ロータリー手続要覧35P「ロータリアンに対する事業上の援助と助言」この2項目、これも将来の課題となりましょう。以上研究会の経過の概要を申し上げましてご報告と致します。

■ 会員スピーチ

<整形外科のことなど>

諸橋政横君

整形外科とは字の通り、形を整えるという科で、その歴史はヒポクラテスが始祖といわれている。曲った木のわきに杭を立て、縄でゆわえてこの木を真直にのばそうとしている図がどの教科書にも載っているが、これが整形外科の理念である。16世紀には関節の拘縮や骨折の整復など、18世紀にいたってこの科が専門的に独立してくるようになった。第2次大戦後は、日本の整形外科は米国の影響を強く受け、手術がとくに盛んとなった。たとえばここにお見せするX線写真のように股の関節を器械で入れかえてしまうということも盛んに行なわれている。

しかし整形外科本来の姿は、できるだけ手術をしないで治療するというところで、手術を行なうにしても悪いところをとってしまうというのは少なく、何とか残ったところを利用して機能を代償したり働きをもどしてゆくという目的のために行なわれる。それは人間の生きる力、体の不都合を自分の力でなおし修正してゆくという偉大な能力をよく知り、医者はそれを手伝う、もしまちがった方向に修復の道が進めばその道しるべとなり、軌道を修正してゆくというのが本来の態度であるという基本的な考えにもとづいていることであって、医者が病気をなおす、というのではないということを常々考えていなければならないと自戒している。

私が専門としているのは手の外科というものであるが、この中でもさらに近頃新聞などを賑わしているものに、切断した手を血管を縫って接ぐというのがある。この手術は数人がかりで10時間前後かかるものだが、その際使用する縫合針

つき糸は70ミクロンの太さで、皆さんにお返しして御覧いただいているのがそれである。これを16倍から24倍の顕微鏡の下で直径0.5mmから1mmの血管に8～10か所ていねいに縫ってゆくお針子のような仕事である。すべて世の中が省力化し、機械化し、医学の面でも診断や治療にコンピューターなどが盛んに導入されている近頃、こうした時間をかけた手縫いの手術は一見時代逆行を思わせる。しかし、それができるような下地と準備を作ってくれたのはやはり器械などの進歩であるということ忘れてはならない。

昭和50年の3月に横綱の輪島が私のところに10日程入院したが、彼はたいしたことではなく、当時精神的に参っていたというのが最大の原因で、先刻申しあげたように、関取は自分で体をなおすべきで、私はそれを見まもっていてやるだけだということを、はじめから彼に話をし接していた。注射1本うったわけではなく、静かに電気でもかけて腰をあたためたり、湯田川の温泉にゆったりした。東京あたりからファンが夜行で来たというのに、ゴロンと横になって対応している態度に説教して、坐らせたりした。たんだん気を取りなおして元気になって来たので即仏身のミイラをみせにやった。これが彼には精神的には大きなショックとなったようで、自分のこれまでの甘えた態度に活を入れたようであり、その後たちなおってくれた。

その後優勝したときもすぐ電話をくれ、そっと暖かく自分をむかえてくださった鶴岡の方々の御気持のおかげだと、あの頃は忘れられないと心から感謝していることを伝えて下さいと云っておった。

■ 出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠席者	皆川君、阿部(公)君、早坂(徳)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、玉城君、黒谷君、石倉君、小池君、高橋(耕)君、小松君、森田君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、佐藤(正)君、丹下君、藪田君、金沢君
	出 席 数	49名		
	出 席 率	70.00%		

前回の出席	前回出席率	84.29%	メイクアップ	中江君一酒田R.C 笹原君一仙台R.C 五十嵐(三)一温海R.C 阿部(公)君、黒谷君、佐藤(順)君、鈴木(弥)君、金沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	95.71%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

月 見

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 930 号 1977. 10. 25 (火) (はれ) No.17

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介 会 長
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. バナーの紹介 (岡山南R.C) 張 紹 淵 君
7. 秋の行楽家族会の報告 親睦活動委員長 丹 下 誠四郎 君
8. 「金峰山少年自然の家」での宿泊訓練の報告
青少年委員長 菅 原 辰 吉 君
9. ゲストスピーチ
みちのく豆本について 前酒田市図書館長 佐 藤 公太郎 氏
10. 出 席 報 告 出席委員会 高 橋 正太郎 君
11. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

菅原鉄三郎君(雑貨小売)一温海R.C
伊藤春夫君(コンクリート製品製造)一酒田東R.C
阿部光男君(塗装業)
中沢秀雄君(請負業)
羽根田正吉君(建設)
井上彬君(建材販売)
加藤広君(電気工事)
半田勇三郎君(生命保険)
斎藤吉雄君(管材販売)

鶴岡西R.C

■ 会長報告

鶴岡ロータリークラブ

会長 上野三郎様

R財団優秀クラブ表彰の件

前略、毎度ながら地区運営につきましては、種々ご高配を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、恒例地区年次大会におきまして、標記のロータリー財団優秀クラブの表彰が行われますが、昨年度会員一人当たり平均の寄附額上位10クラブを対象としましたところ、貴クラブが該当しておりますのでお知らせいたします。

尚、表彰は2日目午後の予定ですので、万障お繰り合せの上、代表者のご臨席を賜われますようお願い申し上げます。 敬具

1. ポールハリスフェローは全員登壇して頂きますのでメダルを右胸につけて下さい。今年度41名です。
2. 準フェローは人員が多いので名前を読み上げにより、その場で起立願います。
3. 20年100%全員登壇13名のうち1名代表として。
4. 10年100%はその場で越立101名。
5. R.I 会長代理を囲みポールハリスフェロー昼食会を開催します。新フェ

ローに出席を奨励して下さい。第一日。

■ 幹事報告

1. 例会日、場所、時間変更

(1) 山形北R.C

来る10月27日(木)の当クラブの例会は家族会のため下記の通り変更
と き 10月30日 A.M 10:30
ところ 新山つり堀

(2) 寒河江R.C

来る10月27日の当クラブの例会は秋の家族会のため下記の通り変更
と き 10月30日(日) A.M 8:00~P.M 5:30
ところ バリハイセンターと秋保めぐり

2. 会報到着

(1) 台中港区R.C (2) 酒田R.C

■ 鶴岡R.C、鶴岡西R.C合同「秋の行楽家族会」

親睦活動委員長 丹下誠四郎 君

1月23日(日)最近好天続きの中にも特に朝から日本晴れの素晴らしい秋日和に恵まれ、鶴岡R.C、鶴岡西R.C合同「秋の行楽家族会」を実施しました。

折しも当日は婚礼、学校、町内、職場その他の行事多く、参加者は極めて少く会員21名、家族14名、交換学生3名、計38名でしたが、却って相互に心の通り親睦を計ることが出来、予期以上の成果を挙げる事が出来ました。

先づバスは太平山下池に到着、湖畔より漸く紅葉を始めた高館山の秋陽に輝く絶景や、之を水面に宿し時折り野鴨の飛び立つ下池の水景等その素晴しさに感嘆、暫し離れ難く観賞する。次いで「いこいの村庄内」に向い、途中砂丘より鳥海、出羽三山の秀峰、金峰、母狩の山々の紅葉、黄金の稲穂も刈り取られ黒一色に静かに展がる庄内平野を展望。「いこいの村庄内」では案内書によりその施設の概要を知り、婚礼の多用の中、特に案内してくれた係員の説明に館内を一巡、会議場、浴場、宿泊室等意外な豪華さに一驚、フロアーの心地よいソファーに小憩の

後、湯野浜海岸をドライブ、珍しく波静かな日本海、澄み切った大空、岩場に遊ぶ大公望、小公望を眺めながら加茂水族館に到着。小はタツのオトシゴから大は鮫、ぶり、鯛等又淡水魚、熱帯魚等々、大、小、色、形とりどりの魚類を興深く觀賞し、ペンギン、アライグマ、アシカ、ペリカンや喧騒そのものの猿山等屋外施設に遊び、屋上或は加茂海浜公園からの荒崎灯台、加茂磯、湯野浜の遠景、海に裾ぬらし紅葉秋陽に輝く鳥海の秀峰等展望、お互に感嘆の声を交わしながら心ゆくまで「秋の行楽」を楽しむ。

12:20素晴しかった半日の行楽を終え、加茂港を一望に見る浜茶屋石野屋に到着、小カレイの焼物、イカの刺身、芋子汁等々食欲をそそる料理の並ぶテーブルを円座に囲み、両会長のご挨拶、84才にして尚嬰鑠たる石寺会員の音頭で乾杯に和やかな宴に入る。日本晴れの秋天のもと、半日の行楽にほんのり汗ばみ、頃よく空いた腹、渴いた喉に飲み込む酒肴の味は又格別。宴途中にして順に自己紹介、之によって更に続く宴は一層の和みを加え、会員・家族共々にうちとけての歓談、十分に親睦を深め飲をつくしました。

15:00一同手に手をとって輪をつくり「手に手つないで」を合唱し満足を満面に帰路につく。

交換学生3名の参加は本会をより有意義なものとし、御配慮下さった鶴岡西R.C五十嵐卓三会員並びにその他の方々に深く感謝申し上げます。

■「金峰山少年自然の家」での宿泊訓練の報告

青少年委員長 菅原辰吉君

去る10月22日(土)、23日(日)の両日青少年奉仕活動の一端として金峰少年自然の家で合宿訓練を致しました。

夏休み等どこへも連れて行かれた事のない恵まれない小学校生徒51名、ローターアクト、インターアクトを入れて付添い8名計59名で行なわれました。予め計画された活動計画によりキャンプファイヤー、天体観測、野外炊飯、追跡ゲーム等全部遂行しました。自然の家の職員の話では今度の生徒は実によく働く、又積極的に喜んで行事に参加するとおほめの言葉を頂きました。

“新しいお友達を作りましょう”という活動目標も随所で達成され有意義に終了致しました。

会長、幹事、三井君、中江君、小松君、石井君の各ロータリアンの参加を頂き、又インターアクト、ローターアクトの諸君の並々ならない御協力により立派な成果をあげ得た事を感謝して御報告と致します。

■ ゲストスピーチ 豆本18年のあゆみ

佐藤 公太郎 氏

百部限定の季刊、年会費 400 円で昭和32年 8 月に発足した当時は、せめて 3 冊位出さないことには申し訳ないと云う気持だった。

みちのくの港町にとぼした灯火が、会員の支援を得、同人の協力を得て意外にふくれ上り、昭和40年「朝日新聞」の全国版に紹介されるに及んで、一躍 680 部が増え、その後も会員の申込みが絶えず現在会員の実数 900 人を越している。郷土資料等の刊行66冊、これが評価されてこの度茂吉文化賞を受賞することになったが、装幀の十弥さん、校正の藤井英治さんを始めスタッフの方たちの欲得を離れた援助と、無償で執筆を快話された著者の方々、それに不平を云うことも忘れて黙々と手助けを続けて来た家族の苦勞が実ったもので、受賞はそれらみんなの方たちのものである。みちのく豆本はこうして沢山の人の善意に支えられてここまで来た。これからもそれは続けられるであろう。

やがて70冊、好きで始めたこの仕事、いつまでも続けて行きたい。
今後の御発展をお祈りいたします。

一 口 情 報 (シリーズ No. 3)

ロータリの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

職業指導専門家の所説によるに、合衆国の職業人中適材適所についているものは百人中僅かに 4 人に過ぎぬと言われている。此の説果して真に近しとすれば、これが改善は限り無き幸福の到来を意味するものであろう。

己の職務より何らかの示唆又は感激を受けざるものありとすればはなはだ憐むべき人間である。ガリレオ、ダンテ、シェークスピア、ゲーテ、パスツール、エディソン等の人々は、総て心が物欲を離れていたのである。凡そ社会の幸福または理解の向上に資せる最高級の貢献というものは、もとより金銭的報酬を伴わぬものであった。即ち卓越せる巨人の作為は、皆これ奉仕の新原野を開拓しようとする熾烈なる情熱の鼓舞する所であった。メーテルリンクの「青い鳥」は、自己を離れて奉仕から生ずる幸福を愉快に描いて居る。奉仕の生活は幸福の生活である。ここに一つの家庭に 2 人の子供があり、その一人は他の一人に仕えるように

躰けられたとする。両親が意識すると否とにかかわらずその結果は仕える事を学んだ方が後年総ての福を享けることになる。奉仕の中にこそ幸福は存在するのである。限りなき人間の行動にはあらゆる種類の奉仕を在る余地があるではないか。近年の名著たるハーヴェー・アレンの **Anthony Adverse** にも「自己を奉仕に没頭するまでは人生の終了を告げるものではない」とある。

職業教育の専門学校は、人格が将来の成功を建設する最も信頼すべき基礎であることを教える。すなわち成功は提供する奉仕の質によるということである。

■ 出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	皆川君、阿部(公)君、早坂(徳)君、半田君、飯白君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、石倉君、三井(徹)君、中野(清)君、斎藤(得)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、鷺田君、高橋(良)君、谷口君、藪田君
	出席数	51名		
	出席率	72.86%		

前回の出席	前回出席率	70.00%	メイクアップ	佐藤(忠)君一酒田R.C 佐藤(衛)君一立川R.C 高橋(耕)君一温海R.C 皆川君、阿部(公)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、玉城君、黒谷君、小池君、小松君、森田君、丹下君、金沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

きのこ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第931号 1977.11.1 (火) (はれ) No.18

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌 斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介会長
5. 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会 安藤 君
6. 年間皆出席表彰 出席委員会 高橋 君
7. 会長 報告
8. 幹事 報告
9. ゲストスピーチ 山新論説委員 佐藤 三郎 氏
鶴岡と酒田の歴史
10. 出席 報告 出席委員会
11. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

佐藤 五右工門 君 (請負業) 一温海 R.C
井上 彬 君 (建材販売) }
笹本 森雄 君 (ホテル) } 鶴岡西 R.C
上野 十九治 君 (空調設備) }

■ 会員及び奥様誕生祝

親睦活動委員会 安藤 君

会員誕生 風間慶三君、中村富昭君、佐藤衛君、鈴木善作君、丹下誠四郎君、
藪田誠樹君

奥様誕生 阿部清様(襄)、早坂左枝子様(源四郎)、小松久子様、菅原和子様、
菅美千代様、丹下せい子様、鷺田玲子様

■ 年間皆出席表彰

出席委員会 高橋 君

年間皆出席 15年間皆出席 新穂光一郎 君
1年間皆出席 高橋耕二 君

10月 125%出席 2名 張君、高橋(正)君

10月 100%出席 55名

皆川君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、早坂(源)君、半田君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、上林君、風間君、黒谷君、小池君、高橋(耕)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、笹原君、新穂君、内山君、丹下君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、迎田君、山口君、手塚君、富樫君、上野君、菅原君、中村君、諸橋君、吉野君、金沢君、佐藤(元)君

■ 会長報告

52.11.1 (火) 例会

1. 11月7日～11月9日当地区年次大会に出席のため会長、副会長、幹事、副幹事が不在になるので次週11月8日の例会は鈴木弥一郎君に会長代理、中江亮君に幹事代理をお願いし司会、進行することに本日の定例理事会で決定した。
2. 来る11月29日(火)の例会はクラブ細則により、一部の時間をクラブ年次総会に切り替えて、来年度の理事役員の指名について諮ります。又この席で当クラブ創立20周年記念行事についてもご意見をお聞かせ頂きます。
3. かねて R.I 規定審議会の審議結果に対するクラブの賛否を回答するよう要請されていたが、規定研究会(メンバー6名)の意見を参考に、本日の理事会において「R.I 規定審議会の決定に反対しない」ことに決定した。
4. R.I より10月17日書翰があり、最近の日本円対米ドル為替相場の変動に伴い、従来1ドル277円のレートを11月1日以降1ドル260円に調整する旨連絡があった。

■ 幹事報告

1. 例会日、場所、時間の変更

(1) 山形南R.C

来る11月1日(火)の当クラブの例会はクラブフォーラムのため次の通り変更

と き 11月1日 PM 5:30~
ところ 例会場

(2) 酒田R.C

来る11月2日(水)の当クラブの例会は事務所見学のため、次の通り変更

と き 11月2日(水) PM 12:30
ところ 住軽アルミニウム工業(株)

2. 会報到着

(1) 酒田R.C (2) 石巻R.C

3. 第258地区年次大会

ホスト 那覇R.C と き 1月13~14日

ところ 那覇市民会館 登録料 ￥10,000

ご希望の方は事務局迄ご連絡下さい。

4. 鶴岡R.A.C創立5周年記念式典のご案内

(1) 時 時 11.26(土) 登録 5:30 午後6:00~

(2) 場 所 物産館 3階ホール

(3) 会 費 ￥2,500

(4) 申 込 11月8日迄事務局へ

5. 第3回クラブ協議会

(1) と き 11月15日 16:00~18:00 (2) ところ 山王閣

登録料 ￥2,500 各委員長義務出席

■ ゲストスピーチ

鶴岡と酒田の歴史

山新論説委員 佐藤三郎氏

歴史として伝えられている記録は時に誤り伝えられていることがある。酒田発祥にまつわる歴史、伝説として伝えられている徳尼公の伝説も全く誤り伝えられている。

今まで酒田港を開いたのは酒田36人衆の先祖が平泉滅亡の時、3代秀衡の妹徳の前に従って落ちのびて来た武士達が地侍となって港を開いたとなっておった。しかし秀衡には妹はいない、全くの独り子である。従って徳の前、後に徳尼と称して尼になったが、この女性は迷の人物とされていた。ところが、この女性は秀衡の未亡人で泉の方であろうということがほぼ確実になったが、だとすると4代泰衡の一子万寿丸を連れて逃れているのでこの少年の存在が不明で泉の方説も疑問となっていたが、最近、瀬戸内海の因島に万寿丸が長じて泰高と称し、その子孫が巻幡を姓として一族20数戸現存していることが判明した。万寿少年は羽黒山伏に護られて一時岩手県の太平洋岸に身をよせ、成長して京都に上り、後に因島に永住したとなっている。調査の必要があるけれども、これで大体酒田の徳尼公

は秀衡の妻泉の方であると断定してもよい、酒田発祥の歴史の第一頁を改めなければならぬ。

当時酒田は最上川の南岸にあったけれども明応元年から大永元年頃までの間に北岸に移り現在の町通りを開いた。それ以来港として次第に栄えたが、戦国時代、庄内でも戦乱があって興亡が続き、山形の最上義光が上杉と戦い、志村伊豆守が酒田を攻め東禅寺城をとり、城主となった。慶長8年酒田の港に大亀があがったので主人である義光に報告したところ吉兆であると喜び、城名を亀ヶ崎と改名し、大宝寺城を鶴ヶ岡とすることを義光が命じた。

やがて最上家が山形を改易となり、元和8年庄内に酒井家が入部した。酒田はそれまで坂田と書いていたが、酒井家の酒をとって酒田と書くようになった。茲来庄内は酒井家の治下となったが、入部に当って2城あるので居城が問題となったが重臣会議の結果、酒田は港町で将来とも交易が盛んで繁栄するだろう、鶴岡は殿様がいないと衰退する恐れがあるので居城を鶴岡に定め、それ以来、鶴岡が行政の中心地の城下町、酒田は港町として共に発展してきた。

酒田は最上川の舟航の起点で内陸との交流が結ばれ、寛文12年河村瑞賢の西廻り航路開発以来米の港として全国から船が集り、日本海岸における重要港として明治まで栄えた。

従って酒田は海や川の船を迎えて、他国の人を見ると客と思えといった風習が続き、一方鶴岡は城下町で極度に隠密の潜入を恐れ、排他的気風が自然と培われてきた。

廃藩になって既に百年、今ではそうした両市の気風も自然解消したようなものの何かの場合、顔をのぞかせる場合を見る。酒田での大型店の受入れなど来るもの担まずという気風が見られるのに、鶴岡では頑として受入れない面もっている。現在酒田に櫛引あたりからも車を連ねて買いものに来ている現況からみても、また復興酒田の商店街の開発を目前にして果して鶴岡は拒み続けて昔ながらの商法で対抗できるものであろうか。庄内は両市が接近しているだけに、手を取り合っって庄内全体の発展を考えなければならない時であろう。港の開発は単に酒田、庄内だけのものではなく山形県の将来につながる今後のカギを握るものと考えなければならない。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	半田君、飯白君、石川君、玉城君、中野(重)君、鷲田君、菅君、律田君、藪田君、佐藤(元)君
	出席数	60名		
	出席率	85.71%		
前回の出席	前回出席率	72.86%	マークアップ	皆川君、阿部(公)君、半田君、飯白君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、三井(徹)君、中野(清)君、鷲田君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	88.57%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

きのこ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 932 号 1977. 11. 8 (火) (はれ) No.19

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それこそロータリー)
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 委員会報告
 - 親睦活動委員会 ~ 安藤定助君
 - スマイル ~ 小松広穂君御令嬢御結婚
7. ゲストスピーチ
 - 鶴岡R.A.C創立5周年式典案内
鶴岡R.A.C幹事 渡会一雄氏
 - 庄内から出た力士 ~ 伊藤珍太郎氏
8. 出席報告
9. 点 鐘

■ ゲスト・ビジター紹介

中 里 祐二郎 君 (団体保険)	—山形R・C
佐 藤 昭 吉 君 (建 築)	} 温海R・C
菅 原 鉄三郎 君 (雑貨小売)	
佐 藤 五右門 君 (請 負 業)	} 鶴岡西R・C
中 沢 秀 雄 君 (請 負 業)	
五十嵐 卓 三 君 (仏 教)	
帯 谷 義 雄 君 (仏 教)	

■ 会 長 報 告

- ① 本日から明日にかけていわき市に於てロータリーの地区大会が盛大に繰り上げられております。当クラブからも会長、幹事さんを初め多数の会員が出席致して居ります。実り多き大会を祈念する次第で御座います。
- ② 去る一日には鶴陵ライオンズクラブの主催にて台湾の姉妹クラブとの盟約交歓会式典が産業会館5階ホールにて開催されました。当クラブよりはクラブを代表して安藤定助君が列席致しました。
- ③ 次に委員会報告を兼ねる様で御座いますが本年度の会員増強については富樫委員長以下色々がんばって居りますが、委員会だけでは仲々厚い壁で御座います。従って会員拡大はクラブの消長に関連する大切な問題でありますので、会員の皆様方からも適当な方をどしどし御推せん御願い申し上げます。

■ 幹 事 報 告

- 会報到着～酒田東R・C
- 認証状云達式～天真高校 I・C
- スポンサーR・C～酒田、酒田東R・C
- 日時～11月23日 (水) 場所～天真高校体育館
- 登録料R・C会員 @ 2,000 I・C会員 @ 500

一口情報 (シリーズNo. 4)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

各都市、州及び国の法曹協会及び医師協会は、数年来悪らつ弁護士及び不徳医師の撲滅に従事してきた。これ似而非業者の放散する腐敗菌を掃蕩して業界をか

く清せんが為めである。

法律と医学との実践は、善良なる良心をもってあくまで誠実を保持せざるべからざる特殊の理由を有する。弁護士と依頼人及び医師と患者との関係は、最も本質的な信用関係である。依頼人が弁護士上の勧告に従って自己の利益をよう護せんとすれば、その弁護士の手腕及び人格に満腔の信頼を持たなければならない。もし手腕、人格何れかにいやしくも疑念を抱く時は、折角その弁護士に依頼したる目的は全的に齟齬せぬまでも多少毀損せられることであらう。もしかかる神聖なる信任を裏切る如き弁護士があるとすれば、それは正に社会の敵であるがゆえに、監督官憲はその義務として適当なる手続を経て資格認可を取消さなければならぬ。

更に医師と患者との関係が含む信任は一層神聖でなければならない。義務感と利得感とはしばしば闘争する。たとえば患者に不必要なる手術を施す外科医は悪魔に加担するもので、もしその事実が発見する時は彼には必ず烈しい現実の呪咀が襲うて来べきである。然るに外科手術が患者の要求ありし為めでなく、医師が金銭を要求する為めに行わるる場合が往々にしてある。これは恐らく弁護士の場合に於ても同じであって、即ち一定の法律行動が依頼人の利益をよう護するが為めの最良方法なりとせる理由に出でずして、彼弁護士が之に依り豊富なる礼金を収めるとする計画による場合が往々にしてある。

支那の風習によれば、患者は病中には医者に対し何等の支払をなさず反ってその無病息災の日に於て報酬をすと言うことであるが、以て他山の石たるを失わぬであらう。

専門職業に従事する人が他の実業家の知悉せざる難関に遭遇することがあるのは、その依頼者に反対する場合である。商業家は売らんと欲する物品を顧客に提供するを拒むというがごときことなきも、専門職業の人々には往々にしてそうしたことがある。たとえば弁護士は依頼人が希望して進んで報酬を提供するという理由のみに依り訴訟手続を開始するとすれば、それは法律家の神聖な宣誓を冒瀆することになる場合がある。もし自分がこの依頼を拒絶すれば他の弁護士が引受けるであろうということを理由として、自分の引受けるのを正当と主張することは出来ぬ。弁護士は己が法廷に仕える公人であること、しかして法廷とは正義を確保する目的を以て公衆の支持する所であって、決して不正義を為すためのもので無いことを忘れてはならぬ。適正なる条件の下に於て、罪を告発する為めに用うべきものが法律の機構であって、迫害の為めに行使すべきものではない。

宣教師は往々にして彼自身の教義を説くべきか、また彼の支持者の教義を提唱すべきかの岐路に立つ。己の見解を捨てて知識、良心、思索、祈禱の熱意に於て己に劣れる人々の意見に服従せしめんとする誘惑の、殆んど克服し難い場合がある。即ち彼は教団の利益のために己の指導の見解を捨てるか、或は少くとも妥

協する場合がある。薄志弱行の宣教師はよろしく自ら信ずる所に従うことの出来る他人に地位を譲って去るべきである。

フランク・ラムは『実業家の見たるロータリー』に於てラスキンの「名誉の根帯」の一節を引用している。即ち軍人、牧師、医師、法律家及び商人に就き論じて曰く、人間は当然の場合にはその職務の為に死すべき義務を負う。軍人は戦場に於ける己の持場を去らんよりは死を敢てすべし。医師は疫病より逃避せんよりまた牧師は虚偽を説かんより、また法律家は不正に与せんよりはむしろ生命を賭すべきであると。商売人の所謂当然なる場合が何であるかは明示されていないが、これ商売人自身の決定すべき問題である。ラスキンは続けて言っている、商売人の利潤の取得はその機能に於て僧侶も大差はない筈である。報酬は固より付隠物である。僧侶にとっても商人にとってもそれは決して人生の目的ではないと。

政治家にとっての所謂当然なる場合についてはラスキンは指摘して居ないが、われらの見る所に依れば、彼らはその政治的城壁を築かんとするに際し最も強烈なる熱意を發揮するものなるが故、恐らくその時が彼らにとっての所謂当然なる場合であろう。

諸法曹協会及び医学協会の達成したる成果は決して一気呵成に出来たものではなく、多年に亘る強固なる運動の集積の結果である。

■ 出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、早坂(源)君、五十嵐(三)君、内山君、丹下君、市川君、黒谷君、小池君、高橋(耕)君、山口君、上野君、三井(健)君、小野寺君、斎藤(栄)君、藪田君、吉野君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤(元)君、佐藤(順)君、佐藤(正)君、鷺田君、笹原君、新穂君
	出席数	45名		
	出席率	64.29%		

前回の出席	前回出席率	85.71%	メンバー	飯白君一八幡 R・C 半田君、石川君、玉城君、中野(重)君、鷺田君、菅君、佐藤(元)君一鶴岡西 R・C
	修正出席数	60名		
	確定出席率	97.14%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

きのこ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野 三郎
幹事 佐藤 順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 933 号 1977. 11. 15 (火) (はれ) No.20

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介 会 長
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. ロータリー財団スピーチ ロータリー財団委員長 鷺田 幸雄 君
7. 地区大会第3部門協議会報告 区内分区分代理 小池 繁治 君
8. 地区大会国際青少年交換委員会報告 地区委員 市川 輝雄 君
9. ミス・ダイアンのお便り紹介 高橋 良士 君
10. 出 席 報 告 出席委員会
11. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

宗村喜介君 (生命保険)	—山形市R.C	
宗像達雄君 (アルミ精練)	—酒田R.C	
斎藤福太郎君 (農業)	菅沢久弥君 (温泉旅館)	} 鶴岡西R.C
上野十九治君 (空調設備)	阿宗健一郎君 (管工事)	
長谷川末治君 (司法書士)	五十嵐喜美雄君 (商業銀行)	
長南朋養君 (ガソリン販売)		
三浦徳一君 (日本酒製造)	本間毅君 (精油配布)	} 温海R.C
佐藤五右工門 (請負業)		

■ 会長報告

当地区の年次大会が11月8日、11月9日、いわき平でR.I会長代理にアメリカ・テキサス州・ラボック市出身のレックス・ウエグスター氏を迎えて開催されました。紹介によると、会長代理はその地方の広告代理業界の重鎮であり、又地域の市民事業にもいろいろ活躍されている方ようです。

第1日目の大会は平市民会館で10時半から開かれました。報告によると登録人員は1,149名とのことで、地区外からも愛知県、宮城県、更にフィリッピンや韓国からの参加もあり、又インターアクト、ローターアクト、財団奨学生及び学友、米山記念奨学生、交換学生も多数参加されました。当クラブからの登録は10名でした。午前中セレモニーのあと、R.I会長のメッセージの発表などがありました。

午後は、野球評論家鶴岡一人氏の「スポーツマンシップとリーダーシップ」と題して1時間半に亘る記念講演がありました。プロ野球の監督として永年選手を育て、扱ってきた体験からの強いチームづくりについて、われわれにも非常に示唆に富んだ話でした。このあとガバナー・ノミニーの紹介がありましたが、かねて次年度ノミニーとして山形の岩淵氏が指名をうけていたところ、健康上の理由から10月末に辞退の申出でがあり、急拠、その次の年度のノミニーに予定されていた天童R.C、黒沢建設工業社長の黒沢茂氏が繰り上げ指名をうけたとの報告があり、同氏はこれを受諾されました。又、来年度の年次大会は天童市で開催されることが決議されました。

第2日目、午前中は、5部門に分かれての協議会が開かれ、庄内分区は福島県北分区とグループで討論が行われましたが、この様子については別に後程ご報告いたします。

第2日目午後は、各リーダーからの部門別協議会の報告のあと、昨年度の新しいポール・ハリス・フェロー42名、準フェロー69名の紹介がありました。当クラブ関係では張広重さん、張秀子さん、張紀久代さんが紹介されました。更に出席優秀クラブや財団優秀クラブなどの表彰がありましたが、当クラブは、昨年度(5月末まで)会員1人当りの財団寄附額が56.05ドルで地区内第3位のクラブとして表彰され、表彰のタテを頂いてまいりました。

■ 幹事報告

1. 会報到着

- (1) 東京R.C (2) 鶴岡西R.C (3) 酒田R.C (4) 新庄R.C
(5) 山形R.C (6) 山形西R.C (7) 山形北R.C (8) 山形南R.C

- 11月13日～19日はロータリー財団週間で、財団の活動の目的成果、並びにその規模を拡大するためのキャンペーン週間です。日頃、財団に対してご理解とご支援をたまわり心から感謝申し上げますと共に、今後ともなお一層のご支援をたまわりますよう心からお願い申し上げます。
- 皆さんご承知の如く財団によせられました皆さんの寄附金は、心身障害者、教育関係者、専門的訓練研修生、大学院研究生、大学課程奨学生、研究グループ交換参加者に対する奨学金、特別補助金及びジャーナリズム奨学金などとなっており、最近では毎年1,200余名の若人が、他国で生活し、勉強する機会を与えられています。1947年に財団がこの事業を開始してからこの恩典に浴した人は約9,800名を越え、日本人はその内686名になっています。そしてこれまで財団がこのため支出した金額は2,359万1,800ドル。最近1年の支出額は700万ドルを超しております。

「全人類を結びつけるために奉仕せよ」とは今年度の R. I 会長 W・ジャック・デービス氏のスローガンであります。元 R. I 理事 ヒュー・M・アーチャー氏が国際協議会でいっているように「これら補助金は単に能力を育てる贈りものであるだけでなく、贈られたものが自分のものだけにすることなく、その仕上げを次々に他に引き渡されるものでなくてはならない」と、いっております。国際理解と善意は奉仕の理想の下に全人類をむすびつけるものであります。そして明日の世界を建設する青年たちのまたとない貢献であり、ロータリアンに与えられた特権であります。

さて鶴岡ロータリークラブについて申し上げますなら、先例会で会長から発表されましたように、当クラブでは恒例 253 地区年次大会において、ロータリー財団優秀クラブとして表彰をうけました。伝統的なクラブの美風がたたえられたといつてよいと思います。皆さまともどもおよろこびと共に誇りにしたいと思っています。クラブで 4 位 2,400%、個人平均 3 位 56.05 ドルであり

- ポール・ハリス・フェロー 4 人

齋藤栄作君、張君家族 3 人それにメモリアルコントリビューター故小花盛雄君

- 準フェローとして 7 人

三井徹君、石黒慶之助君、佐藤衛君、小池繁治君、上野三郎君、三井賢二君、佐藤友吉君となっております。

1 ケ年に米貨 1,000 ドルまたはそれ以上寄附した個人、またはその人の名義で寄附された場合、その人はポール・ハリス・フェローの表彰を受ける。又、期限をつけないが初年度 100 ドル、それから何年間のうち 1,000 ドルを寄附した個人、またはその人の名義において寄附された場合、その名義人はポール・ハリス・準フェローと認められる。

今年 8 月 31 日現在 鶴岡クラブは、会員 72 名でこれまでの累計 1 万 7,693 ドル 86 セント、2,400% 次の % への必要額は 306 ドル 14 セントとなっております。

今年は毎月第 3 例会日「財団協力の日」みなさんにお願ひしますのは毎月 1 ドル以上をお願い申し上げます。1 ドル 277 円切上げて 300 円程度を年間で一人平均 12 ドルを目標にしていまいたいと存じております。

円高 < 247 円 5 銭 > となっておりますか、目下のロータリーの標準換算率では今月はとくに週間ということで 2 ドル 500 円位いただければ幸いです。

昨年のロータリーの友11月号に談話室のコラムの中に発見されました「一挙両得」那覇東ロータリークラブ国吉昇さんの寄稿によるものですが、その内容を紹介しますと、新聞配達をして、健康への感謝の気持ちでロータリー財団に寄附していらっしゃるようですが、まことにさわやかな話題と思って、最後につけ加えさせていただきます。

一 口 情 報 (シリーズ No. 5)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

かかる専門職業人の協会と実業家の団体とが同列に立ち得ぬという何等か本質的な理由があるであろうか。或る人は言う。「実業は法律や医学の実践と同時に論ずべきものではない。法律家及び医師の職業は個人的である。即ち何れも彼ら自身を考慮すれば足るが、実業家は数百数千の男女を使用する」と。

実業もまた専門職業化しつつある。カリフォルニア州政府が土地売買業の許可制度を規定する法律を施行して以来、無数の悪ブローカーは為めに一掃せられた。それから他の多くの州もこれに倣いつつある。

実業の性質には奉仕の理想に無感応ならしめる何物かが内在するであろうか。今や労働団体すら労働の尊厳を要求して居る。しかしそれを要求してはならぬという理由があるか。

著者は信ずる、将来の実業は非常なる熱意を以ってその面目を保つことに努め、しかし不正なる実業家を法律職業に於ける悪徳弁護士及び医界に於ける不良医師と一緒に高い木の上に追いつけずしては止まぬであろう。既に実業改善局 (Better Business Bureaus) なる名称の下に活動を開始して居る新機関は、如上の目的に副う有効なる事業をなしつつある。

ロータリアンは、彼らの実業は各自が社会に奉仕するために最良手段であること、しかし慈善の分野に於ては明らかに初年兵であるが、各自の実業に於ては彼らは専門家であることを自覚している。実業は甚だ手近かにあり、カムチャッカや南洋諸島を開発して住み良き世界を作らんとするときことは、実業家にさ程必要ではない。それよりも雇用する人々の心に希望の灯を点すべき新たな方法を発見せんと努むることが、一般実業家のなすべき更に善き奉仕である。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠	早坂(徳)君、阿部(公)君、半田君、五十嵐(三)君、玉城君、風間君、石倉君、高橋(耕)君、小松君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、笹原君、谷口君、津田君、富樫君、藪田君、金沢君、佐藤(元)君
	出席数	50名	席	
	出席率	71.43%	者	

前回の出席	前回出席率	64.29%	メア	早坂(源)君、市川君、小池君、三井(健)君、佐藤(順)君、山口君、上野君一平 R.C 笹原君一仙台 R.C 五十嵐(三)君、黒谷君、高橋(耕)君、小野寺君、鷺田君、新穂君、内山君、丹下君、吉野君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	62名	1 ッ	
	確定出席率	88.57%	クラブ	



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



きのこ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 934 号 1977. 11. 22 (火) (はれ) No.21

本日のプログラム

- | | | | |
|-------------------------|-----|----|------|
| 1. 点 | 鐘 | | |
| 2. ロータリーソング (我等の生業) | | | |
| 3. ビジター紹介 | | 会 | 長 |
| 4. 会長報告 | | | |
| 5. 幹事報告 | | | |
| 6. 地区大会交換学生受け入れ打合せ会報告 | 副会長 | 三井 | 健君 |
| 7. ネパール チャリティー、カレンダーの紹介 | | 三井 | 徹君 |
| 8. R.A.C 5周年記念式典について | | 吉野 | 勲君 |
| 9. 地区 I.C に関する懇談協議会の報告 | | 中江 | 亮君 |
| 10. 会員スピーチ 庄内と南洲について | | 菅 | 健君 |
| 11. スマイル | | 丹下 | 誠四郎君 |
| 12. 出席報告 | | 出席 | 委員会 |
| 13. 点 | 鐘 | | |

■ ビジター紹介

安達隆雄君(証券業) 一新潟東R.C

加藤広君(電気工事) 原田行雄君(遠洋漁業)

半田勇三郎君(生命保険) 佐藤 拓君(小児科医) } 鶴岡西R.C

■ 会長報告

去る11月15日 P.M4:00から2時間に亘り、第3回クラブ協議会が山王プラザにおいて約20名の会員が出席して開催され、これまでの活動状況の報告と今後の活動計画について種々話し合いが行われた。引きつづいて懇親会。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所の変更

(1) 酒田東R.C 来る24日(木)の当クラブ例会は天真学園高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式の為、次のように変更

とき 11月23日(勤労感謝の日) A.M11:00

ところ 天真学園高等学校 酒田市浜田1-3-47

(2) 酒田R.C 来る11月30日(水)の当クラブ例会は天真学園高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式の為、次のように変更

とき、ところ共上記酒田東R.Cと同じ

2. 会報到着

(1) 塩釜R.C (2) 酒田R.C (3) 石巻東R.C

3. 地区年次大会のご案内

(1) 第279地区 ホスト 千葉R.C

とき 昭和53年4月1日~2日 ところ 千葉県文化会館

登録料 会員 10,000円 ご家族 8,000円 仮申込期日 12月15日迄

(2) 第255地区 ホスト 足利R.C

とき 昭和53年4月8日~9日 ところ 足利市民会館

登録料 10,000円 仮申込期日 11月30日

(3) 第273地区 ホスト 鹿児島西R.C

とき 昭和53年4月22日~23日 ところ 県文化センター

登録料 6,000円 仮申込期日 12月30日

■ 地区大会、交換学生受け入れ打合せ会出席報告 副会長 三井 健君

味戸地区青少年交換委員長の下に開催された。出席は地区内10の受け入れR.Cから約2名づつであったが、当クラブからは私一人が出席した。要点を要約すれば、当R.Cには来年1月にMr. Brentok Hunt君が、278地区より来る予定になって居る。シドニー発1月14日、15日6時15分羽田着JAL772便にて到着。猶オリエンテーションは一週間位後に行なう予定となっております。

ホストファミリーは約3ヶ月毎、4軒位が望ましいとなっておりますので、これについては会員諸君の一層の御協力をお願いしたいと思います。ホストファミリーは予め、前もって決めて置いてほしいとの要望もありました。

次に、クラブと受け入れ校にカウンセラーを決めて貰いたいとの事で、出来れば英語の出来る方が望ましいと云う事でしたが、これは新しく初めて受け入

れるクラブに対してのもので（実際はそうでもないかも知れないが）当クラブでは今迄と同じ様にやれば良いと思います。

次に外人登録をやってほしいと云う事です。これは厳重に保管して貰いたいとの事です。地区からの補助は10万円と決定したそうです。当クラブの交換学生に関する予算もその心算でお立て願います。

次に交換学生受け入れのモデル予算表に就いて御説明致します。総予算が57万円となりますが此の中にはホストファミリーへの謝礼は含まれて居りません。地区としては、今後ホストファミリーには全くの無料で奉仕して貰いたいと強い要望がありました。

次に帰国時にはクラブからの土産は最少限にして貰いたいとの事で、高価なものでは自分の小遣で買わせるようにとの事でした。

■ 会員スピーチ 庄内と南洲について

菅 健 君

菅実秀年表によると幕命により慶応3年12月11日、同行者6名にて上京す。とあります。これは当時幕府の実力者小栗上野介よりの命令で京都へ出張を命ぜられたものですが、その目的は同行者の重田新次郎の上京日記によると「討幕主謀者を誅殺すべき大任を帯び大阪へ（12月28日）到着せし、鳥羽伏見の戦にて幕軍大敗後と如何ともしがたく京都へ入れず使命を果さず空しく江戸へ帰りぬ。討幕主謀者とは西郷を指す」とあります。

慶応4年1月7日朝菅殿大阪城へ登城、榎本武揚殿へ対面す。余り人数不足に見れば不思議に思って問い合せしに、上様今日未明退城あればされしと申す。一同仰天せり。幕軍大敗の原因は（1）筒の向け処定まらず（2）軍令一切なし、政府軍の統制良し、これは京都市によほどすぐれた人物がいるからだ、よほどの人物がいる。薩摩邸打払い12月25日。

明治元年9月23日降敗歎願書を官軍参謀黒田清隆へ呈す。9月25日古口へ正使水野藤爾、副使山岸嘉右工門を遣わす。9月26日夜半致道館にて謝罪す、藩主当時16才、黒田28才、藩主敗将の屈辱を受けず。西郷、黒田共に来鶴、七日町神楽橋加茂屋文治へ宿る。黒田2度外出する。開城、銃器差し出す。黒田は荘内の再び叛逆することを恐れ藩主を他の大名に預ける事を主張した。又、山下房親という薩摩の隊長は藩主が降服しても家臣みな内心不平を抱いており、いつ爆発するかわからないから今すぐ鶴岡を去るのは得策でない^{たけあき}と主張したが、西郷は「武士が一旦降服した以上その後の事は考えぬものだ。もし再び叛逆したら引き返して討てばよい」といったという。黒田も山下もこの一言で鶴岡を去った、9月29日である。会津藩士南摩綱紀の復古記によれば「荘内藩士皆両刀を帯び、市内の店平日通り商売せり」とあります。

明治元年12月25日会津若松へ転封命令あり。これは大村益次郎の荘内藩解体論の強硬主張による。荘内の強さ、兵器の良さ、藩内統一の良さを恐れる。実秀明治2年1月4日上京す、とあります。これは忠^{あき}発公の直命により転封命令の阻止運動にてい身した。始めに黒田に面会して前年の寛大な処理を感謝した。黒田は「それは拙者のした事ではない、みな西郷先生の指示によった事だ」と言った。実秀は黒田の少しも自分を飾ろうとしない人となり感動した。又、黒田が満腔の誠意を傾けて西郷の指導に従う態度に心をひかれると同時に、これほど信頼を受けている西郷の測り知れない厚さと広さを改めて思い知った。（大山綱良）（川村純義）に会う。長州→苛酷、薩摩→寛大、務めて英雄の心

をとる。当時の様子を実秀行状記によると、新政府の人々皆朝敵とあざけり、賊といやしめ取合う者となし、と書いてあります。明治2年6月干へ変更。2年7月25日70万両献金命令。2年11月大村益次郎死亡。明治3年5月残金打ち切り、大隈重信と交渉する。

明治3年8月、犬塚勝弥、長沢顕郎、兩名藩主の親書をもって鹿児島へ。犬塚の手紙「西郷氏さだめし話の多い人であろうと思ったが、案に相違して要点だけをいう人であった。20日間一日おきにお会いしたが、暑い寒いの天気の影響など一度も聞かなかった。身なりは一切かまわず筒袖の襦袢に袴という簡素なもので天下に聞こえた人とは思われなく、一度び話を聞くとすべてのことの大要をよくつかんでいるので実に敬服した」西郷の話として「いまの政府はさびた鉄車同様に油を引いても動くものでない、鉄鎚で一旦打たねば動かない」

明治3年10月28日、忠篤公鹿児島へ、29名桐野、篠原、重田、野律、村田に師事する明治4年4月西郷上京、西郷45才、実秀42才。行状によると「一見して果たして此の人なり（京阪偵察のとき京都方に俊傑ありと感じた事）交情日々厚く実秀の翁を敬する兄の如く、翁の実秀を親しむ弟の如し」とあります。又、西郷は命もいらす名もいらす、官位も金もいらぬ人は始末に困るものだが、この始末に困る人でなくては国家の大業ならず、と言った。

実秀、明治4年9月東京を去る迄実秀は満々と湛えた水が一挙にほとぼしるように西郷に徹して問い、徹して求めました。西郷は自分から進んで人の師となり人に道を説く人ではなかったが、叩く事大きければ大きく返り、小さく叩けば小さく返る大鐘の様な人であった。この時の事が実秀の太く逞しい心の柱となり、南洲翁遺訓となった。西郷とよく会ったのは荘内藩御用商人深川の米問屋越後屋喜左工門宅である有名な「幾たびか辛酸を歴て志始めて堅し、光孫の為に美田を買わず」の詩を揮毫した。「西郷がもしこの詩とちがった事をしたら言行相反した男だと見限っていたきたい」といった。

明治7年11月 赤沢、三矢、鹿児島へ

8年2月 実秀他7名鹿児島へ出発、5月17日鹿児島着

6月10日 40枚揮毫、6月12日鹿児島発一7月4日鶴岡へ。

9月 戸田治作、池田悌三郎、黒谷謙治郎、鹿児島へ。

12月 伊藤吉太郎、伴、榊原鹿児島へ。

スマイル

鶴岡市学校保健会20周年記念式典で学校歯科保健への功勞により感謝状を受ける
 荘内日報へ写真掲載され 一 石黒慶之助君

出席報告

本 日 の 席	会 員 数	70名	欠 席 者	阿部(襄)君、玉城君、黒谷君、石倉君、小池君、嶺岸君、齋藤(栄)君、齋藤(得)君、板垣(広)君、笹原君、手塚君、富樫君、諸橋君、藪田君、佐藤(元)君
	出 席 数	55名		
	出 席 率	78.57%		

前 回 の 席	前回出席率	71.43%	メ ア ッ ク ブ	佐藤(忠)君一酒田R.C 笹原君一仙台R.C 五十嵐(三)君、玉城君、風間君、高橋(耕)君 小松君、佐藤(友)君、富樫君、金沢君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	60名		
	確定出席率	85.71%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

きのこ

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 935 号 1977. 11. 29 (火) (雨) No.22

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 創立5周年記念のお礼 RAC会長 齋藤政広君
7. 交換学生受入準備委員会 迎田 稔君
8. クラブ年次総会
 - (イ) 次年度役員選出について
 - (ロ) 次年度20周年記念行事について
9. 出席報告
10. 点 鐘

■ ビジター紹介

斎藤吉雄君(管 材 販 売)	五十嵐正雄君(旅 館)	} 鶴岡西R.C
佐藤 拡 君(内科小児科医)	矢尾板 章君(養 蜂)	
羽根田正吉君(建 設)	長谷川末治君(司法書士)	
原田行雄君(遠 洋 漁 業)	板本敏直君(家具販売)	

■ 会長報告

1. 去る11月23日 勤労感謝の日、酒田の天真学園高校 I.C の認承状伝達式が行われ当クラブから7名参加した。
2. 11月26日(土) PM6:00から鶴岡RACの創立5周年記念式典が鶴岡物産館で行われ、当クラブからも多数の会員が参加し、祝意を述べ激励した。

■ 幹事報告

1. 例会日時変更
 - (1) 寒河江R.C 12月度の例会は次の通り変更
 - (イ) 1日の第1例会はクラブ奉仕フォーラムのため 時間17:30に変更
 - (ロ) 15日の第3例会はクリスマス会のため 17日(土) 17:00に変更
2. 会報到着
 - (1) 台中港区扶輪社
 - (2) 能代R.C
 - (3) 八戸R.C
 - (4) 八戸東R.C
 - (5) 寒河江R.C
 - (6) 石巻R.C

■ クラブ年次総会

- (イ) 次年度役員選出について
会長より次の7名の方に指名委嘱した。
石黒慶之助君、小池繁治君、三井賢二君、安藤定助君、佐藤忠君、鈴木弥一郎君、三井健君
- (ロ) 次年度20周年記念行事について
記念行事を実施することにし、準備委員会を発足し、理事会で決定する。

■ 情報抄録

本当のロータリアンをふやそう

国際ロータリー会長 W. ジャック・デービス氏は、その1977年度国際協議会での演説で次のように述べている。「これは1921—22年度の国際ロータリー会長をつとめたカナダのクロフオド・マッカロー博士の言ったことだが、それは、“もし、われわれ会員の25パーセントを本当のロータリアンにすることができたら、われわれの団体は世界で最有力のものになるだろう” というのである。」

「私は、すでに故人となっているこの同国人の仲間の言葉に異議をとねえるつもりはない。というのは、同氏のメッセージが明らかに成功していることがわれわれみんなにはよくわかっているからだ。」 そう言いながらも、デービス会長は、現在会員総数の25パーセントといえば、1921—22年度当時の2万人と

違って、20万人にも達しようが、しかし、われわれの目標は、「会員の25パーセントといわず、100パーセントまでみんな本当のロータリアンになってもらう」ということでなければならない、と説いている。

規定審議会とは何か

規定審議会は R・I の立法機関であり、3年ごとに、国際大会の一部として開催される。審議会の決定は、R・I 細則の規定によって行なわれるクラブの票決に従う場合を除き、すべて国際大会の決定とされる。審議会は、ロータリーの世界の各方面の代表者をもって構成する。審議会議員には、まず投票権を有する議員として、R・I の各地区ごとに、クラブによって選出された地区内クラブの代表者1名、地区をもっていないクラブの代表者、特別議員、元国際ロータリー会長5名および審議会議長があり、これに一定の人々が投票権を有しない議員として加わることになっている。

ロータリーの生き方

50年前、ベルギーのオステンドで開かれた1927年ロータリー国際大会で、R・I 元会長のクロフォード・C・マッカーロー氏は次のように述べている。「ロータリーでの生活のあり方は、人間の本性に全くかなったものである。ロータリーは、その規則や運営によって、人々が他人と親しくなり、いつまでもそれを続けていけるような、交友の暖い土壌をつねに豊かならしめるように努めている。」

会長のプログラム

W. ジャック・デービス会長は、ロータリアンが「全人類を結びつけるための奉仕」を行う方法として、次のことを提案している。

—国際親善と理解を増進するロータリー独得の能力を認識してこれを発揮する；人類を分裂させている問題を取り除き、みんなを結びつけるような解決方法を求めようとするロータリーの活動に熱意をもって参加する。

—知恵と才覚は、その知恵、才覚と自分のもっている力を、実際に用いるものに与えられることを考えて、われわれが各自にもっている奉仕する力を鼓舞する。

—ロータリーのプログラムに参加する；われわれの職業分類およびクラブ・レベルから始めて全世界にまで多様の中の統一を及ぼそうとする親睦活動を、われわれの独得な奉仕の在り方として認識する。

—次の方法によって、ロータリーの全世界にもっている影響力と人道的奉仕を拡大する：

- ・もっと多くの会員適格者を推選する。
- ・もっと多くの地域社会にクラブを結成することを目ざして努力する。
- ・ロータリー財団のプログラムおよび資金に対して心からの支援をする。
- ・人と接するとき、常に、ロータリーの原則と友愛精神の模範を示す。

社会奉仕

社会奉仕とはどんなことか、そして、社会奉仕関係の小委員会としてどんなものを設けるのがよいのか。

社会奉仕とは、たとえば、自分の住んでいる地域社会とその住民に対して直

接、積極的な関心をもち、そこで必要とされているもの、問題となっているものを調べ、その解決方法を研究するとか、青少年の問題に深い関心をもつとか、あるいは自分の住んでいる町とそのまわりの農村社会との間の親善関係を促進するとかいうような、地域社会の人々に対する思いやりと、人々のためにつくすという気持ちを具体的に示すようなことを、個人として、あるいは他の人々と協力して、行なうことをいう。

ロータリー・クラブには、次のような社会奉仕部門の小委員会をお勧めしたい。(a) 青少年奉仕; (b) 環境; (c) 心身障害者; (d) インターアクト; (e) ローターアクト; (f) 農村—都市; (g) 安全; (h) 高齢者; (i) 青少年。

一 口 情 報 (シリーズ No. 6)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

世界は何人にも負う所はないが何人も生活を獲得すべき機会を得なければならぬとロータリアンは信ずるのである。ロータリーは会員が各自の業界の協同機関、特にその倫理標準の向上に尽力することを奨励する。著者は米国法曹協会、イリノイ州法曹協会、シカゴ法曹協会の会員にして、殊にシカゴ法曹協会に於ては2年間道徳向上委員会の委員長たる光栄を担った。その外シカゴ法曹協会の他の委員会の委員、ハーグ国際比較法規会議に於けるシカゴ法曹協会代表員、アメリカ法曹協会の国際委員等を勤めていたが、これ等の地位に依り著者はロータリーの奉仕の理想を業界に鼓吹すべき豊富なる機会を恵まれて来た。シカゴに於ける弁護士の数8千乃至9千に上り、シカゴ法曹協会は業界の倫理標準向上に巨大なる足跡を印して来た。今日までに約3百名の弁護士が善良なる業務道徳の標準を肯んぜざりしため、協会の規定によって処分されている。ロータリアンは単に専門職業乃至実業界の団体内に於て活躍したるのみならず、多くの全国的新団体を合衆国内に発起し、また他国に於いてもその若干を建設した。奉仕の理想の運動にとり最大の障碍たる一事實は富の崇拜である。由来大なる人とは富める人を意味したことは一般世態である。大なる富を所有せざる者は小なる存在として止むの外なく、人類の福祉に対する貢献が如何なるものであろうともそれは問題ではなかった。人の財産の高を知らんとする言表として「ジョンの価値はいくら位か」と訊ねるようになったのである。これに対し「彼は百万ドルの資産を持つ相だ」と答えればよいので、彼の等級は全くその所有財産によって定まり、人間その物は毫も考慮に上らない。ジョンを最もよく知る人としてはかく評価することが、彼ジョンに対し決して不都合なる評価をしているものではないのであろう。

出席報告

本 出 席	会 員 数	70名	欠 席 者	阿部(公)君、早坂(徳)君、黒谷君、小松君、三井(徹)君、三浦君、角田君、齋藤(栄)君、板垣(広)君、鷲田君、諸橋君、藪田君、金沢君
	出 席 数	57名		
	出 席 率	81.43%		

前 出 席	前回出席率	78.57%	メ ア ッ ク ブ	小池君—酒田東 R.C 阿部(襄)君—余目 R.C 笹原君—仙台 R.C 玉城君、黒谷君、石倉君、嶺岸君、手塚君、富樫君、諸橋君—鶴岡西 R.C
	修正出席数	95名		
	確定出席率	92.86%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



い る り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 936 号

1977. 12. 6

(火) (雨)

No.23

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会
6. 年間皆出席表彰 出席委員会
7. 会 長 報 告 副 会 長 三 井 健 君
8. 幹 事 報 告
9. 地区ロータリー情報研究会報告
 - (1) 次期会長 三井 健君
 - (2) ロータリー情報 ロータリー情報委員長 森田 清治君
 - (3) 会 員 増 強 委 員 鈴木 弥一郎君
10. 出 席 報 告 出席委員会
11. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

渡部 晃雄君(仏 教) — 温海 R.C
加藤 広君(電気工事) }
上野 十九治君(空調設備) } 鶴岡西 R.C
阿宗 健一郎君(管 工事) }
矢尾板 章君(養 蜂) }
羽根田 正吉君(建 設) }

■ 会員及び奥様誕生日 親睦活動委員会

<会員誕生日>

菅原辰吉君、鈴木弥一郎君、津田晋介君

<奥様誕生日>

上林あい子様、皆川律子様、迎田恵美子様、森田武子様、佐藤貴美子様(順治)

■ 年間皆出席表彰 出席委員会

<皆出席>

8年間皆出席 中江 亮君 7年間皆出席 富樫良吉君

<11月140%出席> 1名

中江君

<11月120%出席> 4名

中野(清)君、佐藤(順)君、上野君、菅原君

<11月100%出席> 49名

皆川君、阿部(襄)君、安藤君、張君、早坂(源)君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、上林君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中野(重)君、小野寺君、西海君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷲田君、笹原君、新穂君、内山君、丹下君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高橋(良)君、迎田君、山口君、手塚君、富樫君、中村君、吉野君、金沢君、小池君

■ 幹事報告

1. 例会日、場所、時間の変更

(1) 山形南 R.C

(イ) 12月13日の当クラブの例会は年次総会のため次の通り変更

と き 12月14日 PM6:00 ところ 例会場

(ロ) 12月20日の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更

と き 12月20日 PM6:00 ところ 例会場

(2) 山形R.C

12月21日(水)の例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
と き 12月21日(水) PM6:00 ところ 例会場

(3) 酒田東R.C

12月22日(木)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため、次の通り変更

と き 12月22日(木) PM5:00より 10周年記念映写会
PM6:00より 例会

ところ 産業会館 4階大ホール

2. 会員の住所変更

新 穂 光一郎君 新住所 鶴岡市大字日枝字海老島249の2

地区ロータリー情報研究会報告

次期会長 三井 健君

一昨12月4日、飯坂の福島市民センターに於て1977年度地区ロータリー情報研究会が開催され、地区全クラブより義務出席者約400名が参加、当クラブよりは分区代理小池繁治君外、会長、副会長、鈴木弥一郎会員増強委員長代理、森田清治情報委員長の5名が出席致しました。

会は隣の252地区パストガバナー榎戸由綏カウンセラーの下に進められました。その主題は午前中「リーダーシップの技法と推進」、「クラブをより良くするための会員増強」の2つと午後は「クラブをより良くするためのロータリー情報」、「職業奉仕の新しい取り組み方」の2つ、計4つの議題が採り上げられました。

- ① 「リーダーシップの技法と推進」についてはリーダーシップとは「常々社員又は会員の協力でこの事さえ出来たらと目標にする事をやらせる事である」と云う定義でした。そしてこれをやらせるには3つの方法、即ち「独裁的方法」、「民主的指導法」、「無法則的方法」の3つがあり、夫々それに適した対象とする人々の性格があると云う事でした。次に指導者の心構えは天性として与えられたものではなく、鍛えられるものであると云う事、そしてその心構えとしては 1.誠実である事、2.信頼される事、3.他人の意見を採り入れる事、4.堪え忍ぶ事、5.他人と話し合う事、6.自分の目標を見失わない事、以上6つが大切である。次にグループディスカッションの方法について解説があった。
- ② 「クラブをより良くする為の会員増強」については、兎角会員を増す事に依る会員の質の低下を口にする人が居るが、それは間違いであると云う事。それは個々のロータリアンが自覚する事に依り避けられる事、そしてより多勢の会員の活動に依りより良いクラブと、その活動が生れると云う説でした。次に過去5年及至は10年に亘っての会員の増減を示すグラフを作り、それを分析して会員増強に資して貰いたいと云う事、又未充填の分野を会員全員に知られて、その分野について皆に考えて貰うと云う方法が望まれました。但し増強の目標は現実的な実現可能なものとする様に注意がありました。
- ③ 「クラブをより良くするためのロータリー情報」

会員個々がより良いクラブ会員になろうとする意欲を持った会員のみにするクラブにする為に重要である。そしてその質の向上を計るのが情報委員会である。その為に情報委員会は一年を通じての次の様な特別プログラムを作る事が望ましい。1. パネル討論会、2. クラブの創立記念日に於ける情報、3. 2月23日ロータリー創立記念日の情報、4. スライドによる情報教育、5. 質疑と応答に依る方法。次に新入会員に対する情報委員会の役目としては、入会前の予備知識、及び入会后3ヶ月間の同化の為の教育の2つが大切である。

④ 「職業奉仕—新しい取り組み方」

初めにスライドに依る解説があり、次に二、三の例を挙げての職業奉仕に就いての例話があり、職業奉仕とは要するにその職業に於て信頼を得る事であるとの結論であった。尚、職業奉仕を理解するには事例集を読む事が一番であるとの話であった。

会 員 増 強

委 員 鈴 木 弥 一 郎 君

富樫委員長さんが御都合が御座いましたので私が代って出席致しました。会員増強についての榎戸カウンセラーの解説は先ず「クラブを良くするための会員増強」と云うスライドで初められました。会員増強活動の停止している事は会員がその事について無関心であることに依るものであります。従ってクラブをより良くする為の会員増強は先ず第一段の着手として過去5年間のクラブ会員の職業分類表に検討を加える事でありませぬ。それで職業分類表は会員増強のリストとして充填、未充填職業をよく見極めて適正なる職業分類の方々を会員の方々へ御推せんを御願ひする様にする事でありませぬ。

従いましてロータリーで最も大切なのは会員であり、会員の方々の中には止むなく離職される方、又死亡なさる方等もありましてクラブの消長を問われる問題でもありますのでよろしく御協力を御願ひ申し上げます。又昨年度会員純増の優秀クラブ2～3の方の報告も御座いました。

出席報告

本日の出席	会 員 数	70名	欠 席 者	皆川君、阿部(公)君、三浦君、齋藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、笹原君、新穂君、高橋(正)君、高橋(良)君、津田君、上野君、諸橋君、藪田君、半田君
	出 席 数	55名		
	出 席 率	78.57%		

前回の出席	前回出席率	81.43%	メア 1ッ クラブ	黒谷君、小松君—酒田東R.C 三井(徹)—酒田R.C 角田君、鷺田君、金沢君—鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		

11月の出席率 90.87%



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



い ろ り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 937 号 1977. 12. 13 (火) (雨) No.24

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それこそロータリー)
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 会員スピーチ 世 間 体 鷺田幸雄君
7. 木村日出夫君よりお便り 迎田 稔君
8. ス マ イ ル 丹下誠四郎君
9. 出 席 報 告 出席委員会
10. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

伊藤春夫君 (コンクリート製品製造) 酒田東R.C
岡部欣司君 (菓子製造) 酒田R.C

■ 会長報告

本日の定例理事会で協議したこと次の通りご報告します。

1. 来年5月開催の東京大会を機会に、海外関係クラブと交歓の場をもちたいとの声が会員の間であるので「東京友愛の家」特別委員会を組織して、これをすすめて頂くことにした。
委員長 安藤定助君
副委員長 丹下誠四郎君
〃 嶺岸光吉君
2. 受入交換学生会計に本年度スマイル会計より20万円、クラブ基金より15万円支出することに決定。
3. 藪田誠樹君より、勤務の都合で12月限りで退会の申し出であったが、事情止むを得ないのでこれを承認した。
4. 2月14日(火)の例会は、台中港区R.Cとの統盟のため会員多数が訪台するので2月13日(月)に変更する。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所変更

(1) 遊佐R.C

12月27日(火)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月25日 PM6:00 ところ 例会場 登録料 3,500円

(2) 酒田東R.C

12月29日の当クラブの例会は年末のため次の通り変更
とき 12月28日(水) PM12:30 ところ 酒田産業会館第1会議室

(3) 鶴岡西R.C

12月23日(金)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月23日(金) PM5:30 ところ ホテルゆら 登録料 4,000円

(4) 八幡R.C

12月24日(土)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月24日(土) PM6:00 ところ 八幡町一条公民館

(5) 山形北R.C

12月29日(木)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月24日(土) PM5:30 ところ 例会場

(6) 酒田R.C

12月28日、1月4日の当クラブの例会は年忘れ会、新年会開催のため次の通り変更

12月28日 とき 12月26日(月) PM6:00
ところ 酒田産業会館第一会議室 登録料 5,000円

1月4日 とき 12月6日(金) PM6:00
ところ 山王くらぶ 登録料 8,000円

(7) 温海R.C

12月26日(月)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月23日(金) PM5:30 ところ 温海グランドホテル
登録料 5,000円

2. 東京で開催されます国際大会の本登録申込みの用紙が参りました。申し込み期日は2月末日迄となっております。登録料はお一人11,000円です。

■ 会員スピーチ 世 間 体 鷲田幸雄君

「世間体」という古めかしい言葉は、近頃ほとんど使わなくなりになりました。新聞なんかを見ましても、新しいコミュニティーについての話題はあっても「世間」という文字はなかなか見あたりません。学校を卒業した若者は「社会に入る」のであって、「世間にする」ではありません。このように活字として使われる頻度は非常に少なくなっているように感じられます。しかしこの「世間体」という言葉は、完全に死語になったわけではありません。

先日、みなさんも新聞・週刊誌であるいはテレビで御承知のことと思いますが、「世間知らず」の息子が「世間をさわがせた」とあって母親である女優が記者会見を行い「世間におわび」をするといって頭を下げました。何よりも先ず世間に気がねをし、世間の目を意識して己の行動を規制するのは、常に「見られている」立場の人間としては当然のことかも知れません。しかし、程度の差はあっても、見られることを常に意識し、世間体を優先して考える心情は私達日本人に共通のものとして生き続けているといっても間違いではないように思えます。

歴史学者の会田雄次さんは、「世間体」という心情は、なるほど今日、伐採されてその姿は地上から没したのが、しかしなお、竹の地下茎のように日本人の発想のすべを規定している。」とこのように述べております。

「世間体」ということは一体どんなものであるか？「日本人が社会的規範（生活を行う時の規範）の基本は、大体“世間”に準拠して、はずかしくない行動をすることであった。唯一絶対の神様をもたない日本人は、“世間の眼”から見られて自分がはじめるような行ないはずまい。その時々世間の状況に促った倫理を内面に培ちかって来た。普遍的な価値規範をもたなかったので、“世間”の規準から自分だけが逸脱することのないように“世間”と自分とのあいだに生ずるズレを、たえず微調整しながら生きて来た。それが“世間なみ”に生きるということに他ならない。」

人口移動の激化、全国の移動率は年間12%、大都市圏の平均14.7%、特に移動の激しいのは地方の大都市で札幌では23.5%、全世帯の2割以上の世帯が毎年動きまわっております。こうした移動のはげしいところでは、「世間体」を重んずる考え方は稀薄で却って「旅の恥はかき捨て」的なところも出てきますし、ことさら世間の目を拒否しようという都会的な風潮も無視することはできません。お互いが無関心であることによって、お互いに見られる束縛から逃れようという暗黙の了解も割合に簡単に成立しているようです。

ところで一方、農村において、大弁羅良の「ものいぬぬ農民」に農民の早起きについて、次のような話がのっております。岩手県の農民は農閑期でも大体が早起きだということです。「そんなに早く起きないと間にあわないのか」といえば、そうではなく「じゅうぶん間にあうのだが早く起きて雨戸を開けておかないと、隣近所から怠け者だと思われるから。」そしてみんなが睡眠不足になり過労になるというわけです。

この場合、誰かが「こんな馬鹿げた早起きはお互いにやめて、農閑期にはゆっくり休もう」といったとしたらどうなるでしょう。「いやあ早起きは勤勉の証左であり勤勉は美德である。だから人は常に早起きでなければならない。」ということで、白い眼で見られるかも知れません。しかし「早おきよりも休息を」というこの呼びかけに応ずるものが次々出てくれば、状態は急速に変ってきます。隣りが早起きしないなら、自分だけ早起きする理由は全くないわけで、それが定着していけば逆に休める時に朝早くからゴトゴト音をたてるのは近所迷惑だし、「世間体」が悪いと逆になってきます。

世の中の変革についてはコトはこのように簡単に運ばないかも知れませんが、最初呼びかけが大多数の人達を納得させるものでさえあれば、社会の価値基

準は変えることが出来るわけです。何か大きな変化が起った場合、多くの人達を納得させる呼びかけが行われれば、慣習的に続けられていた行為がガラリと一変してしまうという事を考えていなければならないと思います。

私たちは概してまわりの人たちの“まなざし”をうかがいながら、他人の期待に同調していく過程のなかで、自分の意志を次第に固めていこうとする。そんな意志決定の在り方は、まず自分の意志を決定してそれから周囲の人たちにその結果はこうのと説得していこう西歌型の生き方とはまったく対照的である。」

私は完全に世間体を否とするものではないが、私たちが社会生活をいとなむとき、あまりにも「世間体」に気をつかひすぎはしないだろうか？あるいは企業運営にあたって何か「世間体」を表面的なところで受けとめてはいはしないか。もっと深いところで受けとめる態度が必要な気がされてなりません。大衆の意向を尊重し謙虚にきいてそしていくべきだが、無条件に大衆迎合すべきではない。私の反省をふくめて拙ない話をおわります。

■ 木村日出夫君よりお便り 迎田 稔君

鶴岡ロータリーの皆様長い間御無沙汰して申し訳ありませんでした。ここオハイオ州ギャリオンでは、先週の週末に降った雪が今日の雨ですっかり溶けてしまいました。気温の方は日中でも2℃位迄しか上がりません。先週の日曜日には日中でも-7℃でした。町の大通りなどはクリスマスの飾り付けも終り、町の人々はクリスマスの準備に余念がありません。私も、もう3ヶ月過ぎて学校の生活にもすっかり慣れて毎日楽しく通っている今日此頃ですが、鶴岡ロータリーの皆様いかがお過ごしでしょうか。

約2週間前に最初の9週間の成績表をもらいましたので同封致しました。私の取っている科目は簡単なものばかりなのでAをもらっても、なんとなくおもしろくありません。

ところで、先日私のロータリーのカウンセラーと会っていつごろホストファミリーの行動があるかと聞いたところ、今のところ全然その様な予定はないそうです。ここのクラブの会員には若い人はあまり少なく、私と同じくらいの子供のいる家がないのだそうです。という様な事で会員の中には私のホストになりたいという人はいないのだそうです。私としてはできるだけたくさん家庭を見たいと思うのですが、それにもなにか出来そうにもない様な気がしてきました。そして私のホストの人はあまり旅行とか、出歩くことが好きではないらしくクリーブランドやコロンバスにも行ったことがありません。せつかくアメリカにきたのにあまり他の地方を見ることができなくて少しがっかりしています。しかし12月11日は交換学生のためのミーティングがあるので、とても楽しみにしています。

■ スマイル

飯白祐佑君、新穂光一郎君

■ 出席報告

本 出 席	会 員 数	70名	欠 席 者	阿部(公)君、張君、五十嵐(三)君、玉城君、 風間君、石倉君、三井(徹)君、三井(健)君、 西海君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、諸橋君、 佐藤(伊)君、佐藤(正)君、笹原君、藪田君
	出 席 数	54名		
	出 席 率	77.14%		
前 出 席	前回出席率	78.57%	メ ー ク ブ	上野君一福島R.C 斎藤(栄)君一新潟R.C 笹原君一仙台R.C 皆川君、新穂君、高橋(正)君、諸橋君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	90.00%		



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



い ろ り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 938 号 1977. 12. 20 (火) (雪) No.25

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 次期役員発表 三 井 健 君
7. ゲストスピーチ 管内の労働事情について
鶴岡労働基準監督署々長 大 沢 良 夫 氏
8. 出 席 報 告
9. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

羽根田 正吉 君 (建設業)
菅原 年雄 君 (〃)
原田 行雄 君 (遠洋漁業)(シニア)
阿部 光男 君 (塗装業)

} 鶴岡西 R.C

■ 会長報告

1. 明年1月3日(火)の例会は、わが国の慣習を考慮し、ガバナーの意向も伺って休会にすることに理事会で決定しました。
2. 従来1ドル260円の適用相場が、明年1月1日より242円になる旨、R.I在日財務代行者より連絡ありました。
3. 恒例の歳末助け合いにクラブよりの寄付を、鶴岡市とNHKへ会長・幹事が本日持参いたします。

■ 幹事報告

1. 例会時間、場所変更
(1) 酒田東 R.C
来る1月5日(木)の当クラブ例会は新年会開催のため次のように変更
とき 1月5日(木) 17:30 ところ 六助
- (2) 立川 R.C
来る12月22日(木)の当クラブ例会は忘年会のため次のように変更
とき 12月22日(木) 18:00 ところ 庄内ドライブイン
登録料 3,000円
2. 会報到着
(1) 酒田 R.C (2) 遊佐 R.C (3) 東京 R.C
3. 77年度下半期(78.1.1～78.6.30)人頭分担金及びロータリアン誌購読料について国際ロータリー中央事務局より下記の通り連絡がありましたのでお知らせ致します。

記

	基準額	適用相場	円貨
人頭分担金	6ドル	242円	1,452円
ロータリアン誌購読料	2ドル50セント	242円	605円

なおロータリー財団への寄附も1ドル242円が適用されることとなります。

■ 次期役員発表

次期副会長 小松 広穂 君
理 事 佐藤 衛 君
理 事 小池 繁治 君
理 事 迎田 稔 君
理 事 板垣 俊次 君
直前会長 上野 三郎 君
S A A 佐藤 友吉 君

■ ゲストスピーチ 管内の労働事情について

鶴岡労働基準監督署々長 大 沢 良 夫 氏

1. 一般職業紹介からみた雇用の動き

(1) 常用労働者の求人倍率 $\left(\frac{\text{新規求人数}}{\text{新規求職者数}} \right)$

年別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
昭52	0.44	0.35	0.46	0.60	0.49	0.47	0.39	0.33	
昭51	1.02	0.61	0.51	0.97	0.73	0.77	0.41	0.46	0.24

2. 労働者からの申告、相談について

昭和52年 4月～同12月 5日

件数 33件 うち賃金等 14件 (42%) 不当な解雇 12件 (36%)

昭和51年 同 期

件数 54件 うち賃金等 44件 (81%) 不当な解雇 5件 (9%)

3. 山形県の最低賃金について

件 名	最 低 賃 金 額	備 考
山 形 県 最 低 賃 金	1日 2,095円 (1H 262円)	昭和52年10月27日より
山形県食料品製造業	1日 2,140円 (268円)	昭和53年1月15日頃より 1日2,350円 (1H294円)
山形県木材、木製品、 家具装備品製造業	1日 2,280円 (285円)	〃 1日2,450円 (307円)
山形県機械金属製品製 造業及び自動車整備業	1日 2,290円 (287円)	〃 1日2,465円 (309円)
山形県窯業土石製品製 造業	1日 2,480円 (310円)	〃 1日2,630円 (329円)
山形県卸売業小売業	1日(卸)2,300円 (288円) (小)2,170円 (272円)	〃 1日2,480円 (310円) 2,325円 (291円)
山形県せんい産業	1日 2,160円 (270円)	昭和53年3月15日 2,320円 (290円)

4. 山形県の賃金

(1) 年令階級別、男女別の状況 (昭和51年度賃金構造基本統計調査よりの資料)

(2) 昭和51年、同52年4月の学卒賃金 (職安調査による)

5. そ の 他

(1) 定年制について……県内で定年制を定めている企業 64% (全国74%)

(2) 退職金制度について……県内で退職金制度のある企業 86%

全国平均と山形県の学卒初任給比較 (職安調査による)

年別	区 分	中 卒	高 卒	短 大 卒	大 卒	
51年	男	全 国	62,500円 100.0	75,600円 100.0	81,100円 100.0	91,700円 100.0
		山 形	51,300 82.1	63,700 84.3	67,700 83.5	80,400 87.7
	女	全 国	57,400 100.0	72,900 100.0	78,500 100.0	86,100 100.0
		山 形	53,400 93.0	61,700 84.6	64,600 82.4	68,300 79.3
52年	男	全 国	68,300 100.0	80,800 100.0	86,500 100.0	97,200 100.0
		山 形	56,300 82.4	69,600 86.1	74,300 85.9	86,500 89.1
	女	全 国	62,200 100.0	77,500 100.0	84,000 100.0	91,900 100.0
		山 形	58,400 93.9	68,100 87.9	73,800 87.9	74,800 81.4

山形県の年齢階級別きまって支給する現金給与額、年間賞与額等

(S51年賃構調査、産業計)

区 分	勤続 年数	企 業 規 模 計				年間賞与 その他特 別給与額	労働者数
		所定内 実労働 時間数	超 過 労働 時間数	き ま っ て 現 給 金 与	支 給 す る 所 定 内 給 与 額		
男子労働者	9.3	187	14	129,600 円	119,200 円	370,900 円	10,525
～ 17才	1.3	190	2	57,700	57,100	50,700	44
18 ～ 19	1.2	190	12	76,300	70,600	71,800	335
20 ～ 24	3.3	188	16	95,500	86,600	216,300	1,462
25 ～ 29	5.7	188	15	117,000	106,600	331,700	2,012
30 ～ 34	8.8	187	16	137,300	124,800	406,500	1,431
35 ～ 39	11.3	187	16	147,600	134,900	447,200	1,313
40 ～ 44	13.2	186	14	154,000	141,700	477,800	1,350
45 ～ 49	14.4	185	12	150,200	139,500	456,700	1,121
50 ～ 54	16.7	183	10	152,100	142,900	496,700	714
55 ～ 59	12.0	188	8	123,800	117,600	324,900	405
60才～	9.2	193	5	104,500	101,700	242,000	338
女子労働者	5.5	186	6	75,400	72,600	179,900	7,498
～ 17才	1.1	185	2	61,300	59,200	62,600	59
18 ～ 19	1.2	186	5	68,900	66,200	80,700	471
20 ～ 24	3.2	185	6	75,500	72,300	208,600	1,745
25 ～ 29	4.9	185	5	77,000	74,400	207,600	1,230
30 ～ 34	6.2	185	6	77,300	74,500	209,100	737
35 ～ 39	6.7	188	6	74,100	71,000	169,700	826
40 ～ 44	6.6	188	6	73,000	70,200	154,800	977
45 ～ 49	8.3	188	6	77,200	74,600	170,000	792
50 ～ 54	8.5	190	6	78,500	75,700	158,900	426
55 ～ 59	9.4	186	5	82,300	80,000	171,400	170
60才～	15.0	197	5	78,000	76,000	170,600	65

出席報告

本出 日 の 席	会 員 数	70名	欠 席 者	森田君、角田君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、 佐藤(正)君、笹原君、高橋(良)君、藪田君、 金沢君、津田君
	出 席 数	60名		
	出 席 率	85.71%		
前出 回 の 席	前回出席率	77.14%	メ ア ッ ク ブ	張君一東京北R.C 五十嵐(三)君、玉城君、風間君、三井(徹)君 三井(健)君、西海君一鶴岡西R.C
	修正出席数	61名		
	確定出席率	87.14%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

い ろ り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 939 号 1977. 12. 27 (火) (雪) No.26

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 交換学生のお便り 迎 田 稔 君
7. ユネスコについて 阿 部 襄 君
8. ゲストスピーチ裁判官の生活
山形地方裁判所 鶴岡地区支部長 高 木 貞 一 氏
9. 退会のご挨拶 藪 田 誠 樹 君
10. 家族会について 丹 下 誠 四 郎 君
11. 出 席 報 告
12. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

半田 勇三郎君 (生命生保) }
半田 茂弥君 (石油配布) } 鶴岡西 R.C
菅原 年雄君 (建設)

■ 会長報告

1. さきに、台中港区 R.C 会長に宛てて、統盟訪問について会長より書信を出してあったところ、この度次のような返信がありました。

拝復、御来信有難く拝見致しました。日本東北地方は、既に本格的な冬を迎えられ、上野会長さん始め貴クラブ会員の皆様には、益々御清祥の事と存じます。当地台湾はこれから冬に入る処でございます。

扱て貴クラブでは明年 2 月、姉妹クラブ統盟の為に、既に表敬訪問団の結団式を挙げられたとの由、誠に嬉ばしく、感謝に堪えません。当クラブを代表し心から歓迎の意を表すると共に、両クラブのこれからの一層の親密と交流を図りたいと強く希望致して居ります。

当クラブも既に統盟準備委員会を発足し、着々と準備を進めております。細部につきましては、当クラブの陳克己国際奉仕委員長から貴クラブの嶺岸さん、中江さんに御連絡致して居ります故何卒よろしくお願い申し上げます。

「友遠方より来たる、亦楽しからず哉」御一行の御来訪を心からお待ち申し上げますと共に、お会い出来る日を楽しみにしております。

会長さん及び皆様様の御健勝と御発展を心からお祈り致します。

先づは御返事旁々お伺い迄

敬 具

1977.12.16

台中港区ロータリークラブ

会 長 陳 守 枝

上野三郎会長殿

2. 今年の例会も今日が最後になり、今ロータリー年度は丁度半分を経過したことになります。この 6 ヶ月間、会員の皆様からは温かい友情とご協力を頂いてようやくここまで来ることが出来ました。心から御礼申し上げます。

「後半は下り坂だから楽なものだ」と会長経験者の先輩各位からよく聞かされますが、考えてみますと 1 月早々には、オーストラリアからの交換学生ブレントン・フント君の受入れ、2 月は台中港区 R.C との統盟、3 月は立川での I.C.G.F、4 月 I.C.M、5 月 東京での世界大会、6 月は地区協議会と毎月大きな行事が控えております。前半同様、後半の 6 ヶ月も皆様の強力なバックアップを期待して活動して参りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

ます。

皆様よい年をお迎え下さいますよう会長報告の時間を借りて年末のご挨拶を申し上げます。

■ 幹事報告

1. 例会日、時、場所の変更

(1) 立川R.C 来る12月29日(木)の当クラブの例会は年末のため次のように変更

とき 12月27日(火)PM12:15 ところ 立川町コミュニティセンター

(2) 八幡R.C 来る12月31日(土)の当クラブの例会は会場の都合により次のように変更

とき 12月27日(火)PM12:30 ところ 例会場

(3) 酒田R.C 来る1月11日(水)の当クラブの例会は酒田東R.Cとの合同例会のため次のように変更

とき 1月14日(土)PM1:00 ところ 天真学園高等学校講堂

2. 会報到着

(1) 山形R.C (2) 山形西R.C (3) 山形北R.C (4) 山形南R.C
(5) 塩釜R.C (6) 新発田R.C

3. 年次大会のご案内

第365地区(滋賀県)

とき 昭和53年4月14日(金)～15日(土) ところ 彦根市民会館

登録料 10,000円 仮登録締切 1月15日(日)

4. 交換学生よりお便り

(1) 小池志保さん (2) 清野千栄子さん (3) ミス・ダイアン

■ ゲストスピーチ 裁判官の生活

山形地方裁判所 鶴岡地区支部長 高木貞一氏

私のこれまでの裁判官としての生活と経験を法的な面も含めてお話したいと思います。

私は昭和39年に判事補になり、佐世保にまいりました。それから3年毎に大阪、長崎、また大阪へ、そしてこの鶴岡にまいりました。

私が昭和39年に任官して佐世保にまいります時、列車には私と家内の2人だけで、文化果つる所に行くのではと心細い気持ちでしたが、その心細さも佐世

保駅に着き、皆様の歓迎を受けて気持ちも落ち着きました。佐世保での官舎は高台にあり眼下に佐世保港、西海国立公園、九十九島と、とても景色の良い所でした。また、この昭和39年は、第1回のアメリカの原潜「シードラゴン号」が入港する年で、原潜の入港を目のあたりにし、とても印象深い年でした。

大阪での3年間は、家庭裁判所で少年事件や破産部で会社更正などを行っていました。

次にまいりました長崎は、お祭り好きな明るい所で私にとって最も印象に残っております。ここでの事件の一つに、基地を守る警察官が学生や新聞記者に怪我をさせるという事件がありました。この時は全国を歩き、その被疑者を捜し出すという大変な仕事だったことを覚えています。

裁判官の仕事は、検察官の社会秩序の維持という華やかな仕事に比べ、とても地味であります。言葉は悪いのですが、社会のゴミ掃除の役目をしているのが裁判官ではないかと思っております。そしてそれによって基本的人権が守られ、結局は社会秩序の維持にもつながっていくわけです。また裁判官というのは、政治的には中立、社会とも直接的には触れないほうが良いが、しかしその反面化石化してはならないという二律背反的な難しい面をもっているわけです。このような裁判官の生活の特殊性を皆様に御理解頂きたいと思っております。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	風間君、高橋(耕)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、佐藤(元)君
	出席数	62名		
	出席率	88.57%		

前回の出席	前回出席率	85.71%	メブ 1ッ クブ	森田君一福島R.C 笹原君一仙台R.C 角田君、金沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

ス キ ー

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 - 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 5775

会 長	上 野 三 郎
幹 事	佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 940 号 1978. 1. 10 (火) (雪) No.27

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター紹介
5. 会員及び奥様誕生祝～親睦活動委員会
6. 年間皆出席表彰～出席委員会
7. 会 長 報 告
8. 幹 事 報 告
9. 会員スピーチ (年男) 津田晋介君、迎田 稔 君
10. 出 席 報 告
11. 点 鐘

■ ビジター紹介

佐藤長蔵君 (家具配布)	酒田東 R.C	}	鶴岡西 R.C
原田行雄君 (遠洋漁業)	半田茂弥君 (石油配布)		
五十嵐卓三君 (仏 教)	笹本森雄君 (ホテル)		
帯谷義雄君 (仏 教)			

■ 会員及び奥様誕生

- <会員誕生> 板垣俊次君、海東与蔵君、西海正一君、吉野勲君、三井健君、
佐藤伊和治君、玉城俊一君、鷺田幸雄君
- <奥様誕生> 五十嵐とし様(三郎)、中野悦子様(重次郎)、谷口美代子様、
津田満理子様

■ 年間皆出席表彰

18年間皆出席	張紹 淵君	
17年間皆出席	三井 徹君	嶺岸光吉君
2年間皆出席	鷺田幸雄君	上野三郎君

■ 会長報告

年頭のご挨拶を申し上げます。みなさまよいお正月をお迎えのことと存じます。

さて昨年も遂に不況の長いトンネルから抜け出ることが出来ずに一年が過ぎてしまい、どうやら今年もあまり大きな期待が出来ないというのが大方の考えのようです。

ご承知のようにロータリーには二つの標語があります。第一標語が「超我の奉仕」、第二標語が「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」です。

この第二の方はロータリーの中でも議論が多く、いつかわが佐藤伊和治会員も例会スピーチで「これはアングロサクソン系の功利説哲学思想で最も次元が低い利益追及居士の言葉である」と痛烈に批判しておられました。しかしこの標語が70年前シカゴの荒廃した商業道徳の中で誠心誠意取引先に奉仕した、真面目な商人だけが不況の中でも強く生き残ったという、事実から生れたものであることを思えば、実業倫理の標語としては、やはり重要なものであろうと考えます。

最近「減量経営」という言葉をよくききます。在庫を減らし、せっせと借金を返し、人も減らす、そうしないと世の中に遅れるような気持にさえなります。減量がそんなによいことでしょうか。廃業してしまえば完全減量です。構造的に減量が是非とも必要な業種や企業もあるでしょうが。減量経営が無分別によいことのようにとられることはどうかと考えます。

一つの企業の中でもお客様のニーズに自信をもって応えられる部門には、人も金も物もより多く投資してサービスをより濃いものにしてゆく、遂にその自

信のない部門は思い切って減量してゆくことが大切なのではないでしょうか。つまり減量経営ではなく「選択経営」が重要なんだと考えます。

今、人は余っている、物は安い、金利も安いこんな好条件の時期は減多にないでしょう。企業の中で選択せずに一律に減量することとはお客様へのサービスの濃度を薄めてしまうおそれがあります。サービスを薄めてはその報酬も薄まることは、先程の第二標語に明きらかです。

新春放談で勝手なことを云いましたが、年頭の所感を述べて新年のご挨拶にかえさせていただきます。

■ 幹事報告

(1) 例会日、場所時間の変更

(一) 酒田東R.C 1月12日(木)の当クラブの例会は酒田R.Cとの合同例会のため次のように変更

と き 1月14日(土) P.M 1:00 ところ 天真学園高等学校講堂

(二) 山形R.C

(イ) 1月18日(水)の例会は新年会のため次のように変更

と き 1月18日(水) P.M 5:00 ところ 例会場

(ロ) 1月25日(水)の例会はクラブフォーラムのため次のように変更

と き 1月27日(金) P.M 6:00

(2) 会報到着

(一) 石巻東R.C (二) 石巻R.C (三) 酒田R.C (四) 米沢西R.C

(五) 朝日R.C (六) 米沢R.C

(3) 年賀状到着

(一) 第253地区ガバナー 加藤武久君

(二) 第253地区ガバナーノミネー 黒沢 茂君

(三) 温海R.C (四) 本間利雄君

■ 会員のスピーチ(年男)

馬の話あれこれ

津田晋介君

1. 馬程人間と関係の深い動物は他にない。若し馬がいなかったら、人間の歴史は変っていたであろう。具体的に述べれば、ジンギスカンの欧亜にまたがる大帝国の建設も蒙古民族が馬を使用したから可能だったのであり、ナポレオンのイタリア征服も、馬を使用して初めて冬のアルプスを越えることが出来たのである。

日本の歴史でも、源平の戦いで源氏が勝利し、鎌倉幕府が出来たのも、騎馬戦を得意とする関東武士が馬を利用したからであり、又織田信長が桶狭間の戦いで今川義元の軍を破り近世の端緒を開いたのも馬を利用して奇襲作戦をしたからに外ならない。此のように人間の歴史は、実は人と馬との協同によって作られたものである。

2. しかしその馬も最近では減多に見られなくなってしまったが、乗馬の楽しさは言葉で云い表わせないものである。乗馬の楽しみを味わずに一生を終えたとし

たら、その人の生涯は寂しいものといわねばならない。

斯く云う私が初めて馬に乗ったのは、昭和15年6月弘前市の野砲第8連隊であった。初めて馬の背に跨った瞬間は、殿様にでもなったような気持で、何故もっと早く乗らなかったのかと後悔した程である。

しかし一旦走り出したら、身体が馬上から1尺もはね上がり、落馬せんばかりになったので、馬の頸にしがみついたら突然馬が駈歩し、猛烈な勢で進むので、我が命もこれまでかと思観念したことがあった。

3. 馬には、いろいろ癖のあるものがあるが、立ち上る癖のある場合が最も危険である。若し立ち上ったままにしていれば、馬は自分でどうすることも出来ず、後ろにひっくり返ってしまうので、そのようなときは絆を左右どちらかに開くことが必要である。
4. 昔、徳川三代将軍家光の時代、曲垣平九郎が家光の命令で芝の愛宕山の高い石段を馬で上って桜の枝を折って献上し、日本人の名人として賞讃されたことがあったが、当時の日本の貧弱な馬であれだけのことをやれたのは素晴らしいことで、現在の改良された馬に乗れば、格別むずかしいことではない。それだけ馬が改良されているのであるから、我々は乗馬の楽しみをもっと味うべきである。

■ 会員スピーチ

新 春 放 談

迎 田 稔 君

石器時代の人間の平均寿命は20才以下だったらしい。明治33年の日本人の平均寿命は男44才、女45才、それが今では男72才、女74才の由。4度目の年男を迎えた位では未だ先の長さを心配しなければならない訳で、新年を迎えて特に何をしようと言う程の抱負はありませんが、先日せがれどもから自分の教師たちに比べて我が家の親父は髪も白く背中も曲りかけて、なんとなく年寄りじみていると云われていささか愕然としました。今年は酒をつつしみ、ゴルフや縄とびにも精を出し健康管理に留意しながら、スポーツにも仕事にも午年らしく馬力をかけたものと考えています。

もう一つは交換学生の手・ブレントン君のことです。15日の朝羽田に着きます。私が迎えに行き連れてきますが、辞書を片手に英語がどこまで通用するものか、私の3人の息子たちとどの様な交流になるのかクラブの皆様宜しく御協力の程お願いします。

■ 出席報告

本出 日の席	会 員 数	69名	欠 席 者	石黒君、五十嵐(三)君、石倉君、西海君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、笹原君
	出 席 数	60名		
	出 席 率	86.96%		
前出 回の席	前回出席率	88.57%	メ ア ー ク ブ	風間君、高橋(耕)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君一
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

ス キ ー

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 941 号

1978. 1. 17 (火) (雪)

No.28

本日のプログラム

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 点 鐘 | |
| 2. ロータリーソング (それこそロータリー) | |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | |
| 4. 会 長 報 告 | |
| 5. 幹 事 報 告 | |
| 6. プレントン君について | 迎 田 稔 君 |
| 7. ご 換 拶 | 交換学生 プレントン君 |
| 6. 会員スピーチ | 内 山 喜 一 君 |
| 7. 新年会について | 安 藤 定 助 君 |
| 8. 出 席 報 告 | |
| 9. 点 鐘 | |

■ビジター・ゲスト紹介

今野 義介 君 (製材) — 温海 R.C
滝 禅源 君 (仏教) — 立川 R.C
佐藤 成生 君 (金物配布) 林 権之助 君 (電気器具販売) — 鶴岡西 R.C

■スマイル

斎藤栄作君 声帯治療全快されました。

■会長報告 祝 詞

本日玆に、台中港区扶輪社と我が鶴岡ロータリークラブとの姉妹盟約統盟式典が挙行されるに当り、御丁重な御招待を頂き一行30余名が表敬訪問出来ましたことは誠に有難く且つ光栄に存ずる次第であり、貴社社長陳守枝先生並びに社友皆様心から感謝申し上げます。

顧みれば、両クラブロータリアン同士の全く個人的な交友が発端となってその親交の深まりと拡がりから、あたかもそうなることが約束されていたかのように極めて自然な形で両クラブが姉妹盟約を締結したのは1975年3月8日でありました。「ロータリーは奉仕団体ではなく、奉仕する人々の団体である」といわれますが、我々の盟約の経緯をふり返るときいかにもロータリーらしく味わい深いものが感じられます。盟約以来早くも3年、この間相互に会報や写真、書翰等を交換してクラブの活動状況や会員の消息を通報し合い、又毎年の周年記念には相互に表敬訪問がなされました。殊に昨年5月には、当時の社長紀坤棟先生を団長として24名の社友並びに御夫人の御来訪をいただき、当クラブの会員、家族共々親しく交歓出来ましたことは我々にとって未だに忘れ得ない喜びでありました。又先年当クラブの前例会場が焼失した際には遠路にも拘らず貴社を代表されて当時の幹事、陳宗耀先生の御来訪を受け、御懇篤な御見舞の御言葉を頂戴し、又過分の御見舞金と立派な貴社社旗の御寄贈に預り会員一同深い感銘を受け深甚の感謝を申し上げた次第でした。

今回の統盟を機会に両クラブは互により尊敬し信じ合い、隔意ない意見の交換を行い、相互理解を深め、好意と友情の輪を拡げながら益々固く手を結び合おうではありませんか。このことがひいては両国間の親善と人類の平和に寄与する途であると信じております。今後とも一層の御親交を賜りますよう衷心から御願ひ申し上げます。

終りに、本日かくも盛大な統盟式典を挙行せられ御敬待下さいました貴社並びに社友、御家族の皆様一同を代表し深く感謝申し上げますと共に、貴国並びに貴社の益々の御発展と各位の御健勝と御多幸を祈念して御祝いの言葉といたします。

1978年2月16日

鶴岡ロータリークラブ

会長 上野 三郎

■幹事報告

第4回クラブ協議会 1月24日(火) 16:00~18:00 ホテル 山王プラザ
前半の活動実態と後半の計画、その他
懇親会 登録料 ¥2,500

■ブレントン君について 迎田 稔君

鶴商学園高校一年生編入交換学生ブレントン・ハントン君こと、オーストラリア・ボーダータウン 人口約2,000人位、冬でもあまり寒くならない静かな町に在住、大父さんは電気製品店経営、兄弟は妹2人(トウルディ14才、デアン8才)、スポーツが大好きで陸上、ホッケー、テニス。日本では柔・剣道、野球をやりたいとのことで趣味は模型飛行機を作って飛ばすことなど性格は極めて明朗活発な学生です。

交換学生ブレントン・ハントンを鶴岡ロータリークラブに派遣することができ、私達は貴クラブへの尊敬の気持ちでいっぱいです。

ブレントン君の日本での一年は皆さんの中での勉強やスポーツの面において最も楽しく、素晴らしい経験になることはまちがいありません。

私達はこの青少年交換が、鶴岡のロータリー、家族の皆さんと、私達ボーダータウン・ロータリークラブの交流を深める結果となることを望んでいます。

1978年の鶴岡クラブの御健斗とこの「青少年交換」が「全人類に奉仕せよ」というロータリーの輪に新しい歯を植えつけることを祈ります。

■ 会員スピーチ

江戸の本屋さん

内山喜一君

- 昨年11月21日、NHKラジオ第一放送で、“江戸の本屋さん”というタイトルの放送がありました。車の中で聞いたのですが、商店柄興味をそそられまして、帰りまして、何か、参考になるものでもと探しました処、“NHKブックス”にその題名の本がありました。サブタイトルに“近代文化史の側面”として、著者は山形県出身の今田洋三という方で、現在、都立上野高校教諭、放送の内容は勿論この本の抜萃で、珍らしい話が二、三ありましたので、それを、ご紹介したいと時間を頂いた次第です。
- 16世紀末、文禄元年(1596)と慶長2年(1598)の2回に亘り、豊臣秀吉が朝鮮に出兵しました。この役に従軍した当時学問に関心のあった武将が、たまたま、朝鮮貴族の邸内から奪った、木活字印刷の書物、その技術及び諸道具一式と共に、工人(職人)も一緒に日本に連れて来ました。これにより、日本の従来の木版による整版印刷が一変し、寛永年間に至るまでの、約半世紀に亘る、古活字印刷時代をみるのであります。
- 朝鮮役以前にも、書物の印刷はありましたが、出版という行為にまでは至りませんでした。それまでの書物の印刷は、貴族、大名、寺院等の工房で行われておりまして、そうしたところに係りをもった者が、折にふれて持ち出して売買する程度で、書物の商品化には至りませんでした。
- この朝鮮役より約10年余り後、元禄9年(1696)頃になりますと、町方での書物の印刷出版が盛んになりまして、当時、京都の河内屋利兵衛という本屋さんが“増益書籍目録大全”全六冊、只今という出版総目録を発行しました。この目録は、タテ10.7センチ、ヨコ16センチという、横型の小さい本ですが、その頁数は全部で674頁、1頁に3冊～12冊位を掲載してありまして、その点数7,800点、尚これに掲載されていない他の刷り物の類を加えますと1万点余りになります。そしてその流通冊数は、1千万冊、寛永から元禄に至る20年間で、出版物の激増した時期で、またこの、出版物の約90%が京都の書店から発行されたものと云われて居ります。この頃から全国的に、書物の出版は増大されて参ります。
- この目録の中で、特に注目に値する京都の中野小左工門という人の発行になる“大般若経”600巻、ねだん銀で50枚、金になおすと35両余り、当時の米のねだんにして、現在の円にすると、200万円余り、“源氏物語”54冊は円にして16万円余、尚当時のベストセラー西鶴の“好色一代男”、“好色一代女”は円にして4～5千円位とありまして、庶民文学と云われる西鶴のもので、庶民にはちょっと買って読むというわけにいかぬ、ねだんでした。
- 当時の書店数はと申しますと、京都、大阪、名古屋、江戸、金沢等が主ですが、約400軒位、又その90%が京都在住者で占められていたといひます。京都在住者とは、京都の本屋さんが各地に支店をもっていたということです。この元禄8年に、京都の書店10軒が選ばれました。この10軒のうちの平楽寺書店は、現在でも京都に於いて営業をつづけて居り、名実共に代表的な老舗と申せましょう。
- 少し遡りまして、慶長5年(1600)関ヶ原の一戦に勝利を得て、天下統一の足掛りを掴んだ徳川家康が、同8年に江戸幕府を創立、これにより江戸時代の開幕となります。家康公は史記にいう、“馬上にて天下を得とも、いづくんぞ、馬上をもって天下を治むべけんや”と云う道理を重んじて、常に孔孟の書や、史記、漢書等を学者に講義させていたといひます。そうしたことが、武将の間にも、一般武士の間にも、文治の觀念の拡大されてゆく要因となりまして、寛永から元禄にかけて書物の出版は激増される大きな原因となりました。従って町方に於ける、書物の製作行程も、原稿、筆耕、製版、印刷、製本と作業も分業合

理化され、点数、部数共に量産の増大をみるようになります。ここまで参りますと、従来の貴族、大名、寺院等の工房から完全に町方の手に移りまして、出版文化は飛躍し、江戸時代中期を迎える頃は、江戸の本屋の数は増大し、京都に次ぐ発展となります。

- その頃享保6年(1721)徳川幕府は政治改革の一環として“新規商品停止令”という、きびしい制度を公布します。その中に出版物も贋沢品として、対象にされましたが、時の名奉行大岡越前守の計いで、“出版物は一般商品とは違う性質がある”として別扱いとされました。但し、この停止令の第4条に“今後出版物は総て、出版物の量後に作者名、発行者名を実名をもって入れよ”と規制されまして、これは現在も書物の奥付と称して残っております。大岡越前守の案になるこの奥付は、世界でも類例をみない日本の書物の独特の型式となりました。
- 次に町方、農村にまで、広く学問と書物の普及をもたらせた要因に、天明(1788)と天保(1838)の飢饉をあげることが出来ると思います。と申しますのは、この言語に絶する大飢饉に幕府から種々の布令、回状等がありました。併し乍ら、最大の被害者である農民は読み書きの出来ぬため、あらゆる面で不利益を蒙り、文字を知らぬことの不便さを、身を以って体験したのであります。これを契機として、学問に対する要求が高まりまして、全国的に寺小屋の急増、発展となります。角川書店の“日本史辞典”、“寺小屋”の頃に次の様に解説されてありますので、省略して申し上げますと、“江戸時代の庶民の教育機関であって、幕府の文教政策と共に、町方及び農村の商業化に伴い、読み書きを主とする学問への要求が起った。寺小屋はこの要求に応じて、武士、神官、僧侶、医師等を師匠として庶民の子弟を集め、自然発生的に開設された。通常20~30人の規模から、大は数百人に及び、その教科内容は、読み書きの2科を主とし、商業地域ではソロバンが加わる。当時の寺小屋の数は全国で1万校に及んだ。特に幕末にかけて増加し、都市から農村にまで普及した。明治以降、小学校教育に圧倒されて消滅したが、庶民の教育水準を高めた功績は大きい”とあります。この寺小屋の普及と著しい増加は、読書への普及へと継承されて参ります。
- 併し乍ら書物は前述の通り、何分にも高価であり、一般庶民が簡単に入手は出来ません。そこで、借りて読むという仕組の商売、貸本屋の台頭となるのであります。天保年間、江戸だけでも貸本屋の数は800軒、その読者数は10万軒と称します。これが全国になりますと、実に膨大な軒数が想像されます。当時の貸本屋で最も有名なのが、名古屋の大野屋惣八(略称大惣)であります。明和4年(1767)の創業で、一般庶民は勿論のこと、尾張藩士をもお得意として繁栄したのですが、明治31年、その蔵書が整理されたとき、蔵書19,341冊、置本1,421冊、その他合せて26,768冊あったと伝えられております。
- 明治の文豪の少年時代、名古屋在住の坪内逍遙、水谷不倒、上田万作、幸田落伴、二葉亭四迷、尾崎紅葉、等は、この大惣のお世話になったと、後半述懐しております。
- 終りにお膝元の近代の様子、鶴岡百年小史によりますと、江戸時代旧三日町角、丁字屋さん書店経営、明治に這入りまして間もなく廃業とあります。明治期より創業の書店さんを順次申し上げますと

五日町 地主文蔵 十日町 日向源吉 五日町 小池藤治郎(エビス屋さん)
七軒町 皆川壯吉 荒町 阿部久

■出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠	阿部君、阿部(襄)君、早坂(徳)君、飯白君、五十嵐(三)君、石川、玉城君、風間君、石倉君、高橋(耕)君三井(徹)君、中江君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、新穂君、高橋(良)君、山口君、津田君、富樫君、諸橋君
	出席数	48名	席	
	出席率	69.57%	者	

前回の出席	前回出席率	86.96%	メア	笹原君一仙台R・C 石黒君、五十嵐(三)君、西海君、佐藤(友)君 —鶴岡西R・C
	修正出席数	65名	1ツ	
	確定出席率	94.20%	クブ	



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

ス キ ー

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 942 号 1978. 1. 24 (火) (雪) No.29

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 会員スピーチ (鉄鋼業の現況と将来) 板垣広志君
7. 人形劇の御礼
8. 出 席 報 告
9. 点 鐘

ビジター紹介

齋藤 順君 (日本酒小売) 温海R.C
加藤 広君 (電気工事) } 鶴岡西R.C
五十嵐 正雄君 (旅館)

スマイル

安藤 定助君 山形県メッキ工業組合設置運営永年幹事専務理事に就任され表彰されました。
新穂光一郎君 職員2名同時に1級建築士の試験に合格、そのなかに諸橋会員の右手中指接合手術をうけ試験に間に合いました。

会長報告

1. 交換学生ブレント君と会長、幹事、佐藤忠委員長、迎田委員長は1月18日市役所に白井市長訪ね挨拶をして参りました。又、同日1年間お世話になる鶴商学園高校を訪問し、齋藤校長先生はじめ諸先生並びに全校生徒に挨拶してきました。
2. ブレント君と同時にオーストラリアから来日した交換学生スザンヌ・マーガレットアンダースン嬢の歓迎会が、温海R.C主催で1月23日 万国屋で盛大に開催されました。ご案内をうけて会長、幹事、迎田委員長並びにブレント君が出席してきました。
3. 本日は雑誌週間の例会で、当初佐藤伊和治雑誌委員のスピーチを予定していたところ、4日～5日前に御本人から風邪気味で次の機会にしてもらいたいとお話がありました。本日は変更して板垣広志君のスピーチをお願いいたしました。
4. 今日11時から臨時理事会を開催しました。協議決定した事項をご報告いたします。
 - (A) 鶴岡駅改築に伴うハイヤー乗り場の移築について、移築費用が約94,000円かかるということ、又、利用期間も短いのでいろいろ意見が出たが、結論としては移築することに決定した。
 - (B) 広報委員長の角田博君がこのたび東北電気通信局の監査部長に転勤されるため退会されることになりましたので、後任の広報委員長を黒谷正夫君にお願いすることにいたしました。
 - (C) さきに2月14日の例会を 台中港区R.C訪問者が多いので2月13日に変更

することをご連絡申し上げておりましたが、親睦委員会主催のタラ汁会の日程の関係で2月12日(日)に再変更いたします。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所変更

(1) 鶴岡西R.C

2月3日(金)の当クラブ例会は恒例のタラ汁例会のため次の通り変更

と き 2月3日(金) 17:30

ところ 竹屋ホテル

登録料 4,000円

(2) 遊佐R.C

2月7日の当クラブ例会は節分例会のため次の通り変更

と き 2月3日(金) 12:30

ところ 遊佐町吹浦海禅寺

登録料 2,000円

2. 会報到着

(1) 酒田R.C (2) 小国R.C

3. 認証状伝達式の案内

(1) 日南中央R.C(宮崎県)

と き 3月19日(日) 12:00

ところ 式典 日南市文化センター 祝宴 日南市立油津公民館

登録料 会員 10,000円 家族 7,000円

申込期日 2月15日(水)

一 口 情 報 (シリーズ No.7)

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

最近オマハのロータリアン、フレデリック・ジー・スミスとの会談の際、彼は衝動的に「一人人間は百万ドルという金の真の効用を何処に認めているのであろうか。何故に百万ドルは百万本のステッキ、百万本のネクタイ、その他百万の何物かの以上のものであるか」と著者に問うたので、著者は「習慣であらう」と答える外はなかった。もし個人の価値をその所有するステッキの数かネクタイの数を以って評価する習慣であったとすれば、ステッキ工場またはネク

タイ工場は昼夜3交替制を以って製造に従事せざるを得ないであろう。小児は懸命に砂山を築く。しかしこれは世の中に砂が乏しく貴重なるがためではなく、唯他の小児の山よりも自分の方を高く作りたい一心からである。小児は砂を積み、大人は黄金を積む。両者の動機には余り懸隔はない。望む所は単に所有とその支配権及び所有せざる者に対する優越感とに在るのみである。しかして両者の中少なくとも1つの点に於ては小児の方が聰明である。けだし黄金の蓄積にはミダス王が憐れにも晩年に至って悟れる悲しい経験があるが、砂山の堆積には後日の不愉快が残るようなことがない。財産獲得慾は奉仕の理想とは両立し得ない。

利得の感情が奉仕の後に従ったと言うことが無かったと考えてはならない。これもとより怪しむべきはあらずして、この教義は古くしかして依然たること山のごとくである。彼の奉仕の感情が視野の殆んど全面をおおって、他の何物をも顧みなかった人が古来多くあったと言う事実が存する。スピノザは彼を礼讃し彼に感謝する弟子が千金の寄贈を申し出た時立所にこれを退けた。この大哲学者は貧困が自己の高邁なる目的達成のために大切なるものであると考えたからであった。

出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠	阿部(公)君、早坂(源)君、半田君、五十嵐(三)君、石倉君、高橋(耕)君、三浦君、中野(清)君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、金沢君、鷲田君、笹原君、丹下君、高橋(良)君、津田君、富樫君、中村君、諸橋君
	出席数	48名	席	
	出席率	70.59%	者	
前回の出席	前回出席率	69.57%	メア	阿部(襄)君—酒田 R.C 飯白君、五十嵐(三)君、石川君、玉城君、風間君、高橋(耕)君、三井(徹)君、中野(清)君、坂垣(広)君、新總君、山口君、富樫君、諸橋君—鶴岡西 R.C 中江君—外国 R.C
	修正出席数	63名	1 ッ	
	確定出席率	89.86%	クブ	



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

ス キ ー

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 943 号

1978. 1. 31 (火) (雪)

No.30

本 日 の プ ロ グ ラ ム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 挨拶
5. 幹 事 報 告
6. 財団寄附について
7. ゲスト・スピーチ
8. 出 席 報 告
9. 点 鐘

鷺田幸雄君

住軽アルミニウム工業(株)

専務取締役 西田羊三氏

石川寿雄君

■ ビジター紹介

齋藤 福太郎君(農 業) 桜井 清君(歯科医)
笹本 森雄君(ホテル) 原田 行雄君(遠洋漁業) } 鶴岡西R.C
佐藤 成生君(金物配布)

■ 会長報告

1. 去る1月24日、三王プラザにおいて、第4回のクラブ協議会が開かれました。委員長20名出席されて年度前半の活動実績と後半の計画との調整ということで熱心に協議いたしました。協議決定された事柄については、今後の委員会活動に具体的にあらわれてくると思います。
2. 1月28日午後3時から分区内の会長・幹事が分区代理の主催で山王プラザに於て開かれました。主として I.C.G.F の打合わせでありましたが、開催日が当初は3月に予定のところホスト・クラブの都合で4月23日(日)に変更になりました。いずれ正式の案内がある筈ですが、ホスト・クラブの会長さん、幹事さんからは皆様から多数参加してほしいと、特にお願いがありましたので今から4月23日の予定を空けておいて下さるよう私からもお願い申し上げます。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1)石巻R.C (2)塩釜R.C (3)酒田東R.C (4)酒田R.C (5)尾花沢R.C

■ ゲストスピーチ 黄金の日々

住軽アルミニウム工業㈱

専務取締役 西田 羊三氏

NHKドラマ「黄金の日々」の呂宗助左衛門や、彼を取りまく堺の町衆の闊達能動的な生活意識は、室町時代という歴史土壌が育生したようです。この時代は後醍醐天皇の建武中興が失敗に終り、足利尊氏が征夷大将軍に就任した1337年に始まり、15代将軍義昭が織田信長により追放された1573年までの約250年間をいう。初期50年間は南北朝時代であり、中頃の応仁の乱より終末までの100年間は戦国時代と呼ばれ、吉野悲歌、逆賊尊氏や華々しい群雄武将の国盗り合戦などが時代印象を高めており、総体的には朝廷は衰微し百姓は疲弊のどん底に苦しみ、戦乱と一揆が全国に頻発した取得のない乱世であったというイメージが一般化しているようです。足利幕府の統活力が弱々しく権力分散の時代であるが、却ってこれが民族のエネルギーをかってないほどに高揚させる機会となり、文化も経済も著しい発展を遂げて社会全体が近代化の方向へ大きく変革した一面もっています。

丁度同じ頃ルネサンスを開花させた西洋と大変によく似た社会状態であったようです。西洋ではその後権力集中化の過程に入っているが自我の自覚という時代精神は正当に受け継がれて近代精神へと発展していったのに対して、我国では屈折がありすぎたために現代の日本人にとって室町は遠い過去の霧の中にぼやけた無縁のものとなってしまったようです。現在私達の心の奥底や日常生活感覚の中には室町時代の所産が色濃く投影しているようで、しかも江戸時代より得たものに比べて遙かに一種の明るさとか親近感を伴っています。助左のような海外に開かれた行動視点も現代そのものとして共感を覚えさせるのもそのためでしょう。

現代の平均的日本人がよい意味で伝統的だとか純日本風だとか呼んで郷愁或

いは洗練された誇りを成じる事柄の多くは室町人が創造し発展定着させたものです。日本は飛鳥時代より平安朝にわたり大陸輸入文化で過してきて、室町に入っても唐物趣味は一層激しくなり、流通貨幣ですら明の永楽銭が用いられた時代です。ところがこの時代に急速に発達した商工業を契機とした自我の確立と相まってかえって文化ナショナリズムが擡頭し、固有文化の形式が各分野に芽生え平安時代のかな文学、鎌倉時代の仏教革命と共にこの意味での大画期を果たした。

水墨画はもともと宋元よりもたらされたものの室町中期、雪舟に到り「大唐に師無し」といわせて日本の風土に定着した。対象を借りて自己の心を描いた日本最初の自由画家であり、その精神性の高い作品は後世の日本人の美意識に大きい影響を与えている。従来よりあった大和絵と水墨画との総合により永徳が狩野派を確立したのは末期であったがこれが現代日本画の中に生き続けている。観阿弥・世阿弥父子は従来の興福寺猿楽を改良して観世流能楽を始め、リアルな動きを押えて抽象化した形式の中に幽幻な心性を極度に高めた演劇は世界にその類を見ないまでに完成度の高いものです。もと宮廷にあった歌合せは連歌として国民上下の間に大流行をし、宗祇等の深化を得てのちの芭蕉俳諧につながって行く。日常の社交の場に高度な文学が多用されたことは時代の断面を視かせている。一方、池坊専慶は従来の唐物花器のコントロールにすぎなかった立花より、花そのものを主体にした現在の生け花を完成した。

茶は薬用の域を脱して一般喫茶の風が広がり闘茶会の一種のゲームとして盛んに催されたが、禅院などの書院茶を経て村田珠光に到り禅意と美意識の統一としての新境地が開かれて侘茶が生れた。生生流転の中の一瞬に燃焼を求める特殊な芸術様式が生れ、孫弟子に千利久が出た。建築では南面に池泉庭園を配した寝殿造であったが、間仕切の多い書院造が開発されて疊の敷詰や床の間が起り、江戸初期の傑作である桂離宮を準備すると共に、和風建築の基調を確立した。これに対応し作庭では枯山水が始まり水使用に伴う地形や土木技術上の制約を脱却して石と若干の樹木により心象を象徴的に自由に表現して作庭に芸術としての位置を与え、大徳寺大仙院や竜安寺の石庭が造られた。

幽幻、渋さ、燻し銀などと呼ばれる美意識はすでに王朝文学にあらわれるが具象化されたのは室町です。一般に精神的緊張を内に秘め高度な洗練の境に到ったものが多く、ある意味では日本の史上最高の頂点に登りついた時代とも云える。

この頃西洋では十字車を契機に東西交易が発展しヴェネチア、ジェノア、フィレンツェ、ハンザ同盟等の商業都市が興り、新しい市民階層の中から人間個性の自由な発揮を求めるルネサンス運動が起り、文学芸術思想に変革が起きて近代社会への黎明がつけられていた。美術のレオナルドダビンチ、ミケランジェロやルター、カルビンの宗教改革など幾多の精神の創造的活動に満々た時代が東西時を同じくして迎えたのは大変興味深いことです。

この時代はまた手工業が農業より分離して各地に地方産業と地方都市が興り勢い商業が盛んになり、特に広域流通が飛躍的に発達した。貨幣経済が地方にも滲透しそのため為替制度が確立し問丸（倉庫運輸業）が全国の港津要地に常設され商業資本の蓄積が進み、町衆の勢力が強大になった。堺もその一つで自治権と自衛軍備を持った自由都市は稀有の存在であった。江戸商人の活動が大名の支配と統制のもとで行なわれたのとは根本的に性格を異にしている。土農工商の階級制は江戸時代に比べてはるかに稀薄であり、経済的実力と高い文化的教養により町衆の社会的地位は高く時代思潮の形成に大きい影響を与えたものと思われる。

守護大名により生駒、石見等銀を中心とした鉱山が盛んに開発され、当時の世界の総産出量の三分の一に達し海外貿易の挺になった。

前代に蒙古、高麗連合軍を撃退して自信を深めた西国豪族は早くから倭寇として大陸沿岸に進出していたし、異民族支配(元)の難をのがれて漢人系文化人の渡日が多く、大陸との絆を深めていたこともあり、この時代に日本人の眼が大きく海外に向けられた。収税能力の弱い幕府は初期より対明貿易に力を入れ財政補填をはかり西国大名、大寺院、町衆も挙って参加をした。

中頃以降、西洋では大航海時代を迎え12代将軍義晴のときポルトガル船が種子島に漂着し、西洋への窓が初めて開かれた。2挺の小銃を購入し1年後には国産化に成功したことは当時の金属加工技術が既に可成りの水準に達していたことを証明している。これより6年後イエズス会のフランシスザビエルが鹿児島、平戸、京都等で天主教の布教を始め、徳川家光の鎖国に至るまで約100年間日本と西洋との直接交渉が続き教会、学校、西洋医療所が建ち、人口の1%近くが入信したものと考えられる。この100年間、西洋ではコペルニクス、ガリレー、ケプラー等近代科学の萌芽が生まれ、デカルトが方法論叙説により西洋合理思想を定立したのが丁度鎖国の年であった。

荘園の崩壊に伴い農村構造の変化や、溜池式より河川灌漑の開発、稲の品種改良、二毛作の普及など農業技術の改良が進み、前述の2次3次産業の発展と相もなつてGNPが拡大したため国民人口が急伸張したといわれる。

追つめられてどうしようもない悲惨さのうちに押し潰された江戸時代の百姓一揆と較べて室町土一揆は規模、頻度ともに比較にならぬほど多く、時には自治権の確立、時には徳政に見られるような政令の変更すら行なわれるような可能性を持っている。議会制民主主義に連結して行く政治運動の一形体とも受けとめられる。下克上も流動社会の中における自由競争として現代的に理解することができる。要するに国民全体が階層を超え国境を超えて思う存分自己主張をしながら活動した時代である。

幕府は北山(金閣)、東山(銀閣)時代に表徴されるように、文芸に異常な力を入れ大名も根拠地を小京都になぞらえて文化導入に熱を挙げ一見矛盾しているようであるが血統貴種や宗教的権威も有効でなく、武力も頼りにならないこの時代に文化的権威が内蔵している政治的調整機能を評価した上での政策かもしれない。曲りなりにも250年間政権を世襲し世の中全体を近代化の方向に押し進めて行った足利政治家は不思議な存在である。現代と比べ情報、財貨の量が格段に違っていたこともさることながら物質的福祉の価値観がほとんど無かったのが大きい相違点であるが、西洋でもこれは17,8世紀に生れてきたものです。

ザビエルは日本人の倫理感覚の高いのに驚き、異教徒の中では最良の民族であり最も優れた宣教使を日本に派遣するようイエズス会に報告している。またオルガンチノは日本人よりもむしろ西洋人の方が文化的に野蠻であると記録している。室町時代の世界史の中で位置づけが分り、日本史上でも画期的な時代であったことが理解できます。

■ 出席報告

本出 日 の席	会 員 数	68名	欠 席 者	石倉君、斎藤(栄)君、佐藤(友)君、内山君、 鈴木(弥)君、高橋(良)君、吉野君
	出 席 数	61名		
	出 席 率	89.71%		
前出 回 の席	前回出席率	70.59%	メ ア ッ ク ブ	笹原君一仙台R.C 阿部(公)君、早坂(源)君 五十嵐(三)君、高橋(耕)君、中野(清)君、鷺 田君、高橋(良)君、富樫君、中村君、諸橋君 金沢一鶴岡西R.C 中江君一外国
	修正出席数	61名		
	確定出席率	89.71%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

雪 だ る ま

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス
1977~78 国際ロータリー会長

第 944 号 1978. 2. 7 (火) (雪) No.31

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌 斉唱
3. ロータリーソング (手に手つないで)
4. ビジター紹介
5. 新入会員の入会式
新入会員の紹介 石黒慶之助君
御挨拶 新入会員 渡会正三君
6. 会員及び奥様誕生祝
親睦活動委員会
7. 年間皆出席者表彰
8. 会長報告
9. 幹事報告
10. 家族会について
安藤定助君
11. 台中港区訪問団について
嶺岸光吉君
12. 会員スピーチ 自然と人生
佐藤伊和治君
13. 出席報告
石川寿男君
14. 点 鐘

■ ビジター紹介

滝 禅 源 君(仏 教)	立川 R.C	
竹田 哲 郎 君(計量器具販売)	関 博 君(金物販売)	酒田 R.C
本間 留 芳 君(食料品販売)	温海 R.C	
八幡 慶二君(建 築)	半田 茂 弥 君(石油販売)	} 鶴岡西 R.C
上野 十九治君(空調設備)	斎 藤 吉 一 君(管材販売)	
半田 勇三郎君(生命保険)	羽根田 正 吉 君(建設業)	
矢尾板 章 君(養 蜂)		

■ 新入会員の入会式

渡会正三君

職 業：国立鶴岡高等工業専門学校長

出身地：鶴岡市大山 渡会酒造本店“出羽の雪” 出身校 東京帝大工学部

家 族：奥様(芳さん)は矢馳の木村九兵衛氏の長女で、紹介者 石黒君の奥様と従姉
長男 一郎さん 大日本印刷勤務、次男 次郎さん 山形大学医学部で講師

趣 味：若い人と雑談すること、謡曲(宝生流)

■ スマイル

阿部 公一君 山形県旅館環境衛生協同組合に15年の長きに亘り常務理事に就任、引続き
相談役として活躍され表彰されました。

早坂源四郎君 ロータリーの友2月号ロータリー誕生の契機と時期に回答されました。

■ 会員及び奥様誕生

会員誕生 早坂徳治君、斎藤得四郎君、笹原桂一君、谷口晴敏君、内山喜一君

奥様誕生 半田節様(浩)、海東幸子様(与蔵)、小野寺桃枝様(清)、佐藤鶴子様(友吉)

■ 年間皆出席表彰

9年間皆出席	三井 健 君
8年間皆出席	小池 繁 治 君
5年間皆出席	佐藤 友 吉 君、佐藤 衛 君、中野 清 吾 君、吉野 勲 君
1年間皆出席	内山 喜 一 君
1月 125 %	黒谷 正 夫 君
1月 100 %	5 6 名

■ 会長報告

1. 本日は、去る1月24日雑誌週間の例会でお願いしていた雑誌委員 佐藤伊和治会員のスピーチを変更して本日伺うことにいたしました。
2. かねて入会の手続きをすすめていた渡会正三さんが、所定の手続きを終えて、2月1日で入会が決定いたしました。後程推せん者の石黒君に御紹介いただきます。なお渡会君の所属委員会は先程の理事会でインターアクト委員会と決めました。
3. 去る2月3日、西ロータリークラブのタラ汁会が湯之浜竹屋ホテルで開かれ、会長・幹事が招かれて出席しました。猛吹雪の中でしたが、大変和やかで賑やかな会でした。
4. R.I.ニュース1月号によりますと、1977年規定審議会の決定は、クラブ投票の結果、すべて支持されたということです。新しい規定に基づいた標準クラブ定款と細則はコピーして近々全会員に配付いたしますので、今後はこの新しい定款細則を用いられるようお願いいたします。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1) 東京R.C (2) 本荘R.C (3) 酒田R.C
2. 「駐在所の奥さん日記」紹介
3. 第345地区大会の第17周年記念誌の紹介

■ 会員スピーチ 自然と人生

佐藤伊和治君

私は81才をこした数えて83才、今更ここに立ってスピーチする柄ではない老人のたわごとでしょう。

駿馬も老いては驚馬にも劣る
生来の驚馬老いて何になるや
善いかな生来の驚馬悠々たり
閑々たり広野に草を食む

ある詩人の詩の一節であります。僕が生来の驚馬が老人となったことには違いないが、悠々たり、閑々たりの心境には道甚だ遠しであります。僕は最上川端の小さな農村の一部落の農家の8人兄弟の3男坊である。

小学校1年生の時、水泳を最上川でひとりでに覚えた。4年生の時には最上川を向う岸まで泳ぎ切った。少年時代の相手は最上川と川向かいの「あららぎ山」であった。そして数少ない少年達もただそれだけだった。

私の部落は全部農家だから1頭か2頭の馬を飼っていた。今は馬は一頭もない。全部車にかわった。『馬屋の戸をひねもすたく春の風』少年の頃を想う僕の句である。学校から帰ると友達と馬に乗って川原を、そして山々を乗り廻した。或る日、山の林の中に馬を休めていたところ小鳥がさかんに囀った。その美しさが今もありありと心底に刻みついて消えようともしない。

青年となって上京し、クライスラーのバイオリンの音の美しさに惚れ込んで何回も聞きに行ったが、このことは少年時代の山の小鳥の音と関係があると思う。チンバリストはクライスラーよりは劣るとも独断したりした。

皆んな家で小さな舟を持っていたから僕達は手製で筵の帆を作って、西風の強い日には逆白波の立つ最上川をこの筵帆の力で川を上った。10km上流の古口という町あたりまで行った。勿論上陸などはしないですぐ下った。そして道行く人に大声で口喧嘩しながら実に愉快であった。

最上川で歌った歌は古くは西行、芭蕉をはじめとし、近くは齋藤茂吉などいくつあるか知らないが、尤も古いのは古今集にある『最上川のぼれば下る稲舟のいなにはあらずこの月ばかり』読み人知らずだと思う。汽車も自動車もない頃の最上川は長い年月、交通運輸の唯一つの機関であつたらしい。だから僕は稲を積んだ舟と月の風景の歌と受けとっていたところが、茂吉は単なる風景とは解釈していない。これは若き男女の性愛を歌ったといっている。女が今夜は駄目だ月のものであるからと求愛を拒否したと解釈している。でも最上川の歌には相違ない。僕は今でも単に最上川の稲舟に月が出て来た美しい風景の生活の歌と解釈している。僕は3人の友達と一緒に雪どけの濁流の只中に放り出されたことが2回ある。でも奇跡と言わんか3人とも助かった。青年となって上京してからロシア文学を愛読したころツルヂネの獵人日記も一気に読み通したが、ロシア貴族の生活とは全然違ったものだと感じた。僕の少年の頃は全く自然にとけ込んだ育い立ちだった。勉強せよ、などと誰にも言われたことはない、最も楽しかった時代だったし、僕の性格はこの辺で定着したと考えている。

昭和7年に仏教の実践を目的として青年教育と公共福祉のために、当時としては莫大な

資金を投じて財団法人克念社と又同じ精神で営利事業会社を創設するから2年間手伝わんか」と話しかけられた。僕は感激してなにかも捨て承諾した。僕は最上川の激流をさかのぼる精神で努力を尽して為し遂げた。勿論僕一人の力ではなく多くの方々の力をお借りしました。僕がこの鶴岡に定住する動機であった。

この2つの事業の創設は仏教の実践を目的としたものだから、仏教の研究は当然の仕事となった。私も私なりに勉強はしたつもりだが、私には仏教を語る力はない。今ではその時間もない。唯、釈尊は少なくとも東洋思想の最高峰の一つであることは確かだと今でも固く信じている。釈尊は凡そ西暦前5世紀の中頃ルンビニーという処で生れたと伝えられている。ルンビニーは現在はネパール領になっておりヒマラヤの山の麓にあり、仏伝によると花が咲き鳥が囀り非常に美しい園林であったと伝えられているが、現在は2千数百年の年月を経たためか茫漠たる荒地となっているようだ。釈尊は東洋思想の最高峰、そしてその人の誕生地ルンビニーは世界の最高峰ヒマラヤ山系エベレストの麓であること、この出会い、この偉大なる人物とこの偉大なる大自然との関係を説明している人は私は聞いたことも読んだこともない。『自然を離れて人生なし』この両者には大関係があると私は信じている。釈尊は29才で出家し6年間修行して35才で悟りを開いて仏僧になられた。

中村元先生は次に説いている『仏僧とは悟れる人のことであり、如来とは悟りを体験した人』45年間説教を続けて80才で逝去した。その最後の言葉は『汝等努力せよ』の一語であったと言う。この偉大なる釈尊がエベレスト山系の麓で生れ育った、ここに深い関係がないと誰が言えようか。究極するところ悟りとは即ち物心一如の思想の発見、釈尊はヒマラヤの大自然なりに教えられたのではないか、物と心、自然と人生、古くして全く新しい重大な物心一如、自己と他己は一という真理の発見は釈尊とヒマラヤ山系のエベレストとの立会いは大関係があると私は思う。

昨年12月24日前国土庁長官田沢吉郎氏が第三次全国土総合開発計画（三全総）と東北開発と演頭で演説していたが、第一次も第二次も自然を軽視した開発だから失敗だった。瀬戸海を赤潮で汚染するような開発はもう許されない。三全総は東北と北海道以外にない。これには240兆円かけると言っていた。今や宇宙大気汚染を心配される時代になった。不況インフレ、失業、世界中大問題になっているが、原因は物心一如、物と心、自然と人生自分と他人の関係がバラバラになっていては解決は出来ないと思っている。だから釈尊にかえれ、物心一如、人の自然、自己と他己は一つのものだと英智真理を全人類が実践することに努力しなければならぬ解決は出来ない。

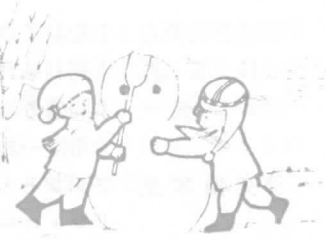
出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	阿部(襄)君、五十嵐(三)君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、黒谷君、石倉君、三井(健)君、三浦君、森田君、中江君、津田君、諸橋君、金沢君、佐藤(元)君
	出席数	53名		
	出席率	76.81%		

前回の出席	前回出席率	89.71%	マークアップ	佐藤(友)君、内山君、鈴木(弥)君、高橋(良)君、吉野君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	97.06%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

雪 だ る ま

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 945 号

1978. 2. 12 (日) (雪)

No.32

家 族 会

会 場 湯之浜 亀屋ホテル

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (どこで会っても)
3. ビジター、元会員、招待者紹介
4. 会 長 挨拶
5. 幹 事 報告
6. 懇 親 交 歓 会

※銀 婚 祝 西海正一君ご夫妻、半田浩君ご夫妻、菅健君ご夫妻
玉城俊一君ご夫妻

※招 待 者 鶴岡西R.C会長・幹事、温海R.C会長・幹事
立川R.C会長・幹事

元 会 員 板垣清治様、田中正臣様

- 元会員夫人 小花春子さん
G. S. E 本間利雄君
※ビジター 本間留芳君 (温海R.C)
大川俊一君 (鶴岡西R.C)
※交換学生 プレント・ハント君 (鶴岡R.C)
ドン・コールソン嬢 (鶴岡西R.C)
スザンヌ・アンダーソン嬢 (温海R.C)

ロータリー情報委員会より

「一 口 情 報」

○クラブ奉仕の役割

クラブ奉仕の役割に関する次の言葉は、オーストラリアのある地区ガバナーの演説の一部である。「アルバート・アインシュタインは次のように申しました：『人間社会における最もすぐれたものは、すべて、個人に与えられた、才能を伸ばす機会の如何にかかっている。』私のロータリー観では、われわれ一人ひとりはその全プログラムを通じて、自己の才能を伸ばすこと、そして他の人びとを助けてその才能を開発することに努めるよう、絶えず要請されているものと考えます。所属クラブ内において、われわれは先ず第一にお互い同士が最も役立ちうる方法を見出すことによって、『全人類を結びつけるために奉仕する』基礎をかためることであります。その方法の発見にたえず努力しようではありませんか。』

○善人の記念碑

「善人には記念碑は不要である。何故なら彼らの行為そのものが記念碑だからである。」
無名の哲学者

○一日の終りに

「人間は、一日の終りに『自分は今日という日を無駄に過ぎなかった』と言えるような日々を送るべきである。」 「ゾーハー」……ユダヤ神祕教の経典

○奉仕と慈善

1977年10月7日、ドイツのハンブルグ・ロータリー・クラブの創立50周年記念式典において、国際ロータリー会長W.ジャック・デービス氏は次のように述べた。「ロータリアンとして、われわれは『奉仕』という言葉の意味を十分に知っていないければなりません。即ちそれは、他の人びとの苦しみを軽くし豊かに生活できるよ

うにするために考えついたことでわれわれの力でできる限りのことを積極的に実行するということでもあります。ロータリーの奉仕プログラムの多くは、人びとが自立できるようになり、そしてやがて今度は他の人びとを助けることができるようになるように教育し援助するといった種類のものであります。このような意図のもとにこのような方法によって奉仕することは、単なる慈善より効果的であり、しかもその方がはるかに感謝されるものであります。」

○東京が第69回国際大会のホストに

ロータリーの第69回年次国際大会は、1978年5月14日から18日まで、魅惑的な都市、東京で開催されることになっている。東京一丁目目抜き通り、銀座見物を始めとして歌舞伎狂言の鑑賞にいたるまで、1978年のR. I. 国際大会に出席するロータリアンは皆、必ずや、忘れがたい印象を受ける光景や伝統的行事を楽しむことができよう。

○ロータリー財団の支出額が史上最高に

1976—77年度に、ロータリー財団は各種の教育的および慈善的プログラムのために、これまでの最高の米貨5,744,229ドルを支出した。

管理委員会は、1977年7月1日より1980年6月30日までの期間に米貨2,580万ドルを支出すべきことを決定しているが、これは積立運用資産額を大幅に上回る金額である。

○職業奉仕：1928年

間もなく2月23日のロータリー創立73周年記念日を迎えるにあたる、50年前のR. I. 会長、アーサー H. サップ氏の職業奉仕についての所見を回想するのは興味深いことである：

「初代大統領ワシントンは、その引退演説の中で、『さあ皆さん、賢人や善人が修正することができるまでに規準を高めようではありませんか。』と申しました。ロータリーがその職業奉仕プログラムを通じて示唆していることは、賢人や善人が修正することができるまでに道徳的規準を高めるよう努力することによって、地元において、国内において、そして国際的に信頼を得ること、であります。ロータリアンが世界全体に対して奉仕できることで、実務規準の向上をたえず強調することにまさる奉仕はありません。」

○ロータリー・クラブと地域社会

ロータリー・クラブは、クラブ会員たちが提供する実業および専門職業上のサービスを必要とし、かつそれを利用する地元地域社会の人びとから孤立して存在する

ことはできない。それ故、われわれのクラブの主たる目的の一つは、会員相互の交友を通じての恩典（親睦）を享受することにあるとはいうものの、同時にクラブは地元地域社会のためになるよう努めなければならない。ロータリーの方針は、他の団体と張合うことや努力の重複はさけ、あくまでも協力することである。それは、われわれが常に第一に念頭におくべきことであり、かつわれわれのすべての活動を通じて例証されなければならない。

◦ 会員数の増減を同一に保つこと

大抵のロータリー・クラブは、毎年、転任、引退、死亡などのために約10パーセントの会員を失っている。そこで、われわれのクラブでも、多分、今年（ ）名の会員を失うことになるだろう。これはつまり、現在の会員数を維持するためには、今年われわれは新たに（ ）名の有資格者をロータリーの仲間を迎えなければならないということである。もし会員総数をもう2名ふやしたければ、（ ）名の有資格者に入会を勧誘しなければならない。あなたは最近会員候補者を推せんしたか？クラブ会員の増強に当って、われわれは少くとも増減を同数にすることに努めなければならない。

◦ 国際奉仕

「諸国民間の理解増進をはかる活動において、ロータリーはその初期においてすでに効果的なことが実証済みの、あの……相互の利益尊重と友好的な関係……という同じ基準を守っている。商取引や社交を通じて、異国民同士お互いに理解するようになる。最初はいらだたく感じた奇妙な風習も、やがてそれに興味を持つようになり、そればかりかそれをまねることもしばしばみられるが、これは生活に潤いを与えるのに役立つものである。」

ポール・ハリスの言葉

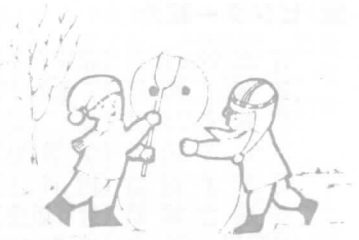
◦ ロータリーの雑誌週間

われわれの公式機関雑誌の創刊67周年記念祝賀行事は1978年1月22—28日のロータリー雑誌週間に行なわれることになっている。1911年に発行部数3,000の12ページ建てニュースレターで発足したロータリアン誌は、そのスペイン語版レビスタ・ロータリアと共に、6大陸156カ国におよそ50万の購読者を有する国際的な雑誌に発展したのである。毎月のロータリアン誌には、ロータリアンを啓発する記事、クラブ・プログラムを活気づける記事のほかに、ロータリアンでない人を対象にしたロータリーの目的に関する解説記事も載っている。

◦ ロータリアン誌：善意の歴史（No.455）は新しくできた視聴覚資料で、米貨15.50ドルで中央事務局から入手できる。英、仏、日、ポルトガル、スペインの各国語版がある。



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

雪 だ る ま

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 946 号

1978. 2. 21 (火) (雪)

No.33

本 日 の プ ロ グ ラ ム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター紹介
4. 新入会員の入会式
5. 新入会員の紹介
ご 挨拶
6. 会 長 報 告
7. 幹 事 報 告
8. 会 員 ス ピ ー チ 幹事時代の思い出
9. 出 席 報 告
10. 点 鐘

安藤定助君
川村徳男君

高橋正太郎君
石川寿男君

■ ビジター紹介

菅原 鉄三郎君 (雑貨小売)	佐藤五右工門君 (請 負)	} 温海 R.C
斎藤 順君 (日本酒小売)		
佐藤 孝二郎君 (農 業)	皆川 満也君 (建 設)	} 余目 R.C
真田 茂治君 (学 習 塾)	鈴木 茂弥君 (穀物栽培)	
尾形 希樹君 (内 科 医)		} 鶴岡西 R.C
斎藤 吉雄君 (管材販売)	長谷川 末治君 (司法書士)	
長谷川 勇君 (畳 製 造)	菅原 年雄君 (建 設)	
斎藤 福太郎君 (農 業)		

■ 新入会員の紹介

川村 徳男 君

大正6年10月26日 元西田川郡役所郡視学 川村徳郎氏5男として生れる

現住所：鶴岡市遠賀原字温海田10-4

勤務先：新潟県新生活互助会庄内営業所長

経 歴：旧鶴岡中学、明治大学卒業、満洲重機(株)に勤務、

終戦により引揚げ山形県庁に勤務され各課長を歴任、監査委員長事務局長(部長級)を最後に定年退職される

家 族：友子夫人、長男 良さん 東邦大学医学部在学 長女 清子さん 山形県互鶴岡支店勤務

趣 味：釣、マージャン

■ スマイル

佐藤友吉君一次女三枝子さんが目出度く御結婚されました。

中野清吾君一養母様が逝去され御弔問をいただき葬式も終わりました。

安藤定助君一2月12日家族会に大へん御協力いただき盛会で和やかに終わりました。

■ 会長報告

1. 中野清吾君の養母様が、去る2月7日91才のご高齢でなくなられました。10日のご葬儀には会長・幹事が参列し、クラブ規定の香奠を捧げて焼香をしてみました。
2. 去る2月12日(日)今年度第2回の家族会が交換学生の歓迎会を兼ねて行われました。会員、家族、交換学生、そして元会員など60余名が参加して湯之浜亀屋ホテルさんで和やかに盛大に催されました。この会の企画、準備から進行まで担当された親睦活動委員会の皆様には大変ご苦労さまでした。
3. 台中港区 R.C との姉妹盟約統盟訪問団の一行41名は2月15日台湾に渡り、16日の統盟式を無事終了し、予定通り19日帰国して参りました。今後いろんな機会に話が出ると思いますが、式典の極くあらましだけをご報告いたします。

15日午後台北空港に到着、陳宗耀さんの出迎えをうけました。それから汽車で3時間余り、台中駅に着きましたが、夕暮もかなり暗くなった駅頭で、会長さんはじめ会員、家族多勢の出迎えをうけ、私ども夫妻には花束が贈られ、そこで記念撮影をいたしました。その夜は当初予定になかったのですが、先方の会員家族による和やかな心温まる前夜懇親会の招待をうけました。

翌日16日の午後には台中港務局の係員の案内で台中港を見学したあと式場にまわりましたが、式場到着の際は爆竹と拍手による盛大な歓迎をうけました。式は両国国歌、ロータリーソングの斉唱、ビジター・ゲストの紹介のあと、陳守枝会長のご挨拶、陳克己国際奉仕委員長の統盟までの経過報告がありました。このあと私から祝詞を述べ、張分区代理の祝詞、そして姉妹盟約を3年間即ち1981年(昭和56年)3月8日まで継続する旨の盟約書への調印があり、記念品の交換や祝電披露などがあって式典を終了いたしました。祝賀会は会員の子供さん、お孫さん達の歌や踊りがあり盛沢山のご馳走が出て又両クラブから沢山の歌が出て最後に「螢の光」の合唱の中に10時すぎ散会となりました。

今回は台湾では滅多にない程の寒さに見舞われて多少風邪気味の方も出たようですが、19日無事羽田に帰って参りました。

■ 幹事報告

1. 例会時間の変更

(1) 寒河江R.C

とき 2月23日(木) PM5:30 ところ 伊勢屋旅館

(2) 酒田R.C

とき 3月8日(水) PM6:00 ところ 酒田産業会館

2. 会報到着

(1) 秋田R.C (2) 藤沢R.C (3) 村上R.C (4) 酒田R.C (5) 石巻東R.C

3. 認証状伝達式の案内

相模原中R.C

とき 4月29日(土) PM1:00 ところ 相模原市民会館

登録料 10,000円 登録締切 3月31日

4. ガバナーノミニース事務所開設の案内

1978~79年度ガバナー

〒994 天童市大字老野森84 天童市商工会館内

国際ロータリー第253地区 ガバナーノミニース事務所

TEL (02365) 4-3511 (代表)
4-3513 (直通)

5. 交換学生よりお便り

(1) 小池志保さん (2) 清野千栄子さん

■ 会員スピーチ 幹事時代の思い出

高橋 正太郎君

2月23日はロータリーの創立記念日であります。私は昭和45年7月、小池繁治君の推薦で入会いたしました。その翌年46年7月より一ヶ年幹事をつとめました。入会一年後ですので全くロータリーの何物かもわからず、幹事の職を終

わった時に初めてクラブの中味がわかったような気がいたしました。

さて創立記念日のスピーチですので私の幹事時代の二、三の思い出話を申し上げたいと存じます。そして鶴岡ロータリークラブは他のクラブはどうかと存じあげませんが、いざいざという時には偉大なる底力を発揮するクラブであることを確信をもって申し上げたいと思います。

話は逆の方から申し上げますが、幹事日誌の47年4月18日理事会。場所はひさごや例会場で行われました。出席者は会長の三井賢二君、中江亮君、佐藤伊和治君、嶺岸君、鈴木弥一郎君、会計の長谷川悦郎君と私でありました。その席上会長より正式に早坂源四郎君が地区指名委員会よりガバナー候補として指名されたことを正式に発表されました。次いで5月9日の例会で会長より会員に対して早坂君のガバナー候補の発表がなされ、当日早坂源四郎君が堂々と挨拶があったのであります。

今迄申し上げたことは日記帳の通りで余り面白くもなくお聞きの事と存じますが、これから申し上げる楽屋裏とでも申し上げますか——あの時若し早坂ガバナーが鶴岡クラブより誕生しておらなかったら、おそらくガバナーは出なかったであろうと申し上げたいのであります。

話はさかのぼり、47年4月以前ということでありまして。或る日何の予定もなく私に事務局より連絡が入り、今は故人であります安齋徹パストガバナーが会長・幹事と会いたいと言うのであります。面談の目的は鶴岡クラブよりガバナーを出してもらいたいというのであります。場所、ホテル山王閣二階和室、出席者、元会長全員と安齋徹パストガバナー、既に地区の方で早坂君には少々話はあったような感じがしたとの三井徹君の発言、池内方平君の反対でまともらずのまま夕食懇親会の席上において早坂君引受ける発言をする。

出席報告

本日の出席席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、阿部(襄)君、半田君、玉城君、黒谷君、石倉君、小池君、嶺岸君、中江君、中野(清)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、新穂君、高橋(良)君、渡会君
	出席数	55名		
	出席率	78.57%		

前回の出席席	前回出席率	39.13%	メイクアップ	早坂(源)君—ロータリー研究会(東京R.C)半田君、飯白君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、高橋(耕)君、三井(徹)君、三井(賢)君、中村君、中野(清)君、佐藤(友)君、菅君、手塚君、富樫君、金沢君、吉野君、一鶴岡西R.C 風間君、嶺岸君、三浦君、中江君、中野(重)君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、新穂君、鈴木(弥)君—台中港区R.C 笹原君—仙台R.C
	修正出席数	56名		
	確定出席率	81.16%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

雪 だ る ま

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ
SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス
1977~78 国際ロータリー会長

第 947 号 1978. 2. 28 (火) (雪) No.34

本 日 の プ ロ グ ラ ム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. ロータリー財団寄附 鷺田幸雄君
7. ゲストスピーチ 写 真 と 人 生
日本報道写真連盟会員 渡辺 祚君
8. 出 席 報 告 石川寿男君
9. 点 鐘

■ ビジター紹介

笹本森雄君、小林忠康君、上野十九治君、菅原幸雄君一鶴岡西 R.C

■ 会長報告

本日は取り立てて会長報告がありませんが、今年度も今日で丁度3分の2を経過することになります。今後の主な行事として一つは4月23日(日)立川において開かれる I.C.G.F があります。ご承知のようにこれはロータリーの勉強会でありますので、成るべく大勢出席してロータリー勉強会というのと、とかくタテマエ論が多く出るようですが、大いに本音を出し合って勉強して来たいと思います。そのテーマはガバナースレーターの7号1頁に出ておりますから予め読んでおいて下さるようお願いいたします。

もう一つの大きな行事は5月14日～18日東京で開催される国際大会です。これは減多にないチャンスでありますので是非とも大勢参加されるようおすすめいたします。又登録期限は一応今日までとなっておりますので、お帰りの際にも申し込まれるようお願いいたします。

■ 幹事報告

1. 例会変更

(1) 遊佐 R.C 3月7日の例会を
とき 3月5日 PM4:00 ところ 例会場

2. 会報到着

(1) 山形 R.C (2) 山形西 R.C (3) 山形北 R.C (4) 山形南 R.C
(5) 酒田東 R.C (6) 石巻 R.C

3. 象潟 R.C 創立10周年記念式典のご案内

とき 53年4月23日(日) ところ 象潟町町民体育館
登録料 10,000円 申込締切日 3月15日必着

■ ゲストスピーチ

「写真と人生」

渡辺 祚君

私は栄小学校に勤務しております。先般荘内銀行ロビーにおいて私の撮影した写真を展示しましたところ多数の方から御覧いただき有難度う御座いました。その御返しとでも言いましょうか、このたび写真についてスピーチをさせていただいた次第です。とくに風景、花、子供、の表情など郷土の山を見直そうとして高館山や下池周辺を多く撮っております。最後に撮影したもののうち数点を陳列、参考にしながら撮影するに当たっての心がまえ、要点など微に入り細にわたってのお話しがありました。

■ 出席報告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	風間君、石倉君、高橋(耕)君、板垣(広)君、 佐藤(友)君、佐藤(正)君、菅君、鈴木(弥)君 手塚君、諸橋君、金沢君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	84.29%		

前出 回 の席	前回出席率	78.57%	メ ア ッ ク ブ	阿部(襄)君一温海 R.C 黒谷君一新庄 R.C 小池君一立川 R.C 半田君、玉城君、中江君、中野(清)君一鶴岡 西 R.C 新穂君、嶺岸君一台中 R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 948 号

1978. 3. 7 (火) (曇)

No.35

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター紹介
5. 会員及び奥様誕生祝
6. 年間皆出席表彰
7. 会 長 報 告
8. 幹 事 報 告
9. 会員スピーチ 「身障者雇用について」 西海正一君
10. R.A.C大山友江荘訪問
8ミリ映画上映 R.A.C 渡 会 君
12. 出 席 報 告
13. 点 鐘

■ ビジター紹介

大 滝 博 介 君 (衣料配布) — 余目 R.C

阿 部 光 男 君 (塗 装) 上 野 十 九 治 君 (空調設備) } 鶴岡西 R.C

松 田 善 三 郎 君 (製 麵)

R.A.C 渡 会 一 雄 君、大 室 典 弘 君

■ 会員及び奥様誕生

<会員誕生>

金 沢 春 雄 君、小 松 広 穂 君、皆 川 英 二 君、中 野 清 吾 君、斎 藤 栄 作 君、佐 藤 昇 君、
佐 藤 忠 君、手 塚 林 治 君

<奥様誕生>

早 坂 保 子 様 (徳 治)、石 川 徳 江 様、板 垣 智 恵 子 様 (広 志)、嶺 岸 豊 子 様、斎 藤 貢 様、
佐 藤 晴 子 様 (衛)、佐 藤 喜 代 恵 様 (正 郎)、高 橋 多 恵 子 様 (良 士)

■ 年間皆出席表彰

5年間皆出席	板 垣 俊 次 君
4年間皆出席	菅 健 君
2年間皆出席	中 村 富 昭 君、迎 田 稔 君
1年間皆出席	金 沢 春 雄 君
2月100%出席	5 1 名

■ ス マ イ ル

<銀婚祝されて> 西 海 正 一 君、半 田 浩 君、玉 城 俊 一 君、菅 健 君

■ 会 長 報 告

1. 2月28日開催の臨時理事会、協議決定したこと。
イ、地区主催による地区内ローターアクトのハワイ親善研修旅行、3月19日～
3月24日に参加する鶴岡R.A.C会員2名にスマイル会計より10万円助成す
ることとした。
ロ、地区主催の地区受入交換学生の国内旅行が3月25日～3月30日に行われ、
プレゼントもこれに参加するので、地区と折半でクラブより4万200円支出す
ることとした。

- ハ、先月入会された川村徳男君の所属委員会をS.A.Aと決定した。
- ニ、4月23日(日)立川町コミュニティーセンターで開催される、インターンティナー・ゼネラル・フォーラムには最近入会された会員は勿論これまでのフォーラムに参加されたことのない会員は、半ば義務出席と思って次週3月14日までお申し込み願います。
2. 来る3月21日(火)は春分の日で、例会はないので念のため。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1) 酒田R.C (2) 藤沢R.C
2. 年次大会のご案内
第273地区
と き 53年4月22日(土)～23日(日)
と ころ 鹿児島県文化センター
登 録 料 6,000円
申込締切 3月15日
ホ ス ト 鹿児島西R.C
3. 庄内分区インターンティナー・ゼネラル・フォーラムのご案内
と き 4月23日(日) 9:00～16:00
と ころ 立川町コミュニティーセンター
登 録 料 1,500円

■ 会員スピーチ 「身体障害者雇用について」 西海正一君

先輩諸氏を前にスピーチとのこと、大変失礼とは存じますが、私の感じた事を申し上げたいと存じます。

昨年度は、鶴岡ロータリークラブの創立18周年記念日に於いて、当社の身障者である佐藤君を表彰していただきました事は、誠に有難く、又前日亀屋さんに於て行われました親睦会の席上では銀婚式の記念品を戴きまして、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

表題の身障者雇用について二、三申し述べさせていただきます。皆さん、御存じの通り企業とは慈善事業ではないはずですが。しかし私の経験では、身体障害者の事を考えると何んとか自分の所で働く職場がないものだろうか、と常々考えておりましたが、実際に思い切って働いてもらおう、どこ迄やれるかと云う気持で25年前佐藤君を採用して見ました。

会員の中にも身障者を雇用しておられる方々もあろうかと存じますが、彼は身障者の中でも重い方であったが彼自身、身障者という大きなハンデをもちながら入社以来その勤勉振りは、すばらしいものがありました。それは自分自身に打ち勝つという事であります。努力・研究・技術、と常人に負けてはならないと云う考えで頑張っておられた姿であります。そして現在は当社淀川段ボール工場の工場長を引受けています。

当社では現在約30数名近くの社員がおります。その社員も又だれ一人として非協力的な人もなく、皆んなで頑張ってもらっていますが、昨年、鶴岡西高校の職業指導の先生方や職業安定所の方々の紹介により加藤君が入社致した訳でございますが、加藤君も又身障者であります。工場長佐藤君が入社歓迎の席で彼に教えていた事は自分の身障より軽い君だし、やれば何んでも出来るし、やる意欲が大切だ、自分自身に勝つ事、健全な人より負けていられない、同じ身障者の仲間のためにもぜひ頑張ろう、とのあいさつであった。その言葉には私も深く感銘した次第です。

政府の身障者雇用法でも、一企業に6パーセントの身障者の雇用が提示されておりますが、先にも述べましたが企業は慈善事業ではないもので各職場にはゆかないまでも何かしら、働ける所が何いものかと会員の皆さんに訴えた次第であります。

私は過去の経験から本人の前ではもちろん、身障者と云う考えではなく、一人の社員として普通の人と差別する事なく暖く見守ってやる必要があるものではないかと思われます。当社の慰安旅行や磯釣大会においても皆んなと同じに歩き、歩かせ早い、遅いは別として差をつけない事が彼ら自分自身を一人の人間として扱ってもらえると云う喜びを見出した次第です。

前に述べましたが第2の佐藤君、第3の加藤君と云うように身障者の中にはこのような立派な考えを持った人が数多くいるのではないかと考えますと、皆んなでより多くの人の幸せを見出すことが出来ると思います。今にして思えば職業を通じての社会奉仕の一端ではなかろうかと思ひます。身体障害者の雇用の一助になれば幸いと思ひ次第であります。

さて現在の社会情勢を見ますと不況、不況と取りざたされておりますが、戦中戦後の混乱期を乗り切つて来たはずであります。余りにも恵まれた時代を通り過ぎて来たせいか、苦しさを忘れ、ともすると甘えさえ感じます。そのしわ寄せによる不況だと思ひます。

最近の業界紙によると素材生産が海外安、国産高と云う大きな見出しで次のようなことが乗っていました。

日本の大手の一つ大王製紙がパルプ輸入段ボール厚紙の輸入加工が松下電器産業で表面化し、さらにパルプ輸入が従来以上に進む時代となった。大王製紙

はパルプ製造から製紙一貫工場だが、製紙増産に見合う自家パルプの増産はコスト高になり、自家消費のため海外からパルプを輸入する方針を打ち出した大王製紙は、三島工場の大型新聞用紙抄紙機を昨秋完成、従来からの用紙マシを上質紙抄造に転換（10号マシン）のため増加分のパルプを外販分（月8,000トン）を自家消費するだけにとどまらず増加するパルプ消費の年間6,000トンから輸入する。

このためスウェーデンはじめ、海外のパルプメーカーと接渉に入っている現状から10%乃至20%も海外の方が安いと円高で1ドル=¥240台で原料の木材チップの価格の推移、公害防止費、大型パルプの設備の建設コストから見て国産パルプ製造は不利と判断したためである。国内のパルプ製造一貫紙メーカーが弾いた海外パルプとの比較計算の上に立った方針である。我国のパルプメーカーにも大きなインパクトを与えようと述べてあった。

まさに世界の動きとの直結した一連の関係を保ちながら生きてゆかなければなりません。そんな事を考えますとき私はあらゆる人との和のつながりを広げ、さらにロータリー精神を重んじ「全人類を結びつけるために奉仕せよ」の文章が強く感じる次第であります。

以上を述べさせて戴き私の感じた事を申し上げます。

一 口 情 報 （シリーズ No. 9）

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

アメリカの或る雑誌はアインシュタイン教授に多額の手紙料を提供して反感を買ったことがある。教授は「余を以って懸賞勝負を業とするものとなすなかれ」と断ったというが、これは清廉なる人に共通の憤りである。また同教授はプリンストン大学から報酬額を通知された時にもこれを沢山過ぎるとなし、遙かに減額されない限り講師の地位を引受けられないと断ったのであった。

或る者は言わん、かくのごときはその独自の天地に生きる偉大なる天才の場合であって、彼らには自から彼らの報酬がある、われらの行ってこれを得かければならぬ場合とは全くその趣きを異にする。われらはこの世にたび僥倖を逸すれば再び好機会に際会することなくして終るであろうと。

しかし退いておもむろに考えるならば、よし天才にあらざる幾百万の男女の生活に於ても、奉仕感が支配的地位を占めて居ることを認識すべきである。試みに思え、或る個人が巨額の資金を以って購ひ得る物品に欲求を置くの時、彼は果してよく教育事業のごときものに志し得るであろうか。与うる所多くして受くる所少きに満足する学校教員のごときを想うべきである。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、阿部(襄)君、早坂(徳)君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、石倉君、中江君、齋藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、山口君、手塚君、富樫君、諸橋君
	出席数	55名		
	出席率	78.57%		

前回の出席	前回出席率	84.29%	マークアップ	風間君、高橋(耕)君、佐藤(友)君、菅君、鈴木(弥)君、手塚君、金沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 949 号

1978. 3. 14 (火) (曇)

No.36

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (奉仕の理想)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. R.A.C. ハワイ旅行について 市川 輝 雄 君
7. ダイアンの近況 三井 徹 君
8. 次期役員会について 三井 健 君
9. ゲストスピーチ 地方文化と演劇のあり方 劇団「麦の会」
代表 山崎 誠 助 氏
10. 出 席 報 告
11. 点 鐘

■ ビジター紹介

長谷川 勇 君 (豊 製 造)	佐 藤 成 生 君 (金物配布)	} 鶴岡西 R.C
帯 谷 義 雄 君 (仏 教)	加 藤 広 君 (電気工事)	
菅 原 幸 雄 君 (プレハブ)		

鶴岡 R.A.C ハワイ研修団員 若公寿也君、斎藤優子さん
新 入 会 員 渡 部 司 君

■ 会長報告

1. 来る5月14日～5月18日の東京大会を機会に当クラブと関係の深い海外・国内ロータリアンとの交換の場を持つということ、さきに安藤定助君を委員長として準備委員会を設けましたが、その第1回目の委員会が去る3月7日に開かれ交換会の持ち方について種々検討されました。その内容についてはいづれ安藤委員長から発表がある筈です。
2. 去る3月11日(土)山王プラザにおいて台中港区 R.C 訪問団の離散会が行われました。張君の製作された記録映画を観賞したあと、中江君のご好意による中華料理を味わい、又お互いの写真を交換しながら、彼地でのいろいろの思い出話しのうちに楽しい時間を過しました。

■ 幹事報告

1. 例会変更 酒田東 R.C

来る4月6日(木)の当クラブ例会は山形西、遊佐、酒田東3クラブ合同例会のため次の通り変更

と き 4月2日(日) 12.00

と ころ 羽黒山山頂 斎館 登録料 4,000円

2. 会報到着 (1) 台中港区 (2) 朝日 R.C

3. 休会のお知らせ 次週火曜日(21日)は「春分の日」でありますので休会となります。

■ ゲストスピーチ 地方と演劇 山崎誠助君

1. 演劇の発生と発展

今日、芝居気の有る無しは特殊な才能のようにいわれて、演劇は極めてプロフェッショナルなものと考えられ勝ちなのだが、その基本的条件は、あらゆる人間の持っている、いわば本能ともいべきものに根ざしている。

それは言葉や文字以前のコミュニケーションが、身振り手振りによって果たされることを考えても理解できることである。

従って、演劇の源は深く長く民衆の生活に根ざして育った。その形としての初期は呪術的行事、神に捧げる祈りの中にあつたものであろう。その原型は今

日地方に伝わる民族芸能の中にも見ることができる。そうしたものが、上層階級の娯楽として取り上げられ、庇護を受けて、次第に形式を整えていった経過を第2期とよぶこともできよう。

やがてそれが舞台という仕組まれた空間を必要とするまでに成長して第3期となり、民衆の中へ入って見世物としての使命を果たす第4期の今日にまで発展したのである。ともかくも演劇が、飽くまでも民衆の個々の心身と、地方の具体的な生活の土壤に根ざして芽生え、育ったものであることは間違いがない。

2. 演劇の本質

演劇は刺戟の戟だといわれる。

悲劇であれ喜劇であれ、人間生活のダイナミックな変転が、演劇の要素として必要である。築地小劇場の創始者小山内薫は、演劇を危機の芸術とよんでいる。人間の運命や境遇上の波瀾が、変転しながら終曲（幕切れ）に向って進んでいて、いけば危機の中の危機、それが舞台に展開されて演劇だということである。

3. 戯曲と演劇

戯曲という言葉は、中国演劇から生れた言葉であり、今日は演劇の台本と同義に考えられているが、もともとは中国における雑戯（劇）の中の歌曲のことだといわれる。

中国演劇の3要素、科、白、曲（歌）の中で、歌曲の占める割合が乏しくなっても、習慣的に戯曲の言葉が用いられているという。戯曲は必ずしも形として残されているものだけではない。即興を含み伝承によって伝えられている無形戯曲もあり、有形戯曲の中には、上演することの困難な読むだけで満足される、いわゆる文学としてのみ存するものもあらわれている。

4. 今日の演劇——その基礎となったもの

今日行われている演劇の流れをたずねれば、大別して4つの系譜があげられよう。古典劇としての能、狂言についてはさておき、まず歌舞伎劇であるが、安土・桃山時代、出雲のお国に発するといわれるこの劇形式は当初観客が河原の芝に居て観劇した芝居の位置から江戸時代300年の歴史の中で、大衆の娯楽として特異な発達をとげた。しかし明治期に入って、内容の前近代性などから民衆の欲求に応えることができず、一時衰退を招いた。

この時期、そうした流れの中に生れたのが新派劇である新派は民権鼓吹の壮土劇に始まり、日清日露の戦争物で人気を集め次第に充実を見たが、その思想性の乏しさからやがては行きづまりをきたした。明治末期に至って、登場したのが新劇である。

新劇はイブセンの「人形の家」にはじまるといわれる。その影響を受けて我国では坪内肖遙等が文芸協会を結成して活動し、その流れの中に生れた島村抱

月の芸術座は、名女優とうたわれた松井須磨子を擁し、トルストイの復活を上演して大きな成功を収めた。しかしその際歌われた「カチューシャの唄」が、あまりにも津々浦々に伝えられたことから、次々とそのパターンの踏襲に陥して支持を失った。

大正13年頃、小山内薫、土方与志等を中心として創立された築地小劇場は、昭和4年分裂を招くまで数々の海外名作或は創作の上演を果たし大きな足跡を残した。それ以後の我国新劇界は多少なりともその系統を引かぬものはないとあっていい。今日、映画、ラジオ、テレビという新しい方式の発達に伴い、これらの系譜は次第に融合の経過をたどりつつある。

5. 新劇の本質

新劇は本質的にいって素人の劇であり、又問題劇であるともいわれる。人生や社会の問題をとらえ、舞台を通してアピールし共に考えることが意味ともいえる。

6. 地方と演劇

我国の文劇芸術はあまりにも中央集権的である。そうした中でいろいろな顔負けや行きづまりが生じている。演劇活動についても、これからはふるさとの歴史や生活の中から課題を発掘し、その顕彰を通して新しい時代の芽を育て直さなければならない。

いわば原始への指向であり、復活である。フランスの劇団が、地方の町への駐在制をとっていることなど、他山の石とする価値があろう。

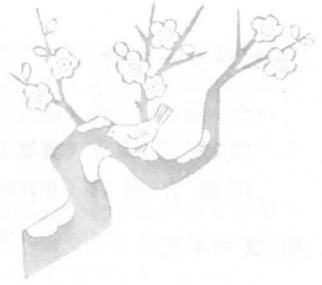
(鶴岡市家中新町11-62 劇団「麦の会」代表)

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、半田(浩)君、石倉君、玉城君、板垣(広)君、中野(清)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、丹下(誠)君、高橋(良)君、津田君、諸橋君、笹原君、石川君
	出席数	56名		
	出席率	80.00%		
前回の出席	前回出席率	78.57%	メイクアップ	阿部(襄)君、佐藤(忠)君一酒田東R.C 五十嵐(三)君、石川君、市川君、山口君、手塚君、富樫君一鶴岡西R.C 中江君一酒田R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス
1977~78 国際ロータリー会長

第 950 号

1978. 3. 28 (火) (曇)

No.37

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. R.A.C. ハワイ研修旅行より帰国報告
市川輝雄君、斎藤優子さん、若公寿也君 R.A.C. 会員
7. オーストラリアの帰国御挨拶 交換学生 小池 志保さん
8. ゲストスピーチ
庄交モールの運営について
庄内交通株式会社専務取締役 本山 弥氏
9. 出席報告 小池 繁治君
10. 点 鐘

■ ビジター紹介

五十嵐 卓三 君 (仏 教) 上野 十九治 君 (空調設備)
加藤 広 君 (電気工事) 帯谷 義雄 君 (仏 教) } 鶴岡西一 R.C
斎藤 吉雄 君 (管材販売)

■ スマイル

小池 繁治 君—令嬢志保さんがオーストラリアに交換学生として留学、このたび御元気で帰国されました。
佐藤伊和治君—カナヤ新店舗落成されました。
上野 三郎 君—ラッセル銀座新装落成されました。
佐藤 昇 君—カナヤ新店舗設計の重責を果たされました。
板垣 広志 君—カナヤ新店舗施工の重任を果たされました。
中江 亮 君—令嬢中江令子さんが東京女子医科大学を目出度く卒業されました。
吉野 勲 君—店舗罹災の際御見舞をうけ、御友情に感謝されました。

■ 会 長 報 告

拝復御丁寧な御手紙有難く拝見致しました。貴地はまだお寒い気候が続いている事と伺いますが、上野会長始め貴会員の皆様には益々御健勝の事とお慶び申し上げます。この度は姉妹クラブ統盟の為に遠い処からわざわざお出で下さいまして当クラブ会員一同心から感謝感激致して居ります。

無事御帰国との事、改めて厚くお礼を申し上げます。御招待等の面で何かと行き届かなかった処も多いと思いますが何卒御諒承下さい。亦貴クラブからの数々の立派な記念品や多額の御献金を戴き、本クラブを代表しまして厚く厚く御礼申し上げます。これからもお互に親睦を一層深められるよう宜敷くお願い致します。貴クラブの御隆昌と皆様様の御清祥を心から祈念致します。

先ずは御返事少々御礼まで

敬 具

1978年3月15日

上野三郎会長 台中港区扶輪社々長 陳 宋 枝

■ 幹 事 報 告

1. 例会日時、場所変更 (1) 遊佐 R.C

当クラブ4月4日の例会は山形西、酒田東 R.C との3クラブ合同例会のため次の通り変更。

と き 4月2日(日) 12:00 ところ 羽黒山頂齋館 登録料 4,000円

2. 会報到着 (1)東京 R.C (2)山形 R.C (3)山形西 R.C (4)山形北 R.C (5)山形南 R.C (6)酒田 R.C (7)塩釜 R.C

■ R.A.Cハワイ研修旅行について

市川輝雄 君

2名のロータリアンを含め、一行21名の「253地区ローターアクト、ハワイ親善研修団」は無事目的を果たして去る24日に帰って参りました。色々と珍談奇談

もありますが。若い人達一人一人が本当に自主的に規律ある行動をとってくれました。さすがクラブを代表する人達だけあると感じました。そしてその国際親善ぶりも大したもので機内ではスチューワーデスと仲よくミーティングをやるわ、ハワイ大学では留学生を掴まえて話をする、ホテルのプールサイドではアメリカの青年達と片言で交歓するという具合でした。

太平洋の十字路と云われるハワイに、せめて1ヶ月は居たいと皆にダダをこねられそうになりました。まずは好意と友情を深め、真実かどうかを見極めてきただけでも有意義であったと自己満足しております。

■ ゲストスピーチ 庄交モールの運営について

庄内交通株式会社専務取締役 本山 弥氏

一昨年6月に「庄交モール」の建設計画を発表してから約1年10カ月が経過しました。

その間、地元の皆様からご検討いただき、昨年11月にようやく「大店審」の結論を得て今年11月にオープンの手前で建設を進めております。現在まで皆様にはいろいろな面でご迷惑をおかけし、改めてお詫び申し上げると共に、多くの方々から温かいご支援、ご助言を賜り厚く御礼を申し上げます。

以下、庄内交通が「庄交モール」を建設し運営していく上での基本的な考えを簡単に申し述べ、各位のご理解を賜りたく、お願い申し上げます。

<開発のポリシー>

「庄交モール」の建設を計画するにあたり次の理念を基本として取り組んでまいりました。『80年代の地方都市の新時代をめざし、開発の一翼を担って努力していきたい。』80年代は地方都市がその個性や市民の活力を活かすことのできる「地方都市の時代」、また、「市民の時代」であるといわれております。

当社は永年にならぬバス事業を通じて築きあげてきた「地域社会との連帯」を礎にして、より豊かな生活の創造とより快適な社会の建設を実現するために、微力ながらお手伝いさせていただきたいと考え、その一つとして「庄交モール」の建設を計画いたしました。

具体的には

- ① 新しい、楽しい、そして快適なショッピングのできる場所を提供したい。
- ② 単なるショッピング機能だけが集積された施設ではなく、多くの人々が集い、語りあえる「新しい都市空間」を、いわゆるコミュニティ機能を具えた施設を創造したい。
- ③ バスターミナルを併設し、地域の皆様との連帯を一層深め、公共性をもった「生活文化の場」にしたい。
- ④ 鶴岡を中心とする周辺地域の「新しい街づくり」のために役立つ開発を実践したい。

<運営上の基本的考え方>

前述しましたように、楽しく快適な、また家族的な新しい街づくりをしたいと考えておりますが、そのために量販店と専門店街を配置し、二極マグネット効果

を發揮してもらいワンストップショッピング、またコンパリゾンショッピングのできるS・Cの建設、運営をめざしております。量販店は大型量販機能を發揮して、あらゆるお客様にマッチした店づくりを、また専門店は徹底した個性、特徴を出し、各店舗が独自の客層設定をめざしてもらいたいと考え、そのために統一したイメージ、またテーマを持って運営してまいります。

例えば「庄交モール」のイメージテーマは「水と緑と太陽の新しい街」とし、量販店、専門店、パブリックスペースごとにカラーコントロールを実施し、また、水と戯れ、緑とふれあい、太陽と語りあえる広場、若者が集い、多くの人との出会いのある街……このようなテーマをもとに運営していく考えです。

バスターミナルを併設したS・Cですが、必ずしも不特定多数を対象とするターミナル型S・Cのタイプだけでなく、最寄購買をも目的としたリージョナル型S・Cとしての性格をもったS・Cにしたいと考えています。

特に専門店街は一つの街を形成しますので次の要件を満たす街づくりをめざし、実践してまいります。

- ① 専門店として徹底した個性と差別性を経営戦略にする。
- ② 二極マグネットとなるS・Cであり、一方の核となりうるポリシーを持ち、それを実践できるバゾーのある店舗集団とする。
- ③ 統一されたカラーデザイン等により、まとまりのある商店街を形成する。

このような考え、テーマを持ちながら、庄交モールを取り巻く環境や課題をよく認識し消費者のニーズに応えていくことが、「庄交モール」運営の基本であり、私達の使命です。バス事業は地域と共に生きることを基本理念としており、これは当社にとっていつの時代でも変わらない命題でもあります。地方都市のモデルとなる立派なショッピングセンターを建設し、運営していく覚悟であります。

今後とも各位のご指導、ご援助を賜わりながら皆様の「庄交モール」にしたいと念願しておりますので、宜しくお願い申し上げます。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	皆川君、阿部(公)君、石倉君、嶺岸君、中村君、佐藤(昇)君、笹原君、新穂君、内山君、丹下君、高橋(正)君、津田君、諸橋君、渡会君
	出席数	56名		
	出席率	80.00%		

前回の出席	前回出席率	80.00%	メイクアップ	佐藤(忠)君—酒田R・C 阿部(公)君、石川君、玉城君、中野(清)君、丹下君—鶴岡西R・C 笹原君—仙台R・C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

さくら

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 951 号

1978. 4. 4 (火) (雨)

No.38

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌 斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 会員及び奥様誕生 祝親睦活動委員会
6. 年間皆出席者表彰 出席委員会
7. 会長報告
8. 幹事報告
9. 委員会編成について
10. 国内旅行の報告
11. ハワイ雑感
12. 同
13. 出席報告
14. 点 鐘

次期会長 三井 健君
ブレントン君
市川輝雄君
阿部 襄君

■ ビジター紹介

林 権之助君 (電気器具配布) 五十嵐喜美雄君 (商業銀行)
上野十九治君 (空調設備) 佐藤 拓君 (内科)
笹本森雄君 (ホテル) 半田 勇三郎君 (生命保険) } 鶴岡西 R.C
半田茂弥君 (石油配布)
佐藤昭吉君 (建設) 一温海 R.C

■ スマイル

石川 寿男君 一工場新築、住宅新築及び長男の結婚。
鈴木 弥一郎君 一近火に際し類焼をまぬかれ又、御見舞に感謝。
板垣 広志君 一市営駐車場の建設無事落成に感謝。

■ 会員及び奥様誕生

<会員誕生> 飯白祐佑君、新穂光一郎君
<奥様誕生> 市川芳子様(輝雄)、中江道子様(亮)、笹原郁子様(桂一)、新穂瑠璃子様(光一郎)。

■ 年間皆出席表彰

18年間皆出席 鈴木善作君、安藤定助君 15年間皆出席 石黒慶之助君
13年間皆出席 佐藤 忠君 12年間皆出席 阿部 襄君
6年間皆出席 飯白祐佑君 3年間皆出席 石川 寿男君
3月130%出席 阿部襄君、市川輝雄君、風間慶三君。
3月100%出席 54名

■ 会長報告

1. 本日開催の定例理事会での協議決定事項
石倉健司君より、3月30日付書面をもって退会の申し出がありましたが、同君の勤務の実状から考え、又最近の出席状況からみて、退会を承認することに決定いたしました。
2. 財団法人ロータリー米山記念奨学会より、かねて阿部襄君の仲立ちで当クラブで奨学生候補として推せんしていた台湾出身、山大農学部4年在学中の葵慶隆君が一奨学生に採用され、この4月から1年間奨学金を支給する旨の通知がありました。

■ 幹事報告

1. 会報到着 酒田東 R.C
2. 第5回クラブ協議会開催ご案内
標記クラブ協議会を下記に依り開催致しますので常任委員長、特定委員長以外の方も多数ご出席下さい。
記 (1) 日時 4月11日(火) 16:00~18:00協議会 18:00~20:00懇親会
(2) 場所 昭和町 住よし
(3) 協議事項 4月~6月の活動計画再確認
(4) 会費 2,500円(当日ご持参下さい)
(5) 申込出席希望者は大至急事務局に申し込んで下さい。
(6) その他活動計画書ご持参下さい。

■ 委員会編成について

次期会長 三井 健君

1978～1979鶴岡R.C理事、役員、委員の構成が別表（4月4日配布済）の通り発表されました。

■ 会員スピーチ ハワイ雑感

市川輝雄君 阿部 襄君

例会場は近くのリージェントホテルの大食堂で厚いジュータン、豪華なシャンデリアのすばらしい会場だった。中央に一段高い役員席、演壇があり、星條旗がかかっている。その前のメインテーブルに私達とホンダパストガバナー、ジョンランダース、ローターアクト委員長（R. I. D500）が座った。ランダース氏は戦後、山形県神町に軍人として駐留したことがあるとかで、片言の日本語を話すことが出来た。

食事はバイキング料理でセルフサービス（ハワイは殆どこれが多い、自分の好きなものを好きなだけという合理主義からだろう）料理数は13品位あるし、デザートのカッキーやパブロアまでである。5ドルのメーク代は安し。食事中に点鐘、起立に一同星條旗に向い胸に手をあてて忠誠を誓うのには驚いた。恐らくS. A. Aのメンバーと思うが10人位の合唱団が音頭をとって“ウェルカムワイキキロータリー”の大合唱、節は行進曲“錨をあげて”の曲なので誰でも唄い易い、ローターアクトの皆さんもどうぞと机上の歌詞を渡された。

会長挨拶、ピジター紹介、ピジターは一列に並びクラブ名、氏名、職業など自己紹介する。全米から連日のように沢山のロータリアンがメークにくるのでS. A. Aも大変であるが非常によく接待していた。

バナーも交換しきれないのか、サーフィンボードに形どったものを渡していた。室の一角にロータリーマークのついたアロハシャツコーナーがあり遠来の客にシャツを売ってクラブ資金にするのも珍しいことである。

スマイルも自主申告して次々に立つ、幹事報告などの次に地区ローターアクト委員長ランダース氏が私達を紹介に立ち、団員一人づつ名前を読みあげて紹介、副団長の野崎君が記念品の贈呈、そのあと私が挨拶をした。大勢の前で英語で挨拶するのは始めてで冷汗ものだったが、どうやら通じて何よりだった。

後半のプログラムに丁度イースター（復活祭）にあたるので、ある有名な歌手が宗教歌を（讚美歌ではない）すばらしい声量で歌った。ある二世の会員に云わせると、どうもキリスト教的なプログラムが多くなって困るという話もあった。ハワイの宗教は生活している人達の文化的背景が異っているのを反映して誠に幅広い洋の東西を問わず殆どすべての宗教、宗派がでそろった感じで仏教も教会に似た日曜礼拝システムをとっているらしいワイキキロータリークラブの心からの歓迎をうけ会長・幹事の見送りをうけて例会を辞した。

会員の方達のご好意で自家用車に分乗してハワイ大学に向う。広々としたキャンパス、ゆったりと建てられた校舎、ハワイ唯一の総合大学で多くの分野で世界一の折紙がつけられている。創立は1902年とのこと、熱帯の草花が点在して美しい。ラルフ本田氏の案内で校内を一巡、各国からの留学生も多く大学の雰囲気うまくとけこんでのびのびと勉学にいそしんでいる。

ホノルルのローターアクトクラブ員は大学生がほとんどで連絡をつけたが、授業の都合でとうとう会えなかった。本田氏の話だと500地区では青少年活動がまだまだ未熟でインターアクトなども校長の反対で成立しにくい学校が多い

そうである。ハワイは開放的な土地柄だけに、規則づくめに束縛されることを嫌い、又楽天的な人間が多くロータリーの運営についても、本土とは大きく違っているらしい。

ロータリー—口情報 情報委員会 国際集会

東京国際大会（1978年5月14—18日）がだんだん近づきつつある現在、ここでR. I 会長ジャック・デービス氏の次の言葉を紹介するのは、その時機を得たものと思う：「国際協議会とロータリー国際大会は、毎年、われわれに、そうであって欲しい、そうなりつつあるのだ、そうでなくてはならないのだ、という人間のあり方をかいま見せてくれる。そこに見られるのは、他人の欠点や異様なしぐさに対する寛容、他国の行動にひそむ動機を理解しようとする心構え、人種や宗教あるいはたまたま生れついた境遇とか階級的、党派的な対立などによって人間を差別しようとする一方的な主張に耳を貸すことを潔しとしない心… 力づくとは全く無縁であり、友愛によって高められた精神… そうした人間性である」。

ローターアクトの標語

最近のR. I 理事会で「奉仕で結ばれた仲間同士」という言葉が、ローターアクト・クラブおよびその会員の用いる標語として採用された。

ロータリー財団奨学生の推薦

大学院課程奨学金または大学課程奨学金の申請は、本人の在住する地区のロータリー・クラブまたは本人が申請時において在学中の大学の所在する地区のロータリー・クラブの推薦する者でなければならない。

クラブ奉仕

「社会的、宗教的あるいは人種的にさまざまな会員の単なる混合体をつくるのがロータリーの目的なのではない。ロータリーが社会的地位、宗教的信条および国籍を異にした実業人や専門職業人を結集するのは、みんながお互いに相手に対する理解を深め、それによって共感と友情と親切とを高めることができるようにするためである」。

ポールP. ハリス

ロータリーでの重要な特権

ロータリーの会員のもつ重要な特権の一つに、会員を推薦する権利がある。自分がこの権利をもつようにしてくれた人のことを考えてみよう。そして、自分も誰かに同じことをしてやったことがあるのか、と。自分の友人を新会員に推薦することは、自分が現在ロータリーから得ている喜びのすべてを味わう機会をその友人にも与えるための第一歩を踏み出したことになる。このことをよくよく考えていただきたい。

平 和

「心が正しければ、行ないが美しくなる。行ないが美しければ、家に和が生じる。家に和があれば、国が治まる。国が治まれば、世界が平和になる」。

孔子の言葉

真 心

「人の真心の尊さに打たれたときの私の気持ちをそのまま伝えるだけの力をもった言葉が私には見当たらない」。

—ラルフ・ワールドウ・エマソン

職業奉仕

ロータリアンは、職業奉仕について、次の問題を熱心かつ不断に考慮すること以上に重要な貢献をすることはできません。その問題とは、どうすれば自分の会社を人情深いものにすることができるか？ また、自分のために働いてくれている男女や若い人たちの一人びとりに、その人たちが苦勞も、野心も、業績も、希望も、悲しみも、そして共々の事業の報酬もすべて私とわかち合う真の意味における私の事業上の家族であるということを、どうすれば知らせることができるか、ということでありませう。

—「奉仕こそわがつとめ」より

社会奉仕ロータリー青少年指導者養成プログラム

ロータリー青少年指導者養成プログラムは、若い人々のもっている指導者およびりっぱな市民としての能力を開発することを目的とするものである。これは、地区内における青年とすべてのロータリー社会のロータリアンとを引くくめるめた地区のプロジェクトである。このプログラムで、青少年指導者の激励と進んだ指導技術の教育が行なわれる。プログラム参加者の熱意と習得した新しい技術は、それぞれの出身地に持ち帰られ、それが、これら指導者を通じて若い人たちに影響を与えることになるのである。こうしたプログラムに参加、協力することは、りっぱな社会奉仕である。

運 と 腕

「風と波は、いつも、一番腕のある船乗りの味方をするものだ」。

—エドワード・ギボン

国際奉仕

平和は、日常、仕事の遂行に実際に当たっている実務家が自分の問題として追求するものになっていなければなりません。これらの人たちは、その生涯の目的としているものについてしばらく考えてみた場合、この問題に何よりも大きな利害をもっているのであります。彼らは、世界戦争と革命の方向に押し流されつつある現在のような状況によって最も損害を受ける人たちであり、また、自由、進歩および正義に基づく新しい秩序の出現によって最も恩恵を受ける人たちであります。

「平和への七つの道」より

最良の弁護士

こういう古い寓話がある。むかしある男が王様の前に被告として呼び出されることになり、3人の友だちに、自分といっしょにいてくれるように頼んだ。最初の友だちは断わった。2番目は、王宮の門のところまでなら、ということだった。そして、一番あてにしていなかった3番目の友だちだけが、王様の前

まで付いてきてくれた。この友だちが男のやったことをうまく弁護してくれたおかげで、王様はその男を放免したのである。

ちょうどこの話のように、死が人をその造物主のところに連れていくとき、その人には3人の友人がある。最初の友人は本人の財産で、これはいっしょにというわけにはいかない。2番目は本人の愛している者たちで、これは墓場まででは行ける。しかし、本人にずっと付き添い、裁判に勝たせてくれるのは、本人の善根という3番目の友人だけである。

奉仕がすべての人のつとめとなっているとしたら

もし、「奉仕こそわがつとめ」だということがあらゆる人に一挙にわかってもらえたとしたら、この世の中はどんなにすばらしいものになることでしょうか。不平も争いも消え失せるでしょう。生産や流通を妨げている山ほどの問題も解決できるようになるでしょう。チームワークが疑心や失望にとって代わることになるでしょう……われわれが本当にこうした夢を実現したいと思う場合、最も有望な対象として注目されるのは、ちょうどこれから職業生活に入ろうとしている新しい世代の働き手たちだ、というような気がします。「奉仕こそわがつとめ」という考えは、これら若者たちにとってきわめて魅力のある可能性をもつものと思います。

——「奉仕こそわがつとめ」より

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	阿部(公)君、石川君、嶺岸君、三浦君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、富樫君、渡会君
	出席数	59名		
	出席率	85.51%		

前回の出席	前回出席率	80.00%	メイクアップ	皆川君、阿部(公)君、嶺岸君、中村君、新穂君、内山君、丹下君一鶴岡西R.C 笹原君一仙台R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

さくら

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス
1977~78 国際ロータリー会長

第 952 号

1978. 4. 11 (火) (晴)

No.39

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. ゲストスピーチ

井上長雄氏

田川地方の石仏の特徴

7. 出 席 報 告
8. 点 鐘

■ ビジター紹介

長谷川 末 治君(司法書士) 斎藤吉雄君(管材販売)
栗本敏直君(家具販売) 菅原幸雄君(プレハブ建築) } 鶴岡西R.C
加藤 広君(電気工事)
佐藤昭吉君(建設)、 斎藤 順君(日本酒小売) — 温海R.C

■ 会 長 報 告

一昨日、4月9日(日)当地区のインターシティミーティングが天童市中央公民館で開催され、次期会長、幹事、現会長、幹事が出席しました。

次期会長部会 A.M 11:30~P.M 2:00

次期幹事部会 A.M 11:30~P.M 2:00

現会長、幹事のガバナーを囲んでの懇談会 P.M 0:30~P.M 2:00 ガバナーより東京大会への参加に関し、次の要望があった。

a 当地区の参加者は出来るだけ次の回に出席されたいこと。

5月14日の開会式は第2回目 P.M 7:00~

5月15日の本会議は第2回目 P.M 1:15~

5月15日の余興は第1回目 P.M 4:30~

b 会議や余興へ入場の際、席取り競争は厳に慎しむこと。

c 青山近辺のヒッピーとのトラブルがないよう用心のこと。

インターシティ・ミーティング P.M 2:00~P.M 3:00

地区の中間会計報告がなされ承認された。

年次大会決算報告がなされ承認された。

ロータリー財団奨学生選考報告があった。

ロータリーアクトのハワイ研修について報告があった。

インターアクトD.533との受入、派遣について報告があった。

黒沢茂ガバナーノミニエの歓送会が行われ P.M 4:00 散会

■ 幹 事 報 告

1. 例会日時間・場所変更のお知らせ

(1) 温海R.C

当クラブ4月17日(月)の例会を次の通り変更

・と き 4月17日(月) 15:00 点 鐘

15:00~16:00 バスセッション

16:30~ オーストラリア、スライド上映

18:00~ 観桜会

・ところ 滝の屋旅館

・登録料 会員 4,500円 家族 3,500円

(2) 酒田R.C

当クラブ4月26日(水)の例会が次の通り変更

・と き 4月23日(日) 18:00

・ところ 大和寿司

・登録料 4,000円

2. 会報到着

- (イ) 台中港区R.C (ロ) 東京R.C (ハ) 石巻東R.C
(ニ) 酒田R.C (ホ) 寒河江R.C (ヘ) 石巻R.C
(ト) 小国R.C

3. 大会出席時刻について

東京大会の出席時刻に当り下記の通り決定いたしました。

記

イ、当クラブはB組です。

ロ、B組の出席時刻は

5月14日(日)開会式(大会前夜祭)

第2回 P.M 7:00~9:00

5月15日(月)本会議と主要余興番組

本会議 2回 P.M 1:15~P.M 3:15

余興番組 1回 P.M 4:30~P.M 6:00

尚、5月16日(火)から5月18日(木)の閉会式まではプログラムに従ってご出席下さい。

■ ゲスト・スピーチ田川地方の石仏の特徴

井上長雄氏

石仏は周囲に石の在る処では、^{くにさき}国東、奈良の春日裏山、大分の杵築のように自然の崖や岩を利用した磨崖仏が祀られました。石材を他に求めて、一体ずつ独立した石仏を彫って祀ってきました。

奈良時代の初期には、朝鮮半島から北九州に渡ったり、石材だけが大和地方に移入されたりしました。近頃、岡崎産の石仏が全国に販売されているのと似ております。岡崎産の石材だけでなく、木炭や墨、化学薬品、苔の類から雨露のような自然現象まで加減しまして、年代的イミテーションを作っています。ある特定の石仏では、ほとんど同じ型式のものが3体もこの数年間に庄内に入っています。

韓国産の石仏も東京地方では、お目見得しています。何かしら、1,200年前と似てきたような感じがします。

庄内地方の石仏の多くは、江戸時代前期から、近江、若狭、能登からまいりました。西廻りの米輸送とともに上方の石仏と習俗が伝来したとみてよいでしょう。輸送の通念として、往復の積荷があることが大切です。片貿易では経済のバランスがとれません。次に積荷が軽く船足が高ければ航海の安定を欠きます。その点、米と石材とは容積、重量ともに相似たものがあって、佐渡と越後の間の天候の変化の甚だしい海を縦断するのに好都合であったわけです。

たしか、昭和11年だったと思います。加茂の港湾改修工事の折、宝篋印塔と五輪塔が埋没されているのを発見しました。型は小さいが、整ったバランスと流麗な線で描き形どった上方風のものです。おそらく近江石仏の流れを汲むものが、そのままの形で運ばれてきたものと思われます。普通の墓石程度のは、ざつに石材のまま能登石が積み込まれてきたらしいが、小品の石仏には、相当入念の作が持ち運ばれたにちがいありません。

庄内地方の石仏が、独自の様式を作る機会がまいりました。慶長17年(1612)前後に酒田が諸国廻船の港町として栄え、慶安元年(1648)の掟書では江戸港

にならい酒田を日本海の要港にしたと記してあります。寛文12年(1672)河村瑞賢の一行56人が酒田港視察に来ています。徳川家康は宗教取締り?は圧迫や権力を避けて宗派相互の関係を考慮に入れたようで、西本願寺に対し東本願寺を創設して幕府の立場を示したり、東国の浄土宗の中心を芝僧上寺に置いて、家康自ら帰依の様子をあらわしたりしています。諸国諸大名のうち親藩、譜代の大名はことごとく浄土寺院を保護したのは当然でした。常念、安国、大督、正覚、極楽、金浄を6大寺あるいは5大寺とした鶴岡はまた曹洞宗の信徒の多い城下町です。曹洞、浄土両宗は、日蓮、浄土真宗に比べ、石仏をまつことのさかんなこと、庶民の石仏との親近性の素直なことは、いちじるしいものがあります。それが享和(1735)、延享(1747)、宝暦(1763)、寛政(1789)年代の東北の農山村の興隆期と相まって、民衆のための民衆の手による石仏が随所にまつられました。

金峯みかげ、熊出石、立谷沢石、^{やだれ}矢流川石、等々、郷土産出の石に観音、地藏の両菩薩が彫られました。港湾や寺院の工事に転入して上方、近江の職人のあとを継いだ石工も輩出しました。生活に密着した馬頭観音、魚籃観音も^{みかさね}彼等の手法で生み出しました。二体地藏、三体地藏、四方地藏、六地藏、二体三重地藏、等を彫ることもありました。忿怒の表情の明王像もあれば、そっと頬に手指をあてた如意輪観音はあどけない少女のようで、歯痛みを直してくれるやさしい仏と思われてきました。おしなべて、庄内の素朴で、やさしく、こだわらずに、そっとたたずんでいる乙女や少年の面影を残しているものです。人知れず200年の夢を育てていたものが、この頃の風潮におし流されて、次々に姿を消してゆくようです。人びとの心映えが失われゆくようにさびしいものです。

(鶴岡市鳥居町)

■ 出 席 報 告

本日の出席	会 員 数	69名	欠席者	阿部(公)君、早坂(徳)君、玉城君、風間君、黒谷君、小池君、三井(徹)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、鷺田君、手塚君、富樫君、金沢君、渡会君
	出 席 数	54名		
	出 席 率	78.26%		

前回の出席	前回出席率	85.51%	メイクアップ	石川君、嶺岸君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、富樫君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	92.75%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

さくら

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 953 号

1978.4.18 (火) (曇)

No.40

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 会員スピーチ (ブレントン君あれこれ) 迎田 稔君
7. 地区 I.C 指導講習会について 中江 亮君
8. 台中港区よりのお土産品について 佐藤 忠君
9. オーストラリアよりの来訪者について 小池 繁治君
10. 出席報告
11. 点 鐘

■ ビジター紹介

- 佐藤 勇 君 (印刷) — 市原 R.C
林 権之助 君 (電気器具販売) 羽根田 正吉 君 (建設) — 鶴岡西 R.C
滝 禪 源 君 (仏教) — 立川 R.C
斎 藤 順 君 (日本酒小売) — 温海 R.C

■ ス マ イ ル

石黒慶之助君——奥様が脳外科の手術を受け、長い闘病期間でしたが何んの障害も残らず正常に治癒して退院しました。

■ 会 長 報 告

1. 去る4月11日、今年度第5回目のクラブ協議会が住よしで開かれました。今回は特に4月23日のI.C.G.Fの4つのテーマについて意見交換を行いました。1つのテーマについて20分という極めて短い時間の制約にも拘らず、いろいろな意見、貴重な事例の発表もあって有益な会合でありました。
2. 950地区(オーストラリア)の青少年交換委員(日本担当)のゴードン.W.ピアさんがオーストラリアからの交換学生のプレントン君や、スザンナ嬢(温海)それにオーストラリア交換学生として帰国したばかりの小池志保嬢に会うために、非公式に当地を訪問4月11日から4月14日まで滞在されました。
3. 去る2月続盟のため訪問した台中港区R.Cからの記念品が到着いたしました。1つずつお持ち帰り願います。

■ 幹 事 報 告

1. 例会時間変更 (1) 立川 R.C
来る4月20日(木)の当クラブの例会は下記のように変更
とき 4月20日(木) 13:30～ ところ 立川町コミュニティーセンター
2. 会報到着 (1) 藤沢 R.C
3. 「春のいっせい美化清掃(クリーン作戦)」
運動の推進協力方について白井鶴岡市長よりお願いの件
イ、実施主体 各観光協会、地元住民会、関係団体、鶴岡市
ロ、実施場所 駅前ロータリー
ハ、実施時期 4月28日(金) A.M 6:～ A.M 7:30
ニ、実施方法 主としてゴミ清掃器具は各関係団体で準備する。

■ 会員スピーチプレントン君あれこれ

迎 田 稔 君

1月15日来日したプレントン君を預かって3ヶ月になりました。彼の日常生活の一端を紹介して、国際親善の一部にしたいと思います。昨年10月当クラブの受入学生として彼が決定、調査書も届いて、受入委員会が発足して、私が第1回目にホストすることになり彼との接触が始められたのですが、初めての仕事に対しての上野会長、佐藤委員長をはじめ委員会の皆さんの御協力、アドバイスには深く感謝いたします。そして彼との接触、出迎え、受入に当ってもう一つ私にとってラッキーだったのは、近藤国際、香弥親子の協力があったことでした。福島いわき、小名浜クラブの方ですが、香弥さんは交換学生としてプレントンの町ホーター・タウンへ行って、彼の家にもホストされました。又お父さんも昨年12月にホーター・タウンを訪れ、彼の家にも数日滞在しています。彼へ私が出した第1信の返事には香弥さんが和訳をつけて、私の家族みんなに読んでもらって、皆なが彼を彼の家族を良く理解して下さいとのことでしたし、彼が来日した時も、私あての彼をよろしくとの手紙、その彼のもってきた会長、市長へのメッセージにも自分の和訳を添えてよこしました。之は英

語の苦手な私にとって本当に心のこもった思いやりを強く感じました、

そして父親は彼が来日した日にわざわざ羽田まで出迎えてくれ、私達が上野を出発する迄一緒してくれまして彼の家のこと、ホーター・タウンの街や、食事のことまで色々話してくれました。この一連の親切の中で彼を受入れて少々センチメタルかもしれませんが、つくづくこれがロータリーなんだかなと云うことを強く印象づけられた次第でした。とに角真夏の国から北国の真冬にくるので彼の両親達も心配したんですが、若さと云う力は適合力が強いものでした。鶴岡に着いた時安藤さんから何んだか「めんこい」のが来たけど大丈夫ですかと云われたのですが、云うなればボンボンのようです。ホーター・タウンで電気器具商を営んでいる父親40才、母親36才、彼は16才で下に妹が2人います。自分では(アッパーミドル)中の上と云っていますが上流なのでしょう。15室ある家に住み、プールもあって廻りは牧場で馬で走り廻っているとのこと。

鶴岡の街は広く車の多いのに驚き、学校も銀行もビッグ、ビッグと云っています。然しこれは日本の21倍の広い大陸に約1,260万人しか人間が住んでいないオーストラリア大陸のことですから街の構造も人の心ものんびり、ゆったりしてスケールが違うのでしょう。彼の調査書には将来の希望として海洋学者になりたいとのことでしたが来日した時点で、コックに変わっていました。教育制度は7年の初級校、5年の高校の内高校2年迄の9年が義務教育ですから、3年以後を希望しなければ卒業式もないまま、半端で出ていくケースも多いらしいです。なにしろ働き口はあるし、のんびりしたお国柄なので大学までいくのはほんの少数の人のようです。鶴岡に来て最初に興味を示したのはカメラのようでした。父親のお古だと云うミノルタを持ってきたのですがgo. to. Camera. Hauseと云っては毎日出かけていき、交換レンズを買ったのですが父親からNoと云う手紙がきてそれは返しました。

しかしどうくどいたのか、とうとうOKを貰ってオリンパスOM19万円もするカメラを購入して使っています。とにかく父親の云うことは良く聞くようですし、我々の云うことにもすぐYesやすみませんと連発します。根は純情な素直な子なのでしょう。父親の誕生日にはお祝の電報を打っています。又それだけ向うも心配なのでしょう、2~3日おき位に手紙は来ますし、向うの食物、ローカル紙迄送って来ます。電話も向うから一度かかってきましたし、こちらからもカメラの代金支払いのことで一度かけました。しかし御存知と思いますが国際電話と云うものも早いものですね、国際電話に申し込むと、あと即時ダイヤルでオーストラリアの南端まで通じます。彼は500ドルのトラベルチェックを持って来たのですが、それがオーストラリア国内でしか換金出来ない小切手だったため(これは後で父親が銀行のエラーだと云っていましたが)荘銀から富士銀行ソドニー支店まで送って2ヶ月近くかかって日本円になりました。米ドルより少し高く、1ドル140円位です。これも全て彼がオーストラリアで働いて得たお金だそうです。

ちなみに西クラブのドン嬢もトラベルチェックを昨年7月来日してからそのままにしておいて3月に日本円に換えたら3万円程損をしたと云っているそうで円高もとんだ所で罪をつくります。とにかく出歩くことが好きで、go. to銀座通り、春休みの間なんか午前と午後、数回も出かけて行きました。父親からの便りにもありましたが日本の生活、風俗あらゆるものに興味を強く感じているらしいけど、勉強や食事についてはどうも抵抗が多いようです。

朝はトースト、チーズ、紅茶(コーヒーは余り好みません)昼は学校でカレーライス、チャーハン等を食べます。夜はライスは食べるようになりましたが味噌汁、醤油汁は飲みません。肉類、野菜も油の味付けしたものは駄目。天ぷら、サシミは勿論、スキ焼も駄目ですが、その材料、ネギや肉を唯焼いてやれば食べます。野菜なんかも塩もドレッシングも不要でそのままバリバリ食べ

ます。自然食ですね。オーストラリヤでは彼の父も含めて多くの人が酒（ワインは別ですが）煙草もやらないそうで、彼の食習慣と考え合わせると成人病なんて云うものは少ないのではないのでしょうか。彼は顔も洗わなければ歯も磨きません、それでもキレイな歯をしています、虫歯ありません。歯のことで一言。先日ライオンから新型の歯ブラシが出たとかで、説明書を見ると、いかに歯の汚れをとる為に毛先の角度を改善したかと云うようなことがルル書いてありますが、食生活の改善や基礎となる歯が健康でなければ幾ら良く磨いても虫歯は減らないんじゃないかと云う気もします。スピーチが不自由なので阿部精三先生に2度、石黒先生の御子息に1度来て頂いて助けられました。

阿部先生が彼が来日する前父親と店の経営収支のことで話し合い今年も税金の支払が大変だと云うようなことも話し合っている由、それ程密接な父子関係なのに、躰とか身の廻りの整理・整頓の点で少し考えさせられる点もありますが、良く分りません。しかし前にも云ったように大変素直な子ですからよろしくお願いします。

次のホストに張先生がきました。その後が未定です。

ホーター・タウンのクラブは創立15年、40数名のクラブの由ですが毎年交換学生の受入派遣をつづけるそうです。20年の歴史を持つ鶴岡クラブですから皆様の御協力よろしく申し上げます。

日曜日や夕食だけの招待でも結構です、その点では吉野さん、小池さん、西海さん有難う御座居ました。

1978年度253地区 I . C 指導講習会

中 江 亮 君

日時：4月23日（日）A.M 10:00～P.M 4:00

場所：鶴岡産業会館3F（鶴岡R.C例会場）

内容：司会 鶴岡工業高校 I . C 会長

1. 開会の挨拶 鶴岡工専校 I . C 会長
2. 各クラブ会員紹介
3. 交換学生自己紹介
4. 国際ロータリー D-253 佐原史哉 I . C 委員長挨拶
5. 指導者研修
6. 昼食及び各クラブ出しもの披露
7. レクリエーション
8. 奉仕活動（鶴岡公園の清掃）
9. インターの歌合唱
10. 閉会の挨拶酒田天真高校 I . C 会長

出 席 報 告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	安藤君、早坂(源)君、飯白君、玉城君、風間君、黒谷君、三井(健)君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、鷺田君、笹原君、手塚君
	出席数	56名		
	出席率	81.16%		

前回の出席	前回出席率	78.26%	メア 1ツ クラブ	小池君、三井(徹)君一天童 R . C 玉城君、風間君、佐藤(昇)君、手塚君、富樫君、金沢君一鶴岡西 R . C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	89.86%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

さくら

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 954 号

1978. 4. 25 (火) (曇)

No.41

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 「財団の杖」について 国際奉仕委員長 佐藤 忠君
7. 会員スピーチ 米山週間について 阿部 襄君
8. お礼の御挨拶 米山奨学生 葵 慶隆君
9. 地区 I.C(山形県)指導者講習会及び庄内分区 I.C 合同例会
I.C 委員長 中江 亮君
I.C 委員 小松 広穂君
安藤 定助君
10. 第273地区大会に出席して
11. 出席報告
12. 点 鐘

■ ビジター紹介

佐藤五右工門君 (請 負) 温海 R.C
半 田 勇三郎君 (生命保険) 鶴岡西 R.C
清 野 源太郎君 (電気販売) 山形西 R.C

■ 会長報告

1. 去る4月22日～4月23日 273地区の年次大会が、兄弟クラブの鹿児島西クラブのホストで開催され、三井徹君ご夫妻と安藤定助君が参加されました。両君に託して、会長名で鹿児島西クラブ会長宛のメッセージを送り、又会員一同名で先方クラブの皆さんのご苦勞をしのび、大会の成功を祈るという意味の電報を打ちました。
2. 4月20日 新穂光一郎君のご母様がなくなられました。I.C.G.Fの関係で4月23日のご葬儀に参列出来ませんでしたが、前日、会長・幹事がクラブ規定の香奠を捧げてご焼香してまいりました。
3. 4月23日(日)立川町コミュニティーセンターにおいて I.C.G.Fが分区内9クラブから167名が参加して開かれました。立川町長を来賓に迎え、加藤ガバナーも午後から出席され、4大奉仕部門について夫々4人のモデレーターの司会で勉強会がもたれました。各部門の勉強会の内容は、今後発言者から夫々ご報告あると思いますが、私が発言した社会奉仕部門についてご報告いたします。

テーマは「ロータリークラブが寄付団体、慈善団体にならないための社会奉仕、実践し行動する社会奉仕は」と云うもので冒頭、村上モデレーターからロータリーにおける社会奉仕の基本的考え方は、セントルイス大会決議23-34につきるとして、その概要の説明がありました。

ロータリーではどこまでも個人の奉仕を奨励しているのであって、クラブとして社会奉仕をするたてまえになっていないこと、又他人にモノをほどこすのではなく、各自の職場を通じ、家庭を通じ、同業者を通じ、一般市民を通じて啓発、啓蒙し、且つ自らが実践してゆく方法をとるのがロータリーの社会奉仕の本来の姿であるということでした。このあと、各クラブから奉仕の事例の発表がありました。私にとっては、ロータリーの社会奉仕の基本的考え方をきいたことが最大の勉強でありました。

最後に早坂アドバイザーからは、神戸の年次大会で開かれた英国での事例をあげられ、ロータリーの社会奉仕の本来のあり方について、わかり易く解説されると共に、クラブの財政、その他の事情が許せば勿論、地域のニーズにマッチした寄付や慈善事業も大いに結構であるというお話がありました。

4. 4月28日(金)オープンされるグランド・エルサンより披露宴へご招待をいただきました。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1) 山形 R.C (2) 山形西 R.C (3) 山形北 R.C (4) 山形南 R.C
(5) 小国 R.C (6) 藤沢東 R.C (7) 酒田東 R.C

■ 「財団の杖」について

国際奉仕委員長 佐 藤 忠 君

会員皆様の御協力によりまして¥43,732が集まりました。御協力に深く感謝申し上げます。

■ 会員スピーチ 米山週間について

阿 部 襄 君

4月22日から1週間は、米山財団週間になりますが、丁度この度、山大農学部
の学生を奨学生にさせて頂きましたのでお礼を兼ねて、奨学制度のことをお
話し申し上げたいと思います。

国際ロータリーには、ご承知の通りロータリー財団の奨学金制度があります。
これは日本の学生を海外の大学、研究所に留学させる制度で、奨学金はドルで
支給されるものだそうです。米山奨学会の方は、日本だけにある制度で主として
東南アジアから日本に留学する学生に、より深い学問や、より高い技術を習
得してもらうために、奨学金を出して援助するものであります。そして目的を
達するために、米山奨学生には推薦 R.C から、カウンセラーを出して学生の
いろいろな相談相手になるのだそうです。

この度、鶴岡 R.C から推薦して頂きました台湾からの留学生、葵 慶隆 君
(農業機械専攻3年)が、幸に米山奨学生として採用して頂きましたが、会長
・幹事さんのお話で、わたしがカウンセラーを依頼されました。この任務は、
奨学金支給のお世話、報告書の作製、指導教官との接触などをして留学生の手
助けをすることだそうです。

尚、毎月 R.C の第1例会には留学生を出席させて頂くことになるようで
すが、今後何かと会員の皆様のお世話になることが多いと思います。この度鶴岡
R.C の御推薦で 山大の留学生が、米山奨学生として御採用頂きましたことに
深く御礼を申し上げます。またこのきっかけを作って下さった石黒先生を始め、
会員の皆様に感謝申し上げ学生御指導・御援助を賜りますようお願い申し
上げたいと思います。

■ 1978年度 R. I 第253地区 I. C 指導者講習会 (山形県) 及び庄内分区 I. C 合同例会

I. C 委員長 中 江 亮 君

I. C 委員 小 松 広 穂 君

今年度は一寸企画を変え、全員指導者となる事から考え、合同例会を兼ねて
指導者講習会を行なった。A.M10:30より佐原地区委員長の挨拶迄型通りのセ
レモニーが行なわれ A.M11:10よりは指導者研修として個人、家庭、他人、社
会、国家、世界というテーマを以て研修、2~3人のロータリアンよりも活発
な意見が述べられ盛況裡に P.M 1:20研修を終了、来年度もこう云った企画の
もとに合同例会を持つよう大多数の I. C より希望があった。昼食後、レクリ
エーションがあり、フォークダンスも気分をほぐし P.M 2:40頃は人出一杯、
桜満開の鶴岡公園に全員出勤、大きなビニール袋数10箇に一杯のゴミを集め
P.M 4:00 とどこ取りなく終了した。

尚、中江 I. C 委員長は綿密な計画を立案、各 I. C 顧問教師との困難な連絡
等に当たられ、又当日はアドバイザーとして適切な助言を与えられた事に対し
て感謝の外ありません。

■ 第273地区年次大会 (鹿児島) 参加報告

安 藤 定 助 君

去る22日(土)~23日(日)姉妹 R.C 鹿児島西 R.C がホスト、外に鹿児
島4 R.C がコ・ホストのもとに鹿児島市で開催された。国際ロータリー第273
地区(大分、熊本、宮崎、鹿児島)年次大会に三井徹君御夫妻と共に出席して
参りました。

大会参加者は R. I 会長 W・ジャック・デービス代理、西田武雄氏を始め、
地区外 韓国北釜山 R.C、西釜山 R.C の外25 R.C、地区内74 R.C から2,100

名で実に厳粛の中に友愛に満ち溢れる大会でした。

本会議の会場は文化センターで P.M 1:00 の点鐘で開催され声楽界の大御所藤山一郎先生のリードで素晴らしいロータリーソングの大合唱があり、型通りプログラムが進行されましたが、特に感銘深かったものは山之口鹿児島市長のユーモアたっぷりの鹿児島宣伝をかねた祝辞に万場の人気を集め、又「全人類を結びつけるロータリー」のテーマでシンポジウムが行われ、4人の発言者は夫々にマンネリ化しつつあるロータリー、行動がうすれつつあるロータリー、不況下、事業の不振、倒産等にさらされた同友に対する無関心等を厳しく指摘され、之等を改めなければ人類を結びつけるロータリーにならないと感銘深いシンポジウムでした。

又、アトラクションはピアニスト福田和香子先生、エレクトニスト桐野義文先生の伴奏で藤山一郎先生の声楽でしたが、唯声楽家が歌うだけでなく歌唱の歴史を説かれ乍ら折々に懐しい思い出の歌を会場の会員に合唱させ或は奥様達だけとか、若い人だけとか盛んに「行動するのがロータリーだ」と呼び掛け、歌わせ之が参加者の友愛の情と和らかさをいやが上にも盛り上げました。希望懇親会は P.M6:20 より会場をサン・ロイヤルホテルに移して行われましたが、地区大会にはまれに見る豪華、豊富な御馳走で大変秩序ある和らかな懇親会でした。

第2回本会議は翌23日 A.M 9:00より開会、R.I 会長代理の R.I 現況報告と「私達とロータリー」のテーマで行われた、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、国際青少年交換学生、ローターアクト、インターアクト夫々の代表6名の発言は非常に感銘深く、ロータリーの青少年奉仕の重要性を再認識いたしました。鹿児島西 R.C の現会長は河井時義君で柴山一雄君は大会幹事、外西寿彦君は大会副幹事、中村善治君は大会 S.A.A を務められ 参加者2,100名の大会運営は実に素晴らしく敬服の限りでした。

なお姉妹クラブは当クラブよりの参加を非常に喜ばれ祝電も披露され口々に「帰ったら皆様によるしく」「鶴岡クラブの20周年記念には家族連れで行くから」と呉々もよろしく伝える様言い付かって参りました。出発の前日手折って持参した鶴岡の桜花を西郷先生、伴、榊原少年の墓前に供え絵ローソクを点じて礼拝し、この桜花を山之口鹿児島市長に兄弟都市の桜花を眺められるよう贈り大変喜ばれました。

半日、一夜、半日の時間のないあわただしい参加でしたが、その内容は本当に充実した感謝深いものでロータリーに学んだ「多くの人と知り合う」ことの友情の楽しさや有難さを今更に痛感した次第です。

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠	板垣(俊)君、玉城君、上林君、黒谷君、 中村君、板垣(広)君、鷺田君、新穂君、鈴木(善)君、佐藤(元)君
	出席数	59名	席	
	出席率	85.51%	者	
前回の出席	前回出席率	81.16%	メア	三井(健)君一天童 R.C 笹原君一仙台 R.C 安藤君、早坂(源)君、玉城君、風間君、 黒谷君、中野(清)君、鷺田君、手塚君 一鶴岡西 R.C
	修正出席数	66名	1 ッ	
	確定出席率	95.65%	クラブ	



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 955 号

1978. 5. 2 (火) (曇)

No.42

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会
6. 年間皆出席者表彰 出席委員会
7. 会 長 報 告
8. 幹 事 報 告
9. 台中港区関係について 佐 藤 忠 君
10. ゲスト・スピーチ 民俗と柳田国男 鶴岡芸術振興会議 理事長 戸川安章氏
11. 出 席 報 告
12. 点 鐘

■ ビジター紹介

池田好雄君(僧侶) 立川R.C
齋藤健治君(農業) 菅原年雄君(建設) } 鶴岡西R.C
羽根田正吉君(建設) 佐藤 拓君(内科医)

■ スマイル

早坂徳治君——えるさん新店舗落成されました。

■ 会員及び奥様誕生

- <会員誕生> 阿部公一君、半田 浩君、三浦悌三君、諸橋政樹君、中野重次郎君、
佐藤友吉君、板垣広志君、市川輝雄君、迎田 稔君
- <奥様誕生> 石黒常様(慶之助)、板垣喜美子様(俊次)、黒谷貞子様(正夫)、
西海幸子様(正一)、高橋良子様(耕二)、上野和子様(三郎)、
山口マサキ様(篤之助)

■ 年間皆出席表彰

- 4年間皆出席 風間慶三君
3年間皆出席 山口篤之助君
4月150%出席 佐藤順治君、山口篤之助君
4月125%出席 安藤定助君、早坂源四郎君、川村徳男君、小池繁治君、三井徹君、三井
健君、西海正一君、佐藤友吉君、内山喜一君、鈴木弥一郎君、高橋良士
君、上野三郎君、吉野勲君、佐藤忠君
4月100%出席 42名

■ 会長報告

- (1) 本日の例会にプレントン君が出席されていますか、配布された会報にタイミングよくプレントン君のあれこれが載っています。
尚、プレントン君に今月のお小遣がわたされました。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所の変更

(1) 鶴岡西R.C、温海R.C

鶴岡西(5月12日) 温海(5月15日)の例会は合同例会のため次の通り変更

(イ) 日時 5月12日(金) P.M 3:00

(㊦) ところ 関川 金 沢 屋

(㊧) 登録料 4,000円

2. 会報到着

(1) 塩釜R・C

(2) 東京国際大会だよりNo. 4

3. 適用相場変更について

下記の通り適用相場を一部変更する旨国際ロータリー中央事務局より地区を通じ連絡あり。

記

ロータリー財団寄付に適用するレートは5月1日以降1ドル220円とする。

4. 253地区1978～1979地区協議会のご案内

(イ) と き 6月3日(土)～4日(日) (前の計画6/17～6/18の処)

(ロ) ところ 天童温泉 滝の湯ホテル

(ハ) 出席義務者

次年度

(1) 会 長

(2) 幹 事

(3) クラブ奉仕担当理事

(4) 広報委員長

(5) 職業奉仕委員長(他一般会員2名)

(6) 社会奉仕委員長(他一般会員1名)

(7) 国際奉仕委員長

(8) 青少年奉仕委員長(他一般会員1名)

以上12名、尚一般会員は入会后2年～3年以内の会員

■ ゲスト・スピーチ (民俗と柳田国男)

鶴岡市芸術振興会議

理事長 戸川 安章 氏

民俗学という学問は、民間伝承の学ともいうように、われわれが日常生活の中で、昔からのしきたりによって祭りをしたり、盆や正月の飾りをしたり、先祖の霊を慰めるために法事を行なったり、両親から昔話や伝説を聞いて育つうちに自然とつちかわれ、はぐくまれた日本文化に対する理解、七五三とか厄年の祝いや儀礼、婚礼の儀式、農作業と信仰の関係——そうしたことは、日常茶飯事として伝承され、古人の書きのこした記録や文献にもほとんどしるされていないが、そういうことを村や町の故老、それもなるべく経験が豊かで、人びとの興味をそそるために誇張したことをいわないような方をえらんでその話を聞いて、記録し、印刷し、そうした研究をしている者たちの間で活発な情報の交換をし、土地や時代によって、どのようにそれが変化したかを検討し、それによって歴史の推移を知ろうとするものである。

歴史研究の学問には、古人の書きのこした日記・書簡・記録といったものを資料とする、いわゆる歴史学というものがある。これは、われわれが小学校以来、学んできたものであるが、昔は文字が書けるのは、ほんの一握りの知識階級だけであり、そういう人の書きのこしたものは、かれらの関与した政治・経済・戦闘の、それも勝利者に都合のよいものばかりであるから、資料としては欠陥があるわけで、そういう欠陥のある資料をもとにして書かれた歴史書には、資料批判の学問が発達した現代においても、なお欠陥を免れることができない。そういう観点から、学問や政治には縁遠いが、実質的には日本文化の基盤を担ってきた常民——平均的な日本人——の生活伝承によってその欠を補なおうとして生まれたのが民俗学である。

日本でこういう学問が芽生えたのは江戸時代の末で、屋代弘賢とか菅江真澄といった人びとを無視することはできない。そうした人の業績に注目し、その学風を継承し、発展させて日本民俗学を樹立したのは、明治8年に兵庫県で生まれ、昭和37年に88歳でなくなった柳田国男である。

柳田は松岡操とその妻たけとの間に生まれた。2人の兄と1人の姉は早く世を去り、長兄の鼎は姫路師範を卒業して小学校長となるが、後に医学を修めて茨城県に移り、利根川のほとりの布佐で開業した。柳田は13歳から16歳まで、この兄のもとで自由な生活を送った。これは、かれがいささか病弱であったため、健康なからだづくりをさせようという配慮によるものであったが、そうしたある日、村の鎮守の社で間引きの図を描いた絵馬をみて異常な感じを味わったという。こうした経験は後年の柳田の学問形成に影響するところが少なくなかったことと思われる。

次兄の泰蔵は後に井上家の養子となり、名を通泰と改め医師となったが、歌人としても名をなし、御歌所寄人に挙げられた人である。柳田は16歳の時にこの兄の許に移り、兄に伴われて森鷗外の許に出入りをするようになったことから多くの文学者と交わるようになる。それとともに松浦萩坪の門に入って和歌を学んだ。田山花袋との交りは花袋もまた松浦の門人であったことによる。そして、松浦の門に学んだことが、後に柳田家の養子となる因縁になったのである。

17歳の春、大学に進む資格をつけるため開成中学に編入学。19歳で一高に入るが、この頃にはひとかどの歌詠みとして認められるようになり、詩人や作家たちとの交わりも多く、一高3年の頃には新体詩人として一家をなすに至っている。22歳のとき、明治22年以来、長兄の許に同居していた両親が相次いで病死した。その翌年の明治30年には東大政治科に入学、31年の夏休みに伊勢湾に面した伊良湖崎に滞在する。このとき、台風の去ったあとの海岸にヤシの実が打ちよせられているのを見て、はるかに遠い南の海から漂いよってきたヤシの実の長途の旅を思い、なにか啓示のようなものを感じて友人にその話をした。それが藤村の「遠き島より流れよるヤシの実一つ」というあの有名な詩となるが、さらに大切なことは、この体験が、かれの日本民族のふるさとに関する研究の出発点となったばかりでなく、研究の到達点でもある『海上の道』に結実したという事実である。

明治32年には東大を卒業し農商務省の農務局に勤めるが、文学者との交際と文学活動はなお続き、かれの家はサロンのごとき様相を呈した。33年には大審院判事柳田直平の養子となり、2年後の37年には直平の4女孝子と結婚する。孝子、ときに19歳。

明治41年から大正2年までは宮内省書記官を兼任し、明治天皇の御大葬にも大正天皇の御即位式にも奉仕する。大正3年から8年までは貴族院書記官長を勤め、9年には朝日新聞の客員として招かれ、10年には国際連盟委任統治委員としてジュネーブに渡り、途中一時帰国するが再び渡欧。12年に帰国した。翌13年から昭和5年の末まで朝日新聞の論説委員。昭和7年には相次いで養父母が死亡。昭和16年にはNHK仙台中央放送局が行なった東北地方民謡試聴団の団長として町田佳声・折口信夫・小寺融吉・中山晋平らと共に東北地方を歩いた。このとき、山形県のサモジャ節と酒田節に注目し、のちのちまで関心を寄せているが、酒田節は当時既に歌詞のみ伝わり、うたえる人はなくなっていたし、サモジャ節は保持者が2、3人いたが、今では正しく唄える人がいない。

この年、朝日新聞社から文化賞を贈られたが、その賞金は地方で地味な研究をつづけている人たちに分け、その活動を助けるのに用いた。昭和21年には枢密顧問官に挙げられた。この歳、柳田の学問に共鳴する学者や弟子たちによって『古稀記念論文集』が刊行された。22年には自宅を解放して財団法人日本民俗学研究所を開設し、多くの研究家を育てているが、26年には文化勲章を授けられると、その年金は民俗学の発達のために用いている。28年には国立国語研究所評議会会長、文化財保存事業審議会委員となり、32年にはNHK放送文化賞をうけた。

昭和36年には最後の著述となった『海上の道』が出版された。これは、若き日に伊良湖崎で眼にしたヤシの実に触発されて以来、懐きつづけてきた日本文化の源流に対する思索・研究の集大成である。

昭和37年5月、弟子たちが集まり米寿を記念する会を成城大学で開いたが、この日、柳田国男賞設置が発表された。それから間もない8月8日、心臓衰弱のため88歳をもってその生涯をとじた。平均的日本人の日常生活の歴史や靈魂観、そして、わが国人の固有信仰についての研究をつづけてこられた先生のことゆえ、葬儀は神道によるものと考えていた人が多かったようであるが、実際には仏式によって行われた。このことについては、いろいろの説をなす者もあるが、私は家の伝統というものを大切にされた先生らしい葬後の祭りであったと思っている。

先生はその生涯を通じて実によく旅をした。朝日新聞社に入社されるときも自由に旅行をさせることを条件にしたほどで、この旅を通して地方の人々に接し、その話を聞くことが先生の学問の方法なのである。東北旅行中にある老人が、人は死んだら家の先祖になるんだ。おれもそうだ。と楽しそうに語ったことに感動し、日本人の靈魂観について研究され、その結果を『先祖の話』という著書にまとめているし、日本民俗学の出発点になった『後狩詞の記』は、明治41年に宮崎県に出張したとき、推葉村の老狩人から聞いた話を書いたものである。

柳田は、学問探究を目的としてその門をたたく者を拒むことは決してしなかった。山形県にもなん度か足を運んでいるが、町田川の道祖神の調査もしている。高島町の宍戸一郎氏も教えをうけているが、庄内人では羽柴雄輔・国分剛二・助川正誠ら地方史研究の先駆者となった故人たち、現在活躍している清野久雄君は先生に期待された弟子の一人で、日本民俗学会の前身である民間伝承の会の設立に重要な役割を演じた人である。現在、由良小学校の教諭菅原志津子（旧姓・紀）さん、服装学・家政学の分野で活躍し、2、3の大

学で教えている岡田照子（旧姓・嶺岸）さんらも、先生がその将来に期待をかけた人である。柳田の著書『桃太郎の誕生』にはいっている黒川の絵姿女房の話や『日本の伝説』におさまっている狩川のもろみ地藏の話などは、国分や助川が提供者だと聞いている。

柳田の兄・鼎と泰蔵（井上通泰）のことは前に書いた。弟の静雄は海軍大佐で退職したが、気骨のある人で、万葉の研究や南方マイクロネシアの民族の研究者としてその方面の著書も少なくない。輝夫については日本画家松岡映丘といえれば知らない人はないであろう。

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	皆川君、阿部(襄)君、半田君、玉城君、風間君、黒谷君、三井(健)君、中村君、佐藤(伊)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、笹原君、丹下君、高橋(良)君、山口君、諸橋君、渡会君
	出席数	51名		
	出席率	73.91%		
前回の出席	前回出席率	84.06%	メア 1ッ クラブ	佐藤(元)一立川R・C 板垣(俊)君、玉城君、中村君、板垣(広)君、鶯田君、内山君、鈴木(善)君一鶴岡西R・C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	97.10%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 956 号

1978. 5. 9 (火) (晴)

No.43

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 次年度ターゲットについて 次期会長 三井 健君
7. お願い (R.A.C. 会員増強について)
R.A.C. 社会奉仕委員長 五十嵐 武君
8. 交換学生 清野千栄子さんについて 高橋良士君
9. ゲスト・スピーチ「江戸時代の飢饉食」について
山形県文化財保護指導委員 若松 多八郎氏
10. 出席報告
11. 点 鐘

■ ビジター紹介

菅原幸雄君（プレハブ建設） 斎藤健治君（農業） } 鶴岡西R.C
林権之助君（電気器具販売） 斎藤吉雄君（管材販売） }

■ 会長報告

1. 去る5月7日（日）山形西R.Cから招待をうけて、創立20周年記念式典に参列して参りました。会場はホテル・オーヌマで、来賓には山形市長、山形商工会議所会頭、加藤ガバナー、県内のバストガバナー、近隣クラブのメンバー、それに姉妹クラブである高知南R.Cから会長・幹事はじめ7名、又友好クラブの酒田東R.C、遊佐R.Cからも24名が出席して、参列者百数十名で賑々しく、且つ厳粛な式典でした。

記念事業として、市の中央公園内に175坪の円型の和風庭園を造成して、市に寄贈されたとのことで昨年3月に記念事業委員会を発足して検討を重ねてきた結果であるとのことでした。

2. 台中港区R.Cからさきの統盟を記念して当クラブに贈られた記念品（木製の馬）が到着いたしました。
3. 次回例会（5月16日）は東京大会に出席のため、会長が不在となりますので、例会の司会を三井健副会長にお願いいたしました。

■ 幹事報告

1. 例会場所、時間変更

- (1) 立川R.C

来る5月11日は職場訪問の為、次の通り変更

とき 5月11日（木）P.M 12:30

ところ 狩川小学校旧校舎内

2. 会報到着

- (1) 遊佐R.C (2) 酒田東R.C (3) 酒田R.C

■ 次年度ターゲットについて

次期会長 三井 健 君

レヌーフ R.I 新会長がターゲットとして

REACH OUT（手をさしのべよう。）を展開させたい旨、次期ガバナー黒沢茂氏より発表がありました。

「江戸時代の飢饉食」について（藁餅、松皮餅、土がゆ）

山形県文化財保護指導委員 若松 多八郎氏

江戸時代は小氷期と言われる寒冷な時代であり、再々に亘って大飢饉におそわれている。現代もまた江戸時代と同じように小氷期に入ったと言われ、いつ地球のどこかで大不作に見舞われるかも知れない危ない時期なのである。それにかえて加えて世界人口は今後20年間に2倍に増えると言われている。こうして見ると世界的食糧危機がやがてやって来るという事は識者のひとしく指摘している所なのである。

こうした時に、江戸時代の非常時に人々はどんな工夫をして危機を乗り越えて来たものであるかを知る事は、あながち無意味な事ではないと思われる。ましてや今日のような経済危機に際しては、発想の転換を求められている時期であるとも言える。こうした意味で先人たちのすばらしい発想には教えられるものが多い。

江戸時代の飢饉の時に、藁餅、松皮餅を食べたという伝承は、今もって庄内の各地に残されている。

藁餅というのは、実らなかった生藁を水にさらして切り、天日にかけ乾かし、臼でひいて粉にして、1～2割のくず米などを入れてふかしてついて餅にするものである。藁を食べたと言え、これは牛や馬である。人々はどのように藁に目をつけたものであろうか。

これは、不作の時の稲の葉には、本来実になるはずの栄養が多少なりとも残っているに違いないと考えた所にある。だから不作の年の藁ほどうまいと記録されている。言われて見ればもっともな着想である。

松皮餅は、松の内皮をふかして、ついて餅にしたものである。これは大阪近くの僧が山中で修業中に工夫したものであると伝えられている。

昨年、NHK東京放送局が、藁餅と共に松皮餅も試作し、全国に放映されたが、それを試食する機会に恵まれた。なかなかおいしいものであった。庄内地方でも盛んに食べたという記録が残されているし、伝承も今もってある。松の皮を一僧が利用したのは、おそらく松の皮の厚い所に着目したものにちがいない。

江戸時代の飢饉食の中で最大の傑作は土がゆである。土を水にとかして石や砂を沈め、上水を別の桶に入れる。これを日に3度、両3日くりかえした泥水を、かゆのようにして煮て食べる。ただこれだけである。土を食べると言え、まさにミミズである。こんなものが栄養になるだろうかとどなたも思われるに違いない。ところが、これを工夫した遊佐東庵という医師は、自分の弟子たちにほかのものを食べさせずに土がゆだけを食べさせて見た結果、17日ないし30日飢を知らず、身体ますます健やかかなりと報告している。まさに驚きである。

東庵の着眼は、土には万物を育てる力がある。だから土には栄養があるはずであると考えたと記されている。まことに胸をつかれたような、すばらしい発想である。

こうした前人未踏の着想をもってすれば、食料危機、経済危機も何のそのという気すらするのである。

庄内の人々は飢饉の時に、藁餅、松皮餅などだけを食べたものではなく、江戸時代末の天保4年の大飢饉には更にいろいろなものを食用としている。歌人上野甚作の所蔵書の中に見聞録という一書がある。これは天保の飢饉の時に庄内の人々が食べたものを記録した寒河江良貞という人の天保5年の書である。これを見ると115種に及ぶ食用野草が記されている。今、私たちが山菜と称して食用にしているものは40種前後にすぎない。

この本の中で教えられるものは、寒河江良貞の人生観とでも言うべき最後の結びの言葉である。その要は、自分は若い時より、なるだけ国産を食し、国産を着、国産を用いる流儀であり、保存食を尊重して来たというのである。

今、この流儀をつらぬくならば、輸入食糧ゼロの日になっても、あわてる事にはならないにちがいない。また、国産を家産と言いかえて見るなら、できるだけ家にあるものを用いる考え方が生れてくる。

米沢の名君上杉鷹山公が、垣根にはウコギ(食用)を植えよ、畑の境には茶を植えよ、池には食用の鯉を飼えと奨励した方策は、まさに寒河江良貞の精神と一致するものであり、今もって米沢の鯉料理が名をなしている基をなしているのも、こうした国産主義から発しているのである。

現在の豊かな生活の中では、飢饉食など何の意味もないように思えるが、非常時を生きぬいて来た私たちの祖先の智慧には頭の下る思いがするものである。

■ 出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	阿部(公)君、阿部(襄)君、早坂(徳)君、半田君、五十嵐(三)君、黒谷君、高橋(耕)君、三浦君、中江君、中野(清)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(友)君、笹原君、高橋(正)君、谷口君、金沢君
	出席数	52名		
	出席率	75.36%		
前回の出席	前回出席率	73.91%	メモアップ	阿部(襄)君一余目R.C 三井(健)君、佐藤(友)君、山口君一立川R.C 風間君一山形R.C 笹原君一仙台R.C 皆川君、半田君、玉城君、黒谷君、中村君、佐藤(衛)君、丹下君、高橋(良)君、諸橋君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	95.65%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 957 号 1978.5.16 (火) (晴) No.44

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. ゲスト・スピーチ (彼岸本来の意味について)

連台院住職 地主鉄明氏

7. 出 席 報 告
8. 点 鐘

■ ビジター紹介

本間留芳君—温海R.C
加藤 広君(電気工事) 石寺龍象君(生命保険)
半田勇三郎君(生命保険) 井上 彬君(建材販売) } 鶴岡西R.C
半田茂弥君(石油配布)

■ スマイル

阿部 襄君 — 春の叙勲で勲三等旭日中授章を受けられました。

■ 会長報告

253地区 1978~1979 地区協議会が6/3~6/4に行なわれますが、出席義務者以外の会員も多数出席する様お願い致します。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所変更のお知らせ

(1) 八幡R.C

来る5月20日の例会は孟宗例会の為、下記の通り変更

と き 5月24日(水) P.M 6:30点鐘

と ころ 一条普門院

登録料 ¥ 3,000円

2. 会報到着

(イ) 石巻R.C (ロ) 寒河江R.C (ハ) 東京R.C

■ ゲスト・スピーチ (彼岸本来の意味について)

運台院住職 地主 鉄明氏

人々が求めてやまなかった、高度の文化、豊かな物質に恵まれた生活がある程度達成され、我々はその恩恵の中で生活を営んでおりますので、お互が豊かに心あたまる日常生活、幸福な社会生活が営まれているべきであります。現在私達の耳目に入る、人々の行動その姿は余りにも非人間的思考行動が多いように思われてならない。努力により開拓された現在社会が、非人間的行動の余りにも多く、社会問題としての病根となりつつあるとしましたら、今日程真の人間としての道、行動を反省しなければならない時期はないように思われます。豊かな物質合理的な機械化を求め余り、一番大切な人間として、人間らしく生きる道を見失っているように思われてならない。豊かな物質文明そのものを人間の真の幸福につなぐ努力、道を見出していくことが現代社会の大きな課題でありましょう。

高度の物質文明即人間の幸福という現代社会の中での成人者の考え方が青少

年の心を蝕ばんでいるように思われる。過般の学生の日頃の怨みの仕返しの為の真夜中の惨劇、又給食に毒薬を投入しての自己のうっぶん晴し等、物量機械化のみに傾倒している間に、心の空洞化、物欲の固まりとなり、自己求心の為には他を省りみない人間形成となることを恐れるものです。我々は日常どうしても足し算的考え方になります。人間である以上当然とされるかも知れません。仏教は引き算的考え方が強いと云われる方がありますが、それは引いて引いて零になるのではなく、人間自身本能的ともいえる煩悩、執着を逆に人間の良き価値感に切り換えて行くことであり、人の弱さ、悪い面を、煩悩を切り捨て、これを無くすることでなく逆に悪い面を良い面に換えていくことです。そのあり方を仏陀は転成という言葉をもって教えを示しておられます。人類の正しい発展に必要な転成を色々な角度から示しておられます。

本日は我々が馴れている彼岸の意味について考えてみたいと思います。

仏陀は3千年前に未来末世に人類は繁栄の世を迎えることであろう、その時人間としての真の繁栄、真の幸福を得る為の道を示しておられます。多くの教えの中で日常生活の基盤として6つの教えがあります。その6つの教えとは六波羅蜜、すなわち六度願行を実行するにあります。それは布施・持戒・忍辱・精進・禪定・智慧の6つです。

第1の布施には自己のもっているもの、言葉でも、なんでも与える、社会奉仕の心で人々を道理と、事柄をわかまえしめ、親切をつくす法施と、自己のもっている物、身分の力相応に金品財物の有形のものを施す財施、力と安心を与えて苦悩煩悶の無いように人々の恐怖心を除いてやる無畏施の3つがあります。

第2の持戒はすべての規律を正して順守することであり、人間が人間として踏み行う真理・実相に合体させること、即ち身を修めることであります。

第3の忍辱とは、現世を堪忍の土と申しますが、すべて自己の思い通り、念願通りには、仲々いかぬものです。何事にも忍耐を持ち、いたずらに短慮な仕打ち瞋恚の炎を燃やすようなことなく、堪忍の徳を全うすることあります。

第4の精進とは、文字通り、くわしく進むことですが見えざる心で正しく考え、工夫し、両親より与えられた身体をもって、それぞれの職業を通し、物を生み出し、その物が人々に社会に役立っていく、物心一如の姿勢を造り出すことで、そこに仏の生命が宿されるということです。

第5の禪定は心静かに事物の真の姿を見窮めることの出来る行想で、散乱と妄動の心では、決して事物の本質を見窮めることは出来ません。

第6の智慧は、智情意の智にとどまるのでなく、学びと、身体と行ないが一体となり事物の真相を究明することの出来る、実行力を家庭に社会に顕していくことです。

以上が六波羅蜜即ち六度の大要ですが、この6つを日常生活の基盤として生活するところに、人間の踏むべき道と、生きる幸福を身につけることが出来るのであります。

春秋の彼岸会は単に季節の変わり目としての行事でなく、冬から春に、又夏から秋に入る時節に今一度自己反省をなし、この六度の行を自分に呼び戻し、実行する行事であり、父母祖先の霊に供養し追孝の行事も、豊かな心あたたかい自己身を具現することにあるのです。

彼岸とは、このように此岸（現在の苦悩の様相）より彼岸（解脱即ち人間らしい、心あたたまる社会）に自身を度脱させることであり、此岸より彼岸に涉

る舟又は橋が六度の願行になるわけです。

現代社会に忘れかけております六度の行が一人一人に自覚された時、人格完成の軌範となり、我々人間にとって豊かな物質生活を真の恩恵として蒙らしめるでありましょう。

彼岸の名称と字義の出所は経文の所説が根本となって起ったものでありますが、仏説梵網經のうちに「春分と秋分との両度には必ず七生の世の前から父母親族らを祭る」と説いてあります。

然し彼岸会という法会は日本において初めて行われ、聖徳太子が最初彼岸の中日に御先祖の御供養をなされたのが初まりといわれ、人皇45代聖武天皇の頃、南都に集まれる高僧の方々が、仏陀の教えを日常化の為、春秋2、8月が民家の農作業の手すきであるので、この好機を選んで仏參墓參をすすめられ、人道の実践、人間の幸福を自覚せしめられたという説もあり、推古朝の頃、聖徳太子によって端緒が開かれ、奈良朝に至って大成せられたものと思われます。今より9百年前人皇69代後朱雀天皇の時、彼岸会を1週間宮中においてお勤めになり、曆の上に彼岸を時節として記したともあります。

彼岸の真意はここにあり、物量化する現代社会に今一度相起すべき彼岸の行事とすべきものと存じます。(不備。時間内説明内容としておゆるし願います)

質疑応答

如来とは……如実より到来せし者、即ち正しい覚り。真理をもって人々を済度する(守る)仏を号して如来と呼ぶ。

一般に、釈迦牟尼仏如来、阿弥陀如来の尊称。

菩薩とは……六波羅蜜を行じ、体得して大慈大悲心を起して、人々を利益し(人々の苦を救う)仏の法輪(教え)を現世の人々にひろめる人を菩薩と呼ぶ。

よく人々を助ける人の為になることを菩薩行という。

出席報告

本日の出席	会 員 数	69名	欠 席 者	皆川君、阿部(公)君、安藤君、張君、早坂(源)君、早坂(徳)君、飯白君、石川君、玉城君、上林君、風間君、黒谷君、嶺岸君、三井(徹)君、森田君、中江君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(伊)、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、鷺田君、内山君、鈴木(弥)君、高橋(良)君、手塚君、上野君、渡会君
	出 席 数	38名		
	出 席 率	55.07%		

前回の出席	前回出席率	75.36%	メ ー ク ア ッ プ	阿部(襄) - 山形北 R.C 笹原君 - 仙台 R.C 佐藤(友)君 - 温海 R.C 半田君、五十嵐(三)君、黒谷君、高橋(耕)君 中江君、中野(清)君、高橋(正)君、金沢君 一鶴岡西 R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	91.30%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 958 号 1978. 5. 23 (火) (晴) No.45

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 清野千栄子さんよりお便り
7. 財団について
8. 東京国際大会報告
9. 出 席 報 告
10. 点 鐘

迎 田 稔 君
 佐 藤 忠 君
 張 紹 淵 君
 鈴 木 弥 一 郎 君
 内 山 喜 一 君
 安 藤 定 助 君

■ ビジター紹介

半田 茂 弥 君 (石油配布)
笹 本 森 雄 君 (ホテル)
半田 勇 三 郎 君 (生命保険)
菅 原 幸 雄 君 (プレハブ建築)
井 上 彬 君 (建材販売)
加 藤 広 君 (電気工事)

鶴岡西R.C

■ スマイル

三 井 健 君 —— 銀座通りに鶏肉店を開店されました。

■ 会長報告

1. 米山功労者メダル送付の件

従来米山功労者の楯に代りメダルを贈呈する事になっておりましたが、メダルが完成しましたので、当クラブの米山功労者張紹淵君、故張生妹さんに贈呈致します。

2. 鹿児島西R.Cより礼状を頂きました

手紙の文面は下記の通りです。

国際ロータリー第273地区の年次大会に際し、友愛の心溢れるメッセージを賜わり、深い感銘をうけました。

鶴岡クラブと鹿児島西クラブが兄弟クラブの盟約を結んでから14年の間、両クラブ間の交流は年を重ねるにつれ、深くなりつつありますが、御説の通り固く結ばれた、このきずなを今後とも維持してゆきたいものと願っております。

今回の年次大会は当クラブの15周年記念事業の一部と思い、クラブ全会員一致して大会準備に取り組みましたが、当地区西田ガバナーその他の御指導のもとに、成功裡に無事終了した事を御報告申し上げることは、私共の喜びに堪えないところであります。

貴クラブからも遠路をいとわず、安藤定助君、三井徹君の御参加を頂きました事は兄弟クラブの証しとして、深く心に残るところであり、厚く御礼を申し上げます。

今回の大会を契機として、当クラブ員のロータリーに対する理解と信念もいよいよ深まり、奉仕活動も更に拡がってゆくものと期待し、念願しております。

鶴岡クラブと鹿児島クラブの結盟の縁は遠く百年の昔に、その源を発しておりロータリークラブとしての新しい形で結ばれておりますが、その願うところは、お互いに一つの心に帰すると思えます。

貴クラブが益々奉仕の精神により発展され、その御隆盛と、貴会員皆様の御健勝をお祈りし、鹿児島西クラブ会員91名の誠意と友愛の真心をこめて御挨拶申し上げます。

■ 幹事報告

1. 県立鶴岡盲学校の恒例に依る加茂水族館遠足が次の通り実施致しますので多数ご参加下さい。

と き 5月29日(月) 小雨決行

盲学校出発(バス) A.M 9:00

水族館着 A.M 11:30

水族館発(バス) P.M 2:45

盲学校着 P.M 3:15

携行品 昼食

2. 会報到着

(1) 台中港区 R.C (2) 山形 R.C (3) 山形西 R.C (4) 山形北 R.C
(5) 山形南 R.C (6) 石巻東 R.C

3. その他

(1) 当地区第4回 R.A.C 年次大会の大会記念誌
(2) 国際ロータリー財団1976~77年度の年次報告

4. 東京大会時、台中港区 R.C よりクラブ宛次の様なお土産物を頂戴致しました。

■ 東京国際大会報告

盛大な大変立派な大会でありましたという報告が張君、鈴木弥一郎君、安藤定

助君よりありました。

■ 創立20周年記念特別委員会

委員長	佐藤 忠君	
委員	三井 健君	石黒 慶之助君
委員	小池 繁治君	高橋 正太郎君
委員	小松 広穂君	森田 清治君
委員	中江 亮君	安藤 定助君
委員	佐藤 衛君	山口 篤之助君

■ 出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠席者	阿部(襄)君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、上林君、風間君、嶺岸君、斎藤(徳)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、鷺田君、笹原君、高橋(正)君、上野君、佐藤(元)君、吉野君、渡会君
	出席数	51名		
	出席率	75.00%		

前回の出席	前回出席率	55.07%	メイクアップ	阿部(公)君、安藤君、張君、早坂(源)君、嶺岸君、三井(徹)君、森田君、中江君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、内山君、鈴木(弥)君、上野君—東京大会 皆川君、石川君、黒谷君、鷺田君、高橋(良)君、手塚君—鶴岡西R.C
	修正出席数	61名		
	馳定出席率	88.41%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5 7 7 5

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 959 号 1978. 5. 30 (火) (小雨) No.46

本日のプログラム

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | |
| 2. ロータリーソング (手に手つないで) | |
| 3. ビジター紹介 | |
| 4. 会 長 報 告 | |
| 5. 幹 事 報 告 | |
| 6. 交換学生 木村日出夫君よりお便り | 迎 田 稔 君 |
| 7. 盲学校生徒の水族館見学について | 阿 部 襄 君 |
| 8. ローターアクトの会員増強について | 吉 野 勲 君 |
| 9. 特別教室の事について | 安 藤 定 助 君 |
| 10. 会員スピーチ (互助会について) | 川 村 徳 男 君 |
| 11. 出 席 報 告 | |
| 12. 点 鐘 | |

■ ビジター紹介

齋藤吉雄君（管材販売）— 鶴岡西R.C

■ 会長報告

第3日目午前、日本ベル・ハウエル株式会社社長清水長一氏の記念講演をききました。講師は27年前、日本から最初のロータリー財団奨学生として米国に留学し、現在は東京ロータリークラブの会員の方で講演はすべて英語であったので、私は同時通訳のレシーバーでできました。

「変革する社会と経営者の役割」と題した講演の内容
日本の経営の習慣について欧米との違いを詳細説明があった。

- 終身雇用制について
- 本社から子会社への社員の出向について
- 愛社精神について
- 親企業と下請企業の関係について
- 企業の意志決定のプロセスについて

これらの底にあるものは、相互信頼であり、ここにはロータリーの奉化の理想と合致するものを多く持っている。しかし近年これら日本の習慣も変化し、崩れつつあるので新しい信頼関係をつくり上げる必要に迫られている。相互理解のため橋渡しをすることがロータリアンの大きな役割りの一つであるので、ロータリアンの責任は重い。

■ 会員スピーチ（冠婚葬祭互助会について）

川村徳男君

冠婚葬祭互助会が誕生したのは、戦後間もない、昭和23年で丁度30年になります。互助会が提唱する相互扶助の精神、生活改善の趣旨は、戦後間もない頃の物資の欠乏、精神の荒廃の時代にあって、国民の新しい生活を求める欲求にもマッチして全国に広まってゆきました。人生の2大行事ともいわれる冠婚葬祭を助け合いによって安く便利に、しかも安心して行なわれるようにしようと

始めたのが、互助会の掛金制度なのです。

とかく結婚式や葬儀にはミエ、ムリ、ムダがつきもので、昔からお金のかかるものときめて、一時に多額の出費を強いられ、家計への圧迫をどうしようもないことのように、私どもは考えてまいりました。それが、僅か月々1,000円の掛金をしておくことにより、大勢の会員の相互扶助によって破格の費用で立派に冠婚葬祭が施行できるのです。「互助の精神」はそれに参加する人が多ければ多い程、立派な実を結びます。ですから、互助会制度は出来るだけ多くの人々から加入していただく必要があります。

通産大臣の許可を受けて運営されている互助会は全国に370の多きに達し、全国組織をつくり、又、保証株式会社も設立して、万一の場合の会員の保護に万全を期しております。

私どもの互助会は、設立されて満20年になり、庄内には酒田市にS50年8月、鶴岡市には昨年3月に開店し、社員は誠心誠意、会員のために尽すことをモットーにして、奉仕第一主義の社是をかかげて取り組んでおります。

「一人は万人のために、万人は一人のために」という助け合い、相互扶助の精神を鶴岡市の隅々まで広めたいものと思います。どうか皆様のご理解をいただきまして一人でも多くの人々に声を掛け、会員の増加にご援助下さるようお願い致します。

< 互助会とは ——— >

平和な社会と豊かな暮らしは人々の愛と協力によって築かれます。当会は県民が協力し、生活の改善を行なうことを目的として生まれました。冠婚においては、お二人の社会への門出に幸多かれと祝福し、又葬祭においては多年社会で活躍し、この世を去る故人に対し、追悼の意を表わすことは人間の義務でもあります。この人生に於ける最も大切な二大行事（冠婚）（葬祭）の儀式を盛大、かつ厳粛にしかも便利に行なうために生まれたものです。

出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠席者	阿部(公)君、飯白君、板垣(俊)君、玉城君、上林君、黒谷君、小池君、高橋(耕)君、三井(徹)君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(衛)君、笹原君、新穂君、高橋(良)君、富樫君、諸橋君、金沢君、佐藤(元)君、渡会君
	出席数	47名		
	出席率	69.12%		

前回の出席	前回出席率	75.00%	メイクアップ	斎藤(得)君一東京北 R.C 笹原君一仙台 R.C 石川君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、嶺岸君、鷺田君、上野君、佐藤(元)君、吉野君 一鶴岡西 R.C
	俱正出席数	62名		
	確定出席率	91.18%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

登山

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 960 号

1978. 6. 6 (火) (曇)

No.47

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター紹介
5. 会員及び奥様誕生祝 親睦活動委員会
6. 年間皆出席者表彰 出席委員会
7. 会長報告
8. 幹事報告
9. 20周年記念行事について 佐藤 忠君
10. 会員スピーチ (鶴岡R.C創立当時の思い出) 安藤 定助君
11. 出席報告
12. 点 鐘

■ ビジター紹介

半田 茂 弥 君 (石油 配布)	} 鶴岡西 R.C
五十嵐 正 雄 君 (旅 館)	
菅原 幸 雄 君 (プレハブ建築)	
五十嵐 卓 三 君 (仏 教)	
斎藤 吉 雄 君 (管 材 販 売)	
羽根田 正 吉 君 (建 築)	

■ 会員及び奥様誕生

<会員誕生> 阿部 襄君、張紹 淵君、石黒慶之助君
上林 一郎君、小野寺 清君、高橋良士君

<奥様誕生> 安藤美智子様 (定助) 金沢弘子様 (春雄)

■ 年間皆出席表彰

- 16年間皆出席 海東与藏君
- 9年間皆出席 手塚林治君
- 7年間皆出席 市川輝雄君、佐藤順治君
- 3年間皆出席 中野重次郎君
- 2年間皆出席 丹下誠四郎君
- 5月120%出席 張紹 淵君、小松広穂君、中江 亮君
- 5月100%出席 50名

■ 会長報告

1. 当クラブの創立は1959年(昭和34年)6月9日ですので丁度19年になります。本日はクラブ創立を記念して、チャーターメンバー安藤君のスピーチを予定しております。
2. 本日、今年度最後の定例理事会を開きましたが話し合った事柄の中から一、二ご報告申し上げます。
 - a) 5月23日に早坂源四郎君から又、本日上林一郎君から夫々長期療養のため、欠席したい旨届け出がありましたので理事会は、これを承認いたしました。
 - b) 6月20日(火)の例会は家族会のため、6月18日(日)に変更することといたしました。

■ 幹事報告

1. 例会の時刻、場所変更
 - (1) 新庄 R.C
6月2日の当クラブ例会を次の通り変更
と き 6月2日(金) P.M 4:00~
と ころ 猿羽根山
 - (2) 遊佐 R.C
6月13日の当クラブ例会は、竹の子会のため次の通り変更
と き 6月13日(火) P.M 6:30~

ところ 例会場 登録料 1,500円

2. 会報到着

(1) 東京R.C (2) 石巻R.C (3) 酒田R.C

3. 第6回クラブ協議会開催について

(1) と き 6月13日(火) 15:00~17:30 8:00~懇親会

(2) と ころ 山王閣

(3) 議 題 (イ) 年間活動報告 (ロ) 次年度委員長に引継 (ハ) 其の他

(4) 懇親会登録料 3,000円

(5) 出席義務者 現、次期名委員長

■ 会員スピーチ 鶴岡R.C創立当時の思い出 安藤定助君

1. 創立総会

昭和34年6月9日 P.M1:00~ 於 ひさごや

スポンサークラブ 山形R.C、山形西R.C

特別代表 安 斎 徹 君(山形R.C、元山大教授、地質学者)

所 属 地 区 国際ロータリー第350地区(東北、北海道)

ガ バ ナ ー 伊部政次郎君(札幌R.C)

創 立 順 位 地区内63番目、県内7番目

チャーターメンバー 阿部公一君、安藤定助君、海東与蔵君、斎藤栄作君、津田晋介君(以上現会員5名)

長谷川文清君、広瀬健吉君、今野六郎君、丸谷茂雄君、大野武夫君、田中正臣君、板垣清治君、河村秀一郎君、諏訪信一君、手塚林蔵君(以上退会者10名)

池内方平君、小花盛雄君、金井国之助君、荘司繁太郎君、広瀬謙次君、佐藤貞吾君(以上物故者6名)計21名

主たる来賓 山形R.C 竹田徳義君、長谷川吉内君、古沢久治郎君、岩淵増蔵君、尾原悦太郎君、

山形西R.C 高坂知甫君、阿部一郎君

上 山R.C 森本太郎君

村 山R.C 高梨与工門、伊藤四郎君、他2名

2. 当時の国内地区及び県内R.C

国内 第350地区(東北、北海道)……62R.C 2,439名

第355地区(東京、神奈川、千葉、山梨)…61R.C 2,593名

第360地区(静岡、岐阜、愛知)……49R.C 2,040名

第365地区(京都、和歌山、大阪、三重、福井)…37R.C 1,711名

第368地区(広島、岡山、鳥取、四国)…49R.C 1,994名

第370地区(九州)…40R.C 1,536名

県内 山 形R.C 25. 6.20創立 45名

上 山R.C 32. 6.21 " 22名

山形西R.C 32.12.5 " 30名

天 童R.C 33. 3.26 " 22名

米 沢R.C 33. 6.28 " 41名

村 山R.C 34. 3.10 " 22名

鶴岡R.C 34. 6. 9 " 21名
 寒河江R.C 34. 9.10 " 23名
 酒田R.C 34. 9.16 " 26名
 新庄R.C 34. 9.28 " 23名

3. 国旗、ロータリー旗、点鐘

創立のお祝いにスポンサークラブ山形R.C、山形西R.Cより贈られる。

4. クラブバナー

図案 齋藤 求君(当地出身画家)
 生地 塩瀬 染色 京都

5. 第1回例会

昭和34年6月16日(火) 出席者 21名中 19名 出席率 90.4%
 スマイル第1号として佐藤貞吾君(誕生祝)

6. 会員の増減

6月30日 諏訪信一君退会 20名
 7月7日 金井勝助君、酒井忠明君入会 22名
 7月14日 松木俠君、今間壯太郎君、大竹博君入会 25名
 11月24日 飯白祐吉君、鷺田克己君入会 27名
 12月24日 鈴木善作君入会 28名
 12月29日 佐藤寅之助君入会
 松木俠君…名譽会員 今野六郎君退会 27名
 1月15日 張紹淵君入会 28名
 1月19日 早坂源四郎君、佐藤仁三郎君、佐藤昇君、五十嵐三郎君、小池繁治君、菅原主純君、谷口晴敏君、三浦岩治郎君、三井徹君入会 36名

7. 家族会

第1回 10月6日 夫人14名出席
 クリスマス 12月24日 於喜久知ホール(歩きまじょうパーティー)
 R.I 創立 2月23日

8. 地区大会の思い出

9. チャーターナイトの思い出

■ 出席報告

本日の出席	会員数	67名	欠席者	皆川君、阿部(公)君、市川君、玉城君、三浦君、中野(重)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、丹下君、高橋(正)君、諸橋君、金沢君、佐藤(元)君、渡会君
	出席数	52名		
	出席率	77.61%		

前回の出席	前回出席率	69.12%	メア トッ クラブ	小池君、佐藤(衛)君一天童R.C 笹原君一 仙台R.C 板垣(俊)君、玉城君、黒谷君、 高橋(耕)君、三井(徹)君、中野(清)君、新穂 君、富樫君、金沢君、佐藤(元)一鶴岡西R.C
	修正出席数	60名		
	確定出席率	88.24%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

登 山

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 - 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 5775

会 長	上 野 三 郎
幹 事	佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 961 号

1978. 6. 13 (火) (雨)

No.48

本 日 の プ ロ グ ラ ム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それでこそロータリー)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 親睦家族会について
7. ゲストスピーチ <コミュニティーについて>
8. 出 席 報 告
9. 点 鐘

安藤定助君

鶴岡市長 白井重磨氏

■ ビジター紹介

齋藤吉雄君(管材販売) } 鶴岡西R.C
大川俊一君(海上保険) }

■ 会長報告

1. 昨日、大きな地震がありました。皆様、自宅か事務所などで被害がなかったでしょうか。

ニュースによると、死者、負傷者が多数出た。宮城県を中心に電気、ガス、通信、交通関係で大きな支障が出ているようですが、早い回復を願って居ります。

2. 早坂源四郎会員が去る6月9日荘内病院で胃潰瘍の手術をうけられました。先程、高橋正太郎君の話によると、順調以上に順調な経過で、すでにご家族と喧嘩をする位元気で居られるとのことでは何よりと思います。

たゞご本人の希望もあって、20日頃までは面会謝絶にしてあるようですのでお含み願います。

■ 幹事報告

1. 会報到着

(1) 寒河江R.C (2) 酒田東R.C

2. 認証状伝達の案内

第265地区 彦根南(仮) ロータリークラブ

とき 昭和53年6月26日(月) 12:00~

ところ 彦根エースレーン 彦根市小泉町 百貨卸団地

登録料 会員 10,000円 ご家族 8,000円

■ 親睦家族会について

親睦委員 安藤定助君

6月18日(日)の家族会の出席者が少数のため、親睦委員として苦慮しているところです。本日の例会が実施するか、中止するか賛否をとらせて頂きます。

中止多数のため、来る6月18日(日)の家族会は誠に残念ですが中止と決定
 します。

■ ゲスト・スピーチ <コミュニティーについて>

鶴岡市長 白井重麿氏

1. 先日上京したさい、当市出身の中島さんから鶴岡市の天神まつりは他地区と比べて賑かさがなく非常に面白くない。それはサーカス、その他の催し物がなく、祭も一日限りとあって盛り上がりもなく淋しい祭だ、特にサーカスがかゝらないのは市長のせいだと話しておりましたが、その席に市長が出席しているとは知らずに話していたと思いますが、サーカスをかけないのは決して市長のせいではなく、実はサーカス小屋でさゝいな事から喧嘩がはじまり警察から中止命令がだされ、それ以来サーカスがかゝらないのです。
2. 当会員である元商工会議所専務理事であった海東君と話合った事がありますが、どうも鶴岡は殿様商法だ「ツケで買うお客さんには安く」「現金で買うお客さんには高く」そして現金で買うお客さんを自分のお客さんにしようとうばいあう習慣がある殿様商法が悪いように云われていますが、はたしてこのような殿様商法が本当に悪いのだろうか。最近、はなはだ疑問に思っている。
3. 各地区に公民館がありますが、公民館に市職員が来て一日仕事をする場所と云うことでなく、公民館に補助金も予算化されておりますのでコミュニティー・センターとして地域住民の会合や住民の住みよい町造りの為に大いに活用して頂きたい。

■ 出席報告

本出 日の 席	会 員 数	67名	欠 席 者	飯白君、五十嵐(三)君、風間君、中野(清)君 板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤 (衛)君、鷺田君、笹原君、丹下君、迎田君、 富樫君、諸橋君、吉野君
	出 席 数	52名		
	出 席 率	77.61%		
前出 回 の 席	前回出席率	77.61%	メ ア ー ツ ク ブ	佐藤(友)君一立川R・C 皆川君、市川君、玉城君、丹下君、金沢君、 佐藤(元)君一鶴岡西R・C
	修正出席数	59名		
	確定出席率	88.06%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

登山

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 上野三郎
幹事 佐藤順治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 962 号

1978.6.20 (火) (晴)

No.49

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (手に手つないで)
3. ビジター・ゲスト紹介
4. バナーの紹介 斎藤栄作君
5. 会長報告
6. 阿部襄君に記念品贈呈
7. 幹事報告
8. ゲスト・スピーチ <庭造りの基礎知識> 佐藤茂右工門氏
9. 出席報告
10. 点 鐘

■ ビジター紹介

渡部 晃雄 君 (仏 教) 本間儀左工門君 (観光協会) — 温海 R.C
旅河 正美 君 (弁 護 士) — 藤沢 R.C
林 権之助君 (電気器具販売) 栗本 敏直 君 (家具販売) }
佐藤 拓 君 (内 科) 羽根田 正吉 君 (建 築) } 鶴岡西 R.C

■ 会長報告

1. 去る6月13日午後3時から、山王プラザに於て、今年度最終回第6回目のクラブ協議会を開きました。今年度の活動実績を省みて、次期に引き継ぐべきものは、引き継ぐと同時に、来年度の活動計画立案の下準備のため、約2時間半協議が行われました。従来は現委員長だけの協議会をやり、終わってから次年度委員長の協議会をするという風に時間をずらして2つの会合を開いておりました。

今回は次期会長の発案で新旧委員長が一緒になって協議会を開いてみましたが、この方が時間も多少短縮され、新旧の引き継ぎもスムーズに出来たように思いました。

2. 分区内新旧会長、幹事会が6月18日(日)湯野浜亀屋ホテルで小池分区代理、五十嵐次期分区代理を迎えて分区内9クラブから30数名が参加して開かれました。
3. ご承知のように去る4月29日春の叙勲の受章者が発表され、当クラブの阿部襄先生が勲三等旭日中授章、受章の栄誉をうけられました。同じクラブのメンバーとして私達にとっても大変嬉しいことであり、何らかの形で祝意をあらわしたいと思っておりました。同じクラブのこととして、お許し願って、卒直に申しますが、理事会でも何度か話題になり、別に親睦活動委員会の中にも企画があったようであります。当然クラブとして祝賀会をもって、お祝いすべしという話も少なくなかったのでありますが、おききしますと、松山町でも又大学関係でも夫々会を持たれたということですし、何より先生のお人柄から忖度して、余りおおげさにすることは、お気持ちの上で負担をかけるのではないかということから、クラブとしては、本日、例会の席上、ささやかですが、記念品をお贈りして、私達の気持ちをあらわすことにいたしました。

私から紹介申し上げるまでもないことですが、先生は東北大学理学部ご卒業後、昭和24年山形大学農学部教授にご就任、昭和48年に退官されて、現在は山形大学名誉教授でいらっしゃいます。先生は動物生態学の研究、特に貝の進化の研究に多くの功績を残され「貝の科学」など多くの著書を持たれ、高山樗牛

賞、茂吉文化賞を受章されました。現在はご専門の研究活動のかたわら自宅を開放して地元の小・中・高校生の教育、指導に当たっておられます。

今回の受章理由に、ロータリーが直接関係ありませんが、日頃先生の奉仕活動を陰ながら拝見しますと、奉仕とはこうしてするものかと教えられるところが沢山ございます。先生のような方とクラブを同じく出来ることは大変誇りに思いますし、今回の受章も本当に嬉しく、心からお慶び申し上げます。会員一同のお祝いの気持ちを受けて頂ければ幸いです。一同拍手をもってこの栄誉をたたえたいと思います。

■ 幹事報告

1. 例会場所、時間の変更

(1) 八幡R.C

7月1日の例会は竹の子会のため、次の通り変更

(イ) と き 7月1日(土) P.M7:00点鐘

(ロ) ところ 升田公民館

(ハ) 登録料 3,000円

(2) 立川R.C

6月29日(木)の例会は当クラブ創立記念日のため、次の通り変更

(イ) と き 6月29日(木) P.M6:00点鐘

(ロ) ところ 庄内ドライブイン

(ハ) 登録料 3,000円

(3) 鶴岡西R.C

6月30日(金)の例会は本年度最終例会並びにクラブ協議会のため、次の通り変更

(イ) と き 6月30日(金) P.M6:00点鐘

(ロ) ところ ホテル ゆ ら

(ハ) 登録料 3,500円

(4) 温海R.C

6月26日(月)の例会は次の通り変更

(イ) と き 6月26日(月) P.M6:00点鐘

(ロ) ところ 滝の屋旅館

(ハ) 登録料 3,000円

2. 第268地区年次大会のご案内

と き 11月13日(月)～15日(水)

ところ 宝塚大劇場(宝塚ファミリーランド内)

登録料 会員、家族とも 10,000円

ホストクラブ 宝塚R.C

コホストクラブ 西宮R.C

仮申込期日 6月30日必着

3. 会報到着

- (1) 山形R.C (2) 山形西R.C (3) 山形北R.C (4) 山形南R.C
(5) 能代R.C (6) 村上R.C (7) 石巻東R.C

■ ゲスト・スピーチ <庭造りの基礎知識> 佐藤茂右工門氏

庭づくりの基本

1. 環境に順応すること。
2. 自然の山水のよいところの急所をその庭へ無理がなく納まるように取り入れること。
3. 先輩のすぐれた構想や手法を御手本として参考にすること。
4. 注文主の希望を充分にくみとって、それを庭づくりに反映させること。
5. 最後に自分の創作的デザインを大いに発揮すべきこと。

以上が庭づくりの基本的な心得で、これは現代造園設計上の要諦ともいえると思います。

■ 出席報告

本日の出席	会員数	67名	欠席者	早坂(徳)君、半田君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、黒谷君、三井(徹)君、中江君、佐藤(昇)君、佐藤(正)君、笹原君、高橋(良)君、山口君、諸橋君
	出席数	53名		
	出席率	79.10%		
前回の出席	前回出席率	77.61%	メモクアッブ	迎田君—天童R.C 笹原君、風間君—仙台R.C 飯白君、五十嵐(三)君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、鷺田君、丹下君、富樫君、吉野一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	97.01%		



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

登 山

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 963 号

1978. 6. 27 (火) (雨)

No.50

JAPAN

本 日 の プ ロ グ ラ ム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. ビジター紹介
4. 会 長 報 告
会長退任のご挨拶
5. 幹 事 報 告
6. 幹事退任のご挨拶
1. 臨 時 総 会
8. 出 席 報 告
9. 点 鐘

■ ビジター紹介

井上 彬君 (建材販売)	阿部 光男君 (塗	装)	} 鶴岡西 R.C
大川 俊一君 (海上保険)	佐藤 拓君 (内	科)	
齋藤 良兼君 (寿 司)	佐藤五右工門君 (請	負)	} 温海 R.C
成 沢 文太郎君 (普通銀行)			

■ 会長報告 <会長退任のご挨拶>

無我夢中で漸くここに辿り着いたというのが只今の実感です。何もなかったようで、改めて一年間の会報を読み返してみると、むしろ多彩といってよい程、いろんな活動や行事がありました。この一年間に5人の交換学生を送ったり、迎えたりしたこと、533地区からのインターアクトチーム受入れに協力したこと、金峰少年自然の家で小学生の宿泊訓練を主催したこと、インターアクト指導者講習会と庄内分区合同例会の開催、東京大会への参加、台中港区 R.C への統盟訪問、ローターアクト会員がハワイ親善研修旅行に参加したこと等々、これらを無事やりとげることが出来ました。

又毎週の例会は S.A.A 親睦活動委員会の細かい配慮のおかげで和らかな雰囲気の中で続けることが出来たこと、すばらしい会報を残すことが出来たこと、そしてバランスのとれた充実したプログラムを持つことが出来たこと。これらは、ひとえに関係された皆様方のおかげによるもので深く感謝申し上げます。

冒頭、無我夢中といいましたが、そのときは大真面目でやったことで今考えると、よくまあやったもんだと思うこともあります。昨年9月6人のメンバーで「規定研究委員会」をつくって、中江君にばう大な資料を作ってもらい、40項目に及ぶ R.I 審議会の審議結果を1ヶ月余りかけて、1項目ずつチェックいたしました。R.I の審議結果に対して鶴岡クラブは賛成か、反対かを検討するのが、この委員会の目的でした。そしてこの委員会で出した結論は「R.I の審議結果に反対しない」というたったこれだけのことでしたが、R.I の規定審議会のメンバーであり、その檜舞台で勇敢な発言をされた早坂 P.G がわが委員会のメンバーの一人であったことと併せて、恐らく他クラブで例がない程、真面目に手続きを踏んだことは、将来クラブの語り草になるかも知れません。

今年は山大学生蔡慶隆君が米山記念奨学生に採用されたことは喜ばしいことでしたが、同時に7~8年前同じ米山記念奨学生であった頼俊雄君が、その後山大から東北大の博士コースを卒えて昨年8月に別の財団の奨助でアメリカに留学して微生物の研究を続けることになったという、その後の消息と、昔クラブから米山財団に推せんをうけたことへの感謝の気持ちを阿部襄君に託して伝えられたことは、本当に嬉しいことであります。

この一年間誠に至らない会長でしたが、三井副会長はじめ理事役員の方々、それに各委員会の皆様にご協力頂いて、なんとか今日を迎えることが出来ましたこと、心から御礼を申し上げます。特に佐藤幹事には年令の違いを超えて、助けて頂いたことには改めて深く感謝申し上げます。

以上御礼だけを申し上げて、退任のご挨拶といたします。

■ 幹事報告

1. 例会、時間、場所の変更

- (1) 酒田 R.C 6月23日の当クラブ例会は、年度末懇親会兼交換学生送別会開催のため、次の通り変更

と き 6月28日(水) P.M6:00

ところ 中国飯店(中町清水屋前)

- (2) 酒田東 R.C 7月6日の当クラブ例会は、クラブ協議会及び第1例会開催のため、次の通り変更

と き 7月6日(木) P.M4:00

ところ 湯の浜 満光園

- (3) 船引 R.C 7月1日の当クラブ例会を次の通り変更

と き 7月5日(水) 12:30~13:30

ところ 福島県田村郡船引郡大字北鹿又字沼ノ下
自動車電機工業(株)福島工場

2. 事務局移転

- (1) 東京北 R.C 当クラブ事務局6月22日より次の通り変更

東京都台東区東上野1-8-8 中島ビル 201号室 TEL 833-4288-9

3. 会報到着

- (1) 本荘 R.C (2) 小国 R.C

<幹事退任のご挨拶>

幹事退任のご挨拶を申し上げます。短いようでも随分長く感じられた一年間も、本例会で終りとなりました。この任期中、会員の皆様には適格なご指導と、ご協力、ご友情を賜わりまして誠に有難く厚くお礼を申し上げます。

振り返って見ますと就任当初果たして無事勤め上げることが出来るか、どうか誠に疑問でありましたが、前幹事中江亮君のご指導よろしきに加えて、ロータリーに精通され、しかもとても緻密な頭脳の主持であります上野会長の温情に支えられ、漸くここ迄辿り着いた次第でございます。年こそ違い、良い親父と取り組んで本当に良かったと、つくづく感じておる次第であります。

任期中は皆様のご友情に甘え、無理なお願いや又、失礼な事なども随分沢山あった事と思いますが、深くお詫びを申し上げます。私と致しましても職務とは云え、無我夢中でやった事でございますので悪しからずご寛容下さいますよう切にお願い申し上げます。私今になって感じていることは「幹事をして良かったなあ」という事でありませぬ。それは幹事として或る程度勉強はしなければなりません、誠に生意気のようにすけれども、それなりにロータリーの仕組みや、ロータリーの何たるかを、おぼろげ乍ら感じるようになった事でありませぬ。最近皆様方の中にも「幹事はいやだ」とか、とかく幹事を敬遠される声がちらほら聞こえるのですが、それは余り良い考え方とは申されなと思います。

未だ幹事をお務めしない方は成るべく早いうちに幹事を勤められ、或る程度ロータリーを勉強し、ロータリーの面白味を満喫されますようお勧めしたい心境であります。この「面白味を満喫する」ということは、もう二度と幹事を務

める必要がないんだという安心感に通じることだと思われます。幸いにして次期幹事の山口君は優秀な方でございまして、私の任期中に果たし得なかった点を補うに余りある立派な成果を挙げて呉れるものと確信致しております。私同様よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、もう一言申し上げたいと思います。幹事とは舞台上言うならば裏方のような存在だと思ひます。実はその裏方の又裏方さんとも申しまししょうか、クラブ運営の最も大きな力になっておられるのが事務局の山下女史であります。この女史の功績は誠に大なるものがありました。私がここ迄大きなボロを出さないで来られたことについて、女史のご協力を忘れることは出来ません。茲に改めて厚くお礼を申し上げます。

私次年度は無位無官ではありますが、私は私なりに少くとも出席率だけは従来通り 100% を堅持して行きたいと考えております。

以上皆様のご協力とご友情に対しまして満腔の感謝とお礼を申し上げまして甚だ粗辞ではありますが退任のご挨拶といたします。有難うございました。

臨時総会

例会の一部を臨時総会に切替えて、年会費の改訂について協議した。提案要旨次の通り

- 現在の年会費103,000円は2年前に改訂されたものであり、このうち3,000円は東東大会分担金で次年度からはなくなる。次年度の年会費を1万円増額して11万円に願ひしたい。増額理由は食事が1食100円値上りになること、(年間約5,000円)と地区分担金が3,000円増額されることである。
- クラブ創立20周年記念事業費として1人2万円分担については、さきに佐藤委員長より願ひしたが、これとは別に当日の式典登録料も一緒にしてもらった方が好都合であるとの声もあるので、理事会で話し合つて、式典に参加、不参加に拘らず1人当たり1万円を含めて、分担金3万円を提案申し上げる。
- 分担金の納入時期も年会費と合わせて半額ずつ7月、1月に納入することを提案する。

以上について採決の結果原案通り決定した。

出席報告

本日の出席	会員数	67名	欠	阿部(公)君、半田君、五十嵐(三)君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、黒谷君、小池君、嶺岸君、森田君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(正)君、鷺田君、笹原君、新穂君、内山君、高橋(良)君、谷口君、津田君、手塚君、富樫君、諸橋君、金沢君
	出席数	43名	席	
	出席率	64.18%	者	
前回の出席	前回出席率	79.10%	メア	笹原君一仙台 R.C 迎田君一天童 R.C 中江君一酒田 R.C 板垣(俊)君、玉城君、風間君、黒谷君、三井(徹)君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	61名	1ッ	
	確定出席率	91.04%	クラブ	